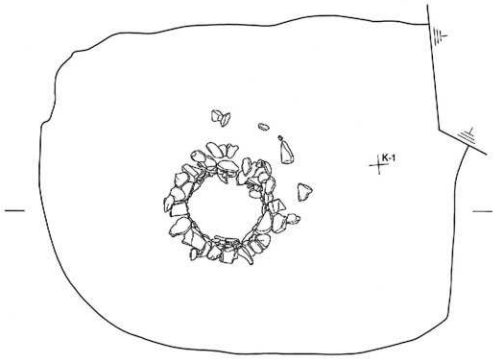
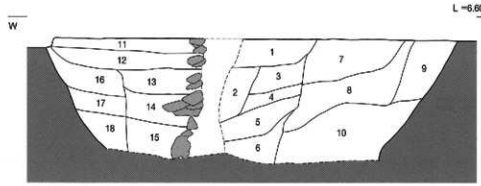




1 暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト
2 暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト
3 黄褐色（2.5Y5/3）シルト
4 オリーブ褐色（2.5Y4/4）シルト
5 黄褐色（2.5Y5/3）シルト
6 オリーブ褐色（2.5Y4/4）シルト
7 暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト
8 黄褐色（2.5Y5/3）シルト
9 にぶい黄色（2.5Y6/4）シルト
10 黄褐色（2.5Y5/4）シルト
11 暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト
12 暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト
13 オリーブ褐色（2.5Y4/4）シルト
14 オリーブ褐色（2.5Y4/4）シルト
15 オリーブ褐色（2.5Y4/3）シルト
16 黄褐色（2.5Y5/3）シルト
17 黄褐色（2.5Y5/3）シルト
18 にぶい黄色（2.5Y6/3）シルト

0 2m

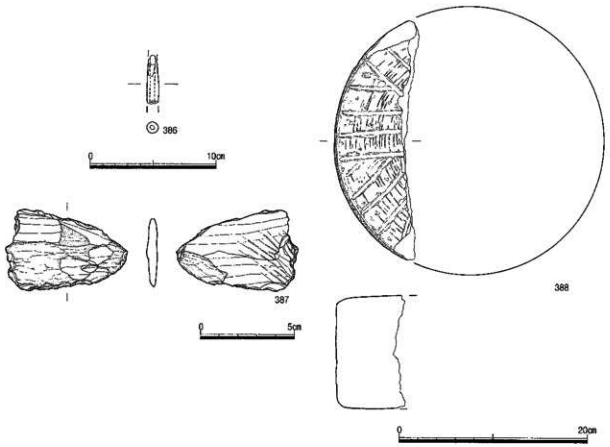
第215図　SE1001　平・断面図

⑤井戸

井戸（SE1001）（第215・216図）

検出場所　4区　γ－Ⅳ・J、K－20およびγ－Ⅴ・J、K－1グリッド

形態・規模　掘り方の平面形状は、東西方向に長軸をもつ隅丸方形である。長軸4.56m×短軸3.54m、深度は1.30mである。中央部に石積みによる楕円形の井筒が残存する。井筒の長軸0.8m×短軸0.68mで



第216図　SE1001　出土遺物

ある。

土層　暗灰黄色、黄褐色のシルトなどを18層に細分した。

遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　386は土錘である。387は打製石庖丁の破片か。388は石臼の破片である。

時期　近世と考えられる。

井戸（SE1002）（第217～221図）

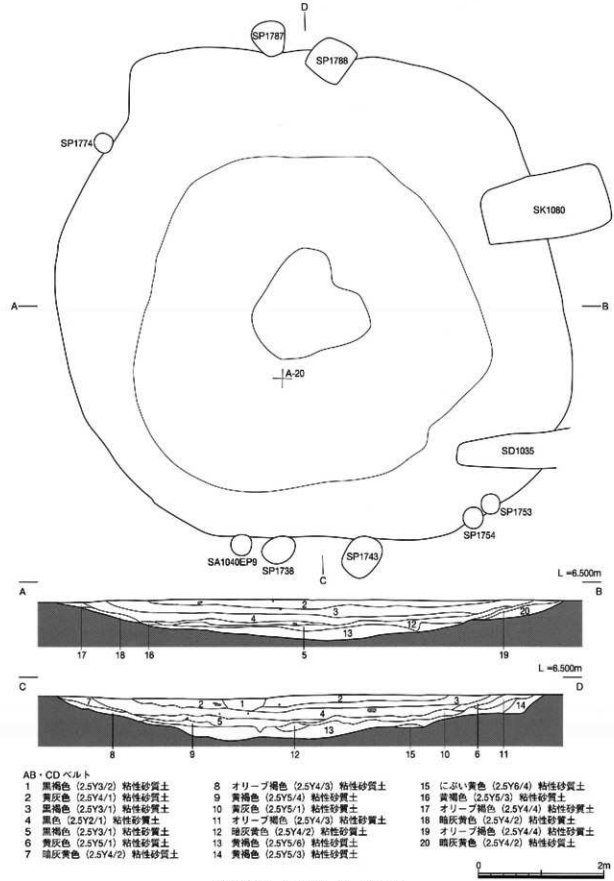
検出場所　6区　γ－Ⅳ・T－19、20およびδ－Ⅳ・A－19、20、B－19、20グリッド

形態・規模　平面形状は、ほぼ円形であるが、北西部に張り出し部分をもつ。長軸8.04m×短軸7.74m、深度は0.70mである。

土層　黒褐色、黄褐色の粘性砂質土などを20層に細分した。

遺物出土状況　遺物は遺構中央部から北側で出土しているが、明確な集中部は見られない。垂直分布では、上半部において大部分の遺物が出土しており、遺構が埋没する過程で混入した遺物と考えられる。弥生時代後期の遺物と古墳時代後期の遺物が出土している。弥生時代の遺物は広範囲に分布しているのに対し、古墳時代の遺物は、遺構中央部の狭い範囲に集中している。

出土遺物　389～395は壺である。396、397は甕である。398は鉢の底部破片である。399は高杯の口縁部破片である。400、401は石鏃である。402、403はスクレイパーである。404はサヌカイト剥片である。

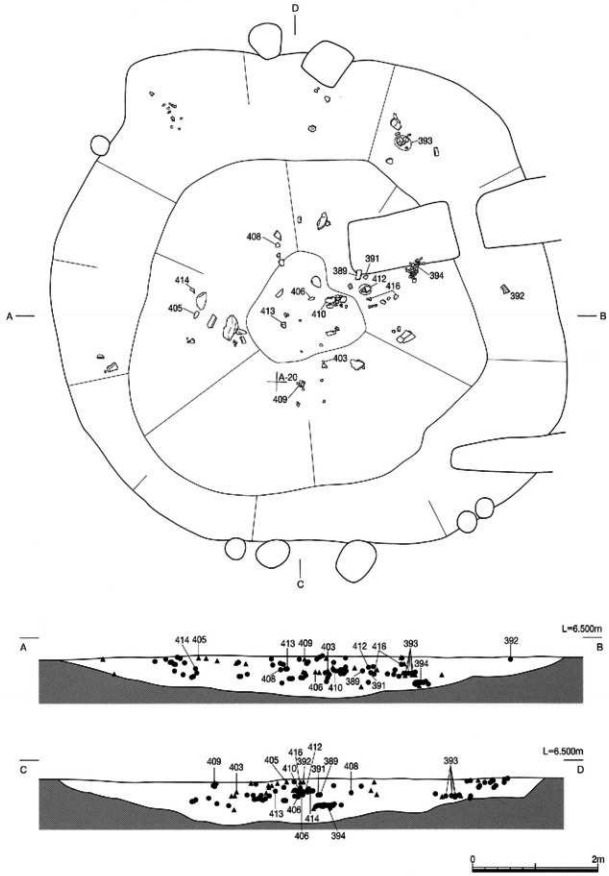


AB・CDベルト

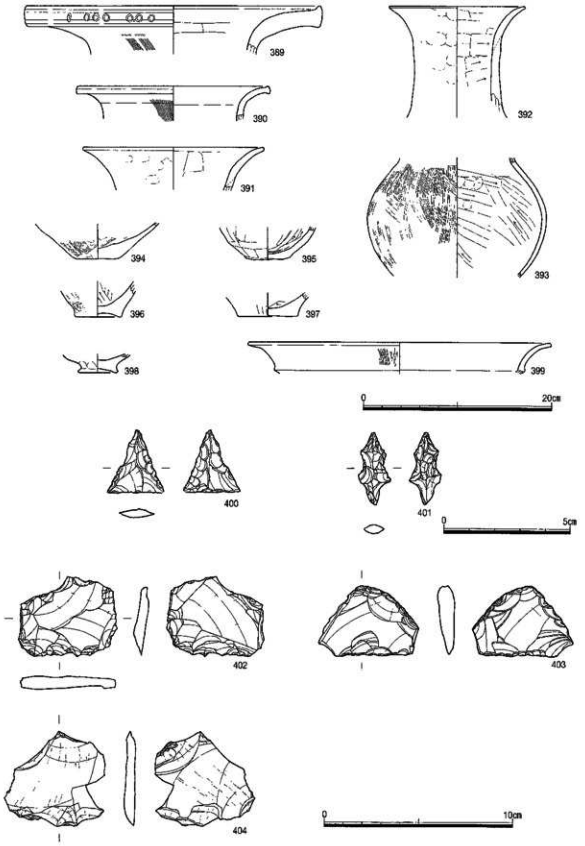
1 黒褐色 (2.5Y3/2) 粘性砂質土
2 黄灰色 (2.5Y4/1) 粘性砂質土
3 黒褐色 (2.5Y3/1) 粘性砂質土
4 黒色 (2.5Y2/1) 粘性砂質土
5 黒褐色 (2.5Y3/1) 粘性砂質土
6 黄灰色 (2.5Y5/1) 粘性砂質土
7 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 粘性砂質土
8 オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 粘性砂質土
9 黄褐色 (2.5Y5/4) 粘性砂質土
10 黄灰色 (2.5Y5/1) 粘性砂質土
11 オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 粘性砂質土
12 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 粘性砂質土
13 黄褐色 (2.5Y5/6) 粘性砂質土
14 黄褐色 (2.5Y5/3) 粘性砂質土
15 にぶい黄色 (2.5Y6/4) 粘性砂質土
16 黄褐色 (2.5Y5/3) 粘性砂質土
17 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 粘性砂質土
18 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 粘性砂質土
19 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 粘性砂質土
20 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 粘性砂質土

0 2m

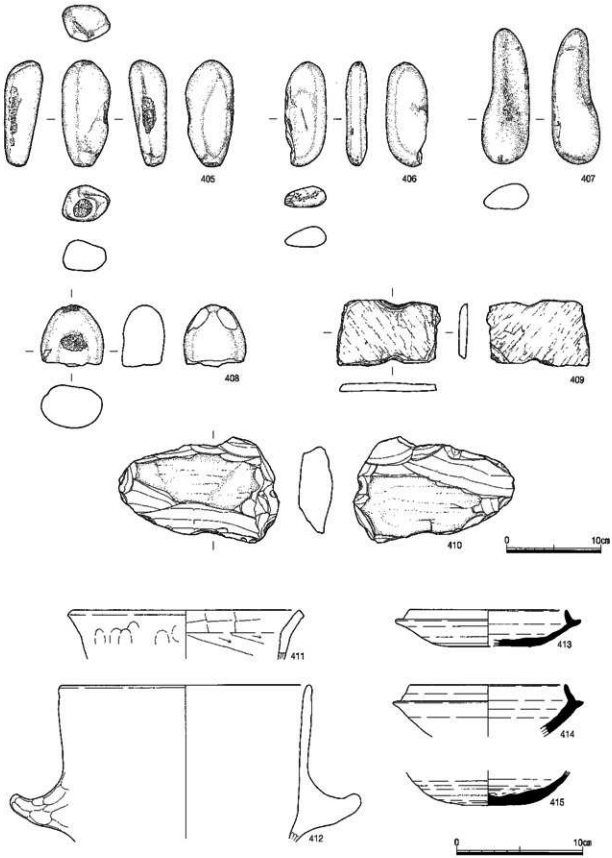
第217図　SE1002　平・断面図



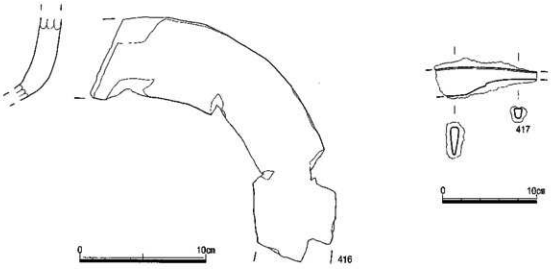
第218図　SE1002　遺物出土状況図



第219図　SE1002　出土遺物(1)



第220図　SE1002　出土遺物(2)



第221図　SE1002　出土遺物(3)

405～408は敲石である。409、410は石錘である。411は土師器の甕である。412は土師器の甑である。413～415は須恵器の杯身である。416は瓦の破片である。417は鉄製品の刀子の破片である。

時期　弥生時代後期と古墳時代後期（TK43併行期）の遺物が混在する。弥生時代後期の遺構の上に古墳時代後期の遺構が重複したものと考えられる。

井戸（SE1003）（第222・223図）

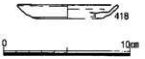
検出場所　7区　δ－Ⅳ・P、Q－18グリッド

形態・規模　調査区北壁に位置し、大部分が調査区外に位置するため、平面形状は不明である。長軸1.30m×短軸0.85mである。

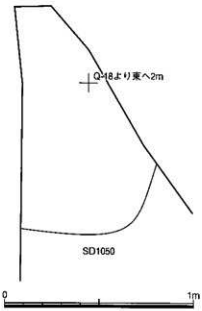
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　418は土師質土器皿の小破片である。

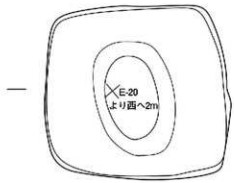
時期　中世と考えられる。

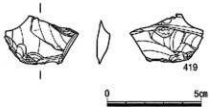


第223図　SE1003　出土遺物

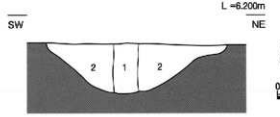


第222図　SE1003　平面図





第225図　SK1005　出土遺物



第224図　SK1005　平・断面図

⑥土坑

土坑（SK1005）（第224・225図）

検出場所　2区　β－Ⅳ・D、E－19グリッド

形態・規模　平面形状はN39°Eに長軸をもつ正方形に近い長方形を呈する。長軸0.96m×短軸0.92m、深度は0.26mである。

土層　灰黄色のシルトを2層に細分した。

遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　419はサヌカイト製のスクレイパーである。

時期　時期は不明であるが、弥生時代の可能性が高い。

土坑（SK1006）（第226～228図）

検出場所　2区　β－Ⅳ・E－18、19グリッド

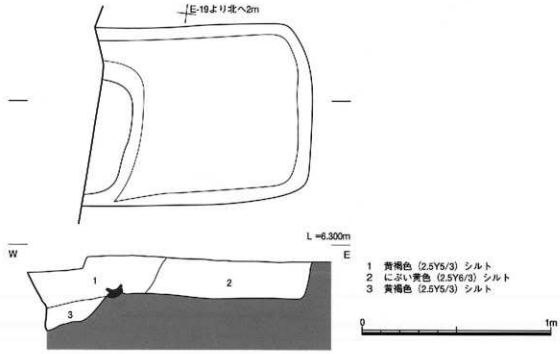
形態・規模　平面形状はN84°Eに長軸をもつ長方形を呈するが、西端は調査区外に位置する。長軸1.15m（残存値）×短軸0.94m、深度は0.34mである。

土層　黄褐色、にぶい黄色のシルトを3層に細分した。

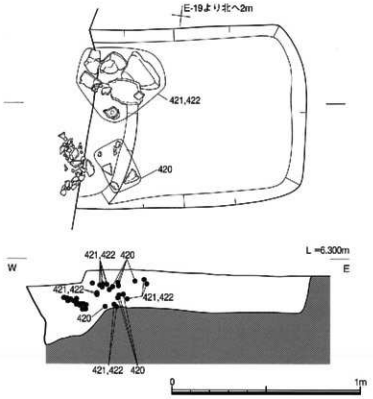
遺物出土状況　遺物は遺構の西側の1層中より、まとまって出土した。

出土遺物　420～422は壺である。

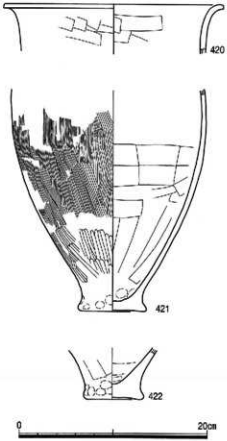
時期　弥生時代中期前半と考えられる。



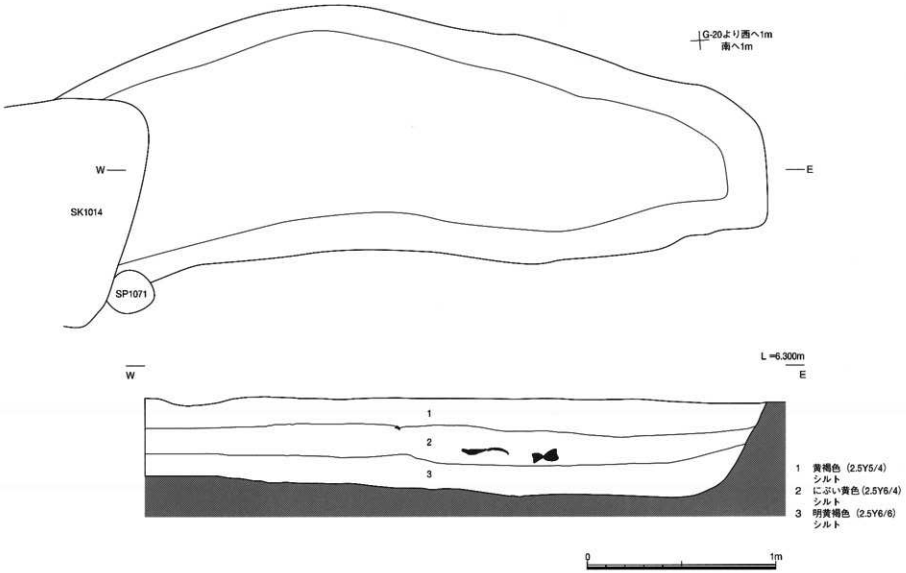
第226図 SK1006 平・断面図



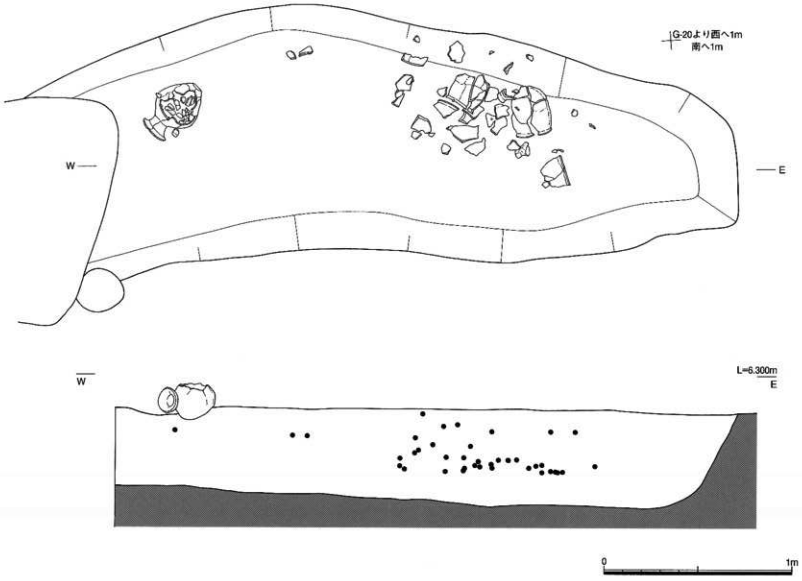
第227図 SK1006 遺物出土状況図



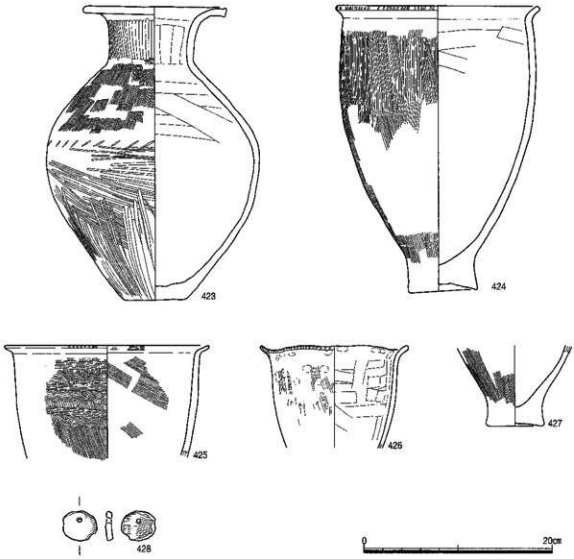
第228図 SK1006 出土遺物



第229図　SK1015　平・断面図



第230図　SK1015　遺物出土状況図



第231図　SK1015　出土遺物

土坑（SK1015）（第229～231図）

検出場所　2区　β－Ⅳ・F－19グリッド

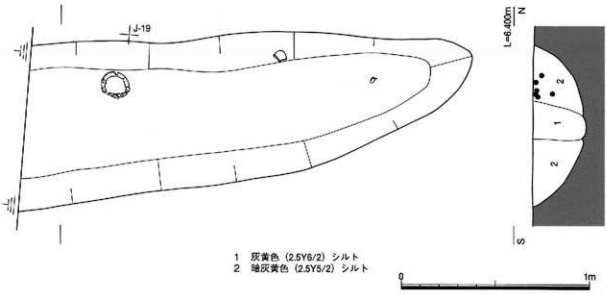
形態・規模　平面形状は、N87°Wを長軸とした長楕円形であるが、西端はSK1014に切られている。長軸3.77m（残存値）×短軸1.28m、深度は0.51mである。

土層　黄褐色、にぶい黄色、明黄褐色のシルトを3層に細分した。

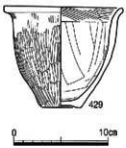
遺物出土状況　遺物は東西2ヶ所にまとまって出土した。西側には遺構検出面直上において、ほぼ完形の壺が、口縁部を南西方向に横転した状態で出土。東側は破片が集中した状態であるが、垂直分布では上下に幅が見られる。

出土遺物　423は壺である。424～427は甕である。428は土器片を加工した紡錘車である。

時期　弥生時代中期前半と考えられる。



第232図　SK1021　遺物出土状況図・断面図



第233図　SK1021　出土遺物

土坑（SK1021）（第232・233図）

検出場所　2区　β－Ⅳ・Ⅰ－18、19およびJ－19グリッド

形態・規模　平面形状は、N77° Eを長軸とした長楕円形であるが、西端は調査区外に位置する。長軸2.40m（残存値）×短軸0.86m、深度は0.28mである。

土層　灰黄色、暗灰黄色のシルトを2層に細分した。

遺物出土状況　遺物は、ほぼ遺構検出面の直下で出土。甕の口縁部が上向きの状態で出土した。

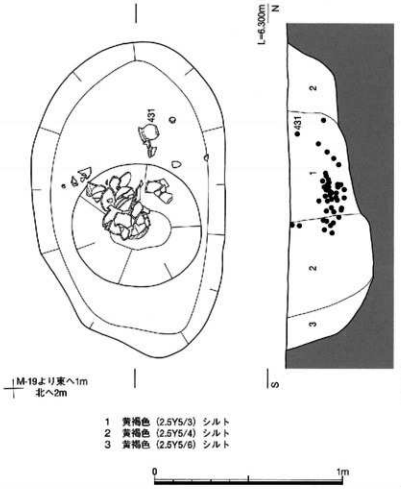
出土遺物　429は甕である。

時期　弥生時代中期と考えられる。

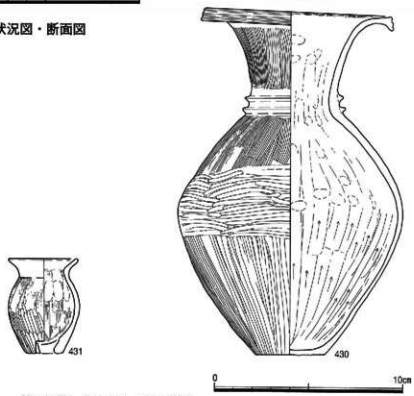
土坑（SK1025）（第234・235図）

検出場所　3区　β－Ⅳ・M－19グリッド

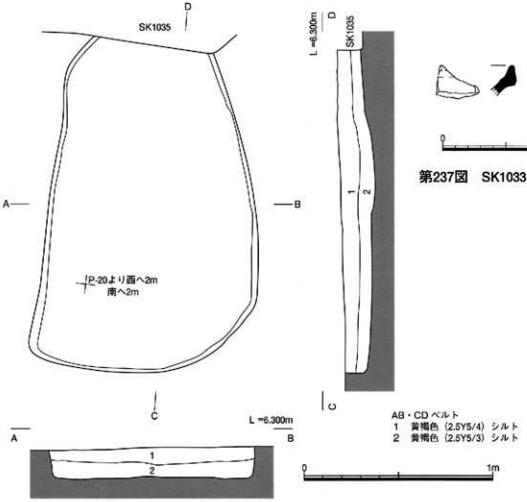
形態・規模　平面形状は、N 4° Wに長軸をもつ長楕円である。長軸1.66m×短軸1.03m、深度は0.45mである。



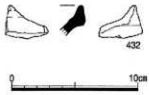
第234図　SK1025　遺物出土状況図・断面図



第235図　SK1025　出土遺物



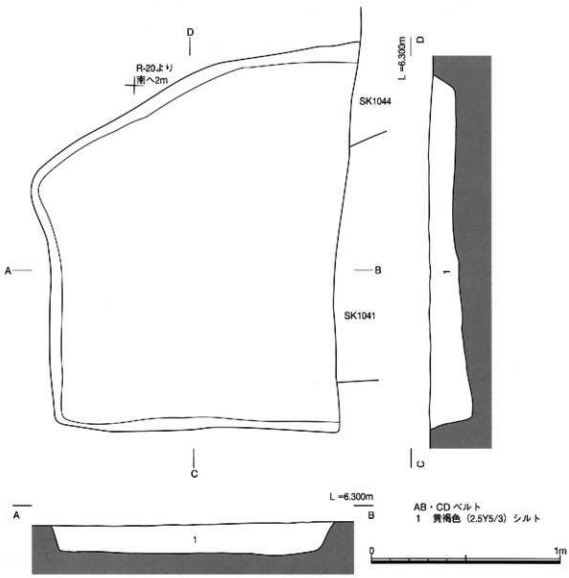
第236図　SK1033　平・断面図



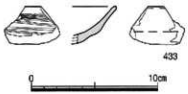
第237図　SK1033　出土遺物

土層　黄褐色のシルトを３層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構中央部でまとまって出土した。
出土遺物　430は壺である。431は小型の壺で、底部に穿孔がある。口縁部を西に向け、水平の状態で出土したものである。
時期　弥生時代中期後半と考えられる。

土坑（SK1033）（第236・237図）
検出場所　３区　β－Ⅳ・Ｏ－19グリッド
形態・規模　平面形状は、Ｎ４°Ｗに長軸をもつ隅丸長方形である。北端はSK1035に切られている。長軸1.75m（残存値）×短軸1.14m、深度は0.18mである。
土層　黄褐色のシルトを２層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　432は東播系捏鉢の口縁部小破片である。
時期　13世紀前半と推測される。



第238図　SK1040　平・断面図



第239図　SK1040　出土遺物

土坑（SK1040）（第238・239図）

検出場所　3区　β－Ⅳ・Q－19、20グリッド

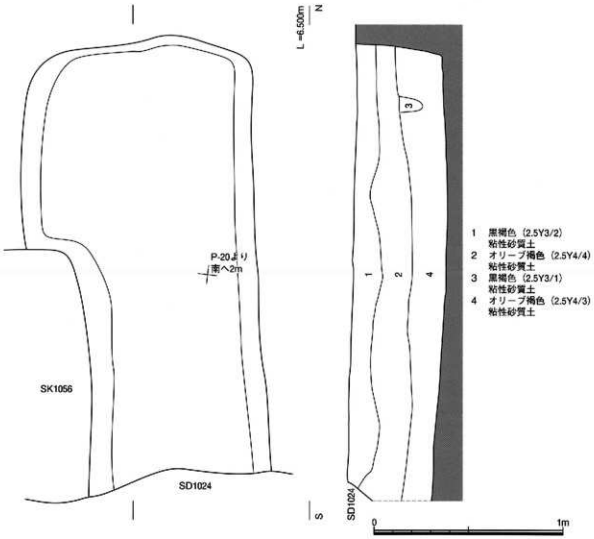
形態・規模　平面形状は、N 3° Wに長軸をもつ台形で、西側を上底とする。西側はSK1041、SK1044を切る。長軸2.03m×短軸1.66m、深度は0.23mである。

土層　黄褐色のシルトによる単一層である。

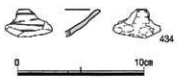
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　433は瓦器椀の口縁部小破片である。

時期　中世と考えられる。



第240図　SK1055　平・断面図



第241図　SK1055　出土遺物

土坑（SK1055）（第240・241図）

検出場所　5区　ヶ－Ⅳ・O－19、20グリッド

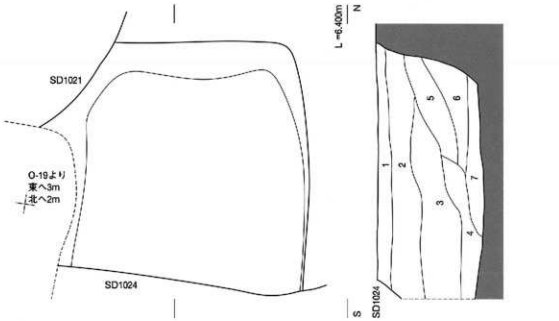
形態・規模　平面形状は、N10° Wを長軸とした隅丸長方形である。西側はSK1056に、南側はSD1024に切られる。長軸2.26m（残存値）×短軸1.28m、深度は0.48mである。

土層　黒褐色、オリーブ褐色の粘性砂質土を4層に細分した。

遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　434は瓦器椀の口縁部小破片である。

時期　中世と考えられる。



1 にぶい黄褐色（10YR4/3）粘性砂質土
2 灰黄褐色（10YR4/2）粘性砂質土
3 褐色（10YR4/4）粘性砂質土
4 褐色（10YR4/6）粘性砂質土
5 オリーブ褐色（2.5Y4/4）粘性砂質土
6 オリーブ褐色（2.5Y4/3）粘性砂質土
7 オリーブ褐色（2.5Y4/6）粘性砂質土

0 1m

第242図　SK1056　平・断面図

第243図　SK1056　出土遺物

土坑（SK1056）（第242・243図）

検出場所　5区　γ－Ⅳ・O－19グリッド

形態・規模　西側をSD1021に、南側をSD1024に切られているため、平面形状は不明である。長軸1.40m（残存値）×短軸1.34m（残存値）、深度は0.55mである。

土層　にぶい黄色、灰黄褐色などの粘性砂質土を7層に細分した。

遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　435は瓦器椀の口縁部小破片である。

時期　中世と考えられる。

土坑（SK1058）（第244・245図）

検出場所　5区　γ－Ⅳ・O－19グリッド

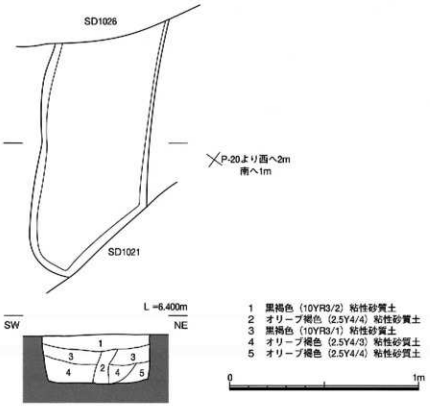
形態・規模　北西側をSD1026に、南東側をSD1021に切られているが、N34°Wを軸とした隅丸長方形であると考えられる。長軸1.20m（残存値）×短軸0.56m、深度は0.25mである。

土層　黒褐色、オリーブ褐色などの粘性砂質土を5層に細分した。

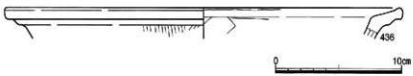
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　436は土師質土器の鍋の口縁部破片である。

時期　13世紀と考えられる。



第244図　SK1058　平・断面図



第245図　SK1058　出土遺物

土坑（SK1073）（第246・247図）

検出場所　6区　ヶ－Ⅳ・R、S－18グリッド

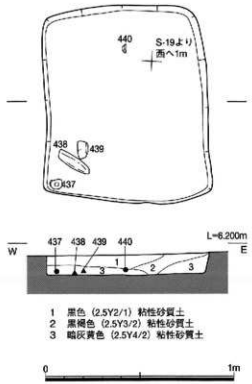
形態・規模　平面形状は、N 3° Wに長軸をもつ隅丸方形である。長軸1.04m×短軸0.87m、深度は0.11mである。

土層　黒色、黒褐色、暗灰黄色の粘性砂質土を3層に細分した。

遺物出土状況　遺物は南西部で、遺構の底面直上の3層から出土した。

出土遺物　437は弥生土器の甕の底部である。438は敲石である。側面に擦痕がある。439は台石の破片か。440は白磁碗C期Ⅳ類の口縁部小破片である。

時期　12世紀前半と考えられる。



第246図　SK1073　遺物出土状況図・断面図

土坑（SK1077）（第248・249図）

検出場所　6区　ヶ－Ⅳ・T－18グリッド

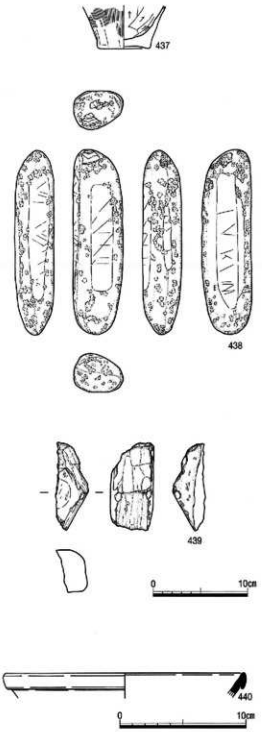
形態・規模　平面形状は、N15° Wに長軸をもつ楕円形である。長軸1.15m×短軸0.77m、深度は0.11mである。

土層　黒褐色の粘性砂質土による単一層である。

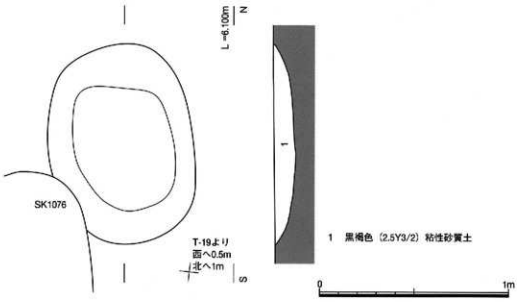
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　441は瓦器椀の底部破片である。底部内面のミガキが平行線状に入る。和泉型瓦器椀Ⅲ期か。

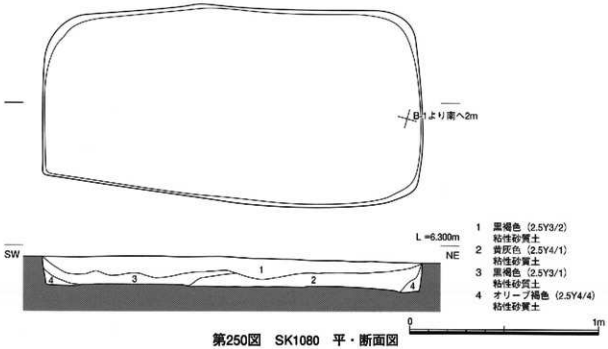
時期　13世紀前半と考えられる。



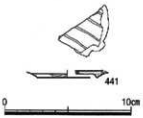
第247図　SK1073　出土遺物



第248図 SK1077 平・断面図



第250図 SK1080 平・断面図



第249図 SK1077 出土遺物

第251図 SK1080 出土遺物

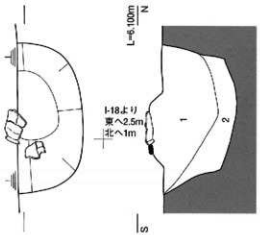
土坑（SK1080）（第250・251図）
検出場所　6区　δ－Ⅳ・A－20およびδ－Ⅴ・A－1グリッド
形態・規模　平面形状は、N78° Eに長軸をもつ隅丸長方形である。長軸2.00m×短軸1.04m、深度は0.16mである。
土層　黒褐色、黄灰色、オリーブ褐色の粘性砂質土を4層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　442は東播系捏鉢の口縁部破片である。443は和泉型瓦器椀である。
時期　13世紀前半と考えられる。

土坑（SK1099）（第267図）
検出場所　7区　δ－Ⅳ・II、I－18グリッド
形態・規模　平面形状は、遺構の西側の大部分が調査区外に位置するため不明である。長軸2.00m（残存値）×短軸0.66m（残存値）、深度は0.32mである。
土層　オリーブ褐色の粘性砂質土を2層に細分した。
遺物出土状況　遺構の中央部南よりで、壺が口縁部を北東方向に横転した状態で出土した。
出土遺物　SM1003の土器455と接合したため、SM1003の項に記載した。
時期　弥生時代中期前半と考えられる。

土坑（SK1100）（第252・253図）
検出場所　7区　δ－Ⅳ・I－18グリッド
形態・規模　平面形状は、遺構の西半分が調査区外に位置するため不明であるが、正方位の南北方向を長軸とする楕円形と推測される。長軸0.80m（残存値）×短軸0.35m（残存値）、深度は0.40mである。
土層　黒褐色、オリーブ褐色、暗灰黄色の粘性砂質土を4層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構検出面よりも上層から出土した。
出土遺物　444は鉢である。
時期　弥生時代後期と考えられる。

土坑（SK1108）（第254・255図）
検出場所　7区　δ－Ⅳ・L－19グリッド
形態・規模　平面形状は、正方位の南北方向を長軸とする不整形な楕円形である。長軸1.17m×短軸1.05m、深度は0.25mである。
土層　暗灰黄色、オリーブ褐色の粘性砂質土を3層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　445は壺の口縁部破片である。
時期　弥生時代中期と考えられる。

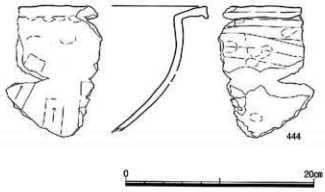
土坑（SK1110）（第256・257図）
検出場所　7区　δ－Ⅳ・M－19グリッド



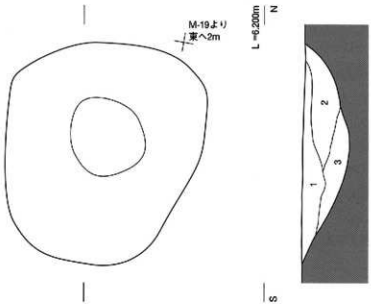
1　オリーブ褐色（2.5Y4/3）粘性砂質土
2　オリーブ褐色（2.5Y4/4）粘性砂質土

0　1m

第252図　SK1100　遺物出土状況図・断面図



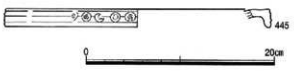
第253図　SK1100　出土遺物



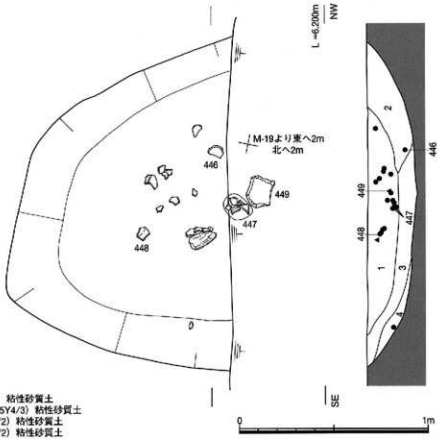
1　暗灰黄色（2.5Y4/2）粘性砂質土
2　オリーブ褐色（2.5Y4/3）粘性砂質土
3　オリーブ褐色（2.5Y4/4）粘性砂質土

0　1m

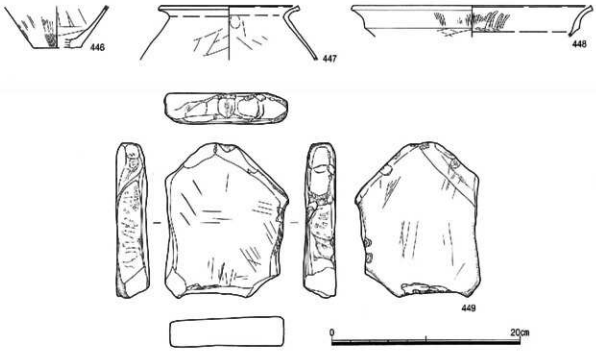
第254図　SK1108　平・断面図



第255図　SK1108　出土遺物



第256図　SK1110　遺物出土状況図・断面図



第257図　SK1110　出土遺物

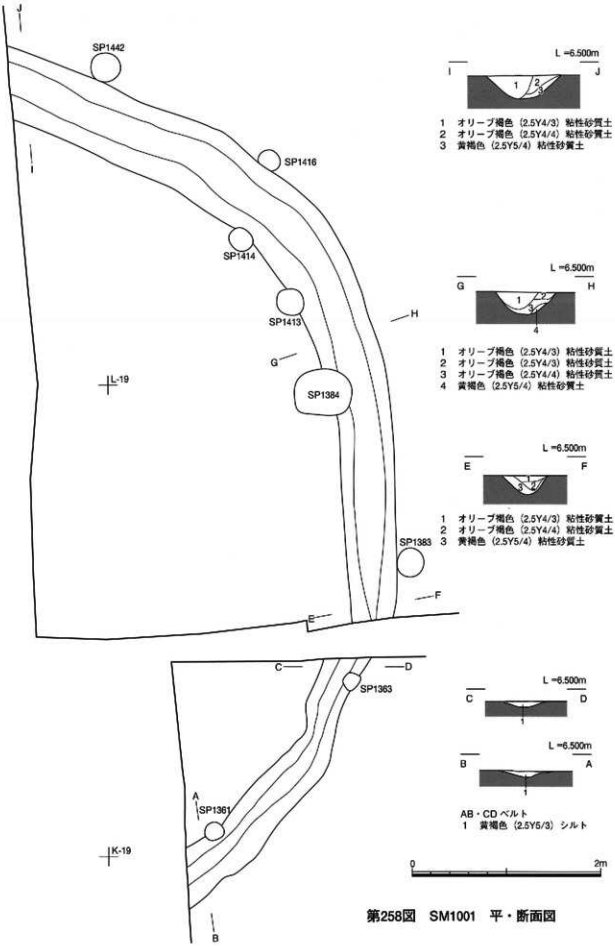
形態・規模　平面形状は、北半分が調査区外に位置するため不明であるが、N62° Eを長軸とする不整形な楕円形と考えられる。長軸1.76m（残存値）×短軸1.19m（残存値）、深度は0.26mである。
土層　黒褐色、オリーブ褐色などの粘性砂質土を4層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構の中央部から出土した。垂直分布では、大部分が1層からの出土であることがわかる。
出土遺物　446、447は甕である。448は高杯である。449は砥石である。
時期　弥生時代後期と考えられる。

⑦墳墓

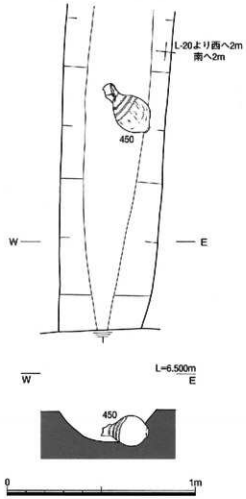
円形周溝墓（SM1001）（第258～260図）
検出場所　4区・5区γ－Ⅳ・J、K－19およびL－18、19グリッド
規模・断面形態　周溝の西半分は調査区外に位置する。残存する延長距離は10.50mである。最大幅0.97m、深さ0.24mを測る。周溝の外周の直径は10～11mと推定される。陸橋部は調査区外に位置すると考えられる。主体部は未検出であるため、後世の削平により消滅したものと考えられる。断面形状は皿形または逆二等辺三角形である。
土層　オリーブ褐色、黄褐色などの粘性砂質土を1～4層に細分した。
遺物出土状況　ほぼ完形の壺が、口縁部を北西方向に横転した状態で出土した。
出土遺物　450は壺である。
時期　弥生時代中期前半と考えられる。

円形周溝墓（SM1002）（第261～264図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・R－19、P、Q、R、S－20およびγ－Ⅴ・P、Q－1、S－1グリッド
規模・断面形態　周溝の東半分は調査区外に位置する。残存する延長距離は15.35mである。最大幅1.50m、深さ0.90mを測る。周溝の外側は直径は約12m、内側は約9.9mと推定される。ほぼ正円形を呈し、南西部において周溝が途切れている。陸橋部幅は1.7mである。主体部は未検出であるため、後世の削平により消滅したものと考えられる。また、周溝の内側では、同時期の遺構や遺物は検出されなかったため、「単独埋葬」と推定される。断面形状は逆三角形および逆台形である。
土層　オリーブ褐色、黄褐色の粘性砂質土を13層に細分した。
遺物出土状況　遺物は散漫に分布する。ほぼ完形の壺が、口縁部を南東方向に横転した状態で出土した。
出土遺物　451は壺である。452は石鏃である。453は石錘である。454は打製石庖丁の未製品である。
時期　弥生時代中期前半と考えられる。

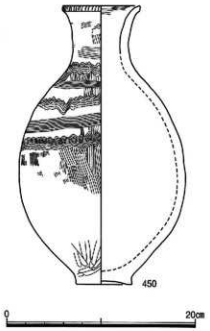
方形周溝墓（SM1003）（第265・266・268図）
検出場所　7区　δ－Ⅳ・H－18、19、I－18、19、20およびJ－18、19グリッド
規模・断面形態　直線状の周溝4条で構成されるが、西側のED4は大部分が調査区外に位置する。残存する延長距離はそれぞれ、5.30m（ED1）、5.40m（ED2）、6.70m（ED3）、1.20m（ED4）である。最大幅は1.40m（ED1）、1.65m（ED2）、1.10m（ED3）、0.65m（ED4）である。深さは0.61m（ED1）、0.53m（ED2）、0.39m（ED3）、0.09m（ED4）を測る。断面形状は逆蒲鉾形および逆二等辺三角形である。



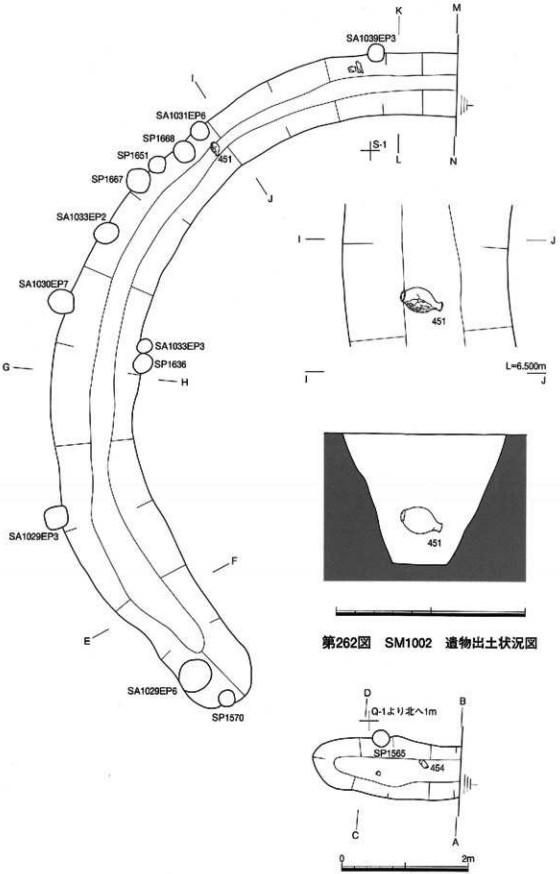
第258図　SM1001　平・断面図



第259図　SM1001　遺物出土状況図

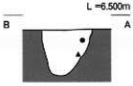


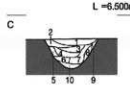
第260図　SM1001　出土遺物



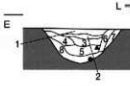
第262図　SM1002　遺物出土状況図

第261図　SM1002　平面図

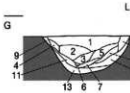




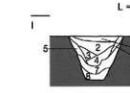
1 暗オリーブ褐色 (2.5Y3/3) 粘性砂質土
2 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 砂質土
3 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 砂質土
4 オリーブ褐色 (2.5Y4/6) 砂質土
5 オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 粘性砂質土
6 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 粘性砂質土
7 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 粘性砂質土
8 オリーブ褐色 (2.5Y4/6) 砂質土
9 黄灰色 (2.5Y4/1) 粘性砂質土
10 黄褐色 (2.5Y5/4) 粘性砂質土



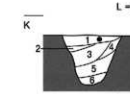
1 暗オリーブ褐色 (2.5Y3/3) 粘性砂質土
2 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 粘性砂質土
3 オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 粘性砂質土
4 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 粘性砂質土
5 暗オリーブ褐色 (2.5Y3/3) 粘性砂質土
6 オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 粘性砂質土
7 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 粘性砂質土
8 オリーブ褐色 (2.5Y4/6) 粘性砂質土



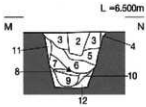
1 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 粘性砂質土
2 オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 砂質土
3 暗オリーブ褐色 (2.5Y3/3) 粘性砂質土
4 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 砂質土
5 暗オリーブ褐色 (2.5Y3/3) 砂質土
6 オリーブ褐色 (2.5Y4/6) 砂質土
7 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 粘性砂質土
8 オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 粘性砂質土
9 黄褐色 (2.5Y5/4) 砂質土
10 黄褐色 (2.5Y5/4) 砂質土
11 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 砂質土
12 黄褐色 (2.5Y5/4) 粘性砂質土
13 オリーブ褐色 (2.5Y4/6) 粘性砂質土



1 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 砂質土
2 オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 粘性砂質土
3 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 砂質土
4 オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 粘性砂質土
5 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 粘性砂質土
6 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 粘性砂質土
7 オリーブ褐色 (2.5Y4/6) 粘性砂質土
8 黄褐色 (2.5Y5/4) 粘性砂質土

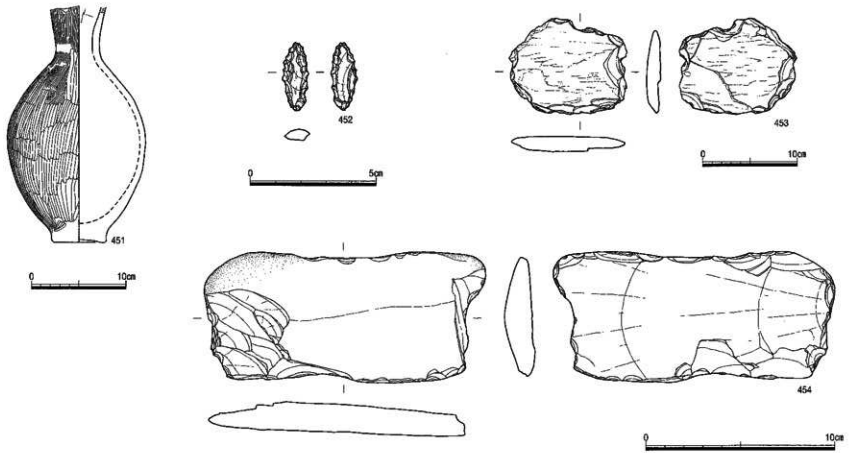


1 オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 粘性砂質土
2 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 砂質土
3 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 粘性砂質土
4 オリーブ褐色 (2.5Y4/6) 粘性砂質土
5 黄褐色 (2.5Y5/4) 粘性砂質土
6 黄褐色 (2.5Y5/6) 粘性砂質土

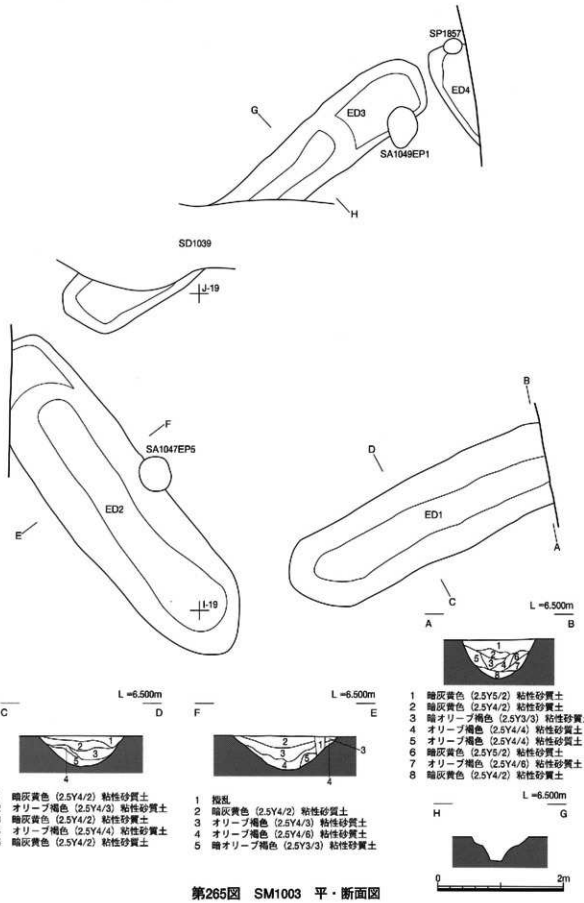


1 耕作土
2 黒褐色 (2.5Y3/2) 粘性砂質土 (SP)
3 黄褐色 (2.5Y5/3) 粘性砂質土
4 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 粘性砂質土
5 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 粘性砂質土
6 オリーブ褐色 (2.5Y4/6) 粘性砂質土
7 黄褐色 (2.5Y5/6) 粘性砂質土
8 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 粘性砂質土
9 オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 粘性砂質土
10 オリーブ褐色 (2.5Y4/6) 粘性砂質土
11 オリーブ褐色 (2.5Y4/4) 粘性砂質土
12 黄褐色 (2.5Y5/6) 粘性砂質土

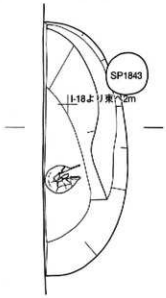
第263図　SM1002　断面図

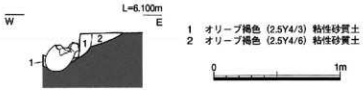


第264図　SM1002　出土遺物

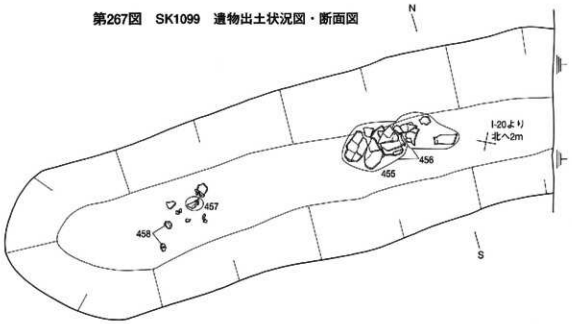


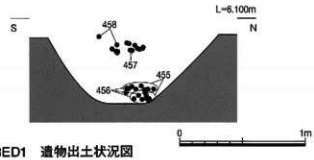
第265図　SM1003　平・断面図



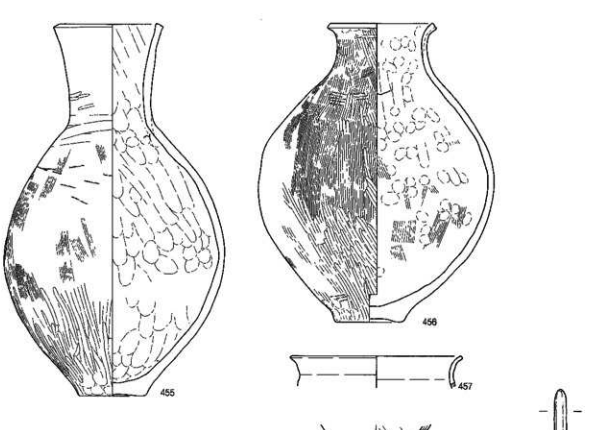


第267図　SK1099　遺物出土状況図・断面図





第266図　SM1003ED1　遺物出土状況図



第268図　SM1003・SK1099　出土遺物

土層　暗灰黄色、オリーブ褐色などの粘性砂質土を８層に細分した。

遺物出土状況　ED1出土の土器とSK1099出土の土器に接合関係があるため、同頁に図示した。ED1の遺物は、東西２ヶ所にまとまりを持つ。垂直分布図により、西側のまとまりは上層に、東側は底面直上の下層に分布することがわかる。

出土遺物　455、456は壺である。457、458は甕である。459は直接この遺構とは関連しないが、覆土に含まれていた旧日本軍が使用した三十年式小銃弾と考えられる。

時期　弥生時代中期前半と考えられる。

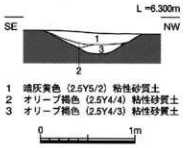
方形周溝墓（SM1004）（第269～271図）

検出場所　７区　δ－Ⅳ・H－18、19およびI－19グリッド

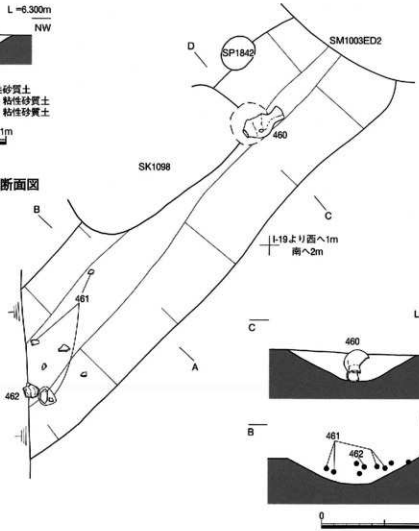
規模・断面形態　N45°Eを軸に南西から北東方向に延びる。残存する延長距離は3.60mである。最大幅1.10m、深さ0.26mを測る。断面形状は浅い逆二等辺三角形である。

土層　暗灰黄色、オリーブ褐色の粘性砂質土を３層に細分した。

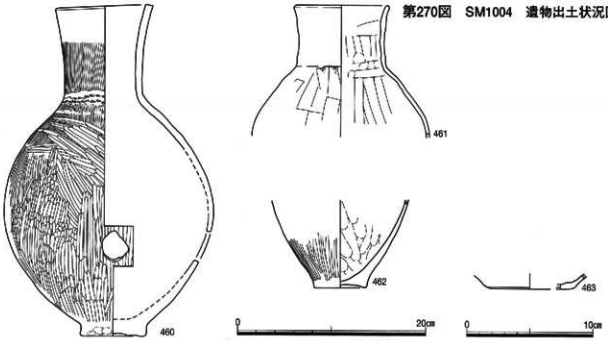
遺物出土状況　遺構の北東部で、ほぼ完形の壺が口縁部を南東方向にやや下向きの状態で出土した。南



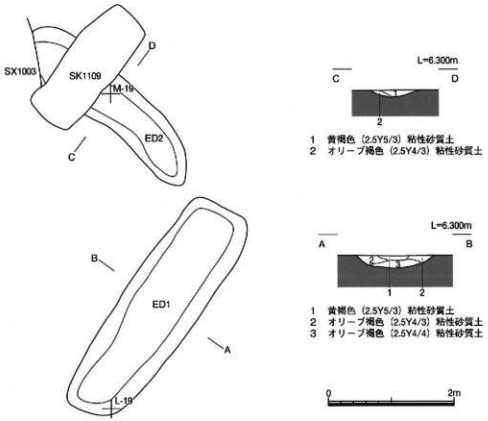
第269図　SM1004　断面図



第270図　SM1004　遺物出土状況図



第271図　SM1004　出土遺物



第272図　SM1005　平・断面図

西側では破片がまとまって出土した。垂直分布図では上層に分布することがわかる。

出土遺物　460、461は壺である。462は甕である。463は土師器の皿である。

時期　弥生時代中期前半と考えられる。

方形周溝墓（SM1005）（第272図）

検出場所　7区　δ－Ⅳ・K－18、19、L－18、19およびM－18、19グリッド

規模・断面形態　直線状の周溝2条で構成される。ED1はN36°Eを軸とした長方形で、北西側のED2はN52°Wを軸としているが、SK1109とSX1003に切られる。残存する延長距離はそれぞれ、3.90m（ED1）、3.20m（ED2）である。最大幅は1.20m（ED1）、0.90m（ED2）である。深さは0.20m（ED1）、0.11m（ED2）を測る。断面形状は皿形である。

土層　暗灰黄色、オリーブ褐色などの粘性砂質土を8層に細分した。

遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　図化できる遺物は出土していない。

時期　同一遺構面の遺構の時期を考慮すると、弥生時代中期と推測される。

⑧柱穴

柱穴（SP1002）（第273・274図）

検出場所　1区　α－Ⅳ・S－19グリッド

形態・規模　平面形状は、南東から北西方向に長軸をもつ隅丸の二等辺三角形である。長軸0.38m×短軸0.27m、深度は0.20mである。

土層　オリーブ褐色、黄褐色のシルトを2層に細分した。

遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　464は白磁碗C期Ⅳ類の口縁部破片である。

時期　12世紀前半と考えられる。

柱穴（SP1016）（第275～277図）

検出場所　1区　α－Ⅳ・T－19グリッド

形態・規模　平面形状は、南西から北東方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.42m×短軸0.36m、深度は0.13mである。

土層　にぶい黄色のシルトを2層に細分した。

遺物出土状況　同一個体の甕の破片が、遺構の全体から出土している。断面から、2層の上面に沿って出土していることがわかる。

出土遺物　465は甕である。

時期　弥生時代前期後半と考えられる。

柱穴（SP1023）（第278・279図）

検出場所　1区　β－Ⅳ・A－19グリッド

形態・規模　平面形状は、南北方向に長軸をもつ隅丸方形で、南側をSK1001に切られる。長軸0.55m（残存値）×短軸0.50m、深度は0.12mである。

土層　灰黄色のシルトによる単一層である。

遺物出土状況　遺物は遺構の中央部で、まとまって出土した。

出土遺物　466は土師器の甕である。

時期　古代から中世と考えられる。

柱穴（SP1073）（第280・281図）

検出場所　2区　β－Ⅳ・G－18グリッド

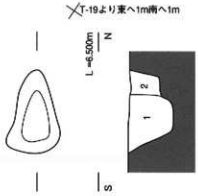
形態・規模　西半分が調査区外に位置するため、平面形状は半円形を呈する。長軸0.33m×短軸0.17m（残存値）、深度は0.22mである。

土層　黄褐色のシルトによる単一層である。

遺物出土状況　遺物は遺構検出面直上において出土した。

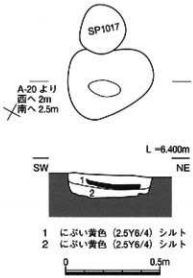
出土遺物　467は甕の底部破片である。

時期　弥生時代後期と考えられる。

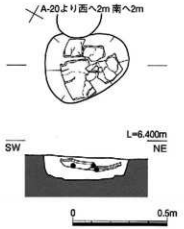


第273図 SP1002 平・断面図

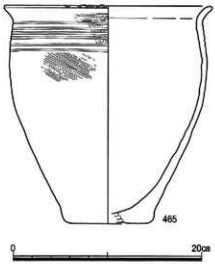
第274図 SP1002 出土遺物



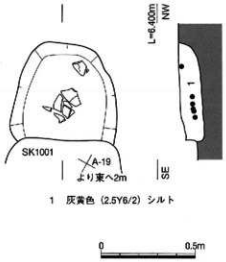
第275図 SP1016 平・断面図



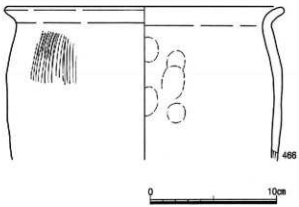
第276図 SP1016 遺物出土状況図



第277図 SP1016 出土遺物



第278図　SP1023　遺物出土状況図・断面図



第279図　SP1023　出土遺物

柱穴（SP1096）（第282・283図）

検出場所　2区　β－Ⅳ・H－19グリッド

形態・規模　平面形状は、東西方向を長軸とする隅丸の三角形である。長軸0.58m×短軸0.53m、深度は0.32mである。

土層　にぶい黄色、灰黄色のシルトを2層に細分した。

遺物出土状況　1層の中央部において、壺が口縁部を北東方向に横転した状態で出土した。

出土遺物　468は壺である。

時期　弥生時代中期前半と考えられる。

柱穴（SP1097）（第284・285図）

検出場所　2区　β－Ⅳ・H－19グリッド

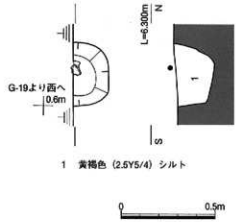
形態・規模　平面形状は、南北方向を長軸とする楕円形である。東側をSP1098に切られる。長軸0.68m×短軸0.50m、深度は0.40mである。

土層　黄褐色、にぶい黄色のシルトを2層に細分した。

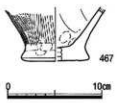
遺物出土状況　遺物は遺構の北側にまとまって分布する。垂直分布では、小破片が遺構検出面付近に集中している。

出土遺物　469は甕である。

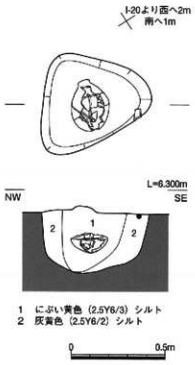
時期　弥生時代中期前半と考えられる。



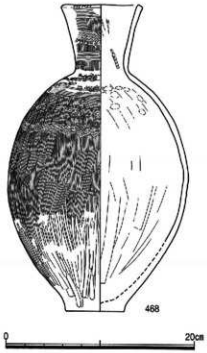
第280図 SP1073 遺物出土状況図・断面図



第281図 SP1073 出土遺物



第282図 SP1096 遺物出土状況図・断面図



第283図 SP1096 出土遺物

柱穴（SP1120）（第286・287図）

検出場所　2区　β－Ⅳ・J－20グリッド

形態・規模　平面形状は、南西から北東方向を長軸とする楕円形である。長軸0.45m×短軸0.40m、深度は0.10mである。

土層　にぶい黄色のシルトによる単一層である。

遺物出土状況　遺物は遺構の中央部の遺構検出面直上で、壺の口縁部が下向きで出土した。

出土遺物　470は壺である。

時期　弥生時代後期と考えられる。

柱穴（SP1129）（第288・289図）

検出場所　2区　β－Ⅳ・K－19グリッド

形態・規模　遺構の北側の大半が調査区外に位置するため、平面形状は不明である。長軸0.70m×短軸0.27m（残存値）、深度は0.16mである。

土層　暗灰黄色のシルトによる単一層である。

遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　471は壺の底部破片である。

時期　弥生時代後期と考えられる。

柱穴（SP1167）（第290・291図）

検出場所　3区　β－Ⅳ・N－20グリッド

形態・規模　平面形状は南北方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.57m×短軸0.49m、深度は0.20mである。

土層　黄褐色のシルトを2層に細分した。

遺物出土状況　遺構の中央部で遺構検出面直上から、まとまって出土した。

出土遺物　472は壺の底部破片である。

時期　弥生時代後期と考えられる。

柱穴（SP1196）（第292・293図）

検出場所　3区　β－Ⅳ・O－20グリッド

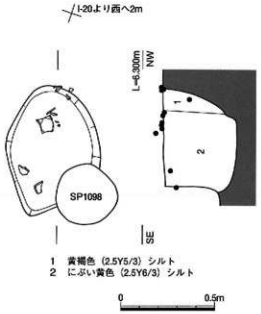
形態・規模　平面形状は、南東から北西方向に長軸をもつ隅丸長方形である。長軸0.70m×短軸0.42m、深度は0.18mである。

土層　黄褐色のシルトを2層に細分した。

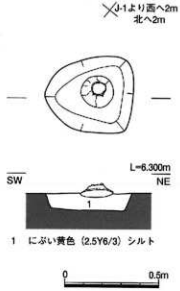
遺物出土状況　遺構の南東側から、まとまって出土した。垂直分布では、北西から南東方向に緩やかに下って分布する。

出土遺物　473は甕である。

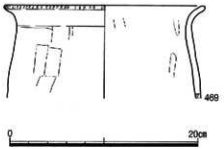
時期　弥生時代後期と考えられる。



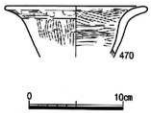
第284図 SP1097 遺物出土状況図・断面図



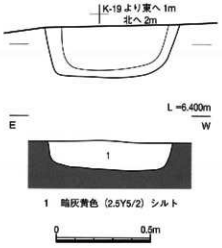
第286図 SP1120 遺物出土状況図・断面図



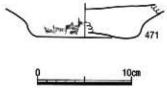
第285図 SP1097 出土遺物



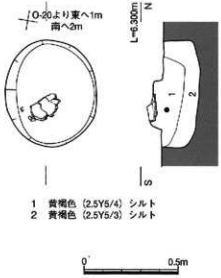
第287図 SP1120 出土遺物



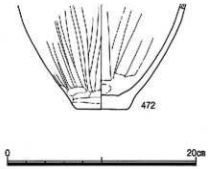
第288図 SP1129 平・断面図



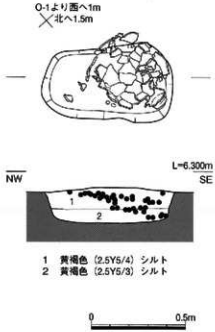
第289図 SP1129 出土遺物



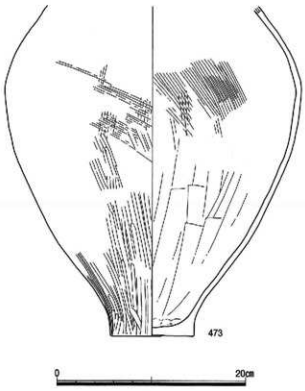
第290図 SP1167 遺物出土状況図・断面図



第291図 SP1167 出土遺物



第292図 SP1196 遺物出土状況図・断面図



第293図 SP1196 出土遺物

柱穴（SP1208）（第294・295図）

検出場所　3区　β－Ⅳ・P－19グリッド

形態・規模　平面形状は、南東から北西方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.36m×短軸0.25m、深度は0.32mである。

土層　黄褐色のシルトを2層に細分した。

遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　474は甕の底部破片である。

時期　弥生時代後期と考えられる。

柱穴（SP1210）（第296・297図）

検出場所　3区　β－Ⅳ・P－20グリッド

形態・規模　平面形状は、東西方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.40m×短軸0.35m、深度は0.21mである。

土層　にぶい黄色と黄褐色の砂質土を2層に細分した。

遺物出土状況　ほぼ完形の壺が、口縁部を真北に横転した状態で出土した。断面図から、口縁部がやや下がった状態であったことがわかる。

出土遺物　475は壺である。

時期　弥生時代中期と推測される。

柱穴（SP1262）（第298・299図）

検出場所　3区　γ－Ⅳ・B－19グリッド

形態・規模　平面形状は、南東から北西方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.32m×短軸0.30m、深度は0.45mである。

土層　黄褐色のシルトを2層に細分した。

遺物出土状況　遺物は遺構の中央部で1層の上部から出土した。

出土遺物　476は土師質土器の羽釜の脚部である。477は鞴の羽口の破片である。

時期　13世紀から14世紀と考えられる。

柱穴（SP1336）（第300～302図）

検出場所　4区　γ－Ⅳ・J－19グリッド

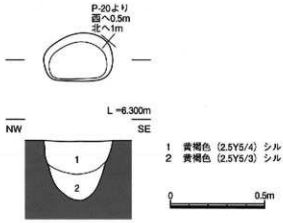
形態・規模　平面形状は、南北方向に長軸をもつ楕円形で、SP1337、SD1020を切っている。長軸0.59m×短軸0.42m、深度は0.15mである。

土層　灰黄色のシルトによる単一層である。

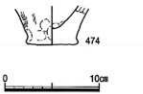
遺物出土状況　遺物は、遺構検出面直下に同一個体でまとまって出土した。北西部で切り合うSP1337から出土した遺物と接合関係をもつ。

出土遺物　478は壺である。

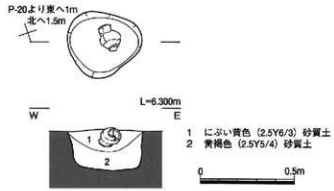
時期　弥生時代中期前半と考えられる。



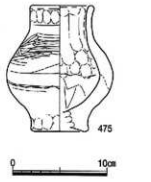
第294図 SP1208 平・断面図



第295図 SP1208 出土遺物



第296図 SP1210 遺物出土状況図・断面図



第297図 SP1210 出土遺物

柱穴（SP1337）（第300～302図）

検出場所 4区 γ－Ⅳ・J－19グリッド

形態・規模 平面形状は、東西方向に長軸をもつ楕円形で、SP1336に切られている。長軸0.70m×短軸0.50m、深度は0.14mである。

土層 灰黄色のシルトによる単一層である。

遺物出土状況 遺構の東側でまとまって出土した。SP1336と同様に遺構検出面の直下に分布している。

出土遺物 SP1336と同一個体である。

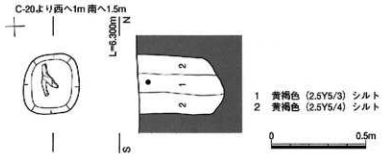
時期 弥生時代中期前半と考えられる。

柱穴（SP1341）（第303・304図）

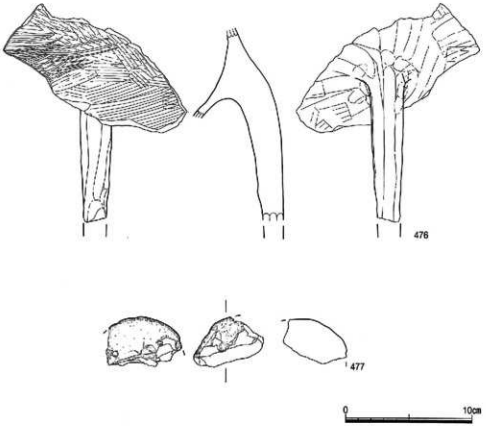
検出場所 4区 γ－Ⅳ・J－20グリッド

形態・規模 平面形状は、東西方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.30m×短軸0.27m、深度は0.19mである。

土層 暗灰黄色のシルトによる単一層である。



第298図　SP1262　遺物出土状況図・断面図

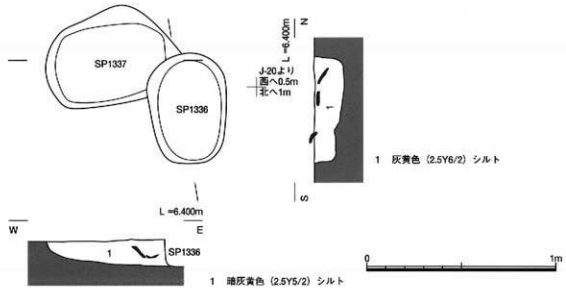


第299図　SP1262　出土遺物

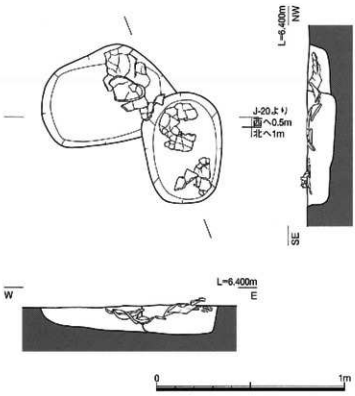
遺物出土状況　遺構西側の下層より出土した。

出土遺物　479は須恵質土器捏鉢の底部破片である。480は和泉型瓦器椀Ⅲ－２期の口縁部破片である。

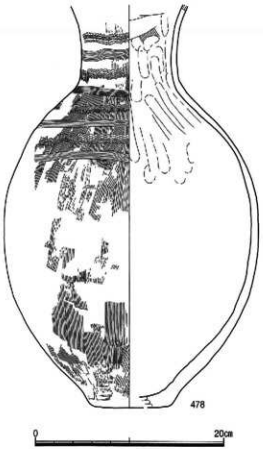
時期　13世紀前半と考えられる。



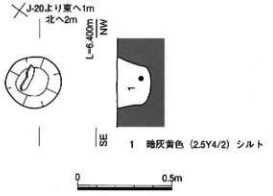
第300図 SP1336・SP1337 平・断面図



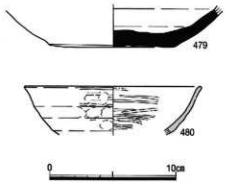
第301図 SP1336・1337 遺物出土状況図



第302図 SP1336・1337 出土遺物



第303図　SP1341　遺物出土状況図・断面図

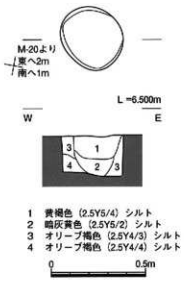


第304図　SP1341　出土遺物

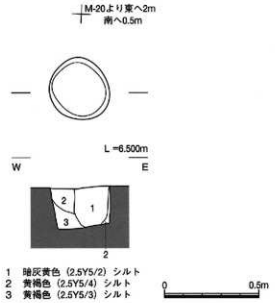
柱穴（SP1422）（第305・306図）
検出場所　5区　γ－Ⅳ・L－20グリッド
形態・規模　平面形状は、南東から北西方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.34m×短軸0.32m、深度は0.22mである。
土層　黄褐色、暗灰黄色、オリーブ褐色のシルトを4層に細分した。
出土遺物　481は青磁碗の体部小破片である。
時期　12世紀後半と考えられる。

柱穴（SP1423）（第307・308図）
検出場所　5区　γ－Ⅳ・L－20グリッド
形態・規模　平面形状は、南東から北西方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.33m×短軸0.32m、深度は0.22mである。
土層　暗灰黄色、黄褐色、オリーブ褐色のシルトを3層に細分した。
出土遺物　482は土師質土器の皿である。
時期　13世紀と考えられる。

柱穴（SP1520）（第309・310図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・P－18、19グリッド
形態・規模　平面形状は、南北方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.31m×短軸0.28m、深度は0.37mである。
土層　オリーブ褐色、暗灰黄色などの粘質土を含むシルトを4層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構の中央部で、1層の下部から出土した。
出土遺物　483は和泉型瓦器椀Ⅲ－2期である。
時期　13世紀前半と考えられる。

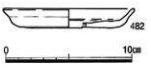


第305図　SP1422　平・断面図



第307図　SP1423　平・断面図

第306図　SP1422　出土遺物



第308図　SP1423　出土遺物

柱穴（SP1553）（第311・312図）

検出場所　6区　y－Ⅳ・Q－18、19グリッド

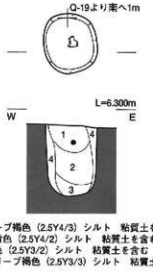
形態・規模　平面形状は、東西方向に長軸をもつ円に近い楕円形である。長軸0.47 m×短軸0.45 m、深度は0.46 mである。

土層　暗灰黄色、オリーブ褐色などの粘質土を含むシルトを5層に細分した。

遺物出土状況　遺物は遺構北西部の3層下部から出土した。

出土遺物　484は和泉型瓦器椀Ⅲ－3期である。

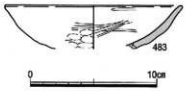
時期　13世紀前半と考えられる。



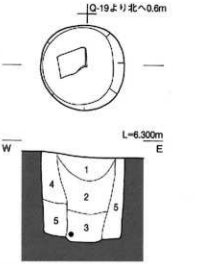
1　オリーブ褐色（2.5Y4/3）シルト　粘質土を含む
2　暗灰黄色（2.5Y4/2）シルト　粘質土を含む
3　黒褐色（2.5Y3/2）シルト　粘質土を含む
4　暗オリーブ褐色（2.5Y3/3）シルト　粘質土を含む

0　0.5m

第309図　SP1520　遺物出土状況図・断面図



第310図　SP1520　出土遺物

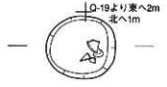


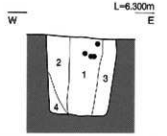
1　暗灰黄色（2.5Y4/2）シルト　粘質土を含む
2　オリーブ褐色（2.5Y4/3）シルト　粘質土を含む
3　暗オリーブ褐色（2.5Y3/3）シルト　粘質土を含む
4　オリーブ褐色（2.5Y4/6）シルト　粘質土を含む
5　黄褐色（2.5Y5/4）シルト　粘質土を含む

0　0.5m

第311図　SP1553　遺物出土状況図・断面図

第312図　SP1553　出土遺物

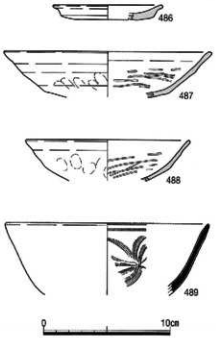




1　暗褐色（10YR3/3）シルト　粘質土を含む
2　にぶい黄褐色（10YR4/3）シルト　粘質土を含む
3　暗褐色（10YR3/3）シルト　粘質土を含む
4　にぶい黄褐色（10YR5/3）シルト　粘質土を含む

0　0.5m

第313図　SP1554　遺物出土状況図・断面図



第314図　SP1554　出土遺物

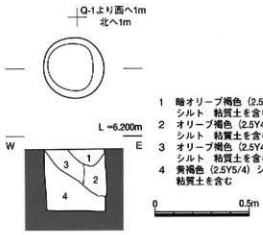
柱穴（SP1554）（第313・314図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・Q－19グリッド
形態・規模　平面形状は、東西方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.37m×短軸0.34m、深度は0.42mである。
土層　暗灰黄色、オリーブ褐色などの粘質土を含むシルトを5層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構南西部の1層上部から、まとまって出土した。
出土遺物　485は土師器の皿である。486は瓦器の皿である。487、488は和泉型瓦器椀Ⅲ－3期である。489は龍泉窯系青磁碗D期Ⅰ－2類の破片である。内面に劃花文が施される。
時期　12世紀後半から13世紀前半と考えられる。

柱穴（SP1564）（第315・316図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・Q－20グリッド
形態・規模　平面形状は、南北方向に長軸をもつ円に近い楕円形である。長軸0.33m×短軸0.32m、深度は0.32mである。
土層　暗オリーブ褐色、オリーブ褐色などの粘質土を含むシルトを4層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　490は瓦器椀の体部小破片である。
時期　中世と考えられる。

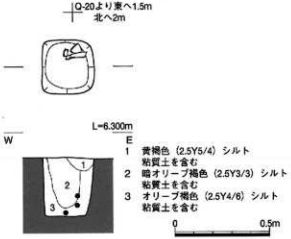
柱穴（SP1572）（第317・318図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・Q－20グリッド
形態・規模　平面形状は、隅丸方形である。長軸0.29m×短軸0.27m、深度は0.30mである。
土層　黄褐色、暗オリーブ褐色、オリーブ褐色などの粘質土を含むシルトを3層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構北側の下層より出土した。
出土遺物　491は和泉型瓦器椀Ⅲ－3期からⅣ－1期である。
時期　13世紀前半と考えられる。

柱穴（SP1576）（第319・320図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・Q－19グリッド
形態・規模　平面形状は直径0.30mの円形である。深度は0.36mである。
土層　オリーブ褐色、黄褐色の粘質土を含むシルトを3層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構南側の2層下部より出土した。
出土遺物　492は和泉型瓦器椀Ⅱ－2期である。
時期　12世紀前半と考えられる。

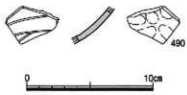
柱穴（SP1579）（第321・322図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・Q－19グリッド
形態・規模　平面形状は東西方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.32m×短軸0.25m、深度は0.49m



第315図 SP1564 平・断面図

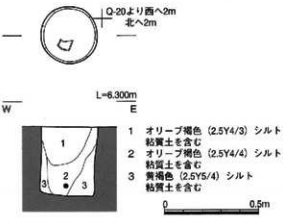


第317図 SP1572 遺物出土状況図・断面図

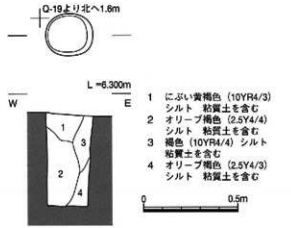


第316図 SP1564 出土遺物

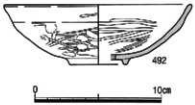
第318図 SP1572 出土遺物



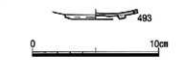
第319図 SP1576 遺物出土状況図・断面図



第321図 SP1579 平・断面図



第320図 SP1576 出土遺物



第322図 SP1579 出土遺物

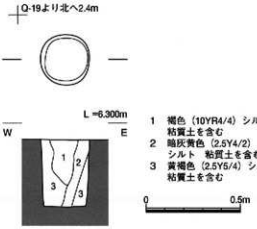
である。
土層　にぶい黄色、オリーブ褐色などを4層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　493は瓦器椀の底部破片である。
時期　中世と考えられる。

柱穴（SP1580）（第323・324図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・Q－19グリッド
形態・規模　平面形状は円に近い楕円形である。長軸0.26m×短軸0.25m、深度は0.35mである。
土層　褐色、暗灰黄色、黄褐色の粘質土を含むシルトを3層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　494は鏃身部が雁股形の鉄鏃である。茎部の中央が欠損している。鏃身関部にやや膨らみがあり、関部が台形関であった可能性がある。
時期　古代と考えられる。

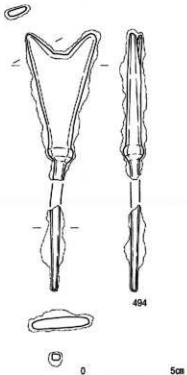
柱穴（SP1587）（第325・326図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・Q－18グリッド
形態・規模　平面形状は、南西から北東方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.32m×短軸0.28m、深度は0.24mである。
土層　暗褐色、褐色などの粘質土を含むシルトを4層に細分した。
遺物出土状況　遺物は3層の下部より出土した。
出土遺物　495は土師質土器の皿である。
時期　13世紀と考えられる。

柱穴（SP1594）（第327・328図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・Q－19グリッド
形態・規模　平面形状は、南北方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.28m×短軸0.25m、深度は0.29mである。
土層　暗オリーブ褐色、暗灰黄色、オリーブ褐色の粘質土を含むシルトを3層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　496は須恵器の杯蓋である。497は和泉型の瓦器皿である。
時期　13世紀と考えられる。

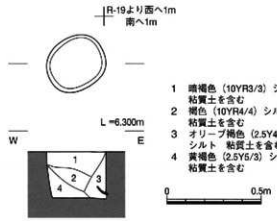
柱穴（SP1617）（第329・330図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・R－19グリッド
形態・規模　平面形状は、南北方向に長軸をもつ円に近い楕円形である。長軸0.33m×短軸0.31m、深度は0.38mである。
土層　オリーブ褐色、黄褐色の粘質土を含むシルトを3層に細分した。



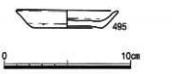
第323図 SP1580 平・断面図



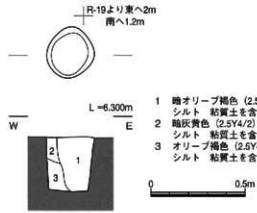
第324図 SP1580 出土遺物



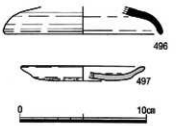
第325図 SP1587 平・断面図



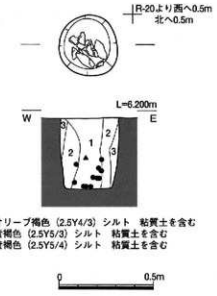
第326図 SP1587 出土遺物



第327図 SP1594 平・断面図

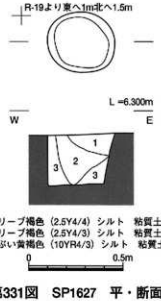


第328図 SP1594 出土遺物

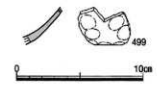


第329図 SP1617 遺物出土状況図・断面図

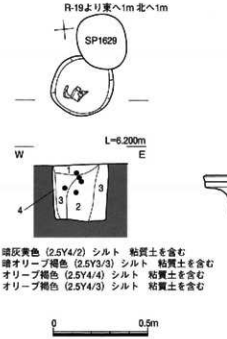
第330図 SP1617 出土遺物



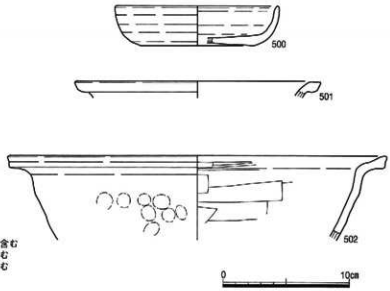
第331図 SP1627 平・断面図



第332図 SP1627 出土遺物



第333図 SP1628 遺物出土状況図・断面図



第334図 SP1628 出土遺物

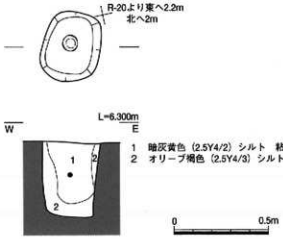
遺物出土状況　遺物は遺構の南半部に、まとまって出土した。垂直分布では、1層下部にまとまりがある。
出土遺物　498は和泉型瓦器椀Ⅲ－3類である。
時期　13世紀前半と考えられる。

柱穴（SP1627）（第331・332図）
検出場所　6区　ｙ－Ⅳ・R－19グリッド
形態・規模　平面形状は、東西方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.37m×短軸0.33m、深度は0.27mである。
土層　オリーブ褐色、にぶい黄褐色の粘質土を含むシルトを3層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　499は瓦器椀の体部破片である。
時期　中世と考えられる。

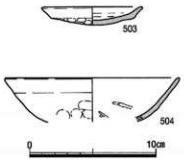
柱穴（SP1628）（第333・334図）
検出場所　6区　ｙ－Ⅳ・R－19グリッド
形態・規模　平面形状は、東西方向に長軸をもつ楕円形で、北東側をSP1629に切られる。長軸0.35m×短軸0.31m、深度は0.30である。
土層　暗灰黄色、暗オリーブ褐色、オリーブ褐色の粘質土を含むシルトを4層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構南西部の上層から出土した。
出土遺物　500は土師質土器の杯である。501は土師質土器の羽釜の口縁部である。502は土師質土器の鍋である。
時期　13世紀と考えられる。

柱穴（SP1637）（第335・336図）
検出場所　6区　ｙ－Ⅳ・R－20グリッド
形態・規模　平面形状は、南西から北東方向に長軸をもつ隅丸長方形で、北側はSP1638を、東側はSK1066を切っている。長軸0.37m×短軸0.30m、深度は0.40mである。
土層　暗灰黄色、オリーブ褐色の粘質土を含むシルトを2層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構の中央部で、1層中より出土した。
出土遺物　503は和泉型瓦器皿、504は和泉型瓦器椀Ⅲ－3期か。
時期　13世紀前半と考えられる。

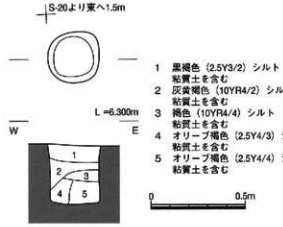
柱穴（SP1651）（第337・338図）
検出場所　6区　ｙ－Ⅳ・R－20グリッド
形態・規模　平面形状は、東西方向に長軸をもつ円に近い楕円形である。西側はSM1002のED1を切っている。長軸0.30m×短軸0.28m、深度は0.32mである。
土層　黒褐色、灰黄褐色などの粘質土を含むシルトを5層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。



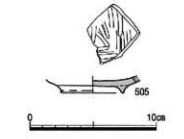
第335図 SP1637 遺物出土状況図・断面図



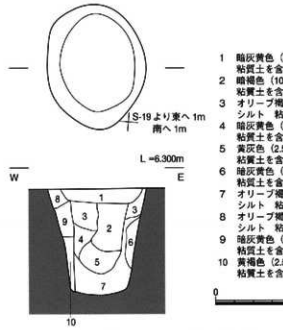
第336図 SP1637 出土遺物



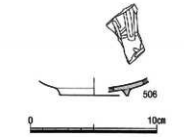
第337図 SP1651 平・断面図



第338図 SP1651 出土遺物



第339図 SP1659 平・断面図



第340図 SP1659 出土遺物

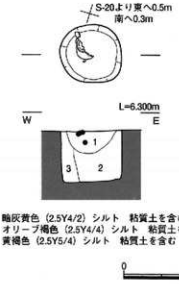
出土遺物　505は瓦器椀の底部破片である。
時期　中世と考えられる。

柱穴（SP1659）（第339・340図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・R－19グリッド
形態・規模　平面形状は、南北方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.65m×短軸0.52m、深度は0.56mである。
土層　暗灰黄色、暗褐色などの粘質土を含むシルトを10層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　506は瓦器椀の底部破片である。
時期　中世と考えられる。

柱穴（SP1663）（第341・342図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・R－20グリッド
形態・規模　平面形状は、東西方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.35m×短軸0.31m、深度は0.26mである。
土層　暗灰黄色、オリーブ褐色、黄褐色の粘質土を含むシルトを３層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構北西部の１層から出土した。
出土遺物　507は土師質土器の椀である。
時期　13世紀と考えられる。

柱穴（SP1666）（第343・344図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・R、S－20グリッド
形態・規模　平面形状は、東西方向に長軸をもつ円に近い楕円形である。長軸0.35m×短軸0.33m、深度は0.29mである。
土層　オリーブ褐色、暗灰黄色などの粘質土を含むシルトを５層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　508は瓦器椀の底部である。
時期　中世と考えられる。

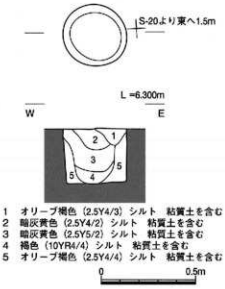
柱穴（SP1672）（第345・346図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・S－20グリッド
形態・規模　平面形状は、南東から北西方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.37m×短軸0.34m、深度は0.34mである。
土層　にぶい黄褐色、灰黄褐色などの粘質土を含むシルトを５層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構北西部の２、３層から出土した。
出土遺物　509は土師器の皿である。510は土師質のミニチュア土器椀である。
時期　12世紀後半と考えられる。



1　暗灰黄色（2.5Y4/2）シルト　粘質土を含む
2　オリーブ褐色（2.5Y4/4）シルト　粘質土を含む
3　黄褐色（2.5Y5/4）シルト　粘質土を含む

0　0.5m

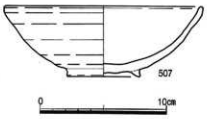
第341図　SP1663　遺物出土状況図・断面図



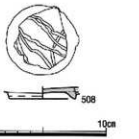
1　オリーブ褐色（2.5Y4/3）シルト　粘質土を含む
2　暗灰黄色（2.5Y4/2）シルト　粘質土を含む
3　暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト　粘質土を含む
4　褐色（10YR4/4）シルト　粘質土を含む
5　オリーブ褐色（2.5Y4/4）シルト　粘質土を含む

0　0.5m

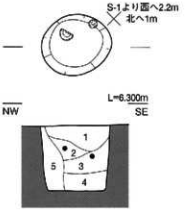
第343図　SP1666　平・断面図



第342図　SP1663　出土遺物



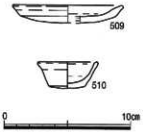
第344図　SP1666　出土遺物



1　にぶい黄褐色（10YR4/3）シルト　粘質土を含む
2　灰黄褐色（10YR4/2）シルト　粘質土を含む
3　黒褐色（10YR3/2）シルト　粘質土を含む
4　にぶい黄褐色（10YR4/3）シルト　粘質土を含む
5　黄褐色（2.5Y5/3）シルト　粘質土を含む

0　0.5m

第345図　SP1672　遺物出土状況図・断面図



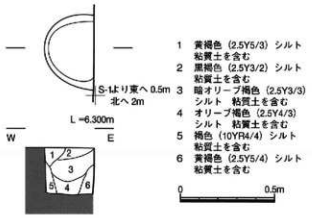
第346図　SP1672　出土遺物

柱穴（SP1675）（第347・348図）
検出場所　6区　γ－Ⅴ・S－1グリッド
形態・規模　平面形状は、東側半分が調査区外に位置するため半円形を呈する。長軸0.39m×短軸0.25m、深度は0.28mである。
土層　黄褐色、暗オリーブ褐色などの粘質土を含むシルトを6層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　511は和泉型瓦器椀Ⅲ－2期である。
時期　13世紀前半と考えられる。

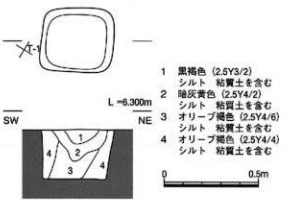
柱穴（SP1692）（第349・350図）
検出場所　6区　γ－Ⅴ・T－1グリッド
形態・規模　平面形状は、南西から北東方向を長軸とした隅丸長方形である。長軸0.38m×短軸0.34m、深度は0.26mである。
土層　黒褐色、暗灰黄色などの粘質土を含むシルトを4層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　512は和泉型瓦器椀Ⅲ－2期である。
時期　13世紀前半と考えられる。

柱穴（SP1696）（第351・352図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・S－19、20グリッド
形態・規模　平面形状は、東西方向を長軸とした隅丸方形で、北側にSP1734が接する。長軸0.50m×短軸0.44m、深度は0.49mである。
土層　暗灰黄色、オリーブ褐色などの粘質土を含むシルトを5層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　513は和泉型瓦器椀Ⅲ－2期である。
時期　13世紀前半と考えられる。

柱穴（SP1711）（第353・354図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・S－19グリッド
形態・規模　平面形状は、南北方向を長軸とした楕円形で、SK1075を切っている。長軸0.33m×短軸0.29m、深度は0.31mである。
土層　暗オリーブ褐色、オリーブ褐色、黄褐色の粘質土を含むシルトを3層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　514は鉄製品の刀子の破片である。
時期　同一遺構面の遺構の時期を考慮すると、中世の可能性が高い。

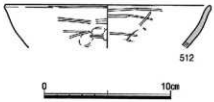


第347図　SP1675　平・断面図

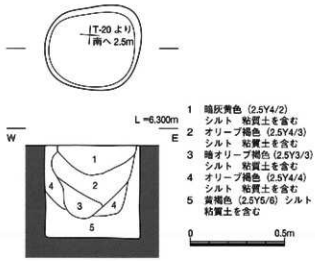


第349図　SP1692　平・断面図

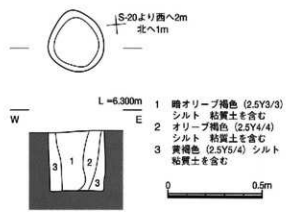
第348図　SP1675　出土遺物



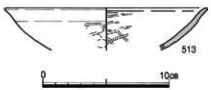
第350図　SP1692　出土遺物



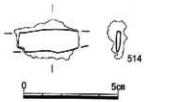
第351図　SP1696　平・断面図



第353図　SP1711　平・断面図



第352図　SP1696　出土遺物



第354図　SP1711　出土遺物

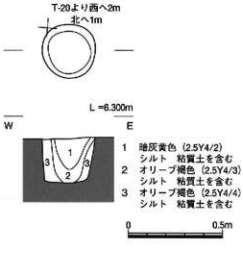
柱穴（SP1731）（第355・356図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・T－19グリッド
形態・規模　平面形状は、直径0.29mの円形である。深度は0.23mである。
土層　暗灰黄色、オリーブ褐色の粘質土を含むシルトを3層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　515は黒色土器A類の口縁部破片である。
時期　9世紀後半と考えられる。

柱穴（SP1738）（第357・358図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・T－19、20グリッド
形態・規模　平面形状は、南西から北東方向を長軸とした楕円形で、SE1002を切っている。長軸0.55m×短軸0.41m、深度は0.36mである。
土層　オリーブ褐色、黄褐色の粘質土を含むシルトを4層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　516は土師質土器の底部破片である。
時期　12世紀と考えられる。

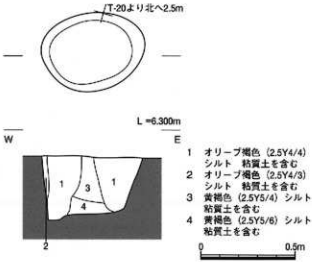
柱穴（SP1739）（第359・360図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・T－19グリッド
形態・規模　平面形状は直径0.32mの円形である。深度は0.22mである。
土層　暗灰黄色、オリーブ褐色、褐色の粘質土を含むシルトを3層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構中央部の1層から出土した。
出土遺物　517は和泉型瓦器椀Ⅱ－1期からⅡ－2期である。
時期　12世紀前半と考えられる。

柱穴（SP1740）（第361・362図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・T－20グリッド
形態・規模　平面形状は、東西方向を長軸とした菱形に近い楕円形である。長軸0.48m×短軸0.47m、深度は0.36mである。
土層　暗灰黄色、黄褐色などの粘質土を含むシルトを6層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構中央部の2層から出土した。
出土遺物　518は和泉型瓦器皿である。519は和泉型瓦器椀Ⅲ－1期の口縁部破片である。
時期　13世紀前半と考えられる。

柱穴（SP1780）（第363・364図）
検出場所　6区　γ－Ⅳ・A－18グリッド
形態・規模　平面形状は、南西から北東方向を長軸とした楕円形である。長軸0.30m×短軸0.26m、深度は0.22mである。

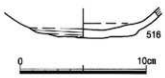


第355図　SP1731　平・断面図

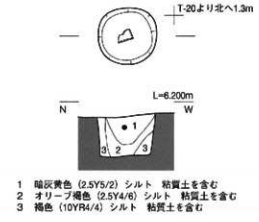


第357図　SP1738　平・断面図

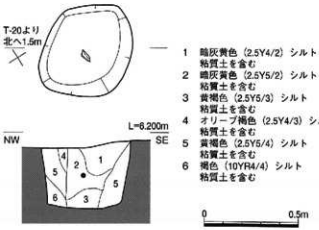
第356図　SP1731　出土遺物



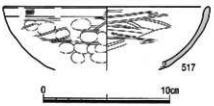
第358図　SP1738　出土遺物



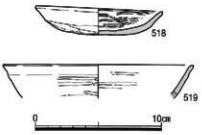
第359図　SP1739　遺物出土状況図・断面図



第361図　SP1740　遺物出土状況図・断面図



第360図　SP1739　出土遺物



第362図　SP1740　出土遺物

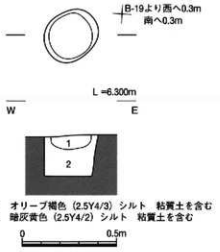
土層　オリーブ褐色、暗灰黄色の粘質土を含むシルトを２層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　520は瓦器椀の底部破片である。
時期　中世と考えられる。

柱穴（SP1788）（第365・366図）
検出場所　６区　δ－Ⅳ・A、B－20グリッド
形態・規模　平面形状は、南西から北東方向を長軸とした隅丸方形である。長軸0.65m×短軸0.64m、深度は0.38mである。
土層　黒褐色、オリーブ褐色の粘質土を含むシルトを２層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　521は瓦器椀の口縁部小破片である。
時期　中世と考えられる。

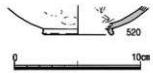
柱穴（SP1817）（第367・368図）
検出場所　６区　δ－Ⅳ・C－20グリッド
形態・規模　平面形状は、東西方向を長軸とした円に近い楕円形である。長軸0.30m×短軸0.29m、深度は0.25mである。
土層　灰黄褐色、にぶい黄褐色などの粘質土を含むシルトを４層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構中央部の１層上部から、まとまって出土した。
出土遺物　522は土師器の杯である。523は土師器椀の口縁部小破片である。
時期　13世紀と考えられる。

柱穴（SP1843）（第369・370図）
検出場所　７区　δ－Ⅳ・I－18グリッド
形態・規模　平面形状は、東西方向を長軸とした円に近い楕円形で、南西側はSK1099を切っている。長軸0.35m×短軸0.33m、深度は0.24mである。
土層　暗灰黄色、オリーブ褐色などの粘質土を含むシルトを４層に細分した。
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。
出土遺物　524は敲石である。両端と側面に敲打痕がある。
時期　同一遺構面の遺構の時期を考慮すると、中世の可能性が高い。

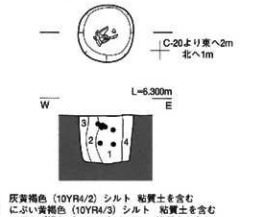
柱穴（SP1869）（第371・372図）
検出場所　７区　δ－Ⅳ・K－19グリッド
形態・規模　平面形状は、直径0.45mの円形である。深度は0.48mである。
土層　黄褐色、暗灰黄色などの粘質土を含むシルトを７層に細分した。
遺物出土状況　遺物は遺構の西側の３層から出土した。
出土遺物　525は黒色土器椀の底部破片である。526は和泉型瓦器椀Ⅱ－３期からⅢ－１期。527は和泉



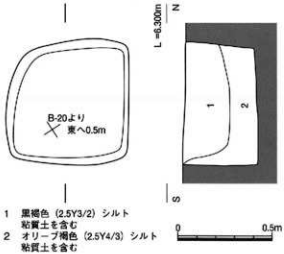
第363図 SP1780 平・断面図



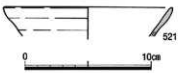
第364図 SP1780 出土遺物



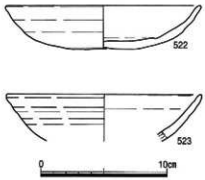
第367図 SP1817 遺物出土状況図・断面図



第365図 SP1788 平・断面図



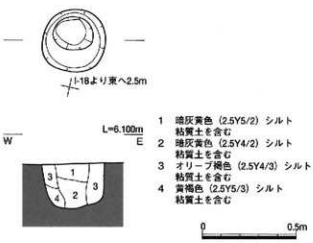
第366図 SP1788 出土遺物



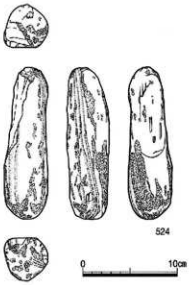
第368図 SP1817 出土遺物

型瓦器椀Ⅲ－３期である。

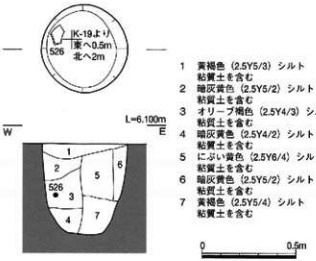
時期 12世紀から13世紀前半と考えられる。



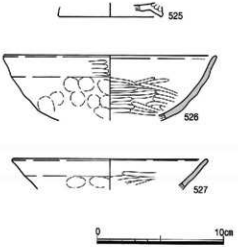
第369図　SP1843　平・断面図



第370図　SP1843　出土遺物



第371図　SP1869　遺物出土状況図・断面図



第372図　SP1869　出土遺物

⑨性格不明遺構

性格不明遺構（SX1002）（第373～375図）

検出場所　3区　δ－Ⅳ・R、S－20グリッド

形態・規模　西側半分が調査区外に位置するため、平面形状は不整な半円形である。長軸4.70m×短軸2.45m（残存値）、深度は0.83mである。

土層　暗灰黄色、黄灰色などのシルト、砂質土を12層に細分した。

遺物出土状況　遺構の西半分が調査区外であるが、遺物が出土した範囲は遺構の中央部と考えられる。中央からやや北側に礫の集中部が見られる。垂直分布によると、北側の集中部は遺構検出面の上下に分布し、南側の遺物は遺構内に分散する傾向が見える。

出土遺物　528は土師質土器の鉢である。529は土師質土器の羽釜である。鍔部がほとんど退化している。530は土師質土器の羽釜の脚部である。531は土師質土器の鍋である。532は瓦質の羽釜である。533は棒状の鉄製品である。534は環状の鉄製品である。535、536は石斧の未製品である。全体に粗い剥離によって整形されている。537は台石の破片である。538は敲石である。両端と側面の一部に敲打痕が見られる。539は砥石である。

時期　土器は15世紀から16世紀のものと考えられるが、石器には別時期のものが混入している。

性格不明遺構（SX1003）（第376・377図）

検出場所　7区　δ－Ⅳ・L、M－18グリッド

形態・規模　西側の大半が調査区外に位置するが、残存部分から平面形状は円形と推測される。長軸7.40m（残存値）×短軸2.25m（残存値）、深度は0.11mである。

土層　黄褐色、暗灰黄色などの粘質土を含むシルトを7層に細分した。

遺物出土状況　遺物は遺構の南側において、遺構面直上から出土した。

出土遺物　540、541は土師器の杯である。542は土師器の皿である。543は土師質土器の鍋である。

時期　12世紀と考えられる。

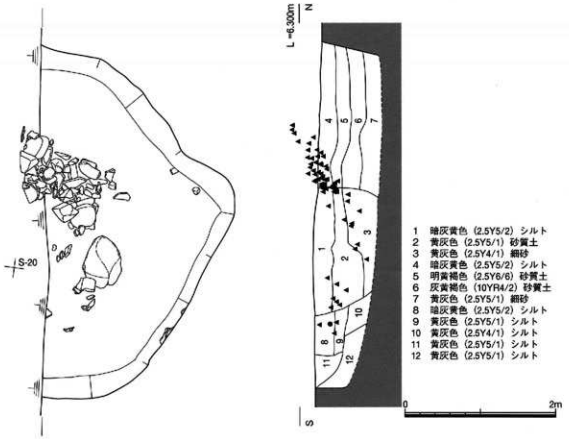
⑩包含層出土遺物（第378～383図）

544～550は1区出土の遺物である。544は土師質土器の擂磨型羽釜である。545は白磁皿の底部破片である。高台の底部を削る。546は土錘である。547は石製円盤である。548は弥生土器の甕である。549は石鏃である。550は凹石である。

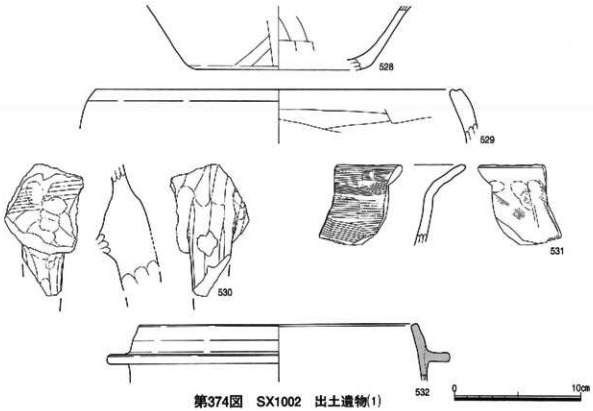
551～554は2区出土の遺物である。551は弥生土器の甕である。552は石錐である。553は鉄製品の釘の頭部である。554は「寛永通寶」である。

555～562は3区出土の遺物である。555は土師質土器の羽釜である。556は龍泉窯系青磁碗の口縁部破片である。557は青白磁合子の蓋の小破片である。558は陶器椀の底部破片である。559は須恵器の壺の底部破片である。560は石鏃である。561は石錐である。562はサヌカイト剥片の縁辺に二次加工したものである。

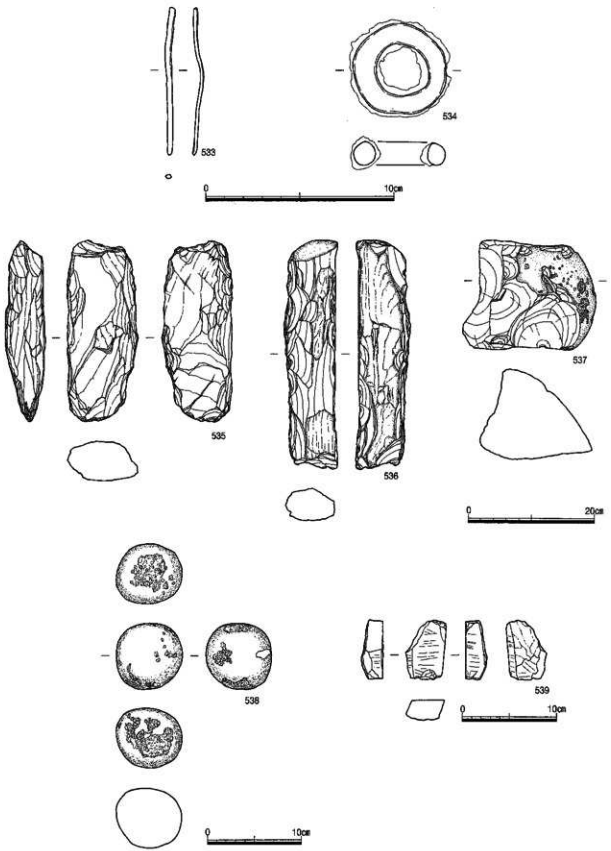
563～569は4区出土の遺物である。563は土師質土器の羽釜である。564は土師質土器の鍋である。565は須恵質土器の杯の底部破片である。566は須恵器の甕の口縁部破片である。567は瓦質の鍋である。568は青磁碗の底部破片である。569は「嘉祐通寶」である。



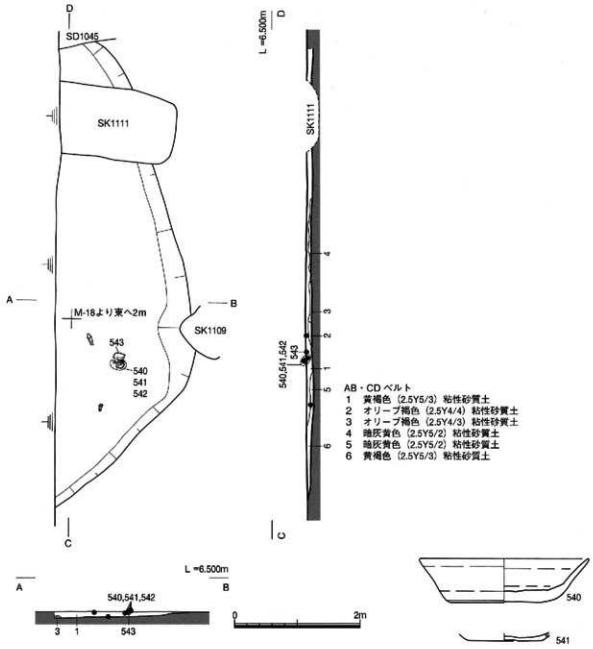
第373図　SX1002　遺物出土状況図・断面図



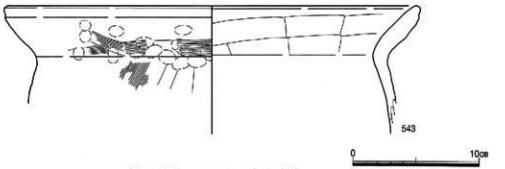
第374図　SX1002　出土遺物(1)



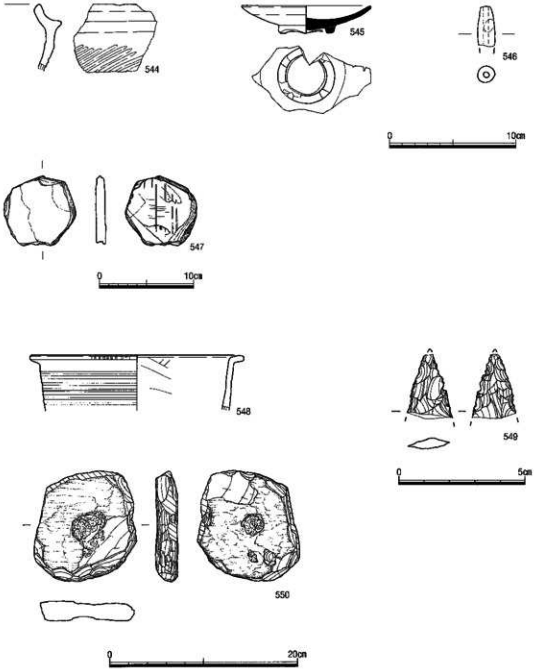
第375図　SX1002　出土遺物(2)



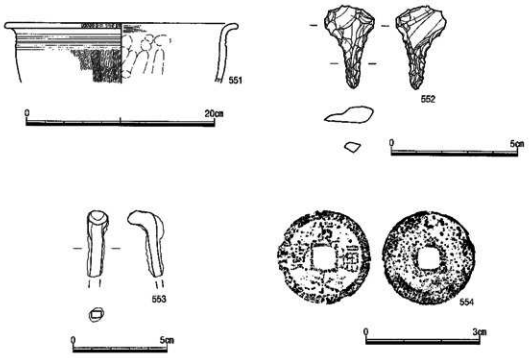
第376図　SX1003　遺物出土状況図・断面図



第377図　SX1003　出土遺物



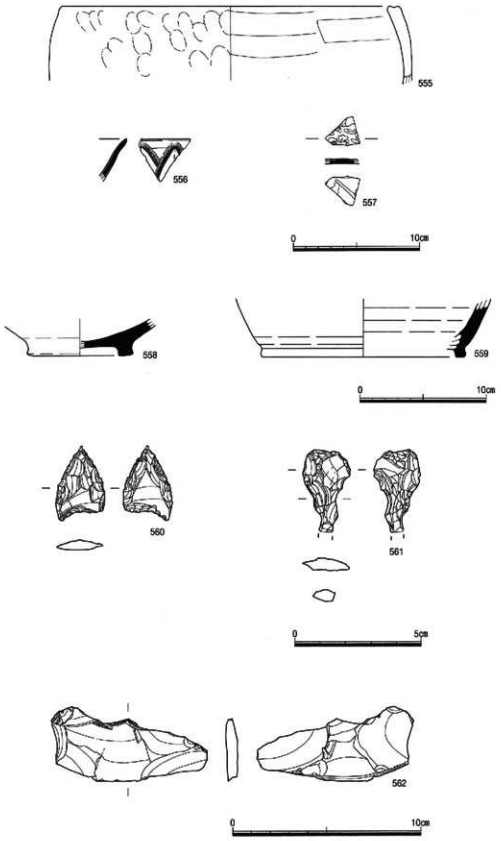
第378図　1区　第1包含層出土遺物



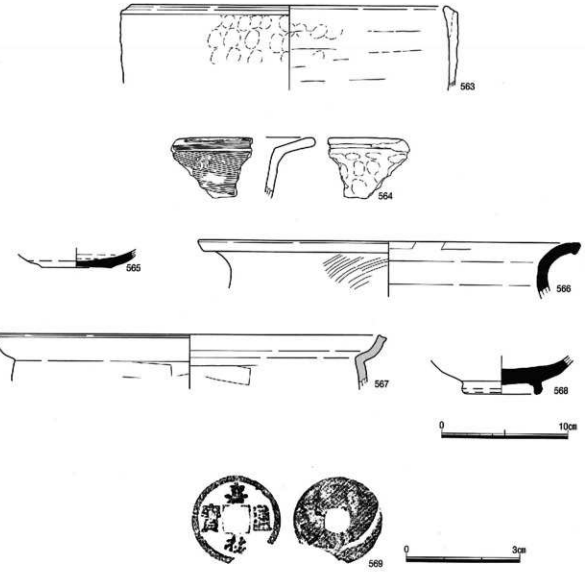
第379図　2区　第1包含層出土遺物

570～579は5区出土の遺物である。570～573は土師質土器の羽釜である。574は瓦質の羽釜である。575は和泉型瓦器椀Ⅲ－3期である。576は和泉型瓦器椀の底部破片である。577は白磁碗の口縁部破片である。578は磁器碗の底部破片である。高台部の底面と見込みに砂目が付着する。579は結晶片岩の一端に凹みがあるが、もう一端は折損する。打製石庖丁の未製品または石鏃か。

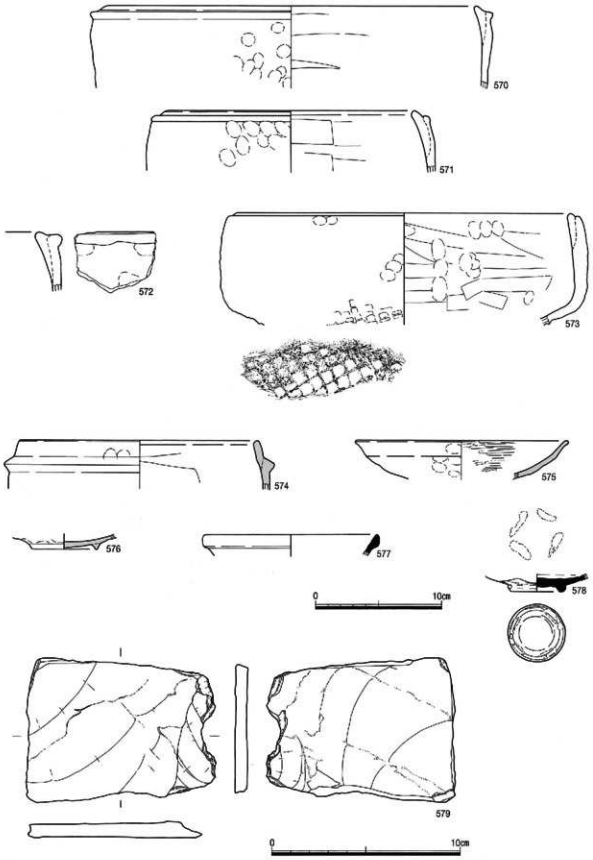
580～595は7区出土の遺物である。580～583は土師質土器の皿である。580は底部外面に板目圧痕が明瞭に残る。584は須恵質土器の捏鉢の口縁部破片である。585、586は瓦器椀である。587は磁器の碗である。588は弥生土器の壺の底部破片である。589は甕の底部破片である。590は甕である。591は高杯の脚部である。592は石鏃である。



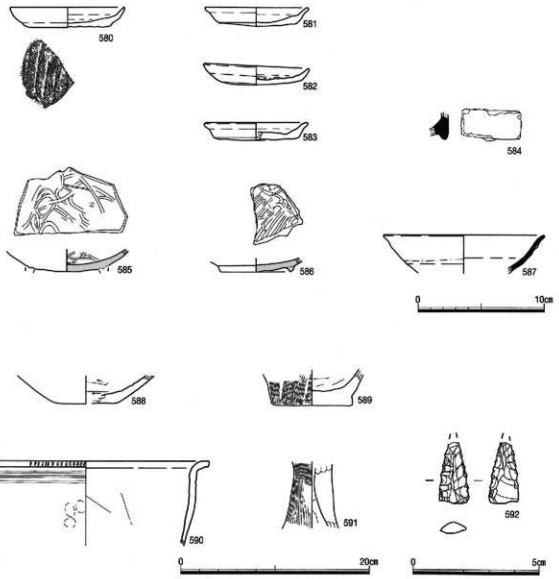
第380図　3区　第1包含層出土遺物



第381図　4区　第1包含層出土遺物



第382図　５区　第１包含層出土遺物



第383図　7区　第1包含層出土遺物

B. 第２遺構面

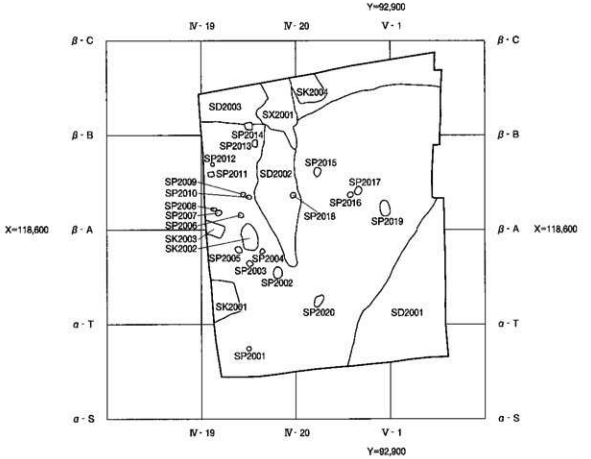
①遺構の概要（第384～387図　第２表）

各調査区で検出された遺構数は、以下の表の通りである。

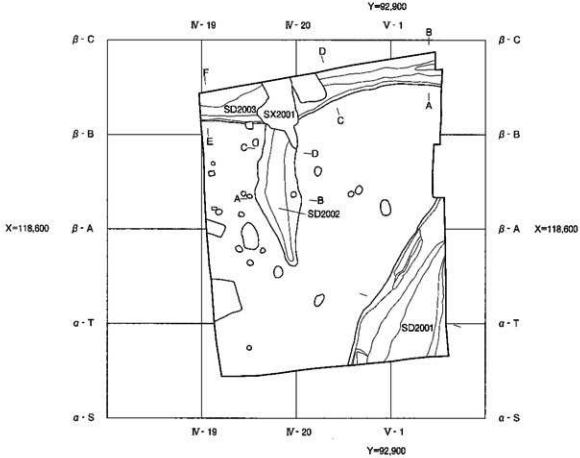
遺構の種類	1区	5区	7区	合計
溝状遺構（SD）	3	2	0	5
土坑（SK）	4	0	5	9
柱穴（SP）	20	13	22	55
性格不明遺構（SX）	1	0	0	1

第２表　名東遺跡（第２遺構面）遺構数一覧表

１区の第２遺構面において検出された遺構は、溝状遺構３条、土坑４基、柱穴20基、性格不明遺構１基である。遺構は調査区の全範囲から検出された。南東部と北側に溝状遺構があり、西側に土坑、柱穴が散在する。



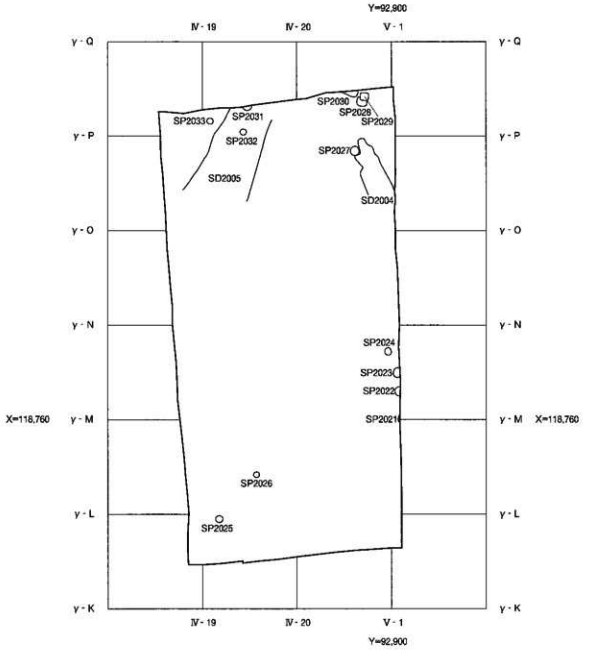
第384図　名東遺跡１区　第２遺構面遺構配置図（S=1/200）



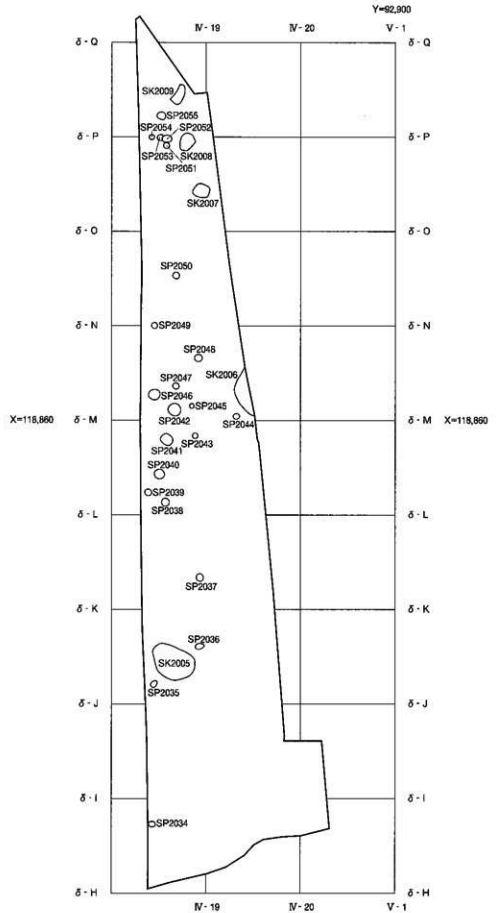
第385図　名東遺跡１区　第２遺構面遺構平面図（S=1/200）

５区の第２遺構面において検出された遺構は、溝状遺構２条、柱穴13基である。遺構は調査区の北側に多く、中央部では検出されなかった。

７区の第２遺構面において検出された遺構は土坑５基、柱穴22基である。遺構は調査区の全範囲から検出されたが、北半に多く分布する。



第386図　名東遺跡５区　第２遺構面遺構配置図（S=1/200）



第387図　名東遺跡７区　第２遺構面遺構配置図（S=1/200）

②溝状遺構

溝状遺構（SD2001）（第385・388～390図）

検出場所　1区　α－Ⅳ・S、T－20、α－Ⅴ・S、T－1およびβ－Ⅴ・A－1グリッド

規模・断面形態　N26°Eを軸に、調査区の南東隅を南西から北東に延びる。遺構の南東側は調査区外に位置するため、溝の幅は不明である。残存する延長距離は10.20mである。最大幅4.20m、深さ0.24mを測る。断面形状は浅い逆三角形である。

土層　暗灰黄食、黒褐色のシルト、黄褐色の砂質土などを11層に細分した。

遺物出土状況　遺物は、壺の口縁部から頸部と体部が分離して出土した。垂直分布では、遺構の上層にまとまっていることがわかる。

出土遺物　593は壺である。594は石鏃である。

時期　弥生時代中期前半と考えられる。

溝状遺構（SD2002）（第385・391・392図）

検出場所　1区　α－Ⅳ・T－19、20、β－Ⅳ・A－19、20およびB－19グリッド

規模・断面形態　N8°Wを軸に、調査区北半に位置し、北端はSX2001に切られる。残存する延長距離は7.60mである。最大幅2.40m、深さ0.26mを測る。断面形状は浅い皿形および浅い逆二等辺三角形である。

土層　黄褐色のシルト、にぶい黄色の砂質土などを6層に細分した。

遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　595はスラグである。

時期　不明である。

溝状遺構（SD2003）（第385・393～395図）

検出場所　1区　β－Ⅳ・B－18、19、20およびβ－Ⅴ・B－1グリッド

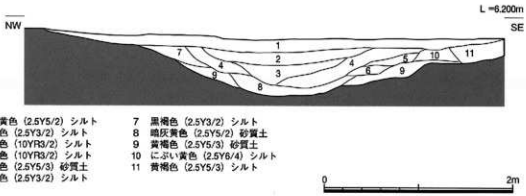
規模・断面形態　N81°Eを軸に、調査区の北端を東西に延びる。遺構の北側が調査区外に位置するため、残存する延長距離は12.80m、最大幅2.30m、深さ0.14mである。断面形状は逆台形である。

土層　暗灰黄色のシルト、砂質土などを11層に細分した。

遺物出土状況　遺物は遺構の上層で出土している。

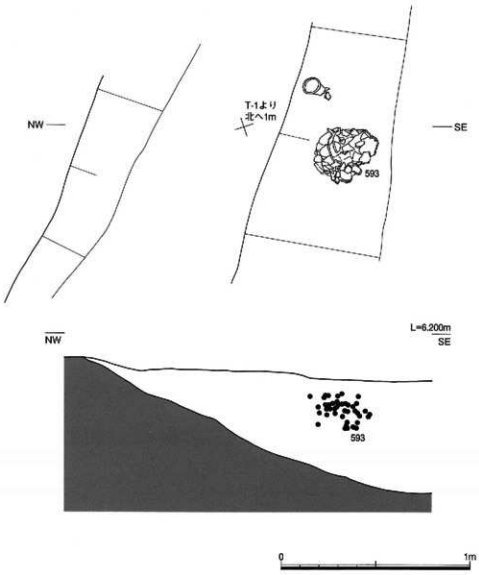
出土遺物　596は土師質土器の皿である。597～599は土師質土器の羽釜である。600は青磁碗の底部破片である。

時期　15世紀から16世紀と考えられ、上面で捉えられなかった遺構の覆土が残存したものである。

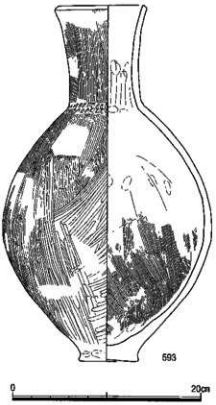


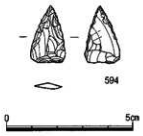
1 暗灰黄色 (2.5Y5/2) シルト
2 黒褐色 (2.5Y3/2) シルト
3 黒褐色 (10YR3/2) シルト
4 黒褐色 (10YR3/2) シルト
5 黄褐色 (2.5Y5/3) 砂質土
6 黒褐色 (2.5Y3/2) シルト
7 黒褐色 (2.5Y3/2) シルト
8 暗灰黄色 (2.5Y5/2) 砂質土
9 黄褐色 (2.5Y5/3) 砂質土
10 にぶい黄色 (2.5Y6/4) シルト
11 黄褐色 (2.5Y5/3) シルト

第388図　SD2001　断面図



第389図　SD2001　遺物出土状況図





第390図　SD2001　出土遺物

③土坑

土坑（SK2008）（第396・397図）

検出場所　7区　δ－Ⅳ・O、P－18グリッド

形態・規模　平面形状は、N20°Eに長軸をもつ楕円形である。長軸0.95m×短軸0.72m、深度は0.20mである。

土層　暗灰黄色、オリーブ褐色の粘質土を含むシルトを3層に細分した。

遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　601は土師質土器の皿である。

時期　中世と考えられる。

④柱穴

柱穴（SP2017）（第398・399図）

検出場所　1区　β－Ⅳ・A－20グリッド

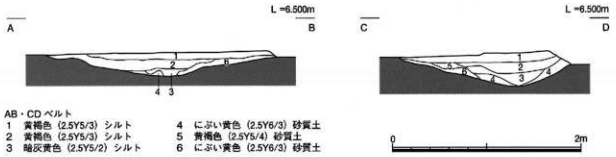
形態・規模　平面形状は、南西から北東方向に長軸をもつ楕円形である。長軸0.44m×短軸0.33m、深度は0.07mである。

土層　灰黄色の砂質土からなる単一層である。

遺物出土状況　遺物は遺構の西側で、遺構検出面直下においてまとまって出土した。

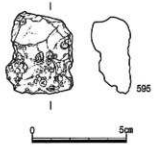
出土遺物　602は鉢である。

時期　弥生時代前期後半と考えられる。



AB・CDベルト
1 黄褐色（2.5Y5/3）シルト
2 黄褐色（2.5Y5/3）シルト
3 暗灰黄色（2.5Y5/2）シルト
4 にぶい黄色（2.5Y6/3）砂質土
5 黄褐色（2.5Y5/4）砂質土
6 にぶい黄色（2.5Y6/3）砂質土

第391図　SD2002　断面図



第392図　SD2002　出土遺物

柱穴（SP2051）（第400・401図）

検出場所　7区　δ－Ⅳ・O－19グリッド

形態・規模　平面形状は、直径0.32mの円形である。深度は0.20mである。

土層　暗褐色と黄褐色のシルトを2層に細分した。

遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　603は瓦器椀の体部破片である。

時期　中世と考えられる。

⑤性格不明遺構

性格不明遺構（SX2001）（第402・403図）

検出場所　1区　β－Ⅳ・A、B－19グリッド

形態・規模　平面形状は不整形で、北端は調査区外に位置する。長軸3.75m（残存値）×短軸2.10m、深度は0.20mである。

土層　灰黄色のシルトによる単一層である。

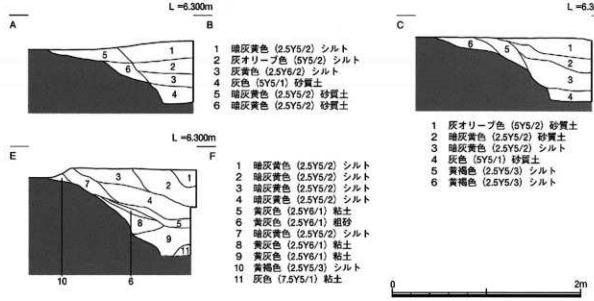
遺物出土状況　出土状況を図化できたものはない。

出土遺物　604は土錘である。

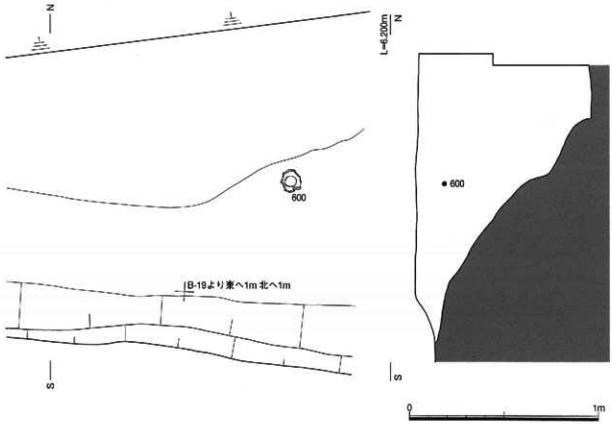
時期　不明である。

⑥包含層出土遺物（第404・405図）

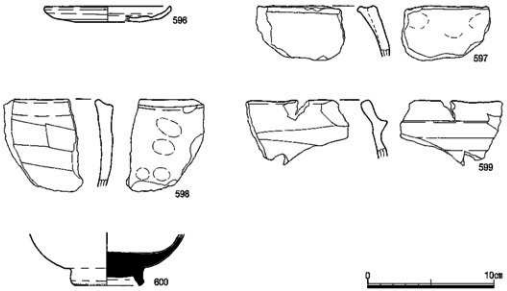
606は土師質土器の羽釜の口縁部破片である。607は瓦器椀の底部破片である。608は東播系捏鉢の口縁部破片である。609は土師質土器の皿である。610は土師質土器の鍋である。



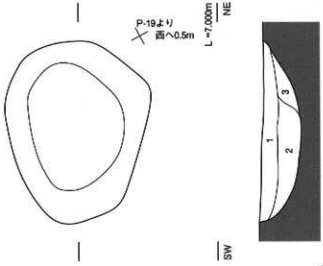
第393図　SD2003　断面図



第394図　SD2003　遺物出土状況図



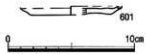
第395図　SD2003　出土遺物



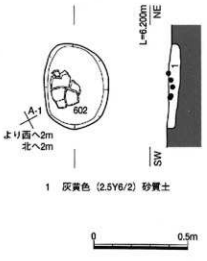
1　暗灰黄色（2.5Y4/2）シルト　粘質土を含む
2　オリーブ褐色（2.5Y4/3）シルト　粘質土を含む
3　オリーブ褐色（2.5Y4/4）シルト　粘質土を含む

0　1m

第396図　SK2008　平・断面図



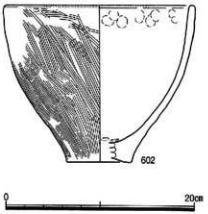
第397図　SK2008　出土遺物



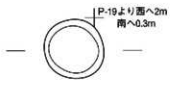
1　灰黄色（2.5Y6/2）砂質土

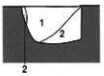
0　0.5m

第398図　SP2017　遺物出土状況図・断面図



第399図　SP2017　出土遺物

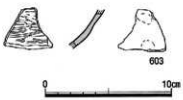




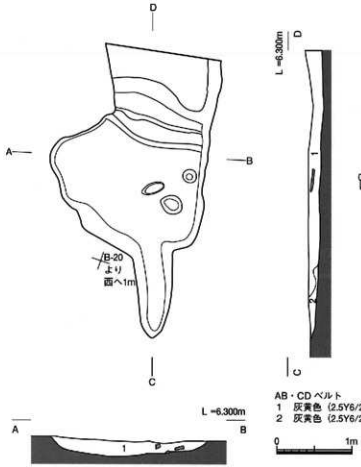
1　暗褐色（10YR3/3）シルト
2　黄褐色（2.5Y5/3）シルト　粘質土を含む

0　0.5m

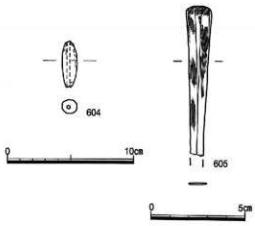
第400図　SP2051　平・断面図



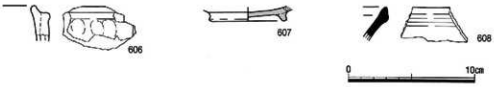
第401図　SP2051　出土遺物



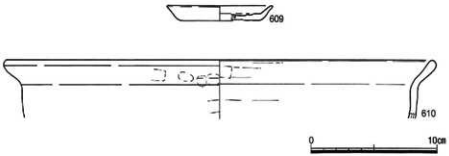
第402図 SX2001 平・断面図



第403図 SX2001 出土遺物



第404図 5区 第2包含層出土遺物



第405図 7区 第2包含層出土遺物

2　まとめ

名東遺跡では、2つの遺構面で遺構を検出した。大多数の遺構は第1遺構面で検出したが、遺構面が地表から浅く後世の削平を受けていたため、複数の時期の遺構が混在して検出された。ここでは各遺構ごとに時期を整理して、まとめとする（第3表）。

①SA（掘立柱建物）

検出した52棟のSAのうち、柱穴から遺物が出土したものは21棟である。このうち弥生時代に属するものSA1004、古代ではSA1022の各1棟である。12世紀から13世紀に属するものは9棟（SA1023、1024、1025、1030、1033、1036、1039、1040、1051）。15世紀から16世紀のものがSA1017、1018の2棟となる。その他、柱穴から瓦器片などが出土したため中世と判断したものは8棟であるが、遺物が出土していない残りの31棟も大部分は中世に属すると推定される。SAの配置（付図17～19）を見ると、弥生時代に属する唯一のSA1004は遺跡の南側の2区に単独で位置するのに対し、古代から中世に属するSAは遺跡の北半の4区から7区に分布する。特に6区の南半には12世紀から13世紀の8棟が集中し、頻繁に建て替えられたことを示すものと考えられる。

15世紀から16世紀のSA1017は前述の集中部から南へ約20m離れて位置するが、周辺は柱穴が密集しており、やはり頻繁な建て替えが想定される。検出された2棟は、ほぼ正方位を軸に建てられている。

②SB（竪穴住居）

SBは7棟で、遺跡の北部にまとまって検出された。このうち遺物がまとまって出土したのはSB1001、1004、1007の3棟である。ともに弥生時代後期後半と考えられる。

③SD（溝状遺構）

SDは第1遺構面で47条、第2遺構面で5条検出された。このうちの30条から遺物が出土した。弥生時代に属するのはSD1037、1044、2001の3条である。SD2001が南側の1区であるのに対し、他は北側の6・7区に位置する。12世紀から13世紀に属するものは11条（SD1004、1015、1016、1021、1022、1026、1027、1030、1041、1042、1046）、15世紀から16世紀のもの9条（SD1008、1010、1014、1017、1018、1020、1023、1024、2003）、近世以降のもの2条（SD1006、1009）である。

④SE（井戸）

SEとしたもののうちSE1001・SE1003は中世～近世と考えられるが、SE1002のみ弥生時代後期から古墳時代後期と考えられる。

⑤SK（土坑）

SKは第1遺構面から115基、第2遺構面から9基が検出された。第1遺構面の115基のうち、15基において遺物がまとまって出土した。このうち弥生時代に属するものは7基（SK1006、1015、1021、1025、1099、1100、1108）である。遺構は南北に別れて分布し、SK1006、1015、1021、1025は南側の2区に、SK1099、1100、1108は北側の7区に分布する。

またSK1033、1058、1073、1077、1080の5基は12世紀から14世紀、残りの2基も中世に属すると考えられる。このうちSK1033のみが3区に、その他は6区に分布する。

⑥SM（墳墓）

SMは5基である。円形周溝墓3基、方形周溝墓2基となる。このうち4基は、周溝から土器が出土

しており、弥生時代中期前半に属すると考えられる。SM1005については遺物が出土していないが、他のSMとほぼ同時期と推測される。

円形周溝墓の検出は、徳島市国府町矢野遺跡、海部郡海陽町芝遺跡についで徳島県内では3遺跡目である。特にSM1002の構築時期は弥生時代中期前半と見られ、徳島県内では最古の検出例である。墳丘は、当該期の平均値である直径8mを超える規模である。陸橋部の形状は、兵庫県玉津田中遺跡のものに類似しており、播磨地域との関係がうかがえるが、築造年代は弥生時代中期後半で、名東遺跡のSM1002が先行する。円形周溝墓は、弥生時代前期に備讃瀬戸地域を中心として築造されるが中期前半には東西方向に拡散しているため、当地域においても当該期での受容が確認できた。

⑦SP（柱穴）

SPは第1遺構面から1888基、第2遺構面から55基検出された。遺物がまとまって出土した遺構は第1遺構面で49基、第2遺構面で2基である。このうち弥生時代に属するものは13基（SP1016、1073、1096、1097、1120、1129、1167、1196、1208、1210、1336、1337、2017）、古代に属するもの2基（SP1580、1731）である。12世紀から13世紀に属するもの24基（SP1002、1262、1341、1423、1520、1553、1554、1572、1576、1587、1594、1617、1628、1637、1663、1672、1675、1692、1696、1738、1739、1740、1817、1869）である。この他、遺物は出土しているSPの大部分は、中世に属すると推測される。

⑧SX（性格不明遺構）

SXは第1遺構面3基、第2遺構面1基である。このうちSX1003は12世紀、SX1002は15世紀から16世紀に属すると考えられる。

時期	SA	SB	SD	SR	SK	SM	SP	SX
弥生時代前期							1016 2017	
弥生時代中期	1004		1044 2001		1006 1015 1021 1025 1099 1108	1001 1002 1003 1004 1005	1096 1097 1336 1337 1210	
弥生時代後期		1001 1004 1007	1037		1100		1073 1120 1129 1167 1196 1208	
古墳時代後期				1002				
古代	1022						1580 1731	
12～14世紀	1023 1024 1025 1030 1033 1036 1039 1040 1051		1004 1015 1016 1021 1022 1026 1027 1030 1041 1042 1046		1033 1058 1073 1077 1080		1002 1262 1341 1423 1520 1553 1554 1572 1576 1587 1594 1617 1628 1637 1663 1672 1675 1692 1696 1738 1739 1740 1817 1869	1003
15～16世紀	1017 1018		1008 1010 1014 1017 1018 1020 1023 1024 2003					1002
近世			1006 1009	1001				

第3表　名東遺跡　時期別遺構一覧表

⑨まとめ（付図17・18・19・20　第3表）

以上をふまえて、各時期の遺構の分布について記述する。

弥生時代の遺構は、前期～中期と後期に大きく分けられる。中期までの遺構のうちSK、SPなどは遺跡の南側である1～4区までに分布し、SMはそれ以北の5～7区に位置することがわかる。集落の北側に円形周溝墓などが構築された状況がうかがえる。逆に、後期の遺構は6、7区のみに分布し、それ

以南にはほとんど見られない。この時期の集落の南端にあたると推測される。また古墳時代後期の段階では、ほとんど遺構はみられない。6区のSE1002が存在するのみで、集落の中心は調査区外に存在すると推測される。北側の南庄遺跡の南端で住居が検出されているため、集落の南端に位置するものと考えられる。

古代から中世にかけては、SAをはじめSD、SK、SPなど多くの遺構が存在する。古代の遺構については、その分布範囲は6区の南側のみの狭い範囲に限られる。12世紀から14世紀にかけての遺構が、本遺跡で最も多く存在する。SAは4区と6区に集中し、7区に1棟分布する。特に6区南側では、何棟ものSAが重なり合った状況を示している。棟方向が正方位を軸としたものA群（SA1023、1029、1030、1039）と、西へ10～20°傾斜したものB群（SA1020、1024、1026、1028、1033、1036、1040）、西へ40～50°傾斜したものC群（SA1019、1025）に分類できる。A群のSA1023、1029、1030は、ほぼ同位置にあり、桁行きが約7mの規模で一致していることから、同位置での建て替えの可能性が高い。B群ではSA1020と1024、SA1036と1040で重複が見られる。A群とほぼ同位置にあるが、切り合い関係はなく、先後関係は不明である。SA1028、1033は他に比べて小型の建物である。C群のSA1019、1025も重複している。A、B群との切り合い関係は見られず、前後関係は不明である。15世紀以降のSAが正方位を指向していることを考慮すれば、C群→B群→A群への変遷が合理的と考えられる。他の遺構の分布についてはSA同様、6区の南半部に集中しており、集落の中心であったことを示していると考えられる。

15世紀から16世紀になると、遺構はやや南側の5区に分布する。5区では総柱のSAと、それを囲むように東西にSDが掘られている。この時期のSAは、ほぼ正方位を指向し、SDも同じ方向である。また南側の2区と3区の東側には、南北方向の溝の一部が検出されており、屋敷地の区画溝の可能性が考えられる。

参考文献

（財）徳島県埋蔵文化財センター　1995　『名東遺跡』
（財）徳島県埋蔵文化財センター　2000　『鮎喰遺跡』
（財）徳島県埋蔵文化財センター　2002　『矢野遺跡』
（財）徳島県埋蔵文化財センター　2004　『大柿遺跡（Ⅱ）』
（財）徳島県埋蔵文化財センター　2008　『敏地遺跡（Ⅰ）』
重根弘和　2005　「中世の備前焼」『備前市歴史民俗資料館紀要』7　備前市歴史民俗資料館
菅原康夫・梅木謙一編　2000　『弥生土器の様式と編年　四国編』木耳社
杉山秀宏　1988　「古墳時代の鉄鏃について」『橿原考古学研究所論集』第八
中世土器研究会編　1995　『概説　中世の土器・陶磁器』真陽社
日本貿易陶磁研究会　1985　『貿易陶磁研究　NO.1－NO.5』六一書房
古成承三　2007　「四国の土製竈・羽釜・鍋－古代末から中世の土製煮炊具の様相－」
『中近世土器の基礎研究』21　日本中世土器研究会

観　察　表

第4表　名東遺跡　遺構一覧表（第1遺構面）

SA

遺構番号	調査年度	調査区	グリッド	間数(重×面)	柱間(cm)	桁行(cm)	面積(㎡)	棟方向	備考
SA1001	2006	1	T19-A19	1×3	−	560	−	N3°E	西側欠
SA1002	2006	1	S19-T19	1×2		316		N6°E	西側欠
SA1003	2006	2	H19-20-I20-H1	2×2	296	435	12.88	N43°E	
SA1004	2006	2	I19-20-J20-I1	1×2	302	563	17.00	N85°E	
SA1005	2006	2	J19-20-K19	1×2	292	440	12.85	N50°E	
SA1006	2006	3	T20-A19-20	1×3	−	609	−	N5°W	東側欠
SA1007	2006	3	A19-20-B19-20	2×2	217	−	−	N87°W	西側欠
SA1008	2006	4	G20	1×2	298	−	−	N3°W	南側欠
SA1009	2006	4	G19-20-H19-20	1×2	279	453	12.64	N15°W	
SA1010	2006	4	G19-20-H19-20	1×2	279	430	12.00	N2°W	
SA1011	2006	4	H19-20-I19-20	2×3	204	363	7.41	N86°E	
SA1012	2006	4	H20-I20-H1-I1	1×2	198	326	6.45	N4°W	
SA1013	2006	4	I20-I1	2×2	225	336	7.56	N5°W	
SA1014	2006	4	H19-20-I19-20	2×3	214	376	8.05	N86°E	
SA1015	2006	4	I19-20	1×2	227	384	8.72	N88°E	
SA1016	2007	4・5	K19-20-L19-20	2×2	508	547	27.79	N1°W	
SA1017	2007	5	L19-20-M19-20	2×4	492	858	42.21	N86°E	
SA1018	2007	6	P19-20-Q19-20	2×3	250	633	15.83	N90°W	
SA1019	2007	6	P19-20-Q19-20	2×3	338	403	13.62	N53°E	
SA1020	2007	6	P18-19-Q18-19	2×1	370	−		N12°W	南側欠
SA1021	2007	6	P20-Q19-20	1×2	237	365	8.65	N40°W	
SA1022	2007	6	P19-20-Q19-20	1×2	221	328	7.25	N15°W	
SA1023	2007	6	Q19-20	2×3	390	700	27.30	N88°W	
SA1024	2007	6	Q19-20-R19-20	2×4	453	742	33.61	N83°E	
SA1025	2007	6	Q19-20-R19-20	1×3	302	631	19.06	N46°W	
SA1026	2007	6	P18-Q18	1×3	−	471	−	N7°W	南側欠
SA1027	2007	6	Q18-R18	1×2	−	394	−	N19°W	西側欠
SA1028	2007	6	Q19-R18-19	1×3	258	339	8.75	N9°W	
SA1029	2007	6	Q19-20-R19-20	2×3	465	714	33.20	N89°E	
SA1030	2007	6	Q19-20-R19-20	2×3	388	719	27.90	N88°E	
SA1031	2007	6	Q20-R20-S20	1×3	−	577	−	N2°E	東側欠
SA1032	2007	6	R20-R1	2×1	295	−	−	N38°W	東側欠
SA1033	2007	6	R19-20-S19-20	1×2	251	386	9.69	N18°W	
SA1034	2007	6	R18-19-S18-19	1×2	281	573	16.10	N32°W	
SA1035	2007	6	R18	1×0	302	−		N70°E	西側欠・北側欠
SA1036	2007	6	R19-S18-19-20-T20	1×3	390	695	28.97	N72°E	
SA1037	2007	6	S19-20-T19	1×2	371	427	15.84	N22°W	
SA1038	2007	6	R19-20-S19-20-T19-20	2×3	453	565	25.59	N18°W	
SA1039	2007	6	S20-T20-S1-T1	2×2	422	492	20.76	N	
SA1040	2007	6	S20-T19-20-S1	3×3	418	588	24.58	N17°W	
SA1041	2007	6	S20-T20	1×2	206	300	6.18	N4°E	
SA1042	2007	6	T18-19-A18-19	1×2	289	409	11.82	N5°W	
SA1043	2007	6	A18-B18-19	1×2	270	449	12.12	N86°W	
SA1044	2007	6	B18-19-C19	1×2	283	415	11.74	N47°E	
SA1045	2007	6	D20-E20	1×2		475	−	N7°W	東側欠
SA1046	2007	7	H18-19	3×0	220	−	−	N8°W	南側欠
SA1047	2007	7	I18-19-J18-19	1×3	280	436	12.21	N7°E	
SA1048	2007	7	I19-J19	0×3	−	406	−	N18°W	東側欠
SA1049	2007	7	J19-K19	1×2	305	−	−	N65°E	東側欠
SA1050	2007	7	K19	2×0	340	−	−	N53°E	東側欠
SA1051	2007	7	J18-19-K18-19	2×4	190	650	12.35	N14°W	
SA1052	2007	7	M19	0×3	〃	443	〃	N3°W	東側欠

SA内遺構

遺構番号	調査年度	調査区	遺構内遺構番号	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SA1001	2006	1	EP1	SP1043	A19	36	28	8	
			EP2	SP1041	A19	46	24	26	
			EP3	SP1032	A19	30	25	4	
			EP4	SP1035	T19	42	34	9	
			EP5	SP1024	T19	32	30	14	
			EP6	SP1045	A19-B19	38	30	8	SD1003に切られる

遺構番号	調査年度	調査区	遺構内遺構番号	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SA1002	2006	1	EP1	SP1020	T19	32	28	25	
			EP2	SP1013	T19	27	25	8	
			EP3	SP1007	S19・T19	30	27	9	
			EP4	SP1023	T19	29	25	13	西側溝にかかる
SA1003	2006	2	EP1	SP1056	I20	44	31	13	
			EP2	SP1111	H20・H1	67	52	26	
			EP3	SP1047	H20	36	29	24	
			EP4	SP1045	H20	40	27	13	
			EP5	SP1087	H20	40	36	33	
			EP6	SP1107	I119・20	44	35	32	
SA1004	2006	2	EP1	SP1060	J20	42	34	25	
			EP2	SP1110	I20・J20・I1	76	62	22	
			EP3	SP1058	I20	30	20	14	
			EP4	SP1054	I19・20	26	24	10	
			EP5	SP1062	I19	60	48	48	
			EP6	SP1061	J20	40	27	22	
SA1005	2006	2	EP1	SP1065	K19	32	30	11	
			EP2	SP1104	J20	34	32	31	
			EP3	SP1072	J19	32	27	8	
			EP4	SP1092	J19	32	30	19	
			EP5	SP1097	K19	44	38	12	
SA1006	2006	3	EP1	SP1038	T20	45	43	29	
			EP2	SP1032	T20	60	41	30	
			EP3	SP1025	A19・20・T20	64	42	37	
			EP4	SP1014	A19・20	76	62	42	
			EP5	SP1017	A20	88	54	37	
SA1007	2006	3	EP1	SP1008	B20	27	24	22	
			EP2	SP1009	B20	30	27	23	
			EP3	SP1010	A20	23	22	22	
			EP4	SP1011	A19	21	17	17	
			EP5	SP1007	B19	44	36	39	
SA1008	2006	4	EP1	SP1131	G20	33	26	9	
			EP2	SP1133	G20	70	60	9	
			EP3	SP1137	G20	28	23	12	
			EP4	SP1136	G20	33	29	5	
			EP5	SP1129	G20	30	26	22	
SA1009	2006	4	EP1	SP1122	H20	44	27	14	
			EP2	SP1127	G20・H20	31	26	15	
			EP3	SP1134	G20	24	21	10	
			EP4	SP1089	G19	31	14	4	SA1009EP5に切られる
			EP5	SP1068	G19	30	27	13	
			EP6	SP1083	G19	35	33	7	
			EP7	SP1076	H19	40	28	11	
SA1010	2006	4	EP1	SP1154	H20	33	26	33	
			EP2	SP1075	I120	26	22	20	
			EP3	SP1126	G20・H20	34	31	22	
			EP4	SP1082	G19・H19	29	26	19	
			EP5	SP1077	H19	40	30	27	
			EP6	SP1069	H19	32	30	14	
SA1011	2006	4	EP1	SP1145	I20	26	25	10	
			EP2	SP1073	H20	26	25	19	
			EP3	SP1070	I119	29	10	20	
			EP4	SP1071	H19	44	22	5	SA1011EP3に切られる
			EP5	SP1135	H19	29	19	13	
			EP6	SP1056	H19	39	28	32	
			EP7	SP1034	H19	42	32	18	
			EP8	SP1049	I119	19	18	6	
			EP9	SP1050	H19・I19	30	26	15	囲炉火
			EP10	SP1053	I119・I19	22	20	15	
			EP11	SP1063	H19・I19	21	19	16	
SA1012	2006	4	EP1	SP1104	I20・I1	31	22	25	
			EP2	SP1110	H1・20	28	20	12	
			EP3	SP1112	H1	26	17	12	
			EP4	SP1123	H20	26	26	18	
			EP5	SP1116	H20	43	32	21	
			EP6	SP1099	I20	40	39	14	
SA1013	2006	4	EP1	SP1090	I20	30	28	16	
			EP2	SP1095	I20	23	18	8	SA1013EP3に切られる
			EP3	SP1094	I20・I1	25	20	28	

遺構番号	調査年度	調査区	遺構内遺構番号	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SA1013	2006	4	EP4	SP1105	I20-I1	24	21	38	
			EP5	SP1101	I20	24	21	22	
			EP6	SP1098	I20	30	30	25	
			EP7	SP1095	I20	29	27	20	
SA1014	2006	4	EP1	SP1151	I20	25	21	24	
			EP2	SP1068	I119・20	23	22	14	
			EP3	SP1061	I119	27	23	14	
			EP4	SP1057	I119	23	23	10	
			EP5	SP1052	I119	24	24	9	
			EP6	SP1035	I19	24	22	23	
			EP7	SP1037	I19	30	28	14	
SA1015	2006	4	EP1	SP1047	I20	37	30	22	
			EP2	SP1038	I19	25	22	13	
			EP3	SP1029	I19	25	22	8	
			EP4	SP1044	I19-20	32	30	12	
SA1016	2007	5	EP1	SP1037	L20	43	42	32	
			EP2	SP1007	K20	30	25	23	
	2006	4	EP3	SP1148	K20	44	36	36	
			EP4	SP1013	K20	31	31	31	SA1016EP5に切られる
			EP5	SP1012	K20	17	17	7	
			EP6	SP1004	K19	40	31	12	
	2007	5	EP7	SP1019	K19	29	28	23	
			EP8	SP1052	L19	48	36	24	
			EP9	SP1043	L20	44	44	35	
			EP10	SP1012	K20	30	26	20	
SA1017	2007	5	EP1	SK1008	M20	70	56	66	
			EP2	SP1106	M20	56	30	18	
			EP3	SK1002	M20・L20・M1・L1	131	110	62	
			EP4	SK1004	L20	68	59	58	
			EP5	SK1005	L20	99	91	14	
			EP6	SP1074	L19	50	44	43	
			EP7	SP2007	L19	43	37	21	
			EP8	SP1105	M19	55	45	24	
			EP9	SP1145	M19	42	35	20	
			EP10	SP1138	M19	64	62	37	
			EP11	SP1134	M20	70	54	35	
			EP12	SP1131	M20	51	42	40	
			EP13	SP1130	M20	55	38	37	SA1017EP12に切られる
			EP14	SP1111	M20	73	53	31	
			EP15	SP1117	M20	34	32	10	SP1469に切られる
			EP16	SP1101	M19	46	39	31	
SA1018	2007	6	EP1	SP1317	Q20	31	30	18	
			EP2	SP1235	P20	30	29	28	
			EP3	SP1232	P20・P1	32	32	29	
			EP4	SP1246	P20	39	32	28	
			EP5	SP1242	P20	43	41	45	
			EP6	SP1238	P19	30	29	30	
			EP7	SP1269	P19	33	29	24	
			EP8	SP1285	Q19	35	30	22	
			EP9	SP1303	Q20	35	34	34	
			EP10	SP1321	Q20	31	27	25	
SA1019	2007	6	EP1	SP1298	Q20	28	26	40	
			EP2	SP1309	Q20	32	31	17	
			EP3	SP1260	P20	34	25	29	
			EP4	SP1237	P19	29	27	32	
			EP5	SP1273	P19	28	25	30	SP1545に切られる
			EP6	SP1293	Q19	40	34	34	
			EP7	SP1301	Q19・20	41	33	44	
SA1020	2007	6	EP1	SP1289	Q19	43	41	34	
			EP2	SP1239	P19	36	28	26	
			EP3	SP1233	P19	27	25	26	
			EP4	SP1282	P18・Q18	51	41	54	
			EP5	SP1284	Q19	49	48	49	SA1023EP6に切られる
SA1021	2007	6	EP1	SP1311	Q20	32	30	37	
			EP2	SP1241	P20	28	27	25	SP1525に切られる
			EP3	SP1266	Q20	43	40	33	
			EP4	SP1297	Q19	32	30	37	
			EP5	SP1370	Q20	35	35	53	
			EP6	SP1325	Q20	56	50	38	

遺構番号	調査年度	調査区	遺構内遺構番号	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SA1022	2007	6	EP1	SP1369	Q20	33	30	38	
			EP2	SP1302	Q20	31	30	35	
			EP3	SP1265	P20·Q20	40	38	64	
			EP4	SP1270	P19	33	29	23	
			EP5	SP1294	Q19	36	16	21	SA1018EP8に切られる
			EP6	SP1333	Q19	31	30	39	
SA1023	2007	6	EP1	SP1384	Q20	31	27	26	
			EP2	SP1371	Q20	36	34	34	
			EP3	SP1312	Q20	33	27	37	
			EP4	SP1305	Q20	29	26	32	
			EP5	SP1292	Q19	28	28	32	
			EP6	SP1285	Q19	37	35	35	
			EP7	SP1362	Q19	27	23	23	
			EP8	SP1405	Q19	40	34	23	
SA1024	2007	6	EP1	SP1392	R20	30	28	29	
			EP2	SP1373	Q20	50	41	32	
			EP3	SP1315	Q20	33	29	43	
			EP4	SP1320	Q20	25	25	31	
			EP5	SP1304	Q20	38	33	33	
			EP6	SP1290	Q19	31	28	27	
			EP7	SP1286	Q19	35	29	48	
			EP8	SP1360	Q19	35	31	49	
			EP9	SP1400	Q19	30	24	30	
			EP10	SP1398	R20	31	28	35	
SA1025	2007	6	EP1	SP1372	Q20	35	33	53	
			EP2	SP1307	Q20	24	22	31	
			EP3	SP1308	Q20	48	30	40	SA1025EP2に切られる
			EP4	SP1329	Q19·20	34	30	25	
			EP5	SP1367	Q19	40	37	27	
			EP6	SP1411	Q19	27	27	24	
			EP7	SP1434	R19	37	33	35	
			EP8	SP1402	R20	30	28	41	
			EP9	SP1378	Q20	36	30	34	
SA1026	2007	6	EP1	SP1355	Q18	40	39	45	
			EP2	SP1346	Q18	25	24	42	
			EP3	SP1339	Q18	31	31	40	
			EP4	SP1278	P18	26	24	28	SD1029に切られる
			EP5	SP1350	Q18	26	23	17	
SA1027	2007	6	EP1	SP1420	R18	30	28	30	
			EP2	SP1354	R18	26	25	29	
			EP3	SP1347	Q18	32	31	43	
			EP4	SP1343	Q18	27	27	36	
SA1028	2007	6	EP1	SP1470	R19	27	26	30	
			EP2	SP1734	R19	35	30	37	
			EP3	SP1429	R19	32	30	29	
			EP4	SP1410	Q19·R19	41	36	39	
			EP5	SP1357	Q19	25	23	24	
			EP6	SP1418	R18·19	33	31	22	
			EP7	SP1422	R18	32	29	27	
			EP8	SP1592	R18	33	33	36	
SA1029	2007	6	EP1	SP1454	R20	27	27	34	
			EP2	SP1382	Q20	30	28	25	SA1030EP4に切られる
			EP3	SP1404	Q19·20	38	36	31	
			EP4	SP1366	Q19	31	31	31	
			EP5	SP1359	Q19	36	35	29	
			EP6	SP1423	R19	30	27	16	
			EP7	SP1473	R19	33	31	22	
			EP8	SP1541	R19	26	26	37	
			EP9	SP1477	R19·20	35	28	46	
SA1030	2007	6	EP1	SP1443	R20	29	25	19	
			EP2	SP1390	R20·R1	34	32	31	
			EP3	SP1387	Q20·Q1	33	30	23	
			EP4	SP1377	Q20	40	40	37	
			EP5	SP1365	Q19	29	29	38	
			EP6	SP1467	R19	38	39	26	
			EP7	SP1462	R19·20	43	39	25	
SA1031	2007	6	EP1	SP1385	Q20	31	28	24	
			EP2	SP1380	Q20	30	25	33	
			EP3	SP1379	Q20	45	24	31	SA1031EP2に切られる

遺構番号	調査年度	調査区	遺構内遺構番号	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SA1031	2007	6	EP4	SP1399	R20	29	27	28	
			EP5	SP1455	R20	30	29	37	
			EP6	SP1485	S20	31	30	35	
			EP7	SP1452	R20-S20	38	31	25	SK1067に切られる
SA1032	2007	6	EP1	SP1391	R20	25	24	25	
			EP2	SP1400	R20	29	26	25	
			EP3	SP1440	R20	26	24	21	
			EP4	SP1458	R20	30	27	35	
			EP5	SP1445	R20-R1	34	31	43	
SA1033	2007	6	EP1	SP1505	S20	64	45	22	
			EP2	SP1460	R20	40	32	45	
			EP3	SP1437	R20	25	22	42	
			EP4	SP1433	R19	55	43	45	
			EP5	SP1465	R19	43	37	30	
			EP6	SP1543	R19	50	48	40	
SA1034	2007	6	EP1	SK1055	S19	145	81	26	
			EP2	SP1542	R19	33	30	44	
			EP3	SP1464	R19	31	29	33	
			EP4	SP1414	R19	32	30	31	
			EP5	SP1551	R18-19	28	28	33	
SA1035	2007	6	EP1	SA1005EP1	R18	108	102	26	
			EP2	SA1005EP2	R18	98	84	13	西側欠
SA1036	2007	6	EP1	SP1530	T20	28	28	27	SP1695に切られる
			EP2	SP1532	S20	76	55	18	
			EP3	SP1506	S20	37	33	24	
			EP4	SP1545	S19	46	42	43	
			EP5	SP1547	R19	32	28	33	
			EP6	SP1564	S18-19	64	58	58	
			EP7	SP1562	S19	52	46	62	
			EP8	SP1590	S19	49	33	59	
SA1037	2007	6	EP1	SP1591	T19	52	40	26	
			EP2	SP1589	S19	34	30	22	
			EP3	SP1508	S20	35	33	17	SP1683に切られる
			EP4	SP1546	R19-S19	49	37	37	
			EP5	SP1560	S19	67	57	32	
			EP6	SP1574	S19	33	28	28	
SA1038	2007	6	EP1	SP1601	T20	26	17	24	SA1040EP8に切られる
			EP2	SP1527	S20	39	38	43	
			EP3	SP1511	S20	32	30	36	
			EP4	SP1486	S20	32	31	25	
			EP5	SP1533	R19	26	24	33	SP1662に切られる
			EP6	SP1540	R19	28	28	31	
			EP7	SP1535	S19	28	26	29	
			EP8	SP1561	S19	28	28	21	
			EP9	SP1575	S19	30	29	16	
			EP10	SP1583	S19-T19	29	27	16	
SA1039	2007	6	EP1	SP1612	T20-T1	33	32	44	
			EP2	SP1521	S20-S1	44	36	45	
			EP3	SP1232	S20-S1	28	26	33	
			EP4	SP1500	S20	28	28	25	
			EP5	SP1593	S20	36	33	17	
			EP6	SP1518	S20	32	30	30	
			EP7	SP1604	T20	30	26	34	
			EP8	SP1609	T20	33	29	25	
SA1040	2007	6	EP1	SP1621	T20	33	31	25	
			EP2	SP1618	T20	37	33	41	
			EP3	SP1524	S20-T20	40	35	38	
			EP4	SP1496	S20-S1	36	35	29	
			EP5	SP1497	S20	29	27	30	SP1678に切られる
			EP6	SP1504	S20	37	36	38	
			EP7	SP1517	S20	37	34	34	
			EP8	SP1590	T19-20	39	30	24	
			EP9	SP1595	T19	35	33	27	
			EP10	SP1605	T20	33	31	39	
			EP11	SP1624	T20	33	32	24	
SA1041	2007	6	EP1	SP1617	T20	40	30	21	SP1750・SA1040EP2に切られる
			EP2	SP1526	T20	42	37	37	
			EP3	SP1519	S20	26	26	32	
			EP4	SP1602	T20	45	33	47	

遺構番号	調査年度	調査区	遺構内遺構番号	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SA1041	2007	6	EP5	SP1607	T20	61	56	36	
SA1042	2007	6	EP1	SP1640	A19	30	28	28	
			EP2	SP1629	A19·T19	30	30	32	
			EP3	SP1627	T19	49	45	32	
			EP4	SP1625	T18	55	50	31	西側欠
			EP5	SP1632	T18	45	29	39	西側欠
			EP6	SP1642	A18	25	17	38	西側欠
SA1043	2007	6	EP1	SP1693	B19	36	33	28	
			EP2	SP1665	B19	34	33	32	
			EP3	SP1662	B19	40	34	21	SP1784に切られる
			EP4	SP1656	A18·B18	31	30	20	
			EP5	SP1681	B18	30	30	29	
			EP6	SP1683	B19	30	28	41	
SA1044	2007	6	EP1	SP1716	C19	32	29	24	
			EP2	SP1699	B19·C19	35	35	17	
			EP3	SP1697	B19	28	27	27	
			EP4	SP1684	B19	36	34	33	
			EP5	SP1707	B18	24	22	36	
			EP6	SP1708	B18	40	28	60	SA1044EP5に切られる
			EP7	SP1710	C18	25	24	24	
SA1045	2007	6	EP1	SP1725	D20	34	31	21	
			EP2	SP1729	D20	48	34	44	
			EP3	SP1731	E20	35	32	20	
			EP4	SP1733	E20	35	34	20	
SA1046	2007	7	EP1	SA1001 EP1	H19	26	24	16	
			EP2	SA1001－EP2	H18	23	21	19	
			EP3	SA1001－EP3	H18	31	31	21	
			EP4	SA1001－EP4	H18	27	26	28	
SA1047	2007	7	EP1	SA1003－EP1	I19	38	33	20	
			EP2	SA1003－EP2	I19	45	45	21	
			EP3	SA1003－EP3	I19	32	30	20	
			EP4	SA1003－EP4	I19	35	34	31	
			EP5	SA1003－EP5	I18	55	49	40	
			EP6	SA1003－EP6	I18	33	29	44	
SA1048	2007	7	EP1	SA1002· EP1	I19	48	45	29	
			EP2	SA1002－EP2	I19·J19	30	26	21	
			EP3	SA1002－EP3	J19	37	35	21	
			EP4	SA1002－EP4	J19	28	28	12	
SA1049	2007	7	EP1	SP1183	J19	66	47	8	
			EP2	SP1182	J19	32	30	40	
			EP3	SP1200	K19	47	45	21	
			EP4	SP1194	K19	37	33	22	
SA1050	2007	7	EP1	SP1195	k19	33	31	15	
			EP2	SP1203	K19	25	24	19	
			EP3	SP1207	K19	35	30	17	
SA1051	2007	7	EP1	SA1004－EP1	K18·19	34	33	24	
			EP2	SA1004 EP2	K19	25	25	25	
			EP3	SA1004－EP3	J19	30	28	27	
			EP4	SA1004－EP4	J19	27	17	19	
			EP5	SA1004－EP5	J18	47	37	21	
			EP6	SA1004－EP6	J18	38	36	41	
			EP7	SA1004 EP7	K18	33	29	37	
			EP8	SA1004－EP8	K18	32	32	39	
			EP9	SA1004－EP9	K18	28	28	21	
			EP10	SA1004－EP10	K18	60	45	61	
			EP11	SA1004－EP11	K18	38	36	16	
			EP12	SA1004－EP12	J19	37	33	46	
SA1052	2007	7	EP1	SP1215	M19	30	27	20	
			EP2	SP1216	M19	32	29	22	
			EP3	SP1219	M19	33	30	12	
			EP4	SP1223	M19	27	25	15	

SB

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SB1001	2007	6	SB1003	E18·19·S18·19	545	300	28	西側欠
SB1002	2007	6	SB1004	A20·B20·B1	420	415	22	東側欠
SB1003	2007	6	SB1006	B20·C20·D20·B1·C1	750	180	16	東側欠
SB1004	2007	6	SB1006	C19·20·D19·20	610	590	21	
SB1005	2007	6	SB1007	E18·19	470	130	44	北側欠
SB1006	2007	7	SB1001	J18·K18	345	125	65	西側欠
SB1007	2007	7	SB1002	K19·L19	540	170	26	東側欠

SB内遺構

遺構番号	遺構内遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SB1001	EH 1	2007	6	SB1003－EH 1	S18	130	43	11	
	EK 1			SB1003　FK 1	S18	82	50	14	
	EK 2			SD1002－EK 2	S18	40	34	12	
	EP 1			SB1003－EP 1	S18	28	25	20	
	EP 2			SB1003－EP 2	S18	28	27	35	
	EP 3			SB1003－EP 3	S18·19	42	39	24	
	EP 4			SB1003－EP 4	S18	25	23	14	
	EP 5			SB1003－EP 5	R18	34	30	32	
SB1002	EP 1	2007	6	SB1004－EP 1	B20	47	46	40	
	EP 2			SB1004・EP 2	B20	31	31	29	
	EP 3			SD1004－EP 3	D20	38	33	31	
SB1003	EP 1	2007	6	SB1002－EP 1	C20	28	27	18	
SB1004	ED 1	2007	6	SB1006－ED 1	C19·20·D19·20	1300	50	12	
	EH 1			SB1006－EH 1	C19·20	112	85	21	
	EK 1			SB1006・EK 1	C19·20	127	77	20	南側をEH 1に切られる
	EP 1			SB1006－EP 1	D20	31	28	66	
	EP 2			SB1006－EP 2	C20·D20	28	24	29	
	EP 3			SB1006－EP 3	C20	31	28	29	
	EP 4			SB1006－EP 4	C20	30	29	30	
	EP 5			SB1006・EP 5	C19	35	35	53	
	EP 6			SB1006－EP 6	C19	40	36	54	
SB1007	EK 1	2007	7	SB1002－FK 1	L19	85	30	13	東側欠
	EP 1			SB1002－EP 1	K19	50	43	20	
	EP 2			SB1002－EP 2	L19	37	35	21	
	ED 1				K19·L19	675	15	10	東側欠

SD

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	延長(cm)	幅(cm)	深度(cm)	軸方向	備考
SD1001	2006	1	SD1001	S19·20·T19·20·A19·20·B19·20	1570	150	30	西北一N18°W	
SD1002	2006	1	SD1003	S19·T19·A19·B19	620	195	8	N12°W	
SD1003	2006	1	SD1002	B18·19	430	120	25	N88°W	
SD1004	2006	2	SD1001・1004	D18·19·20·E20·F20·G20·E1·F1·G1·H1	2290	425	86	N32°E	
SD1005	2006	2	SD1002	D18·19·F19	300	50	11	N72°E	
SD1006	2006	2	SD1003	D20·E20·E1	590	95	15	N40°E	
SD1007	2006	2	SD1006	H18·19·I18·19	400	100	16	N90°E	
SD1008	2006	2	SD1005	J20·K20·L20·M20·N20·O20·P20·	4820	385	98	N5°W	
		3	SD1003	Q20·R20·S20·I11·11·J1·K1·Q1·R1				N5°E	
SD1009	2006	3	SD1004	L20·M20·N20·O20·P20·Q20·L1·M1·N1·O1·P1·Q1	2600	185	93	N3°E	
SD1010	2006	3	SD1002	O20·P20·Q20·R20·S20	2130	120	95	N7°E	
SD1011	2006	3	SD1007	O18·19·P18·19·Q18	690	57	21	N9°E	
SD1012	2006	3	SD1006	Q20·R20	225	85	40	N85°W	
SD1013	2006	3	SD1005	R20	200	80	22	N81°W	
SD1014	2006	3	SD1001	R20·S20·T20·A20·B20·C20	2370	360	113	N8°E	
SD1015	2006	4	SD1007	E19	380	110	54	N88°E	
SD1016	2006	4	SD1006	E19·20	525	78	17	N87°E	
SD1017	2006	4	SD1005	E19·20·F19·20	720	225	124	N88°E	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	延長(cm)	幅(cm)	深度(cm)	軸方向	備考
SD1018	2006	4	SD1004	F19・20・G19・20	870	220	42	N86°E	
SD1019	2006	4	SD1003	F19・G19・20・H19・20・I20・J20・K20・K1	3080	90	28	N27°E	
	2007	5	SD1010					N16°E	
SD1020	2006	4	SD1002	I19・20・J19・20・I1・J1	1010	195	30	N88°E	
SD1021	2007	5	SD1032	M18・19・N19・O19・P19・P20	1860	100	20	N15°E	
		6	SD1023					N38°E	
SD1022	2007	5	SD1033	L18・M18・19・N18・19	1000	330	19	N6°E	
SD1023	2007	5	SD1004	M18・19・N18・19・20・N1	1200	360	52	N82°E	
SD1024	2007	5	SD1006	N18・19・20・O18・19・20・N1・O1	1200	400	72	N88°E	
SD1025	2007	5	SD1007	O20・O1	280	50	14	N73°E	
SD1026	2007	5	SD1008	O18・19・P19・20・Q20・Q1	1300	155	15	N33°E	SD1024に切られる
		6	SD1024					N47°E	
SD1027	2007	5	SD1009	P18・19	160	50	20	N72°E	
SD1028	2007	6	SD1023	P19	200	65	19	N26°W	
SD1029	2007	6	SD1022	P18	240	48	19	N68°E	
SD1030	2007	6	SD1026	Q20・R20・R1	310	70	23	N69°E	
SD1031	2007	6	SD1027	S20・T20	300	76	26	N4°W	
SD1032	2007	6	SD1028	T20・T1	200	85	24	N89°E	
SD1033	2007	6	SD1029	S20・T20	500	60	11	N35°E	
SD1034	2007	6	SD1030	S19・20・T19・20	545	55	10	N40°E	
SD1035	2007	6	SD1031	T20・T1	270	80	23	N84°E	
SD1036	2007	6	SD1032	A20・B20・A1・B1	460	50	15	N22°E	
SD1037	2007	6	SD1033	C18・19・D18・19・E19・20・F20	1400	440	120	N40°E	
SD1038	2007	6	SD1034	D18・E18	300	110	26	N4°E	
SD1039	2007	7	SD1011	J18・19	630	174	25	N82°W	
SD1040	2007	7	SD1012	J19	370	85	16	N50°E	
SD1041	2007	7	SD1013	K19	170	43	10	N68°E	
SD1042	2007	7	SD1016	M18・19・K18・19	470	155	16	N78°E	
SD1043	2007	7	SD1017	N18・19	420	190	35	N81°E	
SD1044	2007	7	SD1018	O18・19	420	120	40	N59°E	
SD1045	2007	7	SD1019	O18・19	420	175			
SD1046	2007	7	SD1020	O18・19	355	90	32	N81°E	
SD1047	2007	7	SD1021	P18	210	274	28	N54°E	

SE

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SE1001	2006	4	SE1001	J20・K20・J1・K1	456	334	130	
SE1002	2007	6	SE1002	T19・20・A19・20・B19・20	804	774	70	
SE1003	2007	7	SK1044	P18・Q18	130	85	−	西側欠・未掘欠

SK

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	長軸方向	備考
SK1001	2006	1	SK1001	T19・A19	82	70	7	N30°W	西側欠
SK1002	2006	1	SK1002	A19	97	80	18	N81°E	
SK1003	2006	1	SK1003	A19・20	85	73	10	N55°E	
SK1004	2006	1	SK1004	B19・20	135	107	17	N37°W	
SK1005	2006	2	SK1017	D19・E19	96	92	26	N39°E	
SK1006	2006	2	SK1001	E18・19	115	94	34	N84°E	西側欠
SK1007	2006	2	SK1002	E19	94	60	23	N10°W	
SK1008	2006	2	SK1003	E19	106	84	32	N86°E	
SK1009	2006	2	SK1004	F19	75	75	14	N4°W	
SK1010	2006	2	SK1005	E20	125	79	13	N82°E	
SK1011	2006	2	SK1006	F20	89	60	43	N42°W	
SK1012	2006	2	SK1007	E20・F20	108	100	17	N43°W	
SK1013	2006	2	SK1008	E1	124	18	24	−	東側欠
SK1014	2006	2	SK1009	F18・19	116	112	22	N9°E	
SK1015	2006	2	SK1010	F19	377	128	51	N87°W	SK1034に切られる
SK1016	2006	2	SK1013	H20	101	76	39	N86°W	
SK1017	2006	2	SK1011	H20・I20	113	54	7	N70°W	
SK1018	2006	2	SK1012	I20	92	78	5	N80°W	
SK1019	2006	2	SK1014	I19・20	96	76	42	N72°W	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	長軸方向	備考
SK1020	2006	2	SK1018	I19	308	106	37	N6°W	
SK1021	2006	2	SK1015	I18-19-J19	240	86	28	N77°E	西側欠
SK1022	2006	2	SK1016	J18-19	242	170	40	N83°W	西側欠
SK1023	2006	3	SK1021	L20	221	120	14	N87°E	南側欠
SK1024	2006	3	SK1022	L19	100	70	27	N86°W	南側欠
SK1025	2006	3	SK1023	M19	166	103	45	N4°W	
SK1026	2006	3	SK1019	M19	182	76	18	N8°W	
SK1027	2006	3	SK1020	M19	148	66	28	N4°W	
SK1028	2006	3	SK1018	M19-N19	226	104	18	N5°W	
SK1029	2006	3	SK1017	N19-O19	232	90	22	N4°W	
SK1030	2006	3	SK1016	O19	98	88	18	広北	SP1188に切られる
SK1031	2006	3	SK1015	N20-O20	143	40	28	N7°W	
SK1032	2006	3	SK1014	O20	114	60	12	N27°W	
SK1033	2006	3	SK1011	O19	175	114	18	N4°W	SK1035に切られる
SK1034	2006	3	SK1009	O19-P19	170	109	18	N54°W	
SK1035	2006	3	SK1010	O19-P19	292	202	24	N48°W	SK1034に切られる
SK1036	2006	3	SK1008	P19	204	75	21	N7°W	
SK1037	2006	3	SK1012	O20	174	99	33	N90°E	SP1200に切られる
SK1038	2006	3	SK1013	O20-P20	153	101	16	N18°E	
SK1039	2006	3	SK1007	Q18-19	84	43	23	N38°E	北側欠
SK1040	2006	3	SK1003	Q19-20	203	166	23	N3°W	
SK1041	2006	3	SK1004	Q20	156	153	38	N88°E	SK1040・SD1010に切られる
SK1042	2006	3	SK1006	Q19-20	64	62	44	N30°E	西側欠
SK1043	2006	3	SK1002	Q20	106	92	31	N83°E	西側欠
SK1044	2006	3	SK1005	Q20	220	162	45	N88°E	SK1040・1041・1043・SD1010に切られる
SK1045	2006	3	SK1001	A20	150	93	17	N5°W	SA1006EP4・SP1253・1254に切られる
SK1046	2006	4	SK1006	F19	149	107	25	真北	
SK1047	2006	4	SK1004	G19-H19	98	23	14	N4°W	西側欠
SK1048	2006	4	SK1003	H19-20-I19-20	116	72	8	N7°E	
SK1049	2006	4	SK1001	J19	122	82	16	N3°W	西側欠
SK1050	2007	5	SK1001	L20	182	92	20	N8°E	
SK1051	2007	5	SK1003	L20	83	57	43	N16°E	SA1017EP4に切られる
SK1052	2007	5	SK1007	M20-M1	123	56	22	N7°W	東側欠
SK1053	2007	5	SK1009	M19-N19	128	82	47	N30°E	
SK1054	2007	5	SK1010	O20	124	102	36	N12°E	
SK1055	2007	5	SK1011	O19-20	226	128	48	N10°W	SK1056・SD1024に切られる
SK1056	2007	5	SK1012	O19	140	134	55	N5°W?	SD1021・1024に切られる
SK1057	2007	5	SK1013	O19	240	100	48	N57°E	
SK1058	2007	5	SK1014	O19	120	56	25	N34°W	SD1021・1026に切られる
SK1059	2007	5	SK1016	P20	135	62	20	N43°W	
SK1060	2007	5	SK1017	P20	112	87	26	N10°W	
SK1061	2007	5	SK1018	P20	98	60	22	N12°W	
SK1062	2007	6	SK1045	P19	92	39	−	N88°W	南側欠
SK1063	2007	6	SK1046	Q19	230	95	25	N25°E	
SK1064	2007	6	SK1047	Q19-20	132	113	24	N88°W	
SK1065	2007	6	SK1074	Q1-R1	120	90	23	N65°W	東側法に切られる　東側欠
SK1066	2007	6	SK1048	R20	333	89	21	N13°E	
SK1067	2007	6	SK1049	R20-S20-R1-S1	106	72	13	N15°E	
SK1068	2007	6	SK1050	S20-S1	126	97	20	N81°W	東側欠
SK1069	2007	6	SK1051	S20	79	46	−	N45°W	SK1070に切られる断面図無し
SK1070	2007	6	SK1052	S20-T20-S1	190	69	9	N5°W	
SK1071	2007	6	SK1071	T20	146	52	20	N70°W	
SK1072	2007	6	SK1053	T20-T1	124	75	10	N46°W	
SK1073	2007	6	SK1054	R18-S18	104	87	11	N3°W	
SK1074	2007	6	SK1056	S19	114	82	13	N32°E	
SK1075	2007	6	SK1073	S19-T19	350	165	23	N8°E	
SK1076	2007	6	SK1057	T18	140	102	24	N73°E	西側欠
SK1077	2007	6	SK1058	T18	115	77	11	N15°W	SK1076に切られる
SK1078	2007	6	SK1059	T19-A19	181	110	32	N29°W	
SK1079	2007	6	SK1062	A20-T20-A1-T1	214	93	17	真北	
SK1080	2007	6	SK1063	A20-A1	200	104	16	N78°E	
SK1081	2007	6	SK1064	A20	168	93	21	N78°E	
SK1082	2007	6	SK1060	A18-B18	184	90	15	N35°E	西側欠
SK1083	2007	6	SK1061	B18	108	67	11	N30°E	西側欠
SK1084	2007	6	SK1065	B18-C18	230	175	13	N35°E	西側欠
SK1085	2007	6	SK1066	B20-C20	170	106	14	真北	
SK1086	2007	6	SK1067	B20-C20	145	87	14	N5°W	
SK1087	2007	6	SK1069	D20-E20	167	74	15	真北	
SK1088	2007	6	SK1068	D20-E20	251	111	10	N37°W	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	長軸方向	備考
SK1089	2007	6	SK1070	D19-20・R20	200	94	12	N7°W	
SK1090	2007	6	SK1072	D18・19・E18・19	180	115	19	N80°E	
SK1091	2007	7	SK1019	H19・20	142	76	21	N38°W	
SK1092	2007	7	SK1020	H19	100	68	13	N30°W	
SK1093	2007	7	SK1021	I119	78	57	17	N30°W	
SK1094	2007	7	SK1022	H19	185	63	30	N36°E	SK1092・1093に切られる
SK1095	2007	7	SK1028	I20	133	54	25	N12°W	東側矢
SK1096	2007	7	SK1024	I118・19	60	28	31	N80°E	南側矢
SK1097	2007	7	SK1023	H18	113	62	26	N25°W	
SK1098	2007	7	SK1025	H18	154	67	17	N52°E	
SK1099	2007	7	SK1026	H18・I18	200	66	32	真北？	西側矢
SK1100	2007	7	SK1027	I18	80	35	40	真北？	西側矢
SK1101	2007	7	SK1029	I19	140	63	14	N34°W	
SK1102	2007	7	SK1030	J19・K19	109	75	15	N64°E	
SK1103	2007	7	SK1031	K18・19	275	111	20	N25°W	
SK1104	2007	7	SK1032	K18・L18	80	50	20	糸北	西側矢
SK1105	2007	7	SK1033	L18	130	118	11	N68°W	西側矢・SK1104に切られる
SK1106	2007	7	SK1034	L18・19	206	76	7	N73°E	
SK1107	2007	7	SK1035	L19	165	95	15	N7°W	東側矢
SK1108	2007	7	SK1036	L19	117	105	25	真北	
SK1109	2007	7	SK1037	L18・M18・19	213	88	71	N40°E	
SK1110	2007	7	SK1038	M19	176	119	26	N62°E	東側矢
SK1111	2007	7	SK1039	M18	184	114	22	N63°W	西側矢
SK1112	2007	7	SK1040	N18	96	39	10	N60°E	
SK1113	2007	7	SK1041	O19	135	46	48	N9°W	東側矢
SK1114	2007	7	SK1012	O18・P18	120	90	28	N79°E	西側矢
SK1115	2007	7	SK1043	O18・P18	226	107	27	N8°W	

SM

遺構番号	調査年度	調査区	遺構内遺構番号	旧遺構番号	グリッド	延長(cm)	幅(cm)	深度(cm)	備考
SM1001	2006	4		SD1001	J19・K19	1050	97	24	西側矢
	2007	5		SD1001	K19・L18・19				
SM1002	2007	6	ED 1	SM1002	R19・P20・Q20・R20・S20・P1・Q1・S1	1535	150	90	東側矢
			ED 2	SM1003					
SM1003	2007	7	ED 1	SM1001ED 1	H19・I19・20	530	140	61	東側矢
			ED 2	SM1001ED 2	I118・19・I18・19	540	165	53	西側矢
			ED 3	SM1001ED 3	I18・J18・19	670	110	39	SD1011に切られる
			ED 4	SM1001ED 4	J19	120	65	9	東側矢
SM1004	2007	7		SD1010	H18・H19	360	110	26	
SM1005	2007	7	ED 1	SD1014	K18・19・L18・19	390	120	20	
			ED 2	SD1015	L18・19・M18・19	320	90	11	

SP

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1001	2006	1	SP1001	S19	20	14	8	
SP1002	2006	1	SP1002	S19	38	27	20	
SP1003	2006	1	SP1003	S19	19	18	11	
SP1004	2006	1	SP1004	S19	25	18	12	
SP1005	2006	1	SP1005	S19・T19	27	23	10	
SP1006	2006	1	SP1006	S19・T19	44	30	36	
SP1007	2006	1	SP1008	T19	27	27	33	
SP1008	2006	1	SP1009	T19	22	18	10	SP1007に切られる
SP1009	2006	1	SP1010	T19	30	23	6	
SP1010	2006	1	SP1011	T19	30	26	13	
SP1011	2006	1	SP1012	T19	26	24	12	
SP1012	2006	1	SP1014	T19	24	22	6	
SP1013	2006	1	SP1015	T19	28	28	6	
SP1014	2006	1	SP1016	T19	36	28	27	
SP1015	2006	1	SP1017	T19	23	19	8	
SP1016	2006	1	SP1018	T19	42	36	13	SP1017に切られる
SP1017	2006	1	SP1019	T19	26	25	13	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1018	2006	1	SP1021	T19	33	23	27	
SP1019	2006	1	SP1022	T19	38	25	18	
SP1020	2006	1	SP1026	T19	35	20	10	東側欠
SP1021	2006	1	SP1027	T19	26	25	16	
SP1022	2006	1	SP1028	A19	30	30	11	
SP1023	2006	1	SP1029	A19	55	50	12	SK1001に切られる
SP1024	2006	1	SP1030	A19	26	23	11	
SP1025	2006	1	SP1031	A19	30	28	8	SP1034に切られる
SP1026	2006	1	SP1033	A19	25	15	6	SA1001EP3に切られる
SP1027	2006	1	SP1036	A19	60	60	6	
SP1028	2006	1	SP1034	A19	23	20	15	
SP1029	2006	1	SP1035	A19	25	20	18	
SP1030	2006	1	SP1037	A19	48	25	21	
SP1031	2006	1	SP1038	A19	32	20	11	
SP1032	2006	1	SP1039	A19	18	15	10	SP1031に切られる
SP1033	2006	1	SP1040	A19	16	12	3	
SP1034	2006	1	SP1042	A19	24	22	4	
SP1035	2006	1	SP1044	A19	25	17	10	
SP1036	2006	2	SP1001	D19	28	23	26	
SP1037	2006	2	SP1002	D19	28	24	28	
SP1038	2006	2	SP1003	D18	44	32	34	西側欠
SP1039	2006	2	SP1004	D19	34	27	40	
SP1040	2006	2	SP1006	D19	55	46	31	SP1011に切られる
SP1041	2006	2	SP1005	D19	61	39	22	
SP1042	2006	2	SP1007	D19	42	37	23	東側欠・南側欠
SP1043	2006	2	SP1116	E19	62	47	12	SP1044・SP1045に切られる
SP1044	2006	2	SP1117	E19	34	30	24	
SP1045	2006	2	SP1118	E19	38	33	11	
SP1046	2006	2	SP1008	E18-19	25	22	22	
SP1047	2006	2	SP1009	E19	26	25	6	
SP1048	2006	2	SP1010	E19	27	23	16	
SP1049	2006	2	SP1011	E18	28	24	29	
SP1050	2006	2	SP1012	E19	24	24	6	
SP1051	2006	2	SP1013	E19	21	21	12	
SP1052	2006	2	SP1014	E19	22	17	21	
SP1053	2006	2	SP1015	E19	31	25	18	
SP1054	2006	2	SP1016	E19	33	22	27	
SP1055	2006	2	SP1017	E19	28	25	15	
SP1056	2006	2	SP1018	E19	35	32	23	
SP1057	2006	2	SP1019	E19	31	24	14	
SP1058	2006	2	SP1020	E19	33	29	13	
SP1059	2006	2	SP1021	E19	28	28	19	
SP1060	2006	2	SP1022	E19-20	43	40	44	
SP1061	2006	2	SP1023	E20-F19-20	32	29	26	
SP1062	2006	2	SP1024	F20	48	30	4	SK1031に切られる
SP1063	2006	2	SP1044	F1	32	28	22	
SP1064	2006	2	SP1076	F20	72	57	8	
SP1065	2006	2	SP1077	F20	32	23	12	
SP1066	2006	2	SP1025	F19	29	20	12	
SP1067	2006	2	SP1026	F19	40	30	17	
SP1068	2006	2	SP1027	F19	33	29	16	
SP1069	2006	2	SP1028	F19	34	28	24	
SP1070	2006	2	SP1029	F18	25	22	22	
SP1071	2006	2	SP1030	F19	24	23	16	SK1014に切られる
SP1072	2006	2	SP1031	F19	32	27	20	
SP1073	2006	2	SP1032	G18	33	17	22	西側欠
SP1074	2006	2	SP1033	G19	43	34	18	
SP1075	2006	2	SP1034	F19-G19	38	26	38	
SP1076	2006	2	SP1035	F19-G19	28	26	17	
SP1077	2006	2	SP1036	F19	42	30	20	
SP1078	2006	2	SP1037	F19	25	17	24	
SP1079	2006	2	SP1038	F19-G19	36	28	14	
SP1080	2006	2	SP1078	F20	65	44	25	
SP1081	2006	2	SP1079	F20-G20	50	38	42	
SP1082	2006	2	SP1115	F20	35	27	9	
SP1083	2006	2	SP1080	G20	40	32	25	
SP1084	2006	2	SP1081	G20	50	34	16	
SP1085	2006	2	SP1082	G20	61	54	44	
SP1086	2006	2	SP1039	G19	25	20	17	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1087	2006	2	SP1060	G19	27	26	17	
SP1088	2006	2	SP1061	G19	37	26	28	
SP1089	2006	2	SP1042	G19	28	22	16	
SP1090	2006	2	SP1043	G19	26	19	12	
SP1091	2006	2	SP1083	H19	24	22	13	
SP1092	2006	2	SP1084	H19	26	25	16	
SP1093	2006	2	SP1119	H19	42	36	23	
SP1094	2006	2	SP1086	H19-20	44	30	25	
SP1095	2006	2	SP1085	I119	35	22	24	
SP1096	2006	2	SP1048	H19	58	53	32	
SP1097	2006	2	SP1050	H19	68	50	40	SP1098に切られる
SP1098	2006	2	SP1019	I119	32	32	25	
SP1099	2006	2	SP1051	I19	32	27	9	
SP1100	2006	2	SP1032	I19	33	28	27	
SP1101	2006	2	SP1053	I19	45	36	20	
SP1102	2006	2	SP1108	H20	40	34	29	
SP1103	2006	2	SP1109	I120	22	22	20	
SP1104	2006	2	SP1088	H20	25	25	7	
SP1105	2006	2	SP1106	I120	86	70	32	SK1016に切られる
SP1106	2006	2	SP1089	H20	36	30	29	
SP1107	2006	2	SP1066	H20	42	34	29	
SP1108	2006	2	SP1113	I11	55	32	16	
SP1109	2006	2	SP1114	H1	20	16	10	SP1106に切られる
SP1110	2006	2	SP1112	H20-H1	28	16	13	SA1003EP02に切られる
SP1111	2006	2	SP1056	I20	30	20	12	
SP1112	2006	2	SP1057	I20	30	30	17	
SP1113	2006	2	SP1090	I20	25	25	12	
SP1114	2006	2	SP1066	I19	49	33	24	
SP1115	2006	2	SP1067	I19	36	23	14	
SP1116	2006	2	SP1068	I19	26	23	14	
SP1117	2006	2	SP1069	J19	29	26	10	
SP1118	2006	2	SP1070	J19	40	29	14	
SP1119	2006	2	SP1071	J19	85	62	29	
SP1120	2006	2	SP1039	J20	45	40	10	
SP1121	2006	2	SP1073	J18	29	25	23	
SP1122	2006	2	SP1074	J18	22	12	20	西側矢
SP1123	2006	2	SP1075	J18	27	14	17	西側矢
SP1124	2006	2	SP1091	J18	28	22	13	
SP1125	2006	2	SP1093	J19	38	28	18	
SP1126	2006	2	SP1094	J19-K19	37	29	12	
SP1127	2006	2	SP1095	K19	25	22	9	
SP1128	2006	2	SP1096	K19	27	19	9	
SP1129	2006	2	SP1064	K19	70	27	16	北側矢
SP1130	2006	2	SP1098	K19	28	23	18	
SP1131	2006	2	SP1099	K19	25	22	17	
SP1132	2006	2	SP1100	K19	39	32	10	
SP1133	2006	2	SP1063	K20	30	27	9	
SP1134	2006	2	SP1101	K19	25	24	14	
SP1135	2006	2	SP1102	K20	26	25	16	
SP1136	2006	2	SP1103	J20	22	22	21	
SP1137	2006	2	SP1105	J20	32	32	17	
SP1138	2006	3	SP1140	L19	48	42	32	南側矢・SP1139に切られる
SP1139	2006	3	SP1135	L19	58	48	39	南側矢
SP1140	2006	3	SP1136	L19	26	25	9	
SP1141	2006	3	SP1137	L19	30	8	27	東側矢
SP1142	2006	3	SP1138	L19	32	12	25	南側矢
SP1143	2006	3	SP1134	L19	25	20	33	
SP1144	2006	3	SP1139	L19	30	27	27	
SP1145	2006	3	SP1129	M19	24	20	17	
SP1146	2006	3	SP1128	M19	34	23	16	
SP1147	2006	3	SP1127	M19	26	23	17	
SP1148	2006	3	SP1125	M19	36	32	21	
SP1149	2006	3	SP1123	M19	40	36	13	
SP1150	2006	3	SP1126	M19	40	39	27	
SP1151	2006	3	SP1130	M19	30	20	25	
SP1152	2006	3	SP1131	M19	29	18	18	
SP1153	2006	3	SP1132	M19	34	23	16	
SP1154	2006	3	SP1133	M19	26	20	13	
SP1155	2006	3	SP1120	M20	30	25	18	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1156	2006	3	SP1119	M20	26	23	13	
SP1157	2006	3	SP1124	M19	30	27	25	
SP1158	2006	3	SP1114	M19	37	24	26	
SP1159	2006	3	SP1113	M19	32	23	23	
SP1160	2006	3	SP1106	N19	28	28	27	
SP1161	2006	3	SP1105	N19	32	27	22	
SP1162	2006	3	SP1104	N19	32	30	17	
SP1163	2006	3	SP1118	M20	16	14	15	
SP1164	2006	3	SP1117	N20	38	33	18	
SP1165	2006	3	SP1102	N20	38	35	18	
SP1166	2006	3	SP1103	N19	26	23	26	
SP1167	2006	3	SP1101	N20	57	49	20	
SP1168	2006	3	SP1111	N19	30	24	34	
SP1169	2006	3	SP1112	N19	33	20	18	
SP1170	2006	3	SP1110	N19	30	27	30	
SP1171	2006	3	SP1109	N19	30	27	26	
SP1172	2006	3	SP1108	N19	32	20	23	
SP1173	2006	3	SP1107	N19	48	36	11	古銅欠
SP1174	2006	3	SP1091	N19	75	72	33	
SP1175	2006	3	SP1090	N19	40	27	24	
SP1176	2006	3	SP1089	N19	60	38	19	
SP1177	2006	3	SP1088	N19	32	24	31	
SP1178	2006	3	SP1087	N19-O19	28	20	21	
SP1179	2006	3	SP1086	O19	25	20	19	
SP1180	2006	3	SP1085	O19	36	28	36	
SP1181	2006	3	SP1084	O19	28	26	28	
SP1182	2006	3	SP1083	O19	36	27	31	
SP1183	2006	3	SP1081	O19	37	27	20	
SP1184	2006	3	SP1122	O19	37	32	29	
SP1185	2006	3	SP1080	O19	24	18	12	
SP1186	2006	3	SP1079	O19	40	30	15	
SP1187	2006	3	SP1082	O19	30	27	35	
SP1188	2006	3	SP1092	O19	22	20	22	
SP1189	2006	3	SP1093	O19	26	24	18	
SP1190	2006	3	SP1094	O19	40	38	20	
SP1191	2006	3	SP1095	O19-20	30	22	19	
SP1192	2006	3	SP1096	N19	34	30	22	
SP1193	2006	3	SP1097	N19	40	36	25	
SP1194	2006	3	SP1098	O20	43	32	24	
SP1195	2006	3	SP1100	N20	32	30	21	
SP1196	2006	3	SP1099	O20	70	42	18	
SP1197	2006	3	SP1070	O20	27	22	23	
SP1198	2006	3	SP1069	O20	35	26	25	
SP1199	2006	3	SP1071	O20	25	25	22	
SP1200	2006	3	SP1072	O20	33	29	29	
SP1201	2006	3	SP1073	O20	25	25	20	
SP1202	2006	3	SP1075	O19	36	34	25	
SP1203	2006	3	SP1077	O19	30	21	23	
SP1204	2006	3	SP1076	O19	32	27	29	
SP1205	2006	3	SP1078	O19	20	20	20	
SP1206	2006	3	SP1074	O19	42	37	31	
SP1207	2006	3	SP1061	P19	27	23	25	
SP1208	2006	3	SP1060	P19	36	25	32	
SP1209	2006	3	SP1063	P20	38	33	26	
SP1210	2006	3	SP1064	P20	40	35	21	
SP1211	2006	3	SP1066	O20	32	21	18	
SP1212	2006	3	SP1067	O20	30	22	20	
SP1213	2006	3	SP1068	O20	36	29	23	
SP1214	2006	3	SP1065	P20	44	41	35	
SP1215	2006	3	SP1062	P19	35	30	25	
SP1216	2006	3	SP1039	P19	39	35	10	
SP1217	2006	3	SP1058	P18	27	27	8	
SP1218	2006	3	SP1121	Q18	33	31	26	
SP1219	2006	3	SP1057	P19-Q19	35	28	25	
SP1220	2006	3	SP1054	Q20	32	22	18	
SP1221	2006	3	SP1055	Q19-20	33	23	29	
SP1222	2006	3	SP1056	Q19	36	26	24	
SP1223	2006	3	SP1053	Q20	36	27	39	
SP1224	2006	3	SP1052	Q20	28	24	22	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1225	2006	3	SP1051	R20	40	29	13	
SP1226	2006	3	SP1049	S20	32	29	16	
SP1227	2006	3	SP1048	S20	32	28	29	
SP1228	2006	3	SP1047	S20	24	22	20	SP1229に切られる
SP1229	2006	3	SP1046	S19-20	22	19	20	
SP1230	2006	3	SP1045	S20	30	23	27	
SP1231	2006	3	SP1050	T20	48	28	33	
SP1232	2006	3	SP1044	T20	24	17	18	
SP1233	2006	3	SP1042	T19-20	27	18	19	SP1235に切られる
SP1234	2006	3	SP1043	T19	26	19	21	西側欠
SP1235	2006	3	SP1041	T19-20	60	36	22	SP1236・1238に切られる
SP1236	2006	3	SP1040	T19	26	17	15	
SP1237	2006	3	SP1037	T19	22	17	13	
SP1238	2006	3	SP1039	T20	37	28	21	SA1006EP1に切られる
SP1239	2006	3	SP1036	T19-20	22	20	20	
SP1240	2006	3	SP1035	T19	44	27	35	
SP1241	2006	3	SP1033	T19	30	27	25	
SP1242	2006	3	SP1034	T19	36	34	24	SP1241に切られる
SP1243	2006	3	SP1030	T19	22	18	14	
SP1244	2006	3	SP1031	T20	47	46	33	
SP1245	2006	3	SP1029	T19	26	21	21	
SP1246	2006	3	SP1028	T19	29	19	23	
SP1247	2006	3	SP1024	T20	21	20	12	
SP1248	2006	3	SP1025	A20	36	21	22	SA1006EP3に切られる
SP1249	2006	3	SP1027	A19	33	32	22	
SP1250	2006	3	SP1023	A19	20	18	25	
SP1251	2006	3	SP1022	A19	28	22	17	
SP1252	2006	3	SP1021	A19-20	19	23	28	SP1253に切られる
SP1253	2006	3	SP1020	A20	29	22	27	
SP1254	2006	3	SP1019	A19-20	32	28	24	
SP1255	2006	3	SP1018	A20	58	42	27	
SP1256	2006	3	SP1016	A20	28	22	18	
SP1257	2006	3	SP1015	A20	27	24	17	
SP1258	2006	3	SP1013	A19-20	45	40	46	
SP1259	2006	3	SP1012	A19-20	43	23	26	
SP1260	2006	3	SP1006	B19	25	20	32	
SP1261	2006	3	SP1005	B19	26	24	42	
SP1262	2006	3	SP1002	B19	32	30	45	
SP1263	2006	3	SP1003	B19	24	20	26	
SP1264	2006	3	SP1004	B20	47	18	30	
SP1265	2006	3	SP1001	B19	32	32	33	
SP1266	2006	4	SP1138	G20	26	25	11	
SP1267	2006	4	SP1139	G19	44	32	18	
SP1268	2006	4	SP1087	G19	76	52	14	
SP1269	2006	4	SP1086	G19	33	26	12	
SP1270	2006	4	SP1085	G19	40	36	19	
SP1271	2006	4	SP1135	G20	36	31	17	
SP1272	2006	4	SP1130	G20	28	24	7	
SP1273	2006	4	SP1132	G20	31	27	4	
SP1274	2006	4	SP1128	H20	25	22	12	
SP1275	2006	4	SP1125	H20	26	20	16	
SP1276	2006	4	SP1084	G19	26	24	6	
SP1277	2006	4	SP1081	H19	35	25	12	
SP1278	2006	4	SP1080	I19	21	19	8	
SP1279	2006	4	SP1079	H19	26	23	12	
SP1280	2006	4	SP1078	I19	28	26	20	
SP1281	2006	4	SP1055	H19	30	26	28	
SP1282	2006	4	SP1051	H19	28	18	7	西側欠
SP1283	2006	4	SP1058	I19	40	31	12	東側欠
SP1284	2006	4	SP1060	H19	32	30	15	
SP1285	2006	4	SP1072	H19-20	37	32	22	
SP1286	2006	4	SP1069	H20	29	26	13	
SP1287	2006	4	SP1071	H20	27	26	24	
SP1288	2006	4	SP1153	H20	34	27	8	
SP1289	2006	4	SP1118	H20	22	19	14	
SP1290	2006	4	SP1119	H20	30	24	15	
SP1291	2006	4	SP1121	H20	33	28	12	
SP1292	2006	4	SP1124	H20	38	22	19	
SP1293	2006	4	SP1120	H20	23	19	9	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1294	2006	4	SP1114	H20	22	16	11	
SP1295	2006	4	SP1115	H20	25	18	18	
SP1296	2006	4	SP1117	H20	42	34	13	
SP1297	2006	4	SP1100	I120·I20	22	18	8	
SP1298	2006	4	SP1113	H20·I1	20	16	11	
SP1299	2006	4	SP1111	H20·I1	20	18	6	
SP1300	2006	4	SP1109	I11	35	29	27	
SP1301	2006	4	SP1108	H1	32	29	8	
SP1302	2006	4	SP1107	H1	26	17	4	
SP1303	2006	4	SP1106	I1	37	30	8	
SP1304	2006	4	SP1103	I20	29	21	16	
SP1305	2006	4	SP1102	I20	17	43	9	
SP1306	2006	4	SP1096	I1	41	24	13	
SP1307	2006	4	SP1097	I1	22	18	12	
SP1308	2006	4	SP1091	I20·I1	24	22	28	
SP1309	2006	4	SP1092	I1	28	26	30	
SP1310	2006	4	SP1048	I20	27	22	18	
SP1311	2006	4	SP1149	I20	36	30	19	
SP1312	2006	4	SP1152	I20	30	26	31	
SP1313	2006	4	SP1150	I20	20	18	8	
SP1314	2006	4	SP1067	H19	34	23	10	
SP1315	2006	4	SP1062	H19	26	23	15	
SP1316	2006	4	SP1065	H19	18	14	5	
SP1317	2006	4	SP1064	I119	17	12	8	SA1011EP111に切られる
SP1318	2006	4	SP1066	I19	51	35	15	
SP1319	2006	4	SP1040	I19	38	30	22	
SP1320	2006	4	SP1046	I19	20	20	8	
SP1321	2006	4	SP1045	I19	28	24	14	
SP1322	2006	4	SP1043	I19	24	20	11	SP1323に切られる
SP1323	2006	4	SP1042	I19	34	24	14	
SP1324	2006	4	SP1041	I20	29	25	11	
SP1325	2006	4	SP1039	I19	43	37	29	
SP1326	2006	4	SP1036	I19	25	19	33	
SP1327	2006	4	SP1034	I19	28	23	24	
SP1328	2006	4	SP1033	I19	28	24	14	
SP1329	2006	4	SP1032	I19	36	31	14	SP1330に切られる・西側欠
SP1330	2006	4	SP1031	I19	38	26	34	西側欠
SP1331	2006	4	SP1030	I19	30	27	17	
SP1332	2006	4	SP1027	I19	26	24	24	
SP1333	2006	4	SP1028	I19	37	24	16	SP1332・1334に切られる
SP1334	2006	4	SP1026	I19	30	25	25	
SP1335	2006	4	SP1025	I19	30	27	17	
SP1336	2006	4	SP1029	J19	59	42	15	
SP1337	2006	4	SP1146	J19	70	50	14	SP1336に切られる
SP1338	2006	4	SP1024	J20	59	42	9	
SP1339	2006	4	SP1022	J20	27	21	13	
SP1340	2006	4	SP1021	J20	28	19	15	
SP1341	2006	4	SP1023	J20	30	27	19	
SP1342	2006	4	SP1144	J20	32	23	9	
SP1343	2006	4	SP1019	J19·20	36	34	10	
SP1344	2006	4	SP1018	J19	33	30	24	
SP1345	2006	4	SP1017	J19	32	25	29	
SP1346	2006	4	SP1142	J19	35	24	23	
SP1347	2006	4	SP1141	J19	25	20	18	西側欠
SP1348	2006	4	SP1140	J19	30	30	5	
SP1349	2006	4	SP1143	J19	28	28	6	
SP1350	2006	4	SP1016	J19	36	32	9	
SP1351	2006	4	SP1147	J20	24	22	10	
SP1352	2006	4	SP1014	J20	29	22	12	
SP1353	2006	4	SP1015	J20·K20	34	28	14	SP1362に切られる
SP1354	2006	4	SP1011	K20	21	17	5	
SP1355	2006	4	SP1006	K20	24	20	8	
SP1356	2006	4	SP1007	K19·20	52	40	31	SP1355に切られる
SP1357	2006	4	SP1010	K20	50	45	20	
SP1358	2006	4	SP1008	K19	45	42	17	
SP1359	2006	4	SP1009	K19	32	30	9	SP1356に切られる
SP1360	2006	4	SP1005	K19	34	28	15	
SP1361	2006	4	SP1002	K19	20	19	8	
SP1362	2006	4	SP1001	K19	28	17	10	西側欠

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1363	2006	4	SP1003	K19	17	16	7	
SP1364	2007	5	SP1001	K20	35	30	22	
SP1365	2007	5	SP1002	K20	70	49	13	
SP1366	2007	5	SP1003	K20	19	19	28	
SP1367	2007	5	SP1004	K20	21	21	28	
SP1368	2007	5	SP1005	K20	23	21	23	
SP1369	2007	5	SP1006	K20	42	31	25	
SP1370	2007	5	SP1008	K20	26	23	20	
SP1371	2007	5	SP1009	K20	24	21	20	
SP1372	2007	5	SP1010	K20	18	15	20	SP1373に切られる
SP1373	2007	5	SP1011	K20	24	20	21	
SP1374	2007	5	SP1013	K20	51	36	30	
SP1375	2007	5	SP1014	K20	54	47	19	
SP1376	2007	5	SP1015	K20	31	31	23	
SP1377	2007	5	SP1016	K19-20-L19-20	42	40	20	
SP1378	2007	5	SP1017	K19-L19	30	27	20	
SP1379	2007	5	SP1018	K19-L19	38	36	22	
SP1380	2007	5	SP1020	K19	25	24	17	
SP1381	2007	5	SP1021	K19-20	82	47	19	
SP1382	2007	5	SP1022	K19	62	44	20	
SP1383	2007	5	SP1023	K19	31	28	20	
SP1384	2007	5	SP1024	K19-L19	61	48	24	
SP1385	2007	5	SP1025	K19-L19	59	50	22	
SP1386	2007	5	SP1026	K19	52	21	23	SP1385・1387に切られる
SP1387	2007	5	SP1027	K19	50	48	23	
SP1388	2007	5	SP1028	K19	32	32	15	
SP1389	2007	5	SP1029	K18-19-L18-19	38	34	22	
SP1390	2007	5	SP1030	L1	35	19	16	重複欠
SP1391	2007	5	SP1031	L20-L1	36	34	22	
SP1392	2007	5	SP1032	L20	38	31	22	
SP1393	2007	5	SP1033	L20-L1	27	24	25	
SP1394	2007	5	SP1034	L20	24	24	18	
SP1395	2007	5	SP1035	L20-L1	42	34	31	SP1394に切られる
SP1396	2007	5	SP1036	L1	24	22	14	
SP1397	2007	5	SP1038	L20	28	24	27	
SP1398	2007	5	SP1039	L20	34	34	25	
SP1399	2007	5	SP1040	L20	29	28	21	
SP1400	2007	5	SP1041	L20	29	27	26	
SP1401	2007	5	SP1042	L20	35	33	24	
SP1402	2007	5	SP1044	L20	34	29	30	
SP1403	2007	5	SP1045	L20	29	27	20	
SP1404	2007	5	SP1046	L20	40	35	38	
SP1405	2007	5	SP1047	L20	27	27	21	
SP1406	2007	5	SP1048	L20	40	37	22	
SP1407	2007	5	SP1049	L19-20	74	50	22	
SP1408	2007	5	SP1050	L19	27	24	23	
SP1409	2007	5	SP1051	L19	26	25	19	
SP1410	2007	5	SP1053	L19	30	22	22	
SP1411	2007	5	SP1054	L19	34	30	19	
SP1412	2007	5	SP1055	L19	32	32	21	
SP1413	2007	5	SP1056	L19	28	26	20	
SP1414	2007	5	SP1057	L19	26	24	22	
SP1415	2007	5	SP1058	L19	39	38	25	
SP1416	2007	5	SP1059	L19	24	20	22	SM1001に切られる
SP1417	2007	5	SP1060	M1	31	30	24	
SP1418	2007	5	SP1061	L20	28	28	25	
SP1419	2007	5	SP1062	L20	37	37	43	SA1017FP 4 に切られる
SP1420	2007	5	SP1063	L20	24	22	32	
SP1421	2007	5	SP1064	L20	38	34	38	
SP1422	2007	5	SP1065	L20	34	32	22	
SP1423	2007	5	SP1066	L20	33	32	22	
SP1424	2007	5	SP1067	L20	36	36	34	
SP1425	2007	5	SP1068	L20	49	39	35	
SP1426	2007	5	SP1069	L19-20	46	42	33	SP1428に切られる
SP1427	2007	5	SP1070	L19	34	34	22	
SP1428	2007	5	SP1071	L19	56	43	40	SP1427に切られる
SP1429	2007	5	SP1072	L19-20	32	32	22	
SP1430	2007	5	SP1073	L19	55	53	44	
SP1431	2007	5	SP1172	L19	24	24	19	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1432	2007	5	SP1075	L19	49	42	20	
SP1433	2007	5	SP1076	L19	47	20	20	SP1432に切られる
SP1434	2007	5	SP1077	L19	53	51	22	
SP1435	2007	5	SP1078	L19	63	40	21	SP1434に切られる
SP1436	2007	5	SP1079	L19	28	25	17	SP1435に切られる
SP1437	2007	5	SP1080	L19	43	39	19	
SP1438	2007	5	SP1081	L19	37	33	20	
SP1439	2007	5	SP1082	L19	30	28	20	SP1440に切られる
SP1440	2007	5	SP1083	L19	31	28	19	
SP1441	2007	5	SP1084	L19	37	32	19	
SP1442	2007	5	SP1085	L18･19	32	31	20	
SP1443	2007	5	SP1086	L19	26	26	20	
SP1444	2007	5	SP1087	L19･M19	40	37	21	
SP1445	2007	5	SP1088	M20	34	30	20	
SP1446	2007	5	SP1089	M20	32	29	13	
SP1447	2007	5	SP1090	M20	31	30	21	
SP1448	2007	5	SP1091	M20	31	27	22	
SP1449	2007	5	SP1092	M20	40	35	26	
SP1450	2007	5	SP1093	L20･M20	22	21	21	
SP1451	2007	5	SP1094	M20	28	26	22	
SP1452	2007	5	SP1095	M20	39	36	20	
SP1453	2007	5	SP1096	L20･M20	29	26	20	
SP1454	2007	5	SP1097	M19	50	47	37	
SP1455	2007	5	SP1098	M19	26	24	21	
SP1456	2007	5	SP1099	M19	19	18	16	SP1455・SP1457に切られる
SP1457	2007	5	SP1100	M19	33	32	19	
SP1458	2007	5	SP1102	M19	67	32	32	
SP1459	2007	5	SP1103	M19	38	34	18	
SP1460	2007	5	SP1104	M19	36	35	21	
SP1461	2007	5	SP1107	M20	48	40	34	SA1017EP2に切られる
SP1462	2007	5	SP1108	M20	42	36	33	
SP1463	2007	5	SP1109	M20	24	23	20	
SP1464	2007	5	SP1110	M20	44	39	20	SA1017EP14に切られる
SP1465	2007	5	SP1112	M20	22	22	15	SA1017EP14に切られる
SP1466	2007	5	SP1113	M20	29	27	11	
SP1467	2007	5	SP1114	M20	26	22	12	
SP1468	2007	5	SP1115	M20	46	42	30	
SP1469	2007	5	SP1116	M20	42	34	15	
SP1470	2007	5	SP1118	M20	27	25	12	
SP1471	2007	5	SP1119	M20	60	42	25	
SP1472	2007	5	SP1120	M19	22	21	18	
SP1473	2007	5	SP1121	M19	26	25	20	
SP1474	2007	5	SP1122	M19	35	34	19	
SP1475	2007	5	SP1123	M19	27	24	20	
SP1476	2007	5	SP1124	M19	34	30	19	
SP1477	2007	5	SP1125	M10	28	28	18	SP1476に切られる
SP1478	2007	5	SP1126	M20	26	25	15	
SP1479	2007	5	SP1127	M20	25	24	13	
SP1480	2007	5	SP1128	M20	32	30	16	
SP1481	2007	5	SP1129	M20	32	31	25	
SP1482	2007	5	SP1132	M20	37	36	12	
SP1483	2007	5	SP1133	M20	45	40	20	
SP1484	2007	5	SP1135	M20	48	37	40	SA1017EP11に切られる
SP1485	2007	5	SP1136	M19･20	34	34	20	
SP1486	2007	5	SP1137	M19	45	45	22	
SP1487	2007	5	SP1139	M19	32	28	21	
SP1488	2007	5	SP1140	M19	25	25	17	SP1487に切られる
SP1489	2007	5	SP1141	M19	66	43	25	SP1490に切られる
SP1490	2007	5	SP1142	M19	22	22	18	
SP1491	2007	5	SP1143	M19	27	25	20	
SP1492	2007	5	SP1144	M19	41	30	22	
SP1493	2007	5	SP1146	N20	31	29	19	
SP1494	2007	5	SP1147	N20	33	32	16	
SP1495	2007	5	SP1148	N20	27	23	17	
SP1496	2007	5	SP1149	N20	30	27	17	
SP1497	2007	5	SP1150	N20	28	24	13	
SP1498	2007	5	SP1151	N20	28	26	12	
SP1499	2007	5	SP1152	O20	42	30	33	
SP1500	2007	5	SP1153	O20	35	34	21	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1501	2007	5	SP1154	Q20	42	42	27	
SP1502	2007	5	SP1155	Q20	43	40	19	
SP1503	2007	5	SP1171	Q20	25	24	23	
SP1504	2007	5	SP1156	Q20	37	36	18	
SP1505	2007	5	SP1157	Q20	32	28	21	
SP1506	2007	5	SP1138	P20-P1	32	29	22	
SP1507	2007	5	SP1159	P20	27	25	19	
SP1508	2007	5	SP1160	P20	27	26	18	
SP1509	2007	5	SP1161	Q20-P20	48	40	35	
SP1510	2007	5	SP1162	P20	23	23	21	
SP1511	2007	5	SP1163	P20	33	31	18	
SP1512	2007	5	SP1164	P20	22	21	21	
SP1513	2007	5	SP1165	P20	25	25	20	
SP1514	2007	5	SP1166	P20	39	34	19	
SP1515	2007	5	SP1167	P20	25	24	212	
SP1516	2007	5	SP1168	P20	33	29	18	
SP1517	2007	5	SP1169	P20	49	49	20	
SP1518	2007	5	SP1170	P20	33	27	19	
SP1519	2007	6	SP1232	P18	28	27	25	
SP1520	2007	6	SP1234	P18-19	31	28	37	
SP1521	2007	6	SP1235	P19	25	24	19	
SP1522	2007	6	SP1236	P19	35	30	40	
SP1523	2007	6	SP1240	P19	31	31	26	
SP1524	2007	6	SP1241	P20	44	16	25	南側欠
SP1525	2007	6	SP1243	P20	39	37	37	
SP1526	2007	6	SP1245	P20	34	28	27	
SP1527	2007	6	SP1247	P20	30	25	14	SA1018FP4に切られる
SP1528	2007	6	SP1248	P20	45	34	32	SA1018BP4・SP1527・1529に切られる
SP1529	2007	6	SP1249	P20	33	27	19	
SP1530	2007	6	SP1250	P20	31	16	23	南壁欠
SP1531	2007	6	SP1251	P20	31	22	28	SP1530に切られる
SP1532	2007	6	SP1253	P20	31	30	34	
SP1533	2007	6	SP1254	P20	23	22	26	
SP1534	2007	6	SP1256	P20	28	26	31	
SP1535	2007	6	SP1257	P20	36	33	32	
SP1536	2007	6	SP1258	P20-Q20	27	25	37	
SP1537	2007	6	SP1259	P20	28	29	18	
SP1538	2007	6	SP1261	Q20	31	27	44	
SP1539	2007	6	SP1262	P20	33	26	46	SP540に切られる
SP1540	2007	6	SP1263	P20	19	19	27	
SP1541	2007	6	SP1264	P20	30	29	27	
SP1542	2007	6	SP1267	P19-Q19	28	27	27	
SP1543	2007	6	SP1268	Q19	26	25	29	
SP1544	2007	6	SP1271	P19	38	38	26	
SP1545	2007	6	SP1272	P19-Q19	30	28	40	
SP1546	2007	6	SP1274	P19	31	29	36	
SP1547	2007	6	SP1275	P19	31	30	27	
SP1548	2007	6	SP1276	P19	33	30	37	
SP1549	2007	6	SP1277	P18-19	28	26	43	
SP1550	2007	6	SP1279	P18	35	22	42	SD1029に切られる
SP1551	2007	6	SP1280	Q18	25	21	32	
SP1552	2007	6	SP1281	P18-Q18	35	30	48	
SP1553	2007	6	SP1283	Q18-19	47	45	46	
SP1554	2007	6	SP1287	Q19	37	34	42	
SP1555	2007	6	SP1288	Q18	31	30	41	SA1020FP1に切られる
SP1556	2007	6	SP1291	Q19	22	16	21	SA1024BP6に切られる
SP1557	2007	6	SP1296	Q19	29	27	23	
SP1558	2007	6	SP1298	Q19-20	20	12	27	SP1559に切られる
SP1559	2007	6	SP1299	Q20	30	28	43	SP1560に切られる
SP1560	2007	6	SP1300	Q19-20	30	25	27	SA1019BP7に切られる
SP1561	2007	6	SP1306	Q20	24	24	45	SA1023BP7・SA1025BP2に切られる
SP1562	2007	6	SP1310	Q20	30	29	21	
SP1563	2007	6	SP1313	Q20	28	27	23	
SP1564	2007	6	SP1314	Q20	33	32	32	
SP1565	2007	6	SP1316	Q1	27	25	47	
SP1566	2007	6	SP1318	Q1	34	33	20	
SP1567	2007	6	SP1319	Q20	32		23	
SP1568	2007	6	SP1322	Q20	25	23	34	SP1569・SM1002に切られる断面階段し
SP1569	2007	6	SP1323	Q20	27	22	28	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深度 (cm)	備考
SP1570	2007	6	SP1324	Q20	27	26	21	
SP1571	2007	6	SP1326	Q20	27	24	31	
SP1572	2007	6	SP1327	Q20	29	27	30	
SP1573	2007	6	SP1330	Q19	35	32	39	
SP1574	2007	6	SP1331	Q19	28	23	21	
SP1575	2007	6	SP1332	Q19	30	27	22	
SP1576	2007	6	SP1334	Q19	30	30	36	
SP1577	2007	6	SP1335	Q19	25	25	27	
SP1578	2007	6	SP1336	Q19	26	23	42	
SP1579	2007	6	SP1337	Q19	32	25	49	
SP1580	2007	6	SP1338	Q19	26	25	35	
SP1581	2007	6	SP1340	Q18	28	27	48	
SP1582	2007	6	SP1341	Q18	27	27	47	
SP1583	2007	6	SP1342	Q18	33	29	41	
SP1584	2007	6	SP1344	Q18	30	—	18	
SP1585	2007	6	SP1345	Q18	38	37	21	
SP1586	2007	6	SP1348	Q18	22	21	42	
SP1587	2007	6	SP1349	Q18	32	28	24	
SP1588	2007	6	SP1351	Q18-R18	50	47	49	
SP1589	2007	6	SP1352	Q18-R18	95	37	30	SP1588に切られる 西側欠
SP1590	2007	6	SP1353	R18	29	27	28	
SP1591	2007	6	SP1356	Q18	28	24	25	
SP1592	2007	6	SP1358	Q19	29	27	24	
SP1593	2007	6	SP1361	Q19	34	31	22	
SP1594	2007	6	SP1363	Q19	28	25	29	
SP1595	2007	6	SP1364	Q19	28	24	26	
SP1596	2007	6	SP1368	Q19	29	27	20	
SP1597	2007	6	SP1374	Q20	33	33	35	
SP1598	2007	6	SP1375	Q20	31	28	21	
SP1599	2007	6	SP1376	Q20	31	26	58	SA1030EP 4 に切られる
SP1600	2007	6	SP1381	Q20	33	30	37	
SP1601	2007	6	SP1383	Q20	38	35	60	
SP1602	2007	6	SP1386	Q20	24	24	25	SA1030EP 3 に切られる
SP1603	2007	6	SP1389	Q20-R20-Q1-R1	29	26	33	
SP1604	2007	6	SP1735	Q1	25	24	36	
SP1605	2007	6	SP1736	Q1	25	25	27	
SP1606	2007	6	SP1737	Q1	30	29	26	
SP1607	2007	6	SP1738	Q1	35	32	22	
SP1608	2007	6	SP1739	R1	30	29	37	
SP1609	2007	6	SP1393	R20	32	29	24	
SP1610	2007	6	SP1394	R20	25	21	31	
SP1611	2007	6	SP1395	Q20	34	30	36	
SP1612	2007	6	SP1396	Q20	26	24	37	
SP1613	2007	6	SP1397	Q20	38	29	38	SP1612に切られる
SP1614	欠番	6						SA1031EP
SP1615	2007	6	SP1401	Q20	36	32	35	
SP1616	2007	6	SP1403	Q19-20-R19-20	32	32	33	
SP1617	2007	6	SP1406	R19	33	31	38	
SP1618	2007	6	SP1407	R19	32	30	21	
SP1619	2007	6	SP1408	Q19-R19	32	30	27	
SP1620	2007	6	SP1412	R19	37	35	19	
SP1621	2007	6	SP1413	R19	31	31	27	SP1620に切られる
SP1622	2007	6	SP1415	R19	32	30	30	
SP1623	2007	6	SP1416	Q19-R19	35	31	29	
SP1624	2007	6	SP1417	R19	31	29	26	
SP1625	2007	6	SP1419	R18	26	24	38	
SP1626	2007	6	SP1421	R18	31	29	35	
SP1627	2007	6	SP1424	R19	37	33	27	
SP1628	2007	6	SP1425	R19	35	31	30	SP1629に切られる
SP1629	2007	6	SP1426	R19	31	27	38	
SP1630	2007	6	SP1427	R19	27	27	29	
SP1631	2007	6	SP1428	R19	35	34	34	
SP1632	2007	6	SP1430	R19	36	32	45	SA1028EP 3 に切られる
SP1633	2007	6	SP1431	R19	41	25	24	
SP1634	2007	6	SP1432	R19	27	27	19	
SP1635	2007	6	SP1435	R20	28	28	41	
SP1636	2007	6	SP1436	R20	33	28	38	
SP1637	2007	6	SP1438	R20	37	30	40	
SP1638	2007	6	SP1439	R20	39	28	37	SP1637に切られる

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1639	2007	6	SP1441	R20	31	30	35	
SP1640	2007	6	SP1442	R20	29	24	25	
SP1641	2007	6	SP1444	R1	40	22	36	東端欠
SP1642	2007	6	SP1446	R20-R1	27	26	39	
SP1643	2007	6	SP1447	R20	28	24	30	
SP1644	2007	6	SP1448	R20	29	26	39	
SP1645	2007	6	SP1449	R20	35	33	54	
SP1646	2007	6	SP1450	R20	32	32	23	
SP1647	2007	6	SP1451	R20	29	28	23	SK1067に切られる
SP1648	2007	6	SP1453	R20	40	32	25	
SP1649	2007	6	SP1456	R20	34	33	19	
SP1650	2007	6	SP1457	R20	26	27	29	
SP1651	2007	6	SP1459	R20	30	28	32	
SP1652	2007	6	SP1461	R20	30	29	32	
SP1653	2007	6	SP1463	R19-20	31	29	40	
SP1654	2007	6	SP1466	R19	44	42	36	
SP1655	2007	6	SP1468	R19	33	30	27	
SP1656	2007	6	SP1469	R19	35	32	31	SP1655に切られる
SP1657	2007	6	SP1471	R19	34	30	32	
SP1658	2007	6	SP1472	R19	32	30	21	
SP1659	2007	6	SP1474	R19	65	52	56	
SP1660	2007	6	SP1475	R19	30	28	23	
SP1661	2007	6	SP1476	R18	40	18	23	SB1001に切られる
SP1662	2007	6	SP1478	R19-20	35	30	38	
SP1663	2007	6	SP1479	R20	35	31	26	
SP1664	2007	6	SP1480	R20	55	52	25	SP1663に切られる
SP1665	2007	6	SP1481	R20-S20	30	22	28	SP1664・1666に切られる
SP1666	2007	6	SP1482	R20-S20	35	33	29	
SP1667	2007	6	SP1483	R20	40	36	21	SP1664に切られる
SP1668	2007	6	SP1484	R20-S20	35	33	33	
SP1669	2007	6	SP1487	S20	38	36	20	
SP1670	2007	6	SP1488	S20	36	34	32	
SP1671	2007	6	SP1489	S20	31	30	30	
SP1672	2007	6	SP1490	S20	37	34	34	
SP1673	2007	6	SP1491	S20	28	17	21	SP1672に切られる
SP1674	2007	6	SP1740	R1	30	21	39	西端欠
SP1675	2007	6	SP1493	S1	39	25	28	東側欠
SP1676	2007	6	SP1494	S20-S1	41	38	25	SP1675に切られる
SP1677	2007	6	SP1496	S20	31	28	30	
SP1678	2007	6	SP1498	S20	33	32	37	
SP1679	2007	6	SP1499	S20	34	34	22	
SP1680	2007	6	SP1501	S20	31	29	35	
SP1681	2007	6	SP1502	S20	38	32	36	
SP1682	2007	6	SP1507	S19-20	37	26	18	
SP1683	2007	6	SP1509	S20	43	37	42	
SP1684	2007	6	SP1510	S20	29	27	34	
SP1685	2007	6	SP1512	S20	33	29	30	
SP1686	2007	6	SP1513	S20	30	26	38	
SP1687	2007	6	SP1514	S20	30	26	42	SP1686に切られる
SP1688	2007	6	SP1515	S20	33	29	44	SP1687・1689に切られる
SP1689	2007	6	SP1516	S20	47	46	47	SA1039EP 6 に切られる
SP1690	2007	6	SP1520	S20	50	40	21	
SP1691	2007	6	SP1522	S1	38	20	20	東側欠
SP1692	2007	6	SP1523	T1	38	34	26	
SP1693	2007	6	SP1525	T20	32	29	28	
SP1694	2007	6	SP1528	S20	35	34	27	
SP1695	2007	6	SP1529	S20-T20	41	39	25	
SP1696	2007	6	SP1531	S19-20	50	44	49	
SP1697	2007	6	SP1533	R19	85	42	17	SP1655に切られる
SP1698	2007	6	SP1534	R19	39	34	33	SP1699・1706に切られる
SP1699	2007	6	SP1536	R19	37	35	30	SP1701に切られる
SP1700	2007	6	SP1537	R19	31	25	29	
SP1701	2007	6	SP1538	R19	39	27	28	
SP1702	2007	6	SP1539	R19	43	33	36	
SP1703	2007	6	SP1544	S19	47	36	43	
SP1704	2007	6	SP1548	R19-S19	34	27	36	
SP1705	2007	6	SP1549	R18	28	26	28	
SP1706	2007	6	SP1550	R18	27	25	23	
SP1707	2007	6	SP1553	R18	37	25	25	SA1028EP 8 に切られる

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1708	2007	6	SP1554	S19	23	21	35	
SP1709	2007	6	SP1556	S19	35	27	39	
SP1710	2007	6	SP1557	S19	36	25	34	
SP1711	2007	6	SP1558	S19	33	29	31	
SP1712	2007	6	SP1559	S19	26	25	22	
SP1713	2007	6	SP1563	S19	46	42	50	
SP1714	2007	6	SP1565	S18	27	25	24	
SP1715	2007	6	SP1566	S18	38	37	22	
SP1716	2007	6	SP1567	S18	70	61	17	SP1717に切られる
SP1717	2007	6	SP1568	S18	31	30	18	
SP1718	2007	6	SP1569	S18	28	24	24	SP1719に切られる
SP1719	2007	6	SP1570	S18	31	29	27	
SP1720	2007	6	SP1571	T18	37	30	27	SK1076に切られる
SP1721	2007	6	SP1572	S18·T18	32	30	30	SP1722に切られる
SP1722	2007	6	SP1573	S18·19	34	29	30	
SP1723	2007	6	SP1576	T19	53	39	23	
SP1724	2007	6	SP1577	T19	25	25	19	
SP1725	2007	6	SP1578	T19	37	32	34	
SP1726	2007	6	SP1579	T19	27	26	28	
SP1727	2007	6	SP1580	T19	40	39	30	
SP1728	2007	6	SP1581	T19	30	27	28	
SP1729	2007	6	SP1582	S19·T19	38	37	22	SP1728に切られる
SP1730	2007	6	SP1584	T19	35	35	21	
SP1731	2007	6	SP1585	T19	29	29	23	
SP1732	2007	6	SP1586	T19	44	−	56	
SP1733	2007	6	SP1587	T19	40	38	21	
SP1734	2007	6	SP1588	S19·20	42	35	40	SP1696に切られる
SP1735	2007	6	SP1592	T19	35	31	27	
SP1736	2007	6	SP1593	T19	29	27	33	
SP1737	2007	6	SP1594	T19	31	29	29	
SP1738	2007	6	SP1596	T19·20	55	41	36	
SP1739	2007	6	SP1597	T19	32	32	22	
SP1740	2007	6	SP1598	T20	48	47	36	
SP1741	2007	6	SP1600	T20	39	25	22	SA1039EP 1 ・SA1040EP 8 に切られる
SP1742	2007	6	SP1603	T20	33	28	34	
SP1743	2007	6	SP1606	T20	67	54	25	
SP1744	2007	6	SP1608	T20	46	35	47	
SP1745	2007	6	SP1610	T20	35	34	20	
SP1746	2007	6	SP1611	T20	39	37	43	
SP1747	2007	6	SP1612	T20	29	26	46	
SP1748	2007	6	SP1614	T20	30	28	22	
SP1749	2007	6	SP1615	T20	30	30	21	SP1747 · 1748に切られる
SP1750	2007	6	SP1616	T20	33	33	35	
SP1751	2007	6	SP1619	T20	32	29	38	
SP1752	2007	6	SP1620	T20	32	30	33	SP1751に切られる
SP1753	2007	6	SP1622	T20	32	29	34	
SP1754	2007	6	SP1623	T20	34	32	32	
SP1755	2007	6	SP1626	T18	56	55	66	
SP1756	2007	6	SP1628	T19	39	33	22	
SP1757	2007	6	SP1630	T18·19	35	29	29	
SP1758	2007	6	SP1631	A18·T18	38	33	30	
SP1759	2007	6	SP1633	A18	46	38	20	
SP1760	2007	6	SP1634	A18	25	23	22	
SP1761	2007	6	SP1635	A18	30	28	32	SP1760に切られる
SP1762	2007	6	SP1636	A18	33	29	21	
SP1763	2007	6	SP1637	A18	26	23	26	
SP1764	2007	6	SP1638	A19	30	26	24	
SP1765	2007	6	SP1639	A18	27	25	30	
SP1766	2007	6	SP1641	A19	35	32	34	
SP1767	2007	6	SP1643	A18	31	31	44	
SP1768	2007	6	SP1644	A18	35	33	27	
SP1769	2007	6	SP1645	A18	40	32	22	
SP1770	2007	6	SP1646	A19	35	33	32	
SP1771	2007	6	SP1647	A19	43	35	46	
SP1772	2007	6	SP1648	A19	33	29	22	
SP1773	2007	6	SP1649	A19	38	35	38	
SP1774	2007	6	SP1650	A19	32	30	19	
SP1775	2007	6	SP1651	T19	31	25	30	SE1002に切られる
SP1776	2007	6	SP1652	A19	41	38	33	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1777	2007	6	SP1653	A18	35	31	23	
SP1778	2007	6	SP1654	A18·B18	42	38	19	SK1082に切られる西側欠
SP1779	2007	6	SP1635	A18	26	24	16	
SP1780	2007	6	SP1637	A18	30	26	22	
SP1781	2007	6	SP1638	B18	36	34	18	
SP1782	2007	6	SP1639	B18	44	31	37	
SP1783	2007	6	SP1660	B18·19	57	48	38	SP1782に切られる
SP1784	2007	6	SP1661	B18·19	59	36	54	
SP1785	2007	6	SP1663	A19·B19	37	33	22	
SP1786	2007	6	SP1664	B19	30	29	28	
SP1787	2007	6	SP1666	B19	56	54	52	
SP1788	2007	6	SP1667	A20·B20	65	64	38	
SP1789	2007	6	SP1668	A20	27	25	21	
SP1790	2007	6	SP1669	A20	30	28	20	
SP1791	2007	6	SP1670	A20	27	27	22	
SP1792	2007	6	SP1671	B20	33	30	16	
SP1793	2007	6	SP1672	B20	37	35	19	
SP1794	2007	6	SP1673	B19·20	44	39	25	
SP1795	2007	6	SP1674	B19	32	26	39	
SP1796	2007	6	SP1675	B19	29	25	19	
SP1797	2007	6	SP1676	B19	37	34	19	
SP1798	2007	6	SP1677	B19	31	29	33	
SP1799	2007	6	SP1678	B19	26	—	20	
SP1800	2007	6	SP1679	B19	41	38	52	
SP1801	2007	6	SP1680	B18	26	22	29	SK1082に切られる
SP1802	2007	6	SP1682	B18	45	43	23	
SP1803	2007	6	SP1685	B19	38	36	25	
SP1804	2007	6	SP1686	B19	32	32	19	
SP1805	2007	6	SP1687	B19	32	32	30	
SP1806	2007	6	SP1688	B19·20	32	32	39	
SP1807	2007	6	SP1689	B19	34	31	15	
SP1808	2007	6	SP1690	B19	39	35	28	
SP1809	2007	6	SP1691	B19	35	33	22	
SP1810	2007	6	SP1692	B19	39	30	24	
SP1811	2007	6	SP1694	B19	33	28	24	
SP1812	2007	6	SP1695	B19	36	33	33	
SP1813	2007	6	SP1696	B19	36	32	28	
SP1814	2007	6	SP1698	B19	32	44	20	
SP1815	2007	6	SP1700	B20	39	28	43	
SP1816	2007	6	SP1701	B20·C20	37	33	40	
SP1817	2007	6	SP1702	C20	30	29	25	
SP1818	2007	6	SP1703	C20	39	35	21	
SP1819	2007	6	SP1704	C20	30	30	34	
SP1820	2007	6	SP1705	C19	36	34	21	
SP1821	2007	6	SP1706	B19·C19	32	31	21	
SP1822	2007	6	SP1709	C18	34	32	28	
SP1823	2007	6	SP1711	C18·19	36	35	68	
SP1824	2007	6	SP1712	C19	65	59	32	
SP1825	2007	6	SP1713	C19	30	28	20	
SP1826	2007	6	SP1714	C19	38	32	20	
SP1827	2007	6	SP1715	C19	35	35	35	
SP1828	2007	6	SP1717	C19	34	32	41	
SP1829	2007	6	SP1718	C19·D19	70	61	22	
SP1830	2007	6	SP1719	D19	43	42	22	
SP1831	2007	6	SP1720	D19	33	30	20	
SP1832	2007	6	SP1721	D19	32	31	24	
SP1833	2007	6	SP1722	D19·20	36	35	36	
SP1834	2007	6	SP1723	D20	30	27	19	
SP1835	2007	6	SP1724	D20	34	29	17	SP1834に切られる
SP1836	2007	6	SP1725	D20	29	27	34	
SP1837	2007	6	SP1727	D20	34	31	25	
SP1838	2007	6	SP1728	D20	38	—	23	
SP1839	2007	6	SP1730	D20	45	42	37	
SP1840	2007	6	SP1732	E20	64	33	29	
SP1841	2007	7	SP1173	H19	52	24	36	
SP1842	2007	7	SP1174	I118	29	24	17	
SP1843	2007	7	SP1175	I18	35	33	24	
SP1844	2007	7	SP1176	I19	33	31	30	
SP1845	2007	7	SP1177	I19	41	39	26	

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP1846	2007	7	SP1178	I19	35	31	20	
SP1847	2007	7	SP1179	I19・J19	33	32	23	SP1848に切られる
SP1848	2007	7	SP1180	I19・J19	35	30	23	SP1849に切られる
SP1849	2007	7	SP1181	J19	30	30	21	
SP1850	2007	7	SP1231	I19・J19	33	32	19	
SP1851	2007	7	SP1182	J19	30	30	20	
SP1852	2007	7	SP1184	J19	29	26	25	
SP1853	2007	7	SP1185	J19	27	25	17	
SP1854	2007	7	SP1186	J19	27	25	30	
SP1855	2007	7	SP1187	J18	41	38	19	
SP1856	2007	7	SP1188	J19	39	33	19	
SP1857	2007	7	SP1189	J19	30	25	14	
SP1858	2007	7	SP1190	J19	29	28	18	
SP1859	2007	7	SP1191	J19	30	25	16	
SP1860	2007	7	SP1193	K19	30	30	12	
SP1861	2007	7	SP1196	K19	40	33	18	
SP1862	2007	7	SP1197	K19	28	26	20	
SP1863	2007	7	SP1198	K19	33	29	23	
SP1864	2007	7	SP1199	K19	28	26	19	
SP1865	2007	7	SP1201	J18	56	51	50	
SP1866	2007	7	SP1202	K19	22	22	30	
SP1867	2007	7	SP1204	K19	35	33	15	
SP1868	2007	7	SP1205	K19	35	30	21	
SP1869	2007	7	SP1206	K19	45	45	48	
SP1870	2007	7	SP1208	K19	35	34	30	
SP1871	2007	7	SP1209	K18	27	25	21	
SP1872	2007	7	SP1210	K18	29	29	24	SP1871に切られる
SP1873	2007	7	SP1211	K18	31	27	29	
SP1874	2007	7	SP1212	K18・L18	29	28	17	
SP1875	2007	7	SP1213	L18	43	40	20	
SP1876	2007	7	SP1214	L18	38	36	19	
SP1877	2007	7	SP1217	M18・19	32	30	20	
SP1878	2007	7	SP1218	M19	60	55	25	
SP1879	2007	7	SP1220	M18	39	33	20	
SP1880	2007	7	SP1221	M18・19	37	33	13	
SP1881	2007	7	SP1222	M19	30	23	16	
SP1882	2007	7	SP1224	M18	29	29	25	
SP1883	2007	7	SP1225	M18	28	25	20	
SP1884	2007	7	SP1226	M18	40	35	15	
SP1885	2007	7	SP1227	N19	35	34	15	
SP1886	2007	7	SP1228	N19	50	45	16	
SP1887	2007	7	SP1229	N19	23	20	16	
SP1888	2007	7	SP1230	N18	33	30	19	

SX

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SX1001	2006	2	SX1001	I18・19	320	218	32	西側欠
SX1002	2006	3	SX1001	R20・S20	470	245	83	西側欠
SX1003	2007	7	SX1001	L18・M18	740	225	11	西側欠

第5表　名東遺跡　遺構一覧表（第2遺構面）

SD

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	延長(cm)	幅(cm)	深度(cm)	軸方向	備考
SD2001	2006	1	SD2003	S20-T20-S1-T1-A1	1020	420	24	N26°E	
SD2002	2006	1	SD2002	T19-20-A19-20-B19	760	240	26	N8°W	
SD2003	2006	1	SD2001	B18-19-20-B1	1280	230	14	N81°E	
SD2004	2007	5	SD2001	O20-O1	310	135	13	N20°W	
SD2005	2007	5	SD2002	O18-19-P19	480	310	12	N25°E	

SK

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	軸方向	備考
SK2001	2006	1	SK2001	T19	24	23	14	N9°W	
SK2002	2006	1	SK2002	T19-A19	62	49	26	N60°W	
SK2003	2006	1	SK2003	T19-A19	35	30	24	N70°W	
SK2004	2006	1	SK2004	B19-20	27	24	16	N24°W	
SK2005	2007	7	SK2001	J18	240	165	10	N36°W	
SK2006	2007	7	SK2002	M19	263	79	15	N12°W	東側欠
SK2007	2007	7	SK2003	O18-19	80	72	21	N77°E	
SK2008	2007	7	SK2004	O18-P18	95	72	20	N20°E	
SK2009	2007	7	SK2006	P18	109	54	17	N30°E	

SP

新遺構名	調査年度	調査区	旧遺構名	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP2001	2006	1	SP2001	S19	24	23	14	
SP2002	2006	1	SP2002	T19	62	49	26	
SP2003	2006	1	SP2003	T19	33	30	24	
SP2004	2006	1	SP2004	T19	27	24	16	
SP2005	2006	1	SP2005	T19	42	32	25	
SP2006	2006	1	SP2006	A19	30	24	21	
SP2007	2006	1	SP2007	A19	33	30	37	
SP2008	2006	1	SP2008	A19	28	16	18	
SP2009	2006	1	SP2009	A19	24	23	23	
SP2010	2006	1	SP2010	A19	30	21	17	
SP2011	2006	1	SP2011	A19	30	25	22	
SP2012	2006	1	SP2012	A19	22	18	15	
SP2013	2006	1	SP2013	A19	37	27	13	
SP2014	2006	1	SP2014	B19	40	38	18	
SP2015	2006	1	SP2015	A20	48	38	19	
SP2016	2006	1	SP2016	A20	32	27	3	
SP2017	2006	1	SP2017	A20	44	33	7	
SP2018	2006	1	SP2018	A19	26	26	13	
SP2019	2006	1	SP2019	A20	84	52	20	
SP2020	2006	1	SP2020	T20	72	42	28	
SP2021	2007	5	SP2001	L1-M1	35	20	20	東側欠
SP2022	2007	5	SP2002	M1	51	48	26	
SP2023	2007	5	SP2003	M1	52	40	22	
SP2024	2007	5	SP2004	M20	39	33	13	
SP2025	2007	5	SP2005	K19	38	35	23	
SP2026	2007	5	SP2006	L19	30	29	17	
SP2027	2007	5	SP2008	O20	48	46	18	
SP2028	2007	5	SP2009	P20	53	45	17	SP2029に切られる
SP2029	2007	5	SP2010	P20	61	49	16	
SP2030	2007	5	SP2011	P20	92	57	18	
SP2031	2007	5	SP2012	P19	50	23	13	北側欠
SP2032	2007	5	SP2013	P19	34	32	17	
SP2033	2007	5	SP2014	P19	35	32	10	
SP2034	2007	7	SP2015	H18	36	30	22	
SP2035	2007	7	SP2016	J18	41	30	9	
SP2036	2007	7	SP2017	J18	49	30	36	
SP2037	2007	7	SP2018	K18	40	38	20	

新遺構名	調査年度	調査区	旧遺構名	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SP2038	2007	7	SP2019	L18	42	40	22	
SP2039	2007	7	SP2020	L18	35	35	21	
SP2040	2007	7	SP2021	L18	55	51	22	
SP2041	2007	7	SP2022	L18	66	55	27	
SP2042	2007	7	SP2023	M18	68	64	22	
SP2043	2007	7	SP2024	L18	29	29	22	
SP2044	2007	7	SP2025	M19	34	30	20	
SP2045	2007	7	SP2027	M18	25	23	25	
SP2046	2007	7	SP2029	M18	62	55	25	
SP2047	2007	7	SP2026	M18	34	33	20	
SP2048	2007	7	SP2030	M18	49	38	29	
SP2049	2007	7	SP2031	M18·N18	32	31	17	
SP2050	2007	7	SP2032	N18	36	36	22	
SP2051	2007	7	SP2033	O19	32	32	20	
SP2052	2007	7	SP2034	O18·P18	52	38	26	
SP2053	2007	7	SP2025	O18·P18	32	25	22	SP2052に切られる
SP2054	2007	7	SP2035	O18·P18	28	28	22	
SP2055	2007	7	SP2036	P18	46	41	24	

SX

遺構番号	調査年度	調査区	旧遺構番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深度(cm)	備考
SX2001	2006	1	SX2001	A19·B19	375	210	20	北側欠

第6表　名東遺跡　土器・土製品観察表

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径·胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
1	弥生土器	壺	2区	SA1004KP2	13.8	9.7	21.7	33.0	6.9		全体の4/5	外面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部上ハケ(8条／cm) のち板ナデ。体部下ヘラミガキ（幅3～4mm)。底部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(8条／cm) のちナデ（部分的に幅3mmのヘラミガキ)。体部上ユビオサエのち板ナデ。体部下、底部ユビオサエのちユビナデ。	焼成：良。密度：良。 外面の部分的に煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：5YR7/6橙。 内面：10YR6/1褐灰。
2	瓦器	椀	4区	SA1010EP5	16.0			4.7			全体の1/5	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヨコナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。	焼成：不良。密度：良。 反転復元。 内外面煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、雲母 法量：0.1～2.0mm	外面：10YR4/1褐灰。 内面：10YR4/1褐灰。
3	瓦器	椀	4区	SA1014KP6	(15.8)			(4.4)			口縁部1/6	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～1.0mm	外面：7.5YR6/3にぶい褐。 内面：7.5YR6/3にぶい褐。
4	瓦器	椀	4区	SA1014EP6	(15.6)			(2.2)			全体の1/6	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.4mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
5	土師質土器	鍋	4区	SA1015EP4	26.6			(6.2)			口縁部1/10	外面：口縁部上ヨコナデ。口縁部下、胴部板ナデのちユビオサエ。体部ハケ(2条／cm)。 内面：口縁部、頸部板ナデ。体部板ナデのちナデ。	焼成：良。密度：粗。	石英、長石、赤色斑粒、角閃石、金雲母 法量：0.1～8.0mm	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
6	土製品	鞴の羽口	4区	SA1013KP4	長さ4.7	幅7.9	高さ8.0		重さ143.2g		全体の2/5	外面：ナデ。	焼成：やや不良。密度：粗。	石英、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1～5.0mm	外面：10YR6/2灰黄褐。 内面：5YR7/6橙。
7	土師質土器	杯	5区	SA1017EP5	(11.0)			(1.9)			口縁部1/8	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、絹雲母 法量：0.1～1.5mm	外面：10YR8/3浅黄橙。 内面：10YR8/2灰白。
8	青磁	皿	5区	SA1017EP5	(12.1)			2.5	(5.9)	0.5	口縁部1/5	外面：ロクロナデ、施釉。削り出し高台部施釉。 内面：ロクロナデ、施釉。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 森田B1群Ⅶ類(15c後半～16c前半)		外面：10BG8.5/1Sあおみどり。 内面：10BG8.5/1Sあおみどり。
9	青磁	碗	3区	SA1017EP8	長さ1.7	幅3.4	高さ1.75				不明	外面：ロクロナデ、施釉。 内面：ロクロナデ、施釉。	焼成：良。密度：良。		外面：10YG（きみどり）7.5/3Sグレイみの黄緑。 内面：10YG（きみどり）7.5/3Sグレイみの黄緑。
11	瓦器	椀	6区	SA1018EP8	(15.0)			(3.0)			全体の1/6	外面：口縁部、体部上ヨコナデ。体部下ユビオサエ。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ(幅2mm)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ-3期)。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.0mm	外面：7.5Y4/1灰。 内面：5Y4/1灰。
12	瓦器	椀	6区	SA1018EP9				1.2	5.5	0.6	全体の1/20	外面：体部ヨコナデ。底部ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～1.0mm	外面：5Y5/1灰。 内面：5Y5/1灰。
13	陶器	擂鉢	6区	SA1018EP9	長さ6.0	幅6.5	高さ3.35				全体の1/20	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ、擂目(4条／cm、1単位に4本)。	焼成：良。密度：良。 備前焼Ⅳ期。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.0mm	外面：5Y5/1灰。 内面：N5/0灰。
14	瓦器	皿	6区	SA1018EP10				1.2			全体の1/10	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ(幅3mm)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.5mm	外面：7.5Y4/1灰。 内面：5Y6/1灰。
15	瓦器	椀	6区	SA1019EP2	(13.6)			(1.7)			全体の1/9	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ(幅3mm)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、絹雲母 法量：0.1～0.8mm	外面：2.5Y5/1黄灰。 内面：N5/0灰。
16	瓦器	椀	6区	SA1020EP5				0.8	6.4	0.4	全体の1/20	外面：ナデ。 内面：ヘラミガキ（幅3mm)。	焼成：良。密度：精。 反転復元。	石英、絹雲母 法量：0.1～0.3mm	外面：10Y5/1灰。 内面：10Y5/1灰。
17	須恵器	甕	6区	SA1022KP6	22.0			(5.5)			口縁部1/15	外面：口縁部上ヨコナデ。口縁部下板ナデ。 内面：口縁部上ヨコナデ。口縁部下ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、絹雲母 法量：0.1～5.0mm	外面：5Y5/1灰。 内面：5Y6/1灰。
18	土師質土器	皿	6区	SA1023EP6	(8.2)			1.25	(6.4)		全体の1/5	外面：口縁部、体部ヨコナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：口縁部、体部ヨコナデ。底部ユビオサエのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：5YR7/4にぶい橙。 内面：5YR7/4にぶい橙。
19	瓦器	椀	6区	SA1023EP8				(2.0)			不明	外面：ヨコナデのちヘラミガキ（幅1.5mm)。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ（幅1.5mm)。	焼成：良。密度：良。 断面実測。 和泉型（Ⅲ-2期)。	石英、長石、絹雲母 法量：0.1～1.6mm	外面：2.5Y4/1黄灰。 内面：2.5Y4/1黄灰。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量（口径）	法量（胴径・鍔径）	法量（最大径）	法量（器高）	法量（底径）	法量（高台高）	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
20	瓦器	椀	6区	SA1024EP2	(12.6)			(2.6)			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちユビオサエ、ヘラミガキ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色粒粒 法量：0.1～1.0mm 和泉型（Ⅲ－2期）。	外面：N6/0灰。 内面：N5/0灰。
22	瓦器	椀	6区	SA1025EP3				(2.2)			不明	外面：ユビオサエ、ユビナデ。 内面：ナデのちヘラミガキ（幅2.5mm）。	焼成：良。密度：良。 断面実測。 和泉型（Ⅲ－2期）。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.6mm	外面：2.5Y3/1黒褐。 内面：2.5Y3/1黒褐。
23	土師器	皿	6区	SA1025EP8	(8.0)			1.3	(6.4)		全体の1/6	外面：口縁部、体部ヨコナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.4mm	外面：5YR7/4にぶい橙。 内面：5YR7/4にぶい橙。
24	須恵質土器	擂鉢	6区	SA1025EP8				(3.3)			不明	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。 重ね焼痕あり。 東播系。	石英、結晶片岩 法量：0.1～2.0mm	外面：N4/0灰。 （重ね焼部分：N8/0灰白）。 内面：N5/0灰。
25	瓦器	椀	6区	SA1025EP8				(3.3)	3.1	0.2	底部1/4	外面：体部ユビオサエのちナデのちヨコナデ。底部ナデ。貼付高台。 内面：ユビナデのちヘラミガキ（幅2～3mm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期～Ⅳ－1期）。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～2.0mm	外面：N5/0灰。 内面：N5/0灰。
26	瓦器	椀	6区	SA1025EP8				(2.5)			不明	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。	石英、絹雲母 法量：0.1～2.4mm	外面：2.5Y5/1黄灰。 内面：2.5Y5/1黄灰。
27	土師質土器	皿	6区	SA1026EP1				(1.1)	(6.8)		全体の2/3	外面：体部回転ナデ。底部回転糸切りのちナデ。 内面：ヨコナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.4mm	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
28	瓦器	椀	6区	SA1026EP1				(0.85)	(4.4)		底部1/5	外面：体部摩滅のため不明。底部ナデ。 内面：ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～2.5mm	外面：5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR8/4浅黄橙。
29	瓦器	皿	6区	SA1026EP1				(1.15)			不明	外面：ヨコナデ、ユビオサエのちナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 断面実測。	石英、黒色斑粒 法量：0.1～1.5mm	外面：N5/0灰。 内面：N6/0灰。
30	土師質土器	杯	6区	SA1028EP6	(14.0)			(2.5)			全体の1/8	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面に付着物あり。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.0mm	外面：10YR3/1黒褐。 内面：7.5YR8/6浅黄橙。
31	土師質土器	皿	6区	SA1029EP3	(7.4)			1.55	(5.3)		全体の1/5	外面：口縁部、体部ヨコナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～1.0mm	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
32	瓦器	椀	6区	SA1030EP4							不明	外面：口縁部ヨコナデのちヘラミガキ。体部ユビオサエのちナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 断面実測。	石英、絹雲母 法量：0.1～0.6mm	外面：2.5Y3/1黒褐。 内面：2.5Y3/1黒褐。
33	土師質土器	鍋	6区	SA1033EP1	36.2	31.2		6.3			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ、沈線1条。頸部、体部ユビオサエのちハケ(6条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部板ナデ。	焼成：やや不良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、角閃石、金雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/3にぶい褐。
34	瓦器	椀	6区	SA1033EP2				(4.2)			不明	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヘラミガキ（幅1.5mm）。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ（幅1.5mm）（摩滅のため僅かに残る）。	焼成：良。密度：良。 断面実測。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：N4/0灰。 内面：N4/0灰。
35	瓦器	椀	6区	SA1033EP2				(1.3)	(4.8)	(0.5)	底部の1/2	外面：体部ユビオサエ、ユビナデ。高台部ヨコナデ、ユビオサエ、ユビナデ。 内面：ヘラミガキ（幅4.5mm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、絹雲母 法量：0.1～2.2mm	外面：N4/0灰。 内面：N5/0灰。
36	瓦器	椀	6区	SA1033EP2				(2.6)	(5.5)	(0.5)	底部の1/4	外面：体部ナデのちユビオサエ。底部ヨコナデ。 内面：ナデのちヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英 法量：0.1mm	外面：N4/0灰。 内面：N4/0灰。
37	土師器	皿	6区	SA1033EP6	(7.6)			1.1	(3.2)		全体の1/3	外面：口縁部、体部ヨコナデ。底部回転ヘラ切り。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：5YR7/6橙。 内面：5YR8/4淡橙。
38	瓦器	椀	6区	SA1033EP6	(12.7)			3.3			口縁部1/7	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヘラミガキ（幅2.5mm）。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ（幅2.5mm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅱ－2期～Ⅱ－3期）。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.0mm	外面：2.5Y4/1黄灰。 内面：2.5Y2/1黒。
40	瓦器	椀	6区	SA1036EP2	(15.8)			(4.65)			体部1/7	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヘラミガキ（幅1.5mm）。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちヘラミガキ（幅3mm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部合成。 和泉型（Ⅲ－1期～Ⅲ－2期）。	石英、長石、絹雲母 法量：0.1～1.5mm	外面：2.5Y7/3浅黄。 内面：N4/0灰。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
41	瓦器	椀	6区	SA1039EP6	(16.4)			(2.4)			口縁部1/15	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヘラミガキ（幅3㎜）。 内面：ヘラミガキ（幅3㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～0.8㎜ 和泉型(Ⅱ－1期～Ⅱ－2期か)。	外面：2.5Y4/1黄灰。 内面：2.5Y5/1黄灰。
43	瓦器	椀	6区	SA1040EP8	(15.0)			5.2	4.5		全体の1/3	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。底部ヨコナデ。貼付高台。 内面：口縁部ヨコナデ。体部、底部ヘラミガキ（幅4㎜）、見込み部格子状ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 和泉型(Ⅱ－3期～Ⅲ－1期)。	石英、チャート 法量：0.1～3.0㎜	外面：N7/0灰白。 内面：N5/0灰。
44	瓦器	椀	6区	SA1040EP8	(14.6)			4.8			口縁部1/3	外面：口縁部ヨコナデ。体部上ユビオサエ。体部下ナデ。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ（幅3㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 ハゼ痕あり（外面に顕著）。 内面に細かな剥離痕あり。 高台の歪曲痕あり。 和泉型(Ⅱ－3期～Ⅲ－1期)。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母、チャート 法量：0.1～4.4㎜	外面：N5/0灰。 内面：N5/0灰。
45	瓦器	椀	6区	SA1040EP8	13.8			(4.1)		4.8	全体の1/3	外面：口縁部、体部上ヨコナデのちヘラミガキ（幅2㎜）。体部下ユビオサエのちナデ。貼付高台。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ（幅2㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型(Ⅱ－3期～Ⅲ－1期)。	石英、長石 法量：0.1～0.5㎜	外面：N5/0灰。 内面：N5/0灰。
46	瓦器	椀	6区	SA1040EP8				(2.3)	5.6	0.5	高台部2/3	外面：体部ユビオサエのちヘラミガキ。貼付高台部ヨコナデ、ユビオサエ。 内面：ナデのちヘラミガキ（幅3.5㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部合成。 和泉型（Ⅲ－1期）。	石英、長石、凝灰岩、チャート 法量：0.1～7.0㎜	外面：N4/0灰。 内面：N5/0灰。
47	瓦器	椀	6区	SA1040EP8			(15.3)	3.2			体部1/10	外面：体部上ヨコナデ。体部下ユビオサエのちヘラミガキ（幅2㎜）。 内面：ヘラミガキ（幅3㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－1期）。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.8㎜	外面：N4/0灰。 内面：2.5Y7/2灰黄。
49	土師器	杯	6区	SA1040EP10	(15.1)			3.1	(10.3)		底部1/3	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：やや不良。密度：密。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.8㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
50	土師器	皿	7区	SA1051EP6	8.3			1.6	5.8		ほぼ完形	外面：回転ナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：回転ナデ。底部回転ナデのちナデ。	焼成：不良。密度：良。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：5YR6/8橙。 内面：5YR6/8橙。
51	土師器	高台付杯	7区	SA1051EP7	14.1			4.5	6.8	1.8	高台部完形 杯部2/3	外面：回転ナデ。高台部回転ナデ。接合痕あり。 内面：回転ナデのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.2㎜	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。
52	土師器	皿	7区	SA1051EP10	(8.05)			1.5	6.0		口縁部の1/3	外面：回転ナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.5㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
53	瓦器	椀	7区	SA1051EP10				(2.2)			不明	外面：ユビオサエ。 内面：ヘラミガキ（幅2㎜）。	焼成：良。密度：良。	石英 法量：0.1～1.0㎜	外面：N4/0灰。 内面：N6/0灰。
54	土師器	皿	7区	SA1051EP11	9.3			1.7	7.2		全体の2/3	外面：回転ナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：回転ナデ。底部回転ナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.6㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/4にぶい橙。
55	瓦器	椀	7区	SA1051EP11				(4.0)			不明	外面：ヨコナデ。ユビオサエのちヘラミガキ（幅3㎜）。 内面：ヘラミガキ（幅3㎜）。	焼成：良。密度：良。	石英 法量：0.1～1.0㎜	外面：2.5GY2/1黒。 内面：2.5GY2/1黒。
56	土師質土器	鍋	7区	SA1051EP11	35.2	29.2		14.8			口縁部1/6	外面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部ユビオサエのちハケ（6～8条／㎝）。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部板ナデ。	焼成：やや不良。密度：粗。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：7.5YR5/3にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
57	弥生土器	壺	6区	SB1001	17.5	11.0		(9.0)			口縁部3/4	外面：口縁部上ナデのち竹管文。口縁部下ヨコナデ。頸部ハケ(5条／㎝)（摩滅のため不明瞭）。 内面：口縁部、頸部ナデ？（摩滅のため不明瞭）。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 竹管文1周で20個あり。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.0㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：7.5YR7/6橙。
58	弥生土器	壺	6区	SB1001	(21.4)	(12.7)	(22.6)	(6.7)			口縁部～頸部2/3	外面：口縁部ヨコナデ、沈線2条。頸部ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.5㎜	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR6/6橙。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸部・胴部)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
59	弥生土器	壺	6区	SD1001	(15.2)	(9.3)		(19.5)			口縁部～頸部1/4	外面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部摩滅のため不明。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエ、ユビナデ。体部上ユビナデ。体部下ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1～9.2㎜	外面：5YR7/6橙。 内面：7.5YR4/1褐灰。
60	弥生土器	壺	6区	SD1001		13.5		3.5			口縁部～頸部1/10	外面：頸部上板ナデ。頸部中ハケ(10条/cm)。頸部下、木口刺突文2段。体部ヨコナデ。 内面：頸部ユビナデのちナデ、接合痕2ヶ所あり。体部ユビオサエのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.0㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：5YR6/4にぶい橙。
61	弥生土器	壺	6区	SB1001				(30.15)	(7.4)		体部1/2 底部完形	外面：摩滅のため不明。体部下ヘラミガキ（幅3㎜）。 内面：体部上ユビオサエ。体部下板ナデ。底部ナデ。	焼成：良。密度：良。 体部反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～8.0㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：10YR3/1黒褐。
62	弥生土器	壺	6区	SB1001		(13.7)	(33.9)	(23.8)			全体の2/3	外面：頸部ハケ(5条/cm)。体部上摩滅のため調整不明。体部中タタキのちハケ(9条/cm)のちヘラミガキ(幅2㎜)。体部下タタキのちヘラミガキ(幅2㎜)。 内面：頸部ユビオサエのちヨコナデ。体部上ユビオサエ、ユビナデのちヘラケズリ。体部下ユビオサエのちヘラケズリ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部合成。 体部外面黒斑あり。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～14.6㎜	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：7.5YR4/3褐。
63	弥生土器	甕	6区	SB1001	(19.6)	(15.6)		(7.6)			全体の1/3	外面：口縁部沈線2条、ヨコナデ。頸部ヨコナデ。体部ハケ(6条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。	焼成：やや不良。密度：粗。 反転復元。 搬入品？	石英、赤色斑粒、絹雲母、角閃石 法量：0.1～6.0㎜	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
64	弥生土器	甕	6区	SB1001	(15.7)			(6.3)			口縁部1/5	外面：口縁部ヨコナデ、凹線文2条。頸部ヨコナデ。体部ハケ(7条/cm)。 内面：口縁部ハケ(6～7条/cm)のちナデ。頸部ヘラケズリのちユビオサエ。体部ヘラケズリ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.8㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
65	弥生土器	壺	6区	SB1001	(14.5)	(12.8)		6.9			全体の1/2	外面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部ユビオサエのちハケ(6条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデのちハケの工具による板ナデ。頸部、体部ユビオサエのちヘラケズリ（幅1.8㎜）。	焼成：良。 反転復元。 口縁部内外面煤付着。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.5㎜	外面：10YR3/2黒褐。 内面：10YR3/2黒褐。
66	弥生土器	壺	6区	SB1001	(18.5)	(14.4)		(4.9)			口縁部1/10以下	外面：口縁部ヨコナデ、凹線文1条。体部タタキのちハケ(6条/cm)のちヘラミガキ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエのちナデ。体部ヘラケズリ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.8㎜	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR6/6橙。
67	弥生土器	壺	6区	SD1001	18.1	14.4		3.7			口縁部1/5	外面：口縁部沈線3条、ヨコナデ。体部板ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
68	弥生土器	甕	6区	SB1001	16.2	13.3		(4.9)			口縁部1/4	外面：口縁部沈線2条、ヨコナデ。体部ハケ(7条/cm)。 内面：口縁部ハケ(7条/cm)、体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
69	弥生土器	壺	6区	SB1001	(14.2)			(3.7)			口縁部1/3	外面：口縁部ヨコナデ、工具痕あり。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～1.5㎜	外面：2.5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/4にぶい赤褐。
70	弥生土器	壺	6区	SB1001	16.4	13.4		(3.1)			口縁部1/7	外面：口縁部ヨコナデのち沈線2条。頸部、体部ヨコナデ。 内面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面黒斑あり。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR7/6橙。
71	弥生土器	ミニチュア壺	6区	SB1001	(7.2)		(6.8)	(3.9)			口縁部1/3	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 穿孔3ヶ所あり。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～7.0㎜	外面：2.5YR7/8橙。 内面：2.5YR7/8橙。
72	弥生土器	壺	6区	SB1001			14.5	16.6	4.8		全体の1/3	外面：体部上板ナデ。体部下摩滅のため調整不明。底部ナデ。 内面：体部上板ナデ。体部下ユビオサエ、ユビナデ、ヘラケズリ。底部ユビオサエ、ユビナデ。	焼成：不良。密度：粗。 一部反転復元。 一部合成。 内外面の一部黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0㎜	外面：7.5YR5/3にぶい褐。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
73	弥生土器	甕	6区	SB1001				(6.0)	5.6		底部ほぼ完形	外面：体部下ハケ(7条/cm)。底部ナデ。 内面：体部下ヘラケズリ（幅1～2mm）。	焼成：良。 一部反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.5mm	外面：5YR6/4にぶい橙。 内面：10YR5/3にぶい黄褐。
74	弥生土器	甕	6区	SB1001				(4.6)	(5.8)		底部完形	外面：体部ハケ(8条/cm)。底部ユビオサエのちナデ。 内面：ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.0mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：10YR3/1黒褐。
75	弥生土器	鉢	6区	SB1001				(3.7)	(4.5)		底部4/5	外面：体部タタキ。底部ナデ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：5YR4/6赤褐。 内面：5YR3/1黒褐。
76	弥生土器	甕	6区	SB1001				(4.4)	6.8		底部3/4	外面：体部摩滅のため調整不明。体部下ユビオサエのちナデ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 一部合成。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
77	弥生土器	高杯	6区	SB1001	(19.4)			(5.5)			杯部1/2	外面：口縁部ヨコナデ、沈線4条。体部ハケ(10条/cm)のちヘラミガキ（幅2mm）。 内面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：精。 反転復元。 外面煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~4.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
78	弥生土器	高杯	6区	SB1001				8.3	14.8		脚部4/5	外面：脚部中ハケ(6条/cm)のちナデ。脚部下ヨコナデ、沈線2条。 内面：板ナデのちナデ、絞り痕。	焼成：良。密度：粗。 一部合成。 透かし孔4ヶ所あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.0mm	外面：5YR4/6赤褐。 内面：5YR4/6赤褐。
81	弥生土器	壺	6区	SB1001	(21.0)	(11.3)	(25.1)	(29.2)			全体の1/2	外面：摩滅のため調整不明。頸部上沈線3条僅かに残る。 内面：摩滅のため調整不明。体部下板ナデ（幅1.5cm）の痕跡あり。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~8.0mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
82	弥生土器	壺	6区	SB1001	26.2						口縁部1/4	外面：口縁部に凹線文3条のち円形浮文、竹管文。頸部ハケ(6条/cm)（摩滅）。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエのち板ナデ（幅2cm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 搬入品。	石英、金雲母、角閃石 法量：0.1~4.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
83	弥生土器	壺	6区	SB1004	(23.4)			(6.4)			全体の1/3	外面：口縁部ヨコナデ。頸部摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~11.0mm	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：7.5YR4/3褐。
84	弥生土器	壺	6区	SB1001	20.5	14.1		(6.8)			口縁部完形	外面：口縁部ヨコナデ、竹管文34ヶ所。頸部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ユビオサエのちヨコナデ。頸部摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~10.0mm	外面：10YR6/4浅黄橙。 内面：10YR8/2灰白。
85	弥生土器	甕	6区	SB1004				(2.0)	5.0	0.9	底部完形	外面：体部ヨコナデのちヘラミガキ（幅3mm）。底部ナデ。 内面：ナデ	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1~4.0mm	外面：10YR3/1黒褐。 内面：10YR4/1褐灰。
86	弥生土器	甕	6区	SB1004	(18.1)	(15.0)		(5.0)			全体の1/6	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエのちヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(10条/cm)。体部摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 口縁部内面黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.2mm	外面：10YR6/6明黄褐。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。
87	弥生土器	鉢	6区	SB1004				4.65	(4.6)		底部1/2	外面：体部ハケ(8条/cm)。底部摩滅のため調整不明。 内面：体部板ナデ。底部ユビオサエ、ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。 一部合成。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.0mm	外面：5YR5/4にぶい赤褐。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
88	弥生土器	甕	6区	SB1004				(3.9)	5.8		底部完形	外面：体部僅かにタタキの痕跡あり。体部下ユビオサエ、ナデ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 底部に穿孔あり（内→外）。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
89	弥生土器	甕	6区	SB1004					4.9		底部1/3	外面：体部摩滅のため調整不明。体部下ユビオサエ、ナデ。 内面：ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.5mm	外面：5YR5/4にぶい赤褐。 内面：5YR3/1黒褐。
90	弥生土器	甕	6区	SB1004				(3.5)	(4.6)		底部4/5	外面：体部ナデ、ユビオサエ。体部下ユビオサエのちナデ。 内面：ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.0mm	外面：7.5YR4/1褐灰。 内面：7.5YR6/3にぶい褐。
91	弥生土器	鉢	6区	SB1004				4.0	7.0		底部1/5	外面：体部摩滅のため調整不明瞭。ユビオサエの痕跡あり。底部板ナデ、接合痕あり。 内面：ヘラケズリ（幅1.8cm）。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~7.0mm	外面：2.5Y7/3浅黄。 内面：2.5Y4/1黄灰。
92	弥生土器	高杯	6区	SB1004				9.5	14.2		脚部1/2	外面：脚部上ハケのちナデ。脚部下ヨコナデ。 内面：内面摩滅のため調整不明瞭。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。 透かし孔3ヶ所あり。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~6.0mm	外面：7.5Y6/4浅黄橙。 内面：7.5Y6/6橙。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	現存率	調整技法	特徴	含有物	色調
93	弥生土器	高杯	6区	SD1004		4.0		(4.6)			脚上部のみ完形	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ、絞り痕。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1~6.0㎜	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR3/1黒褐。
100	弥生土器	壺	6区	SD1004	(23.0)			(5.5)			口縁部1/10以下	外面：口縁部ヨコナデのち竹管文。頸部ハケ(6条／cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母、チャート 法量：0.1~1.5㎜	外面：2.5Y6/4にぶい橙。 内面：10YR8/2灰白。
101	弥生土器	壺	6区	SB1004	14.6	10.0		(6.3)			口縁部9/10	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：粗。 一部合成。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~9.0㎜	外面：10YR7/1灰白。 内面：10YR7/1灰白。
102	弥生土器	甕	6区	SB1004				(1.8)	5.0		底部完形	外面：体部ヘラミガキ（幅6㎜）。底部ナデ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1~3.0㎜	外面：7.5YR5/3にぶい褐。 内面：10YR4/1褐灰。
103	弥生土器	甕	6区	SB1004	(14.7)	(11.3)		4.4			口縁部1/8	外面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部板ナデ。 内面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~1.4㎜	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：10YR4/1褐灰。
104	弥生土器	甕	6区	SB1004				3.1	4.5		底部完形	外面：体部ユビオサエ、ユビナデ。底部ユビオサエのち板状工具による圧痕。 内面：ユビオサエ。	焼成：やや不良。密度：良。 底部外面黒斑あり。	石英、赤色斑粒、金？雲母、角閃石 法量：0.1~3.0㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
105	弥生土器	鉢	6区	SB1004				(3.35)	3.35		底部完形	外面：体部板ナデ。体部下ユビオサエ。 内面：体部ヘラケズリ。底部ヘラケズリのちユビオサエ。	焼成：やや不良。密度：良。 一部反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.5㎜	外面：7.5Y6/4にぶい橙。 内面：2.5Y4/1黄灰。
106	弥生土器	高杯	6区	SB1004				(5.4)	(19.8)		底部1/10	外面：体部ヨコナデ。 内面：タタキ(4条／㎝) のちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 透かし孔あり。	石英、赤色斑粒 法量：0.1~4.0㎜	外面：7.5YR8/4浅黄橙。 内面：7.5YR7/6橙。
107	土師器	杯	6区	SB1004				0.8	(7.9)		底部2/3	外面：回転ヘラ切りのちナデ。 内面：回転ナデのちユビナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~2.8㎜	外面：10YR7/3にぶい黄橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
108	土師器	杯	6区	SB1004	9.3			1.8	7.4		全体の1/3	外面：口縁部、体部回転ナデのちナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：回転ナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~4.0㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
109	瓦器	椀	6区	SB1004	14.4			(4.6)			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコナデのちヘラミガキ（幅3㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石 法量：0.1~0.5㎜	外面：N5/0灰。 内面：N5/0灰。
110	弥生土器	壺	6区	SH1004	(17.0)	(8.6)	(19.4)	28.6	(4.2)		全体の2/5	外面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部摩滅のため調整不明。体部上に僅かにヘラミガキ（幅4.5㎜）の痕跡あり。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ナデ。体部上ユビオサエ。体部下、底部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 体部外面の一部煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.5㎜	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR8/4浅黄橙。
111	弥生土器	壺	6区	SB1004	17.1	(9.0)		(13.3)			全体の3/4	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部摩滅のため調整不明。頸部ユビオサエ、ユビナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。 一部合成。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~7.2㎜	外面：5YR6/8橙。 内面：5YR6/8橙。
112	弥生土器	甕	6区	SB1004	(18.2)			(5.0)			全体の1/6	外面：口縁部ヨコナデ。胴部板ナデ（幅1.3㎝）のちヘラミガキ（幅2㎜）。 内面：ユビオサエのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.0㎜	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
113	弥生土器	壺	6区	SH1004	8.3			(7.8)			口縁部1/5	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(8条／㎝)。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ヘラケズリのちユビオサエ、ユビナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 一部合成。 接合痕2ヶ所あり。 摩滅のため調整不明瞭。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~4.0㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
114	弥生土器	甕	6区	SB1004	16.0			(9.9)			口縁部完形	外面：口縁部ヨコナデ。胴部ヘラミガキ。 内面：口縁部ヨコナデ。胴部板ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~6.5㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
115	弥生土器	壺	6区	SH1001				(4.3)	5.4		底部1/3	外面：体部摩滅のため調整不明瞭。僅かにハケの痕跡あり。底部ナデ。 内面：ヘラケズリ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.0㎜	外面：10YR5/2灰黄褐。 内面：10YR5/2灰黄褐。
116	弥生土器	壺	6区	SB1004				(3.5)	(7.0)		底部1/6	外面：体部摩滅のため調整不明。体部下ユビオサエ、ナデ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.0㎜	外面：10YR7/4にぶい黄橙。 内面：10YR4/1褐灰。
117	弥生土器	壺	6区	SB1004				(3.0)	(7.5)		底部1/4	外面：体部板ナデ。底部ナデ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~4.0㎜	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：2.5Y6/4にぶい黄。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・脚径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
118	弥生土器	壺	6区	SB1004				(2.2)	3.0		底部9/10	外面：体部ヘラミガキ。底部ナデ。 内面：体部板ナデ。底部ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。	石英、絹雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：10YR3/1黒褐。 内面：10YR4/1褐灰。
119	弥生土器	甕	6区	SB1004	(15.1)	(12.6)		(7.8)			全体の1/3	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.2mm	外面：5YR6/6橙。 内面：7.5YR7/6橙。
120	弥生土器	壺	6区	SB1004	(13.8)	(12.0)		(10.4)			全体の1/2	外面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部板ナデ（幅1.5cm）。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部ユビオサエのち板ナデ（幅1.5cm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：7.5YR7/6橙。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。
121	弥生土器	甕	6区	SB1004				8.9	(8.6)		底部1/6	外面：体部ハケ（11条／cm）。底部ナデ。 内面：体部ヘラケズリ（幅1.3cm）。底部ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.5mm	外面：10YR6/3にぶい黄橙。 内面：2.5Y5/1黄灰。
122	弥生土器	鉢	6区	SB1004				(4.0)	(5.6)		全体の1/3	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ、ユビナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～14.0mm	外面：7.5YR5/6明褐。 内面：10YR5/1褐灰。
123	弥生土器	甕	6区	SB1004				(4.0)	(5.0)		底部1/2	外面：タタキのち板ナデ（幅1.3cm）。 内面：ユビオサエのち板ナデ（幅1.3cm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/6橙。
124	弥生土器	甕	6区	SB1004				(3.2)	4.8		底部1/4	外面：体部摩滅のため調整不明。底部ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。 一部合成。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0mm	外面：2.5Y7/2灰黄。 内面：2.5Y7/3浅黄。
125	弥生土器	甕	6区	SB1004				(3.6)	(4.9)		全体の2/5	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.2mm	外面：7.5YR6/6橙。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
126	弥生土器	高杯	6区	SB1004	28.6	3.8		10.5			全体の3/5	外面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。脚部ヘラミガキ（幅3mm）。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ（幅3mm）。脚部ユビオサエ。	焼成：やや不良。密度：良。 一部反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～8.3mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
127	弥生土器	高杯	6区	SB1004				(8.3)			脚部1/4	外面：摩滅のため調整不明。 内面：一部絞り痕あり。摩滅のため調整不明。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。 一部合成。 透かし孔あり。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
128	弥生土器	高杯	6区	SB1004				(9.75)			完形	外面：脚部上板ナデ。脚部下ヘラミガキ（幅2～3）。 内面：脚部ユビナデのち板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部合成。 透かし孔3ヶ所あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.5mm	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
133	弥生土器	壺	6区	SB1004	16.4		24.6	(23.0)			全体の1/2	外面：口縁部ヨコナデ。竹管文（約34ヶ所）。頸部ヨコナデ。体部タタキのちハケ（6条／cm）。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部上ユビナデのちナデ。体部下板ナデのちナデ。	焼成：良。 一部反転復元。 一部合成。 口縁部図上復元。 外面黒斑あり。 竹管文1/4周に8～9個（約34個）。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～10.0mm	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
134	弥生土器	壺	6区	SB1004	11.8	13.0	29.3	31.0	7.2		全体の3/5	外面：二線部、頸部ユビオサエのちナデ。体部上ヘラミガキ（幅3～4mm）。体部中摩滅のため調整不明。体部下ヘラミガキ（幅3mm）。底部ナデ。 内面：口縁部、頸部ユビオサエのちナデ。体部板ナデ。底部ユビオサエのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 一部反転復元。 外面の一部黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～8.0mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
135	弥生土器	鉢	6区	SB1004	(26.3)			(4.4)			口縁部1/3	外面：口縁部、頸部ヨコナデのち竹管文。 内面：口縁部ヨコナデのち竹管文。頸部タタキ（3条／cm）のち板ナデ（幅1.2cm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 頸部に縦方向の竹管文（推定）6ヶ所。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
136	弥生土器	壺	6区	SB1004	11.6	6.06		4.2			口縁部1/2	外面：口縁部ヨコナデのち竹管文（直径2mm）。頸部ヘラミガキ（幅1.5～3mm）。 内面：口縁部ヨコナデのち櫛描波状文6条。頸部ヘラミガキ（幅2～3mm）。	焼成：やや不良。密度：良。 一部合成。 周囲1/4あたり竹管文は20箇。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
137	弥生土器	鉢	6区	SB1004	15.3			3.0			口縁部1/4	外面：口縁部ヨコナデ、竹管文。底部ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。接合痕あり。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.3mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
138	弥生土器	壺	6区	SB1004				5.8			頸部下1/3	外面：体部上竹管文。体部下摩滅のため調整不明。 内面：頸部板ナデ。体部ユビナデ、ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.5㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
139	弥生土器	壺	6区	SB1004	(19.0)	10.8		12.7			口縁部～頸部4/5	外面：摩滅のため調整不明瞭。 内面：摩滅のため調整不明瞭。	焼成：良。密度：良。 一部合成。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.5㎜	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/6橙。
140	弥生土器	鉢	6区	SB1004	8.2	4.1		11.1			口縁部～胴部完形	外面：口縁部ヨコナデ。胴部ハケ(8条／㎝)。 内面：口縁部ヨコナデ。胴部ユビオサエのちナデ。	焼成：良。密度：良。 一部合成。	石英、長石、赤色斑粒、角閃石 法量：0.1～3.0㎜	外面：7.5YR4/3にぶい褐。 内面：7.5YR4/3にぶい褐。
141	弥生土器	壺	6区	SB1004	16.4	13.4		9.2			口縁部1/3	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ヘラミガキ（幅1.5～2㎜）。体部ヘラミガキ（幅3㎜）のちナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ヘラミガキ（幅3㎜）のちナデ。体部ヘラケズリ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.5㎜	外面：5YR5/4にぶい赤褐。 内面：7.5YR5/3にぶい褐。
142	弥生土器	坏	6区	SB1004	(14.6)	(12.8)		(5.9)			口縁部2/5	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ヘラミガキ（幅2.5～3.5㎜）。 内面：口縁部ヘラミガキ(幅2.5～3.5㎜)。体部ヘラケズリ（幅約1㎝）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.5㎜	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：7.5YR5/3にぶい褐。
143	弥生土器	壺	6区	SB1004	15.6			(6.3)			口縁部1/6	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：10YR5/4にぶい黄褐。
144	弥生土器	壺	6区	SB1004		11.6		(6.2)			胴部1/5	外面：ヨコナデ、沈線3条。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：5YR5/8明赤褐。 内面：7.5YR6/6橙。
145	弥生土器	坏	6区	SB1004				(7.2)	8.4		底部完形	外面：体部上摩滅のため調整不明。体部下ヘラミガキ（幅3㎜）。底部ナデ。 内面：体部ヨコナデ。底部ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 体部外面の一部煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.4㎜	外面：5YR6/8橙。 内面：5YR6/6橙。
146	弥生土器	壺	6区	SB1004				3.6	(3.3)		底部完形	外面：体部上摩滅のため調整不明瞭。体部下ユビオサエのちヨコナデ。 内面：摩滅のため調整不明瞭。僅かにユビオサエの痕跡あり。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.5㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
147	弥生土器	壺	6区	SB1004				3.2	5.6		底部1/5	外面：体部摩滅のため調整不明瞭。僅かにヘラミガキ（幅3㎜）の痕跡あり。底部ナデ。 内面：板ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR5/1褐灰。
148	弥生土器	壺	6区	SB1004				(3.9)	4.9		底部4/5	外面：体部板ナデ。体部下ユビオサエ、ナデ。 内面：体部板ナデ、ユビオサエ。底部ユビオサエ、ナデ。	焼成：良。密度：低。 一部反転復元。 一部合成。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0㎜	外面：7.5YR5/6明褐。 内面：10YR5/4にぶい黄褐。
149	弥生土器	壺	6区	SB1004				(2.95)	4.0		底部3/4	外面：体部タタキ。体部下ユビオサエ。底部ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.5㎜	外面：5YR4/3にぶい赤褐。 内面：5YR5/3にぶい赤褐。
150	弥生土器	甕	6区	SB1004	(13.8)			18.8	5.0		全体の1/4	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエ。体部板ナデのちタタキ。体部下ユビオサエ。底部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。底部ヘラケズリ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
151	弥生土器	甕	6区	SB1004	16.5	12.6		(6.0)			口縁部1/7	外面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部ハケ(6条／㎝)。 内面：口縁部、頸部僅かにハケの痕跡あり。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面黒斑あり。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
152	弥生土器	甕	6区	SB1004	(13.9)	(11.2)		(6.2)			口縁部1/3	外面：口縁部ヨコナデ。体部タタキ(2条／㎝)のちハケ（ごく僅かに残る） 内面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部板ナデ（幅1.3㎝）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0㎜	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸部・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
153	弥生土器	壺	6区	SB1004	(15.35)	(13.06)		(4.5)			口縁部1/5	外面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部タタキのち板ナデ。 内面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部ヘラケズリ（幅1cm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
154	弥生土器	甕	6区	SB1004	(14.6)	(11.7)		(5.3)			口縁部1/2	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエのちナデ。体部タタキのちナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(10~11条/cm）のちナデ。体部ヘラケズリのちユビオサエ、ナデ。	焼成：良。密度：軟。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.3mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/6橙。
155	弥生土器	壺	6区	SH1004	(15.75)	(13.4)		(3.6)			口縁部1/5	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエ。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.0mm	外面：10YR5/4にぶい黄褐。 内面：7.5YR5/6明褐。
156	弥生土器	壺	6区	SH1004			(21.0)	(21.5)	(5.2)		全体の1/2	外面：体部タタキ(3条/cm）のちハケ(8条/cm)。底部ナデ。 内面：体部上ヘラケズリのちユビオサエ、ハケ(7条/cm)。体部下ヘラケズリ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.0mm	外面：5YR5/4にぶい赤褐。 内面：10YR3/1黒褐。
157	弥生土器	甕	6区	SB1004				(8.0)	4.3		底部完形	外面：体部ハケ(5条/cm)。体部下ユビナデ。 内面：体部ヘラケズリ。底部ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 底部中央に穿孔あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~9.0mm	外面：7.5YR4/6褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
158	弥生土器	甕	6区	SB1004				(8.5)	4.6		底部完形	外面：体部上摩滅のため調整不明。体部下ハケ(4条/cm)。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 底部外面と体部の一部煤付着。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：10YR8/3浅黄橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
159	弥生土器	甕	6区	SB1004				(5.5)	5.1		底部完形	外面：体部タタキのちハケ(6条/1.1cm)。 内面：体部ヘラケズリのちナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~4.1mm	外面：10YR6/3にぶい黄橙。 内面：2.5Y5/1黄灰。
160	弥生土器	壺	6区	SH1004				(5.1)	6.6		底部1/4	外面：体部上摩滅のため調整不明。体部下タタキ。 内面：ヘラケズリのち板ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.0mm	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：10YR5/2灰黄褐。
161	弥生土器	甕	6区	SB1004				(3.6)	4.25		底部3/4	外面：体部ハケ(10条/cm)、(5条/cm)。底部ナデ。 内面：体部ヘラケズリ。底部ヘラケズリ、ユビオサエ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。 一部合成。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~4.5mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：10YR4/2灰黄褐。
162	弥生土器	壺	6区	SH1004				(3.0)	4.8		底部完形	外面：ハケ(6条/cm)。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 外面黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.0mm	外面：5YR6/6橙。 内面：2.5Y4/1黄灰。
163	弥生土器	甕	6区	SB1004				(3.4)	(5.8)		底部1/4	外面：体部タタキ(3条/cm)。ごく僅かにハケの痕跡あり。 内面：板ナデ（幅1.3cm）。	密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：10YR5/4にぶい黄褐。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
164	弥生土器	壺	6区	SH1004				(3.0)	(6.0)		底部1/4	外面：体部タタキ、ユビオサエ。底部ナデ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：7.5YR2/1黒。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
165	弥生土器	壺	6区	SH1004				(2.7)	3.8		底部1/2	外面：体部ハケ(5条/0.5cm)。底部ナデ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~4.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
166	弥生土器	甕	6区	SB1004				(2.5)	6.0		底部完形	外面：体部タタキのちナデ。底部ユビオサエのちナデ。 内面：底部ハケ状工具痕（放射状）。	焼成：良。密度：粗。 一部反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~6.0mm	外面：5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。
167	弥生土器	甕	6区	SB1004				(4.5)	4.8		底部完形	外面：体部タタキ(3条/cm）のちユビオサエ、ユビナデのちハケ（一部）。底部ナデ。 内面：体部ハケ(7条/cm)。底部ユビオサエ、ユビナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 外面黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~6.0mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/6橙。
168	弥生土器	鉢?	6区	SB1004	(22.9)			(5.1)			口縁部1/5	外面：口縁部ヨコナデ。体部タタキのちナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1~3.0mm	外面：5YR6/6橙。 内面：2.5YR6/6橙。
169	弥生土器	鉢	6区	SH1004				(3.1)	4.2		底部1/2	外面：体部摩滅のため調整不明瞭。ハケの痕跡あり。底部ナデ。 内面：ヘラミガキ（幅2~3mm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：10YR6/3にぶい黄橙。 内面：7.5YR6/6橙。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
170	弥生土器	高杯	6区	SB1004	14.8	3.2		11.0	11.8		全体の3/5	外面：杯部摩滅のため調整不明。ヘラミガキの痕跡あり。脚部ハケ(6条／cm)のちヘラミガキ(幅3mm)。 内面：杯部ヘラミガキ(幅3mm)のちナデ。脚部板ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 一部反転復元。 透かし孔3ヶ所あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0mm	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
171	弥生土器	高杯	6区	SB1004	(31.7)			(4.1)			口縁部1/10以下	外面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ。一部ハケ工具痕あり。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.2mm	外面：5YR5/4にぶい赤褐。 内面：7.5YR5/3にぶい褐。
172	弥生土器	高杯	6区	SB1004	(28.9)			(4.4)			口縁部1/6	外面：口縁部ヨコナデ。杯部上ヘラミガキ。杯部下摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。杯部上ヘラミガキ。杯部下摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～7.0mm	外面：2.5Y4/1黄灰。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
173	弥生土器	高杯	6区	SB1004	26.4			(4.4)			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。杯部ナデのちヘラミガキ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.3mm	外面：5Y4/1灰。 内面：5YR6/6橙。
174	弥生土器	鉢？	6区	SB1004	(25.6)			(5.6)			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0mm	外面：2.5YR5/8明赤褐。 内面：2.5YR5/8明赤褐。
175	弥生土器	高杯	6区	SB1004	(25.5)			(5.15)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。杯部上ヘラミガキ。杯部下摩滅のため調整不明瞭。板ナデの痕跡あり。 内面：口縁部ヨコナデ。杯部摩滅のため調整不明瞭。僅かにヘラミガキの痕跡あり。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部合成。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.0mm	外面：2.5Y4/1黄灰。 内面：7.5YR6/6橙。
176	弥生土器	高杯	6区	SB1004				11.2 (脚部高8.2)	(15.0)		脚部2/3	外面：杯部ナデ、エビオサエ、ハケ工具圧痕あり。脚部上摩滅のため調整不明瞭。脚部中ヘラミガキ(幅2cm)。脚部下ヨコナデ。 内面：杯部ユビオサエ、ナデ。脚部上ヘラケズリ。脚部下ナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 透かし孔3ヶ所あり。 脚部外面赤色塗彩僅かに残る。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.2mm	外面：10YR7/4にぶい黄橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。
177	弥生土器	高杯	6区	SB1004				9.4 (脚部高6.9)	(13.2)		底部～脚部上完形	外面：杯部摩滅のため調整不明瞭。脚部上ハケ工具圧痕(6条／cm)あり。脚部下ヘラミガキ(幅2mm)、ハケ工具圧痕(6条／cm)あり。 内面：杯部ユビナデ。脚部ナデ、絞り痕あり。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 透かし孔3ヶ所あり。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母、砂粒 法量：0.1～11.5mm	外面：7.5YR5/3にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
178	弥生土器	高杯	6区	SB1004				(14.2)	(18.4)		脚部1/2	外面：脚部上ヨコナデ。脚部中ヘラミガキ(幅4mm)。脚部下ヨコナデ。 内面：脚部上ヘラケズリ。脚部下ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 透かし孔4ヶ所あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0mm	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙
179	弥生土器	高杯	6区	SB1004				(7.8)	(19.7)		全体の1/5	外面：脚部上ヘラミガキ(幅2mm)。脚部下ヨコナデ。 内面：脚部上絞り痕のちヘラケズリ。脚部下ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 透かし孔3ヶ所あり(2ヶ所焼成)。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0mm	外面：2.5Y5/3黄褐。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
189	弥生土器	甕	7区	SB1006	12.8	11.2		(2.4)			口縁部1/8	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.3mm	外面：7.5YR5/6明褐。 内面：10YR5/6黄褐。
190	弥生土器	壺	7区	SB1007	(13.9)			(5.9)			口縁部ほぼ完形	外面：ヨコナデ。頸部ヘラミガキ(幅3.5～4mm)。 内面：ヨコナデ。頸部ユビオサエのちナデ。	焼成：良。密度：良。 口縁部の一部に黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤褐斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.5mm	外面：5YR7/6橙。 内面：5YR6/6橙。
191	弥生土器	壺	7区	SB1007				(3.0)	(5.1)		底部の2/5	外面：体部ヘラミガキ(幅約2.5mm)。底部ヘラミガキ(幅約2.5mm)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、絹雲母 法量：0.1～3.0mm	外面：2.5Y3/1黒褐。 内面：2.5Y3/1黒褐。
192	弥生土器	鉢	7区	SB1007	26.0		26.8	(11.8)			全体の1/3	外面：口縁部ヨコナデ。体部上ハケ(4条／cm)のちヘラミガキ(幅3mm)。下部ハケ(4条／cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部～底部ヘラミガキ(幅3mm)のちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.3mm	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
193	弥生土器	高杯	7区	SB1007	10.0			(3.3)			杯部ほぼ完形	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：口縁部、体部ヨコナデ。底部ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.5mm	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
194	弥生土器	高杯	7区	SB1007				(10.4)	(18.05)		脚部1/5	外面：脚部上ヘラミガキ（幅3㎜）。脚部下ハケ(9条/㎝)のちヘラミガキ（幅2㎜）。底部ヨコナデ。 内面：絞ナデのちナデ。底部ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。一部合成。外→内への透かし孔4ヶ所あり(2ヶ所残存)。	石英、角閃片岩、赤色斑粒、雲母 法量：0.1~4.0㎜	外面：10YR4/2灰黄褐。 内面：10YR4/3にぶい黄褐。
195	弥生土器	高杯	7区	SB1007				(6.1)			脚上部のみほぼ完形	外面：脚部ヘラミガキ（幅約2㎜）。 内面：脚部ナデ。	焼成：良。密度：良。 脚部と杯の接合部分に赤色の付着物あり。すかし穴3ヶ所。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.0㎜	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR6/6橙。
196	弥生土器	高杯	7区	SB1007				(3.6)			脚上部のみ完形	外面：脚部上ヘラミガキ（幅3㎜）。 内面：脚部下ヘラケズリのちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。磨耗のため調整不明瞭。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~2.5㎜	外面：2.5YR6/8橙。 内面：5YR5/8明赤褐。
198	土製品	土錘	1区	SD1002	長さ3.2	幅1.1	厚さ1.0	孔径0.4	重さ3.4g		完形	外面：ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、絹雲母 法量：0.1~1.5㎜	外面：7.5YR7/3にぶい橙。
199	土製品	土錘	1区	SD1002	長さ3.0	幅1.0	厚さ1.0	孔径0.25	重さ2.2g		ほぼ完形	外面：摩滅のため不明。	焼成：やや不良。密度：良。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~4.0㎜	外面：5YR5/6明赤褐。
202	土師器	杯	2区	SD1004	12.6			3.1	6.6		全体の1/5	外面：口縁部回転ナデ。体部回転ナデのち板ナデ。底部回転ヘラ切り。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 内外面に赤色塗彩。	石英、絹雲母 法量：0.1~2.0㎜	外面：2.5YR5/6明赤褐。 内面：2.5YR5/6明赤褐。
203	瓦器	椀	2区	SD1004	(15.6)			4.6	(4.5)	0.4	全体の1/5	外面：口縁部ヨコナデ。体部上ユビオサエのちヘラミガキ。体部下ユビオサエのちヨコナデ。高台部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部、底部ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ−2期）。	石英、絹雲母 法量：0.1~2.0㎜	外面：N5/0灰。 内面：N4/0灰。
204	弥生土器	壺	2区	SD1004	14.9	11.4		(3.5)			口縁部1/7	外面：口縁部以上ヨコナデ。口縁部下ハケ(4条/0.5㎝)。頸部、体部ハケ(8条/㎝)。 内面：口縁部、頸部摩滅のため調整不明。体部板ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.0㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
205	弥生土器	鉢	2区	SD1004	44.0			(2.8)			口縁部1/15	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(5条/㎝)のちヨコナデ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.0㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR7/6橙。
207	陶器	皿	2区	SD1006				(1.6)	4.8	0.7	底部3/4	外面：ロクロナデ。高台部砂目痕が多く残る。 内面：ロクロナデ。蛇の目釉はぎ、砂目痕少々あり。	焼成：良。密度：精。 肥前系皿（近世）。		外面：12G7.5/3Sあかるいグレイみの緑。 内面：12G7.5/3Sあかるいグレイみの緑。 （胎土：N8/0灰白）
208	土師器	杯	2区	SD1008				(2.3)	9.4		底部2/3	外面：体部回転ナデ。底部回転ヘラ切り。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英 法量：0.1~2.8㎜	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。
209	上師質土器	茶釜	2区	SD1008							不明	外面：ユビオサエ、ナデ（断面三角形の短い鍔）。 内面：ユビオサエのち板ナデ。	焼成：良。密度：良。 瀬戸美濃。 擂鉢型。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1~2.0㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
210	陶器	擂鉢	2区	SD1008	(29.3)	30.4		(4.0)			口縁部1/10	外面：口縁部回転ナデ。体部回転ナデのちユビオサエ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：精。 反転復元。 備前焼Ⅴ期。	石英、長石、絹雲母、黒色斑粒 法量：0.1~2.3㎜	外面：5YR3/4暗赤褐。 内面：5YR3/4暗赤褐。
211	陶器	加工円盤	2区	SD1008			3.6	1.85		1.0	完形	外面：ロクロナデ、施釉。 内面：ロクロナデ、施釉。	焼成：良。密度：精。 京焼（清水焼）。		外面：8Y8.5/3Sうすい黄。 内面：8Y8.5/3Sうすい黄。
212	弥生土器	壺	2区	SD1008	12.5	7.6		(6.1)			口縁部2/3	外面：口縁部ナデ。頸部ハケ(8条/1.8㎝)。 内面：口縁部ハケ(5条/㎝)。頸部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~9.0㎜	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：5YR6/6橙。
213	弥生土器	甕	2区	SD1008	22.1		21.1	17.8			全体の2/5	外面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部ハケ(4条/㎝)。 内面：口縁部ハケ(4条/㎝)のちナデ。頸部、体部ハケ(8条/㎝)のちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~5.0㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
214	弥生土器	壺	3区	SD1008				(6.9)	(4.6)		底部1/3	外面：体部ヘラミガキ（幅6㎜）。底部ユビオサエ、ナデ。 内面：ユビオサエ、ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 内面煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1~7.3㎜	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/3にぶい赤褐。
216	土師質土器	皿	3区	SD1008	9.8			1.6	6.8		完形	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切り。 内面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。	石英 法量：0.1~1.6㎜	外面：7.5YR8/2灰白。 内面：7.5YR8/1灰白。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(胴部・胴部)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
217	土師質土器	皿	3区	SD1008	(10.4)			1.3	(7.2)		全体の1/2	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ヘラ切り？のちユビナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～1.4㎜	外面：10YR8/2灰白。 内面：10YR8/2灰白。
218	土師質土器	皿	3区	SD1008	(10.0)			1.6	(7.0)		全体の1/3	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切り。 内面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.8㎜	外面：10YR8/3浅黄橙。 内面：10YR8/3浅黄橙。
219	土師質土器	皿	3区	SD1008	10.3			1.45	7.0		全体の1/5	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切り。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母、角閃石 法量：0.1～1.0㎜	外面：10YR8/3浅黄橙。 内面：10YR8/3浅黄橙。
220	土師質土器	皿	3区	SD1008	(9.2)			1.35	(8.0)		全体の1/4	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切り？のち板目圧痕。 内面：回転ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：5YR6/8橙。 内面：5YR6/8橙。
221	土師質土器	高坏	3区	SD1008	30.4			(6.2)			口縁部1/4	外面：口縁部回転ナデのちユビオサエ。体部ナデ、ハケが一部残る。 内面：ユビオサエのち回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1～3.0㎜	外面：10YR3/2黒褐 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
222	土製品	土錘	3区	SD1008	長さ2.6	幅0.95	高さ0.9	孔径0.4	重さ2.0g		完形	外面：ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英 法量：0.1～2.0㎜	外面：7.5YR5/4にぶい褐。
225	弥生土器	ミニチュア壺	3区	SD1008	7.0			6.1	3.5		全体の9/10	外面：口縁部ナデ。体部ナデのちユビオサエ。底部ナデ。 内面：ナデ。	焼成：良。密度：粗。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～12.0㎜	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR6/6橙。
226	土師質土器	皿	3区	SD1009	(9.4)			(1.4)	(6.9)		全体の1/4	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切りのちナデ。 内面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英 法量：0.1～1.5㎜	外面：7.5YR8/2灰白。 内面：7.5YR8/1灰白。
227	土師質土器	皿	3区	SD1009	(9.2)			1.4	(5.6)		全体の1/4	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切り。 内面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、絹雲母 法量：0.1～1.0㎜	外面：2.5Y7/1灰白。 内面：2.5Y7/2灰黄。
228	土師質土器	皿	3区	SD1009	(8.0)			1.1	(6.4)		全体の1/4	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切りのちナデ。 内面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ナデのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.0㎜	外面：10YR8/2灰白。 内面：10YR8/2灰白。
229	土師質土器	皿	3区	SD1009	8.8			1.2	7.5		全体の1/4	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切りのち板ナデ。 内面：回転ナデのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。 口縁部煤付着。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～1.0㎜	外面：10YR8/2灰白。 内面：10YR8/2灰白。
230	土師質土器	皿	3区	SD1009	(8.7)			1.2	(6.4)		全体の1/5	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切り。 内面：回転ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。 口縁部煤付着。灯明皿か？	石英、赤色斑粒、絹雲母、角閃石 法量：0.1～2.5㎜	外面：10YR8/1灰白。 内面：10YR8/1灰白。
231	土師質土器	杯	3区	SD1009	(10.0)			(1.4)	(7.6)		全体の1/4	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切り。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～2.0㎜	外面：7.5YR8/2灰白。 内面：7.5YR8/1灰白。
232	土師質土器	坏	3区	SD1009	8.6			1.35	6.4		全体の2/5	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切りのちナデ。 内面：回転ナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.0㎜	外面：10YR7/3にぶい黄橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
233	陶器	灯明皿	3区	SD1009	(11.3)			2.1			全体の1/3	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切り。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 備前焼（近世）。	石英 法量：0.1～1.0㎜	外面：2.5YR4/4にぶい赤褐。 内面：2.5YR4/3にぶい赤褐。
234	磁器	碗	3区	SD1009				(1.7)	5.0	0.4	底部3/4	外面：ロクロナデ。施釉。削り出し高台。露胎。 内面：ロクロナデのち施釉。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 見込み部に砂目痕あり。 肥前系。	石英、絹雲母 法量：0.1～1.4㎜	外面：施釉部－5.5/5Sくらい黄。 露胎部－2.5Y7/2灰黄。 内面：5.5/5Sくらい黄。
235	陶器	天目茶碗	3区	SD1009	(11.0)		(11.2)	(5.2)			全体の1/5	外面：ロクロナデ。 内面：ロクロナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、絹雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：6yO4.5/5S黄みのブラウン、6yO2.4/1Sブラウンみの黒 内面：6yO4.5/5S黄みのブラウン、6yO1.0/0黒 （胎土：5Y7/1灰白）
236	陶器	擂鉢	3区	SD1009	(30.0)			(5.7)			全体の1/10	外面：回転ナデ。 内面：口縁部回転ナデ。体部擂目（13条/3.3㎝）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 備前焼V期。	石英、絹雲母、花崗岩、黒色鉱粒 法量：0.1～2.2㎜	外面：10R5/4赤褐。 内面：2.5YR5/4にぶい赤褐。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
237	陶器	擂鉢	3区	SD1009	25.2		26.4	5.7			口縁部1/4	外面：回転ナデ。 内面：口縁部回転ナデ。頸部、体部回転ナデのち擂目(3条/cm) のちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 口縁部外面工具痕あり。 備前焼V期。	石英、絹雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：7.5R3/3暗赤褐。 内面：7.5R3/3暗赤褐。 （断面：N7/0灰白）
238	陶器	擂鉢	3区	SD1009	長さ8.7	幅8.1	高さ3.65				不明	外面：回転ナデ。 内面：口縁部回転ナデ。体部擂目(10条/3.2cm)。	焼成：良。密度：良。 備前焼V期。	石英 法量：0.1~2.5mm	外面：2.5YR4/4にぶい赤褐。 内面：2.5YR4/4にぶい赤褐。
239	青磁	碗	3区	SD1009				(3.5)			不明	外面：ロクロナデ。 内面：ロクロナデ。	焼成：良。密度：精。 断面実測。 内外面全体に施釉（口縁部は赤茶のライン）。		外面：12G7.5/3Sあかるいグレイみの緑。 内面：12G7.5/3Sあかるいグレイみの緑。
240	陶器	碗	3区	SD1009				(2.8)	(5.0)	0.85	全体の1/4	外面：ロクロナデ。 内面：ロクロナデ。	密度：精。 反転復元。 体部外面と高台内側に施釉。		外面：10YG8.5/3Sうすい黄緑。 内面：N8/0灰白。
241	陶器	碗	3区	SD1009				(1.8)	(7.0)	(0.7)	底部1/4	外面：ロクロナデ、施釉。高台部ロクロナデ、露胎。 内面：ロクロナデ、施釉。底部ロクロナデ、露胎。	焼成：良。密度：精。 反転復元。	石英 法量：0.1~1.5mm	外面：10YG7.5/1Sあかるいグレイ。 内面：10YG7.5/1Sあかるいグレイ。
242	陶器	碗	3区	SD1009				(2.7)			底部完形	外面：ロクロナデのち施釉。体部、高台部打ち欠き。 内面：ロクロナデのち施釉。	焼成：良。密度：精。 一部反転復元。 一部全周。 加工円盤の可能性あり。	石英、絹雲母 法量：0.1~0.5mm	外面：2.5Y8/3淡黄。 内面：2.5Y8/3淡黄。 （胎土：2.5Y8/1灰白）
248	陶器	擂鉢	3区	SD1010				(10.2)			全体の1/10	外面：口縁部、頸部、体部回転ナデ。 内面：口縁部、頸部回転ナデ。体部擂目(4条/cm)。	焼成：良。密度：精。 備前焼V期。	石英、黒色斑粒 法量：0.1~2.5mm	外面：7.5R4/4にぶい赤。 内面：7.5R5/3にぶい赤褐。
249	陶器	擂鉢	3区	SD1010				(3.3)	12.7		底部1/6	外面：回転ナデのち板ナデ、ナデ。 内面：回転ナデのちユビオサエのち擂目(11条/2.7cm)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒 法量：0.1~3.0mm	外面：2.5YR5/6明赤褐。 内面：2.5YR5/6明赤褐。
250	土製品	土錘	3区	SD1010	長さ3.65	幅1.4	高さ1.4	孔径0.35			完形	外面：ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.8mm	外面：10YR6/4にぶい黄橙。
252	土師器	高台付皿	3区	SD1014				(2.6)	4.7	1.9	高台部4/5	外面：摩滅のため不明。 内面：体部摩滅のため不明。底部ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、絹雲母 法量：0.1mm	外面：5YR5/4にぶい赤褐。 内面：5YR4/4にぶい赤褐。
253	土師質土器	鍋	3区	SD1014	(33.2)	(30.0)	(34.0)	(10.9)			口縁部1/4	外面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部ユビオサエ。 内面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 内外面煤付着。	石英、赤色斑粒、金雲母	外面：2.5YR5/8明赤褐。 内面：2.5YR6/6橙。
254	土師質土器	鍋	3区	SD1014	長さ5.7	幅9.1	高さ3.5				不明	外面：ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部摩滅のため不明。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~9.0mm	外面：5YR5/4にぶい赤褐。 内面：5YR5/4にぶい赤褐。
255	土師質土器	鍋	3区	SD1014				5.0			不明	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエ。体部板ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部板ナデ、ハケ(3条/0.5cm)。	焼成：良。密度：良。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母、花崗岩 法量：0.1~2.6mm	外面：10YR5/4にぶい黄褐。 内面：10YR3/3暗褐。
256	土師質土器	鍋	3区	SD1014				(4.5)			不明	外面：ユビオサエのちヨコナデ。 内面：ハケ？	焼成：良。密度：良。 断面実測。 外面煤付着。	石英、長石、金雲母、花崗岩 法量：0.1~6.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
257	瓦器	椀	3区	SD1014				(1.7)	(4.8)	(0.5)	底部1/4	外面：体部ユビオサエのちヨコナデ。高台部ヨコナデ。 内面：摩滅のため不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、絹雲母 法量：0.1~4.5mm	外面：2.5Y4/1黄灰。 内面：5Y4/1灰。
258	須恵質土器	擂鉢	3区	SD1014	28.4			(2.3)			不明	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。 東播系（森田編年第1期第2段階）。 口縁部外面に灰釉付着。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~1.0mm	外面：2.5Y7/1灰白。 内面：2.5Y7/1灰白。
259	青磁	碗	3区	SD1014				2.2			不明	外面：ロクロナデのち櫛描文(7条/cm)のち施釉（貫入あり）。 内面：ロクロナデのちヘラ切断、櫛描文(5条/0.5cm)のち施釉（貫入あり）。	焼成：やや不良。密度：精。 同安窯系。	石英 法量：0.1~0.8mm	外面：8Y7.5/3Sグレイみの黄。 内面：8Y7.5/3Sグレイみの黄。
260	磁器	碗	3区	SD1014							不明	外面：ロクロナデ、施釉。 内面：ロクロナデ、施釉。	焼成：良。密度：精。 染付碗D群IV類。		外面：10YG7.5/1S黄みのグレイ。 内面：10YG7.5/1S黄みのグレイ。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸部・肩部)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
261	瓦	丸瓦	3区	SD1014	長さ(22.2)	幅(13.5)	高さ(5.7)				不明	外面：縄叩文タタキのち板ナデ。 内面：布目痕、ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、結晶片岩、雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：2.5Y5/1黄灰。 内面：2.5Y5/1黄灰。
263	土師質土器	杯	4区	SD1015	10.2			2.5	8.5		全体の4/5	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ヘラ切りのち板ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：精。	石英、結晶片岩、褐雲母 法量：0.1~5.0mm	外面：7.5YR6/3にぶい褐。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
264	土師質土器	杯	4区	SD1015	9.5			(2.3)			口縁部1/8	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：10YR7/2にぶい黄橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
265	瓦質土器	羽釜	4区	SD1015				(5.7)			不明	外面：口縁部、鍔部ユビオサエのちナデ。体部ユビオサエ、ユビナデ。 内面：ユビオサエのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 断面実測。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：N6/0灰。 内面：5Y7/1灰白。
266	土製品	土錘	4区	SD1015			2.0	6.6			全体の9/10	外面：ユビオサエのちユビナデ。	焼成：良。密度：良。 重さ18.8g	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.0mm	外面：5YR5/4にぶい赤褐。 内面：5YR6/4にぶい橙。
267	土師質土器	皿	4区	SD1016	(12.9)			2.0	(9.2)		全体の1/5	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ヘラ切り？ 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~8.6mm	外面：10YR7/3にぶい黄橙。 内面：2.5Y7/3浅黄。
268	土師質土器	杯	4区	SD1017	(10.6)			2.9	(6.7)		全体の1/5	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切り？のちナデ。 内面：回転ナデのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~4.4mm	外面：10YR8/3浅黄橙。 内面：10YR8/3浅黄橙。
269	土師質土器	鍋	4区	SD1017	(23.4)	(28.9)		(3.3)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。鍔部、体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ハケ(7~8条/cm)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：2.5Y3/1黒褐。 内面：2.5Y3/1黒褐。
270	土師質土器	羽釜	4区	SD1017							鍔部1/2	外面：体部ハケ(6条/cm)、鍔部ユビオサエ、ナデ。 内面：ハケ(5条/cm)。	焼成：良。密度：良。 体部外面煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.5mm	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/8橙。
271	土師質土器	羽釜	4区	SD1017	長さ4.45	幅5.2	高さ2.1				不明	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 外面煤付着。	石英 法量：0.1~2.5mm	外面：2.5YR2/1赤黒。 内面：2.5YR5/6明赤褐。
272	須恵器	壺	4区	SD1017				(3.7)	(8.0)	0.7	底部1/4	外面：回転ナデ。貼付高台。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1~6.5mm	外面：N4/0灰。 内面：N6/0灰。
273	青磁	碗	4区	SD1017				(3.4)	5.7	1.1	高台部2/3	外面：ロクロナデのち施釉。削り出し高台、露胎。 内面：ロクロナデのち施釉。	焼成：良。密度：精。 一部反転復元。 畳付施釉。	石英 法量：0.1~0.5mm	外面：10YR8/3浅黄橙（高台内） 内面：10YC6.5/3Sグレイみの黄緑（施釉部）。 断面：N7/0灰白。
274	白磁	碗	4区	SD1017				(3.2)	(7.0)	0.8	底部1/4	外面：体部回転ヘラケズリ、露胎。削り出し高台。 内面：ロクロナデ、施釉、圏線1条あり。	焼成：良。密度：精。 反転復元。		外面：5Y7/1灰白。 内面：7.5Y7/1灰白。胎土－7.5Y8/1灰白。
276	土師器	甕	4区	SD1017	18.0	13.2		3.1			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(5条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(4条/cm)。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。
277	軟質土器	甕	4区	SD1017				(3.4)	6.0		底部1/2	外面：体部板ナデ？底部ナデ。 内面：板ナデ？	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~4.0mm	外面：10YR7/3にぶい黄橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
278	土師質土器	羽釜	4区	SD1018	(23.2)		(24.0)	(9.3)			全体の1/4	外面：口縁部ユビオサエのちヨコナデ。体部ユビオサエ、ユビナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、金雲母 法量：0.1~4.0mm	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
279	青磁	碗	4区	SD1018				(2.8)	6.7	0.7	底部1/2	外面：ロクロナデ。削り出し高台。 内面：ロクロナデのち施釉、圏線？あり。	焼成：良。密度：精。 反転復元。	石英 法量：0.1~1.0mm	外面：施釉。5Y7/1灰白。 内面：5Y6/2灰オリーブ。
282	土師器	皿	4・5区	SD1019	10.2			(1.4)			口縁部1/6	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：回転ナデのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~1.0mm	外面：5YR7/6橙。 内面：5YR7/6橙。
283	土師質土器	羽釜	4区	SD1020	29.1	31.0	32.2	(12.1)			口縁部~体部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのち板ナデ。底部格子目タタキ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。底部摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部合成。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~4.0mm	外面：10YR6/3にぶい黄橙。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量（口径）	法量（鍔径・胴径）	法量（最大径）	法量（器高）	法量（底径）	法量（高台高）	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
284	土師質土器	羽釜	4区	SD1020	長さ6.9	幅9.0	高さ1.3				不明	外面：口縁部ナデ。体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、赤色粒 粒 法量：0.1～8.0㎜	外面：7.5YR7/6橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。
285	土師質土器	羽釜	4区	SD1020	長さ5.5	幅6.9	高さ3.25				不明	外面：口縁部ナデ。体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 外面煤付着。	石英、赤色酸粒、雲母付 法量：0.1～5.0㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。
286	瓦器	皿	4区	SD1020	(8.6)			([illegible].5)	(6.4)		口縁部1/3	外面：口縁部、体部ヨコナデ。底部ユビオサエのちナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英 法量：0.1～1.0㎜	外面：N3/0暗灰。 内面：N3/0暗灰。
288	瓦器	椀	5-6区	SD1021	(16.5)			(4.2)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヘラミガキ（幅2.5㎜）。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコナデのちヘラミガキ（幅2.5㎜）。	焼成：良。密度：精。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－1期～Ⅲ－2期）。	石英、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：N5/0灰。 内面：N4/0灰。
289	瓦器	椀	5区	SD1022	(14.8)			(4.0)			口縁部1/6	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ（幅3㎜）のちヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期）。	石英、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～1.0㎜	外面：N4/0灰。 内面：N4/0灰。
290	土師質土器	杯	5区	SD1023				(3.0)	7.0		底部1/3	外面：体部ナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：体部ナデ。底部回転ナデ。	焼成：不良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、雲母付 法量：0.1～0.2㎜	外面：7.5YR7/6橙。 内面：7.5YR7/6橙。
291	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	28.0	30.0	34.0	5.4			全体の1/5	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちハケ（2～3条／㎝）？底部ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ、接合痕あり。体部ハケ（6条／㎝）。底部板ナデ。	反転復元。 一部合成。	石英、長石、赤色斑粒、花崗岩、金雲母 法量：0.1～4.0㎜	外面：10YR7/3にぶい黄橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
292	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	25.6	28.0	28.6	(7.8)			全体の1/6	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部ユビオサエのちナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデのちナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒 法量：0.1～0.5㎜	外面：10YR7/2にぶい黄橙。 内面：10YR8/3浅黄橙。
293	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	(25.9)	(28.3)		5.8			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ユビナデのち板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母、花崗岩 法量：0.1～4.0㎜	外面：10YR7/4にぶい黄橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
294	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	(24.4)			(4.6)			口縁部1/5	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部ユビオサエ、板ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。 外面煤付着。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1～4.0㎜	外面：2.5YR6/6橙。 内面：2.5YR6/6橙。
295	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	(23.2)	(25.2)		(6.3)			口縁部1/13	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのち板ナデ（幅1.2～1.5㎝） 内面：口縁部ヨコナデ。体部ハケ（6条／㎝）のち板ナデ（幅8～9㎜）。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒 法量：0.1～5.0㎜	外面：10YR7/4にぶい黄橙。 内面：10YR8/4浅黄橙。
296	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	(21.4)	(24.7)		(4.8)			全体の1/8	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部ユビオサエ、ユビナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1～4.0㎜	外面：7.5YR4/2灰褐。 内面：5YR6/6橙。
297	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	(20.3)	(22.3)		(7.1)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ（幅7～8㎜）のちユビオサエ。底部格子目タタキのち板ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ（幅7～8㎜）のちユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、長石、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～4.5㎜	外面：7.5Y7/4にぶい橙。 内面：10YR8/3浅黄橙。
298	土師質土器	茶釜	5区	SD1023	(16.0)	(15.0)		(5.2)			全体の1/2	外面：口縁部ユビオサエのちナデ。体部板ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ハケ（3条／㎝）。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。 体部上部に穴1ヶ所あり（外・内？）。	石英、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1～3.4㎜	外面：10YR7/4にぶい黄橙。 内面：10YR8/3浅黄橙。
299	土師質土器	鉢	5区	SD1023	30.8			(5.3)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ、接合痕あり。体部ヨコナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコナデのちハケ（4条／㎝）。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、赤色斑粒、砂岩、チャート 法量：0.1～0.5㎜	外面：10YR8/3浅黄橙。 内面：10YR8/1灰白。
300	陶器	壺	5区	SD1023	29.3	27.5		(13.0)			口縁部1/6	外面：口縁部、頸部回転ナデ。体部板ナデ。 内面：口縁部、頸部回転ナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 備前焼。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～4.0㎜	外面：7.5YR3/1黒褐。 内面：10YR4/1褐灰。
301	陶器	擂鉢	5区	SD1023	(34.0)			7.5			口縁部1/12	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデのち擂り目（4条／㎝）。ハケ（4条／㎝）の痕跡あり。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 備前焼Ⅳ期。	石英、長石、黒雲母、チャート 法量：0.1～4.0㎜	外面：2.5Y5/1黄灰。 内面：2.5Y5/1黄灰。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(鍔径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
302	陶器	擂鉢	5区	SD1023	(29.8)		(30.2)	(6.2)			全体の1/9	外面：回転ナデ。 内面：口縁部回転ナデ。体部回転ナデのち擂り目(7条)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 備前焼Ⅳ期。	石英、長石、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1~4.0㎜	外面：2.5YR5/4にぶい赤褐。5YR6/1褐灰。 内面：2.5YR6/6橙。
303	須恵質土製品	硯	5区	SD1023	長さ6.5	幅6.3	高さ1.9				全体の1/2	底面に擦り目あり。	焼成：良。密度：良。	石英、長石 法量：0.1~2.0㎜	外面：N5/0灰。 内面：N5/0灰。
305	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	(26.5)	(29.5)		(7.0)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ（幅1.1㎝）。ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ（幅1.1㎝）。ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、長石、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1~3.5㎜	外面：10YR8/3浅黄橙。 内面：10YR8/3浅黄橙。
306	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	(24.45)	(27.2)		8.05			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ、板ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデのちナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。 外面煤付着。	石英、長石 法量：0.1~5.5㎜	外面：10YR7/4にぶい黄橙。 内面：10YR8/4浅黄橙。
307	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	(25.4)			(5.6)			口縁部1/7	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部板ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：やや不良。密度：粗。 反転復元。 外面煤付着。	石英、黒雲母 法量：0.1~4.0㎜	外面：10YR5/3にぶい黄褐。 内面：10YR8/3浅黄橙。
308	土師質土器	羽釜	5区	SD1023							口縁部1/6	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部板ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。 接合痕あり。 外面煤付着。	石英、金雲母、花崗岩 法量：0.1~3.5㎜	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
309	土師器	羽釜	5区	SD1023	25.0	27.4		(2.9)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのち板ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデのちユビオサエ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1~0.5㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
310	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	(24.6)			(5.9)			口縁部完形	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部板ナデのちユビオサエ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。 外面煤付着。	石英、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1~2.0㎜	外面：7.5YR3/2黒褐。 内面：5YR6/6橙。
311	土師質土器	羽釜	5区	SD1023	(24.4)	(27.4)		4.7			鍔部1/16	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部上ユビオサエ、体部下タタキ(4条/㎝)。 内面：口縁部ハケ工具による板ナデ。頸部ヨコナデ。体部ハケ(11条/㎝)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 内面に接合痕。 [illegible]	石英、赤色斑粒、チャート 法量：0.1~3.5㎜	外面：10YR8/4浅黄橙。 内面：7.5YR8/4浅黄橙。
312	須恵質土器	捏鉢	5区	SD1023			26.9	4.4			全体の1/10	外面：回転ナデ。自然釉付着。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。東播系。	石英、長石、砂岩、黒色斑粒 法量：0.1~0.5㎜	外面：N6/0灰。 内面：5PB5/1青灰。
313	陶器	碗	5区	SD1023				(2.05)	(5.1)	0.6	高台部2/5	外面：ロクロナデのち施釉。削り出し高台。 内面：ロクロナデのち施釉。	焼成：良。密度：精。 反転復元。	黒色斑粒 法量：0.1~1.5㎜	外面：釉−7.5/3Sグレイみの黄緑。露胎−2.5YR5/4にぶい赤褐。 内面：釉−7.5/3Sグレイみの黄緑。
314	青磁	碗	5区	SD1023				1.75	(5.5)	0.8	高台部1/7	外面：ロクロナデのち施釉。削り出し高台、露胎あり。 内面：ロクロナデのち施釉。	焼成：良。密度：精。 反転復元。		外面：8Y5.5/3Sグレイみのオリーブ。露胎−5Y6/2灰オリーブ。 内面：8Y5.5/3Sグレイみのオリーブ。
315	磁器	碗	5区	SD1023				(1.3)	(5.8)	(0.7)	底部1/8	外面：ロクロナデ。削り出し高台。 内面：ロクロナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。		外面：10YG5.5/3Sグレイみのオリーブグリーン。 内面：10YG6.5/3Sグレイみの黄緑。
319	土師質土器	羽釜	5区	SD1024	27.1	29.7		(12.9)			全体の2/3	外面：口縁部ユビオサエのちヨコナデ。体部ユビオサエ、ユビナデ。底部格子目タタキ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 外面煤付着。	石英、長石 法量：0.1~0.65㎜	外面：10YR7/3にぶい黄橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
320	土師質土器	羽釜	5区	SD1024	26.6	28.1	29.1	(9.45)			口縁部4/5	外面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデのちユビオサエ。底部格子目タタキ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部、底部板ナデ。	焼成：良。密度：粗。 外面全体煤付着。 外面摩滅のため調整不明瞭。わずかにハケ？の痕跡あり。	石英、赤色斑粒、[illegible] 法量：0.1~6.0㎜	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。
321	土師質土器	羽釜	5区	SD1024	25.2	27.4	28.3	(20.5)			全体の2/3	外面：口縁部ヨコナデ。鍔部ユビオサエ。体部板ナデのちユビオサエ。底部格子目タタキ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：粗。 一部合成。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1~10.0㎜	外面：10YR8/3浅黄橙。 内面：7.5YR7/6橙。
322	土師質土器	羽釜	5区	SD1024	(29.4)		(31.9)	(9.8)			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 体部外面煤付着。	石英、[illegible] 法量：0.1~4.0㎜	外面：7.5YR8/3浅黄橙。 内面：7.5YR8/3浅黄橙。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量（口径）	法量（鍔径・胴径）	法量（最大径）	法量（器高）	法量（底径）	法量（高台高）	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
323	土師質土器	羽釜	5区	SD1024	(27.6)	(30.2)		6.5			口縁部1/6	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。接合痕あり。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ、接合痕あり。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1～8.0mm	外面：10YR6/2灰黄褐。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。
324	土師質土器	羽釜	5区	SD1024	(28.2)		(30.0)	(6.9)			口縁部1/5	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデのちユビオサエ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0mm	外面：10YR7/6明黄褐。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。
325	土師質土器	羽釜	5区	SD1024	(26.2)			(7.1)			口縁部1/7	外面：口縁部ヨコナデ。体部上板ナデのちユビオサエ。体部下格子目タタキのち板ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：7.5YR3/1黒褐。 内面：7.5YR7/8黄橙。
326	土師質土器	羽釜	5区	SD1024	(23.1)	(26.3)		(5.3)			口縁部1/10以下	外面：口縁部、鍔部ヨコナデのちユビオサエ。体部板ナデ（幅9mm）のちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ハケ状工具による板ナデのちユビオサエ、ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.5mm	外面：10YR8/2灰白。 内面：10YR8/3浅黄橙。
327	土師質土器	羽釜	5区	SD1024	(22.8)	(25.4)		(5.8)			口縁部1/10以下	外面：口縁部、鍔部ヨコナデのちユビオサエ。体部板ナデ（幅10mm）のちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ（幅10mm）、ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.5mm	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR7/3にぶい橙。
328	土師質土器	羽釜	5区	SD1024	20.7	22.9		(7.0)			口縁部1/4	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部ユビオサエのちナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。 外面煤付着。	石英、長石、赤色斑粒、花崗岩 法量：0.1～7.0mm	外面：10YR7/3にぶい黄橙。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。
329	土師質土器	羽釜	5区	SD1024	(22.0)			(3.9)			口縁部1/9	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
330	土師質土器	茶釜	5区	SD1024	15.0	15.8		5.7			口縁部1/5	外面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。接合痕あり。体部ハケ（8条／cm）。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～6.0mm	外面：10YR7/3にぶい黄橙。 内面：10YR8/3浅黄橙。
331	瓦器	椀	5区	SD1024	(16.4)			(2.8)			口縁部1/17	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ（幅2mm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期）。	石英、絹雲母 法量：0.1～3.0mm	外面：2.5Y6/1黄灰。 内面：2.5Y5/1黄灰。
332	瓦器	椀	5区	SD1024				2.9	(4.9)	0.25	高台部1/6	外面：ユビオサエ。貼付高台、ナデ。 内面：ヘラミガキ（幅2mm）摩滅のため調整不明瞭。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期）。	石英、黒雲母 法量：0.1～0.6mm	外面：2.5Y7/1灰白。 内面：2.5Y8/2灰白。
333	陶器	壺	5区	SD1024			(8.5)	(7.8)	(5.0)		全体の2/3	外面：頸部、体部上回転ナデ。体部下回転ヘラケズリ。底部回転糸切り。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、絹雲母 法量：0.1～3.0mm	外面：2.5YR6/6橙。 内面：2.5YR6/6橙。
334	陶器	擂鉢	5区	SD1024	(26.3)			(11.2)			口縁部1/10	外面：回転ナデ。 内面：口縁部回転ナデ。体部擂目（9条/2.7cm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 備前焼Ⅳ期。	石英 法量：0.1～1.0mm	外面：2.5YR5/4にぶい赤褐。 内面：2.5YR2/1赤黒。
335	陶器	擂鉢	5区	SD1024				3.3	12.2		底部1/3	外面：体部回転ナデ。底部ナデ。 内面：体部回転ナデのち擂目（4条／cm）。底部回転ナデ。	焼成：良。密度：精。 反転復元。 一部発泡。 備前焼。	石英、黒雲母 法量：0.1～3.0mm	外面：2.5YR5/3にぶい赤褐。 内面：2.5YR5/4にぶい赤褐。
336	陶器	擂鉢	5区	SD1024				(5.7)			不明	外面：体部回転ナデ。底部ナデ。 内面：回転ナデのち擂目（9条）。	焼成：良。密度：良。 断面実測。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.0mm	外面：5YR5/1褐灰。 内面：N5/0灰。
337	青磁	碗	5区	SD1024				(2.5)			不明	外面：ロクロナデ、劃花文？ 内面：ロクロナデ。	焼成：良。密度：精。 断面実測。 内外面に施釉。		外面：10YG6.5/3Sグレイみの黄緑。 内面：10YG6.5/3Sグレイみの黄緑。
338	青磁	碗	5区	SD1024				(3.4)	5.7	0.9	底部完形	外面：ロクロナデ。 内面：ロクロナデ。	焼成：良。密度：精。 一部反転復元。 底部を除く内外面全体に施釉。 高台部分にやや不規則な間隔で切り込みあり。		外面：8Y6.5/3Sグレイみの黄。 内面：8Y6.5/3Sグレイみの黄。
339	青磁	碗	5区	SD1024				2.35	(6.0)	1.1	底部1/2	外面：ロクロナデ。削り出し高台。回転ヘラケズリ。 内面：ロクロナデ。圏線1条。	焼成：良。密度：精。 反転復元。 外面露胎、内面施釉。		外面：7.5Y7/1灰白。 内面：8Y7.5/3Sグレイみの黄。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量（口径）	法量（頸径・胴径）	法量（最大径）	法量（器高）	法量（底径）	法量（高台高）	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
343	土師質土器	鉢	5・6区	SD1026	34.0	30.4		13.0			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。頸部板ナデ。体部上ユビオサエのちナデ。体部下板ナデ。 内面：口縁部ハケ(4条／cm)。体部板ナデ。	焼成：やや不良。密度：粗。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1～5.5㎜	外面：7.5YR3/3暗褐。 内面：7.5YR5/3にぶい褐。
344	瓦器	椀	5・6区	SD1026				1.2	(4.3)	0.3	高台部1/2	外面：ユビオサエ、ナデ。貼付高台、ナデ。 内面：ユビオサエのちヘラミガキ（幅3.5㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、絹雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：7.5Y5/1灰。 内面：7.5Y5/1灰。
345	瓦器	椀	5区	SD1027	(16.8)			(3.7)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、黒雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：N4/0灰。 内面：N4/0灰。
346	瓦器	椀	5区	SD1027				(2.6)	(5.2)	0.6	底部1/4	外面：ユビオサエ。貼付高台、ヨコナデ。 内面：ヘラミガキ（幅3㎜）。	焼成：良。密度：精。 反転復元。 和泉型（II期か）。	石英、絹雲母 法量：0.1～1.0㎜	外面：2.5Y7/2灰黄。 内面：N5/0灰。
347	土師器	高台付皿	6区	SD1030				(2.9)	6.9		脚部3/4	外面：回転ナデ。 内面：板ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 一部反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～4.0㎜	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。
348	瓦器	椀	6区	SD1030	(15.0)			(3.7)			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。体部上ヨコナデのちヘラミガキ（幅3㎜）。体部下ユビオサエのちヘラミガキ（幅3㎜）。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ（幅5㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（II－2期）	石英 法量：0.1～2.5㎜	外面：N6/0灰。 内面：N6/0灰。
349	弥生土器	ミニチュア壺	6区	SD1037	4.1	3.9	6.5	7.4	2.5		完形	外面：口縁部、頸部ナデ。体部上板ナデ？体部下ヘラミガキ（幅5㎜）。底部ナデ。 内面：ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：10YR8/3浅黄橙。 内面：10YR8/3浅黄橙。
350	弥生土器	甕	6区	SD1037	(16.6)			(5.8)			口縁部1/4	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.3㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：2.5YR6/8橙。
351	弥生土器	壺	6区	SD1037				(6.2)	7.35		底部完形	外面：体部ヘラミガキ（幅2.5㎜）。体部下ナデのちヘラミガキ。底部板ナデ。摩滅のため調整不明瞭。 内面：体部ヘラケズリ。底部ユビオサエ、ナデ。	焼成：良。密度：粗。 一部反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.5㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/8橙。
352	弥生土器	壺	6区	SD1037				(5.3)	(6.6)		全体の1/3	外面：体部ヘラミガキ。底部ナデ。 内面：ユビオサエ、ユビナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～7.4㎜	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：10YR3/1黒褐。
353	弥生土器	壺	6区	SD1037				(2.4)	4.2		底部3/4	外面：ハケ(5条／cm)（やや摩滅気味）。 内面：ユビオサエのちハケ(5条／cm)。	密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、絹雲母 法量：0.1～8.0㎜	外面：10YR5/3にぶい黄褐。 内面：2.5Y3/1黒褐。
354	弥生土器	甕	6区	SD1037	(20.1)			(8.0)			口縁部3/20	外面：口縁部ヨコナデ。体部タタキ？のちヘラミガキ（幅2.5㎜）。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部合成。 外面頸部～体部に煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.0㎜	外面：10YR4/2灰黄褐。 内面：2.5YR5/6明赤褐。
355	弥生土器	壺	6区	SD1037	(19.8)	(16.4)		4.5			口縁部1/5	外面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部ユビオサエ、ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部ナデ、ユビオサエ。	焼成：やや不良。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.3㎜	外面：2.5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
356	弥生土器	甕	6区	SD1037	(18.6)			(4.8)			口縁部1/5	外面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部板ナデのちヘラミガキ（幅5㎜）。 内面：口縁部ナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.5㎜	外面：10YR3/1黒褐。 内面：10YR4/2灰黄褐。
357	弥生土器	壺	6区	SD1037	17.0	13.8		(5.9)			口縁部1/5	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエのちヨコナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ハケのちヨコナデ。頸部、体部ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部合成。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.0㎜	外面：10YR7/4にぶい黄橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。
358	弥生土器	甕	6区	SD1037	15.6	12.6		(4.7)			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部ヨコナデのちナデ。 内面：ヨコナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.3㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。
359	弥生土器	壺	6区	SD1037	16.9	14.0		(2.9)			口縁部1/4	外面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：ヨコナデ。	焼成：不良。 反転復元。 全体的に著しく摩滅。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～10.0㎜	外面：5YR6/8橙。 内面：5YR6/8橙。
360	弥生土器	甕	6区	SD1037	16.0			(1.9)			口縁部1/7	外面：口縁部ヨコナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、黒雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：7.5YR6/6橙。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量（口径）	法量（頸径・胴幅）	法量（最大径）	法量（器高）	法量（底径）	法量（高台高）	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
361	弥生土器	甕	6区	SD1037	(14.4)			(3.3)			口縁部1/5	外面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部摩滅のため調整不明瞭。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリのちナデ？	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～15.0mm	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
362	弥生土器	甕	6区	SD1037	(13.5)	11.4		(3.3)			口縁部1/4	外面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：板ナデ（幅1cm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0mm	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
363	弥生土器	甕	6区	SD1037				(4.8)	8.2		底部3/4	外面：体部ヨコナデ。底部ナデ。 内面：ナデ。	焼成：良。密度：粗。 一部反転復元。 一部合成。 外面にヘラミガキの痕跡があるが摩滅のため不明瞭。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母、砂岩 法量：0.1～0.6mm	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/8橙。
364	弥生土器	甕	6区	SD1037				(2.9)	6.4		底部完形	外面：ナデ。 内面：ナデ。	焼成：良。密度：粗。 一部合成。	石英、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1～0.6mm	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：10YR8/2灰白。
365	弥生土器	甕	6区	SD1037				(3.3)	(6.63)		底部5/7	外面：体部ドハケ（7条／cm）、ユビオサエ、ナデ。底部ユビオサエ、ナデ。 内面：ヘラケズリのちユビオサエ、ナデ。	焼成：良。密度：粗。 一部反転復元。 一部合成。	石英、長石、結晶片岩、絹雲母 法量：0.1～7.5mm	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：5Y5/1灰。
366	弥生土器	甕	6区	SD1037				(3.3)	4.8		底部ほぼ完形	外面：体部ヨコナデのちナデ。底部ナデ。 内面：板ナデのちナデ。	焼成：良。密度：粗。 一部合成。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母、砂岩 法量：0.1～0.5mm	外面：2.5Y3/1黒褐。 内面：10YR4/4褐。
367	弥生土器	壺	6区	SD1037				(4.9)	(5.2)		底部3/4	外面：体部摩滅のため調整不明瞭（僅かにハケ残る）。底部ナデ。 内面：体部ヘラケズリ。底部ユビオサエ、ナデ。	焼成：不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：5YR4/4にぶい赤褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
368	弥生土器	壺	6区	SD1037				(2.6)	5.3		底部3/4	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ、ナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、絹雲母、砂岩 法量：0.1～0.3mm	外面：10YR6/6明黄褐。 内面：10YR6/6明黄褐。
369	弥生土器	甕	6区	SD1037				(5.3)	(8.9)		底部1/4	外面：タタキのちナデ。 内面：板ナデのちユビオサエ、ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0mm	外面：7.5YR6/6橙。 内面：2.5YR5/6明赤褐。
370	弥生土器	鉢	6区	SD1037				3.0	3.8		底部完形	外面：体部下ユビオサエ。底部ユビナデ。 内面：ユビナデ、ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～7.0mm	外面：10YR3/1黒褐。 内面：7.5YR4/2灰褐。
371	弥生土器	高杯	6区	SD1037				(2.4)	(18.0)		脚部1/5	脚部外面：ヘラミガキ（幅3mm）、ヨコナデ。 脚部内面：ヘラケズリ、ヨコナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～7.2mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
377	土師器	皿	7区	SD1041	8.4			(1.6)	6.8		全体の9/10	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。
378	瓦器	椀	7区	SD1042	(14.4)			(3.1)			全体の1/7	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヘラミガキ（幅2mm）。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ（幅2mm）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 二次的に焼けている。 和泉型（III－2期）。	石英 法量：0.1～1.0mm	外面：10YR3/1黒褐。 内面：10YR6/3にぶい黄橙。
379	瓦器	椀	7区	SD1043				(1.2)	(5.4)	0.5	全体の1/4	外面：ヨコナデ。 内面：ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、黒色斑粒 法量：0.1～0.8mm	外面：2.5Y4/1黄灰。 内面：10YR6/1褐灰。
381	弥生土器	壺	7区	SD1044	10.9	8.9	20.6	29.6	6.4		全体の9/10	外面：口縁部ユビオサエのちヨコナデのちハケ。頸部、体部上ハケ（5条／cm）。体部下ハケ（5条／cm）のちヘラミガキ（幅3～4mm）。底部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ナデ。体部ユビオサエのちハケ（4条／cm）。底部ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 内外面黒斑多い。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～12.0mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。 黒斑部分：10YR4/1褐灰。
382	弥生土器	壺	7区	SD1044	(6.9)	(5.3)	(10.6)	13.8	2.7		全体の3/5	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部上ユビナデのち絞り痕。体部下、底部ユビナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～8.0mm	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
383	須恵器	杯身	7区	SD1044	長さ2.6	幅3.9	高さ2.2				不明	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英 法量：0.1～2.0mm	外面：N6/0灰。 内面：N6/0灰。
385	土師器	高台付皿	7区	SD1046	13.6			5.4	(6.3)	3.0	全体の6/7	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ヘラ切り。高台部回転ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.8mm	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。

挿図番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量（口径）	法量（胴部・頸部）	法量（最大径）	法量（器高）	法量（底径）	法量（高台高）	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
386	土製品	土錘	4区	SE1001	長さ(3.85)	380.95	高さ0.9	孔径0.4			全体の2/3	外面：ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.8㎜	外面：5YR6/6橙。
389	弥生土器	壺	6区	SE1002							口縁部1/6	外面：口縁部ヨコナデ、凹線文のち竹管文。頸部ハケ(7条／㎝）のちナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部板ナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.5㎜	外面：2.5YR6/8橙。 内面：5YR6/8橙。
390	弥生土器	壺	6区	SE1002	(20.2)	(14.8)	(20.5)	(3.7)			口縁部1/6	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(7条／㎝)。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1～4.6㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
391	弥生土器	鉢	6区	SE1002	(19.0)			4.5			全体の1/9	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエのちナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 接合痕あり。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.6㎜	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
392	弥生土器	甕	6区	SE1002	(14.0)			11.8			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。胴部ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。胴部ヘラケズリ（幅2.2㎝）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.5㎜	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：2.5Y6/2灰黄。
393	弥生土器	壺	6区	SE1002			18.9	(12.7)			体部1/3	外面：ハケ(6条／㎝）のちナデ。 内面：ユビオサエのちヘラケズリ、板ナデ、接合痕あり。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部合成。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.5㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
394	弥生土器	壺	6区	SE1002				(3.7)	(4.6)		底部完形	外面：体部ハケ(12条/14㎜)。底部板ナデのちナデ？ 内面：体部ヘラケズリ（幅14㎜)。底部粘土貼付後ハケ(12条/14㎜)、ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.2㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/6橙。
395	弥生土器	壺	6区	SE1002				(3.4)	(4.7)		底部1/2	外面：板ナデ（幅1.5㎝)。 内面：ヘラケズリのちユビナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：10YR5/3にぶい黄褐。 内面：10YR6/3にぶい黄橙。
396	弥生土器	壺	6区	SE1002				3.8	4.6		底部完形	外面：体部ハケ(5条/0.7㎝)。底部ナデ、ユビオサエ。 内面：ヘラケズリ（幅1㎝)。	焼成：良。密度：良。 一部合成。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.0㎜	外面：7.5YR5/3にぶい褐。 内面：10YR4/1褐灰。
397	弥生土器	甕	6区	SE1002				2.5	6.2		底部1/2	外面：体部ヘラミガキ（幅4㎜)。底部板ナデ。 内面：ヘラケズリ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.5㎜	外面：7.5YR6/3にぶい褐。 内面：10YR4/1褐灰。
398	弥生土器	鉢	6区	SE1002				(2.0)	4.3		底部4/5	外面：体部ユビオサエ。底部ナデ。 内面：板ナデ、ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～7.0㎜	外面：7.5YR6/3にぶい褐。 内面：10YR6/2灰黄褐。
399	弥生土器	高杯	6区	SK1002	(32.2)			(3.3)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ（僅かに残るが、剥離のため調整不明瞭)。 内面：剥離のため調整不明。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0㎜	外面：7.5YR5/6明褐。 内面：7.5YR6/6橙。
411	土師器	甕	6区	SK1002	(18.2)			(3.8)			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：口縁部板ナデ。体部ヘラケズリ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～10.0㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
412	土師器	甑	6区	SK1002	19.4			(12.1)			全体の1/10	外面：口縁部、体部剥離のため調整不明。把手ユビナデ。 内面：剥離のため不明。	焼成：やや不良。密度：粗。 反転復元。 一部合成。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母、砂岩、チャート 法量：0.1～0.5㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
413	須恵器	杯身	6区	SE1002				2.9	11.6		底部1/4	外面：口縁部、体部上回転ナデ。体部下、底部回転ヘラケズリ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。 底部外面にヘラ記号あり。	石英、長石、黒色斑粒 法量：0.1～8.0㎜	外面：N6/0灰。 内面：5Y6/1灰。
414	須恵器	杯身	6区	SE1002	(12.4)		(15.0)	(4.1)			口縁部1/4	外面：口縁部、体部上回転ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：緻。 反転復元。	石英 法量：0.1～1.8㎜	外面：N6/0灰。 内面：N6/0灰。
415	須恵器	杯身	6区	SE1002				(2.7)	9.4		底部完形	外面：体部下回転ナデ。底部回転ヘラケズリ。 内面：体部回転ナデ。底部回転ナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。	石英、絹雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：N5/0灰。 内面：N6/0灰。
416	土師器	竈	6区	SE1002							不明	外面：摩滅のため調整不明瞭。板ナデ？ 内面：ハケ(10条／㎝）のちヘラミガキ（幅4.5㎜)。	焼成：良。密度：良。 外面煤付着。 厚さ1.8㎝	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.1㎜	外面：7.5YR7/6橙。 内面：5YR6/6橙。
418	土師質土器	皿	7区	SK1003	(8.0)			(1.9)	(5.8)		口縁部1/12	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～1.9㎜	外面：5YR8/4淡橙。 内面：7.5YR8/3浅黄橙。
420	弥生土器	壺	2区	SK1006							口縁部1/6	外面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ（幅1.2㎝)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ（幅1.5㎝)。	焼成：良。密度：粗 反転復元。	石英、結晶片岩、絹雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：7.5YR6/3にぶい褐。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径·胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
421	弥生土器	甕	2区	SK1006				23.5	7.0		全体の3/5	外面：体部上ハケ(8条／cm)。体部下ヘラミガキ（幅3～4mm)。底部ユビオサエのちナデ。 内面：体部板ナデ。底部ユビオサエのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。一部合成。 体部の一部に煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
422	弥生土器	甕	2区	SK1006				5.5	6.3		全体の1/10	外面：体部板ナデのちナデ。底部ユビオサエのちナデ。 内面：板ナデのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。一部反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.0mm	外面：7.5YR5/6明褐。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
423	弥生土器	壺	2区	SK1015	15.0		22.4	31.2	6.5		全体の4/5	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ヘラミガキ。体部上ハケ(12～14条／cm)。体部中ヘラ圧痕文。体部下ヘラミガキ。底部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ナデ。体部板ナデのちナデ。底部ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0mm	外面：5YR5/4にぶい赤褐。 内面：5YR5/4にぶい赤褐。
424	弥生土器	甕	2区	SK1015	21.4	19.8		30.5	7.3		ほぼ完形	外面：口縁部刻目。頸部ヨコナデ。体部ハケ(5条／cm)。底部ユビナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部上板ナデ。体部下、底部ナデ。	焼成：良。密度：良。 体部内外面の一部と底部に煤付着。	石英、結晶片岩、絹雲母 法量：0.1～1.58mm	外面：5YR7/3にぶい橙。 内面：5YR7/4にぶい橙。
425	弥生土器	鉢?	2区	SK1015	21.6			11.9			全体の1/10	外面：口縁部刻目。頸部ヨコナデ。体部ハケ(6～10条／cm）のち簾状直線文(6条）と波状文(6条）3段。 内面：ハケ(10条／cm）のちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～8.5mm	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
426	弥生土器	甕	2区	SK1015	(15.6)			(10.8)			全体の1/2	外面：口縁部ユビオサエのちヨコナデ、刻目。体部は摩滅のため調整不明。ユビオサエのちハケ(7条／cm)、ヘラケズリ（特に下部は表面剝離)。 内面：口縁部ユビオサエのちヨコナデ。体部板ナデ（幅1.3cm)。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。 内外面煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0mm	外面：2.5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
427	弥生土器	甕?	2区	SK1015				(8.5)	6.2		底部完形	外面：体部ハケ(8条／cm)。底部ヨコナデ、ユビオサエのちナデ。 内面：ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0mm	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
428	土製品	紡錘車	2区	SK1015	長さ3.5	幅3.1	高さ0.65				完形	外面：ハケ(6条／cm)。 内面：ハケ(6条／cm)。	焼成：良。密度：良。 壺の破片を利用しての二次加工品。 穿孔あり。(φ0.5cm)。 外面煤付着。	石英、結晶片岩、絹雲母 法量：0.1～3.0mm	外面：7.5YR5/6明褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
429	弥生土器	鉢	2区	SK1021	12.5	11.0		10.7	4.2		ほぼ完形	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(5条／cm）のちヘラミガキ（幅1.5～4mm)。体部上ハケ(5条／cm)。体部下ヘラミガキ（幅1.5～4mm)。底部ナデ。 内面：口縁部ハケ(6条／cm)。頸部、体部、底部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 内外面黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
430	弥生土器	壺	3区	SK1025	20.4	9.1	23.7	36.7	7.4		完形	外面：口縁部ヨコナデ、沈線3条。頸部上ハケ(7条／cm)。頸部下ヨコナデ、断面三角形突帯文。体部上ハケ(7条／cm)。体部下ヘラミガキ（幅5.5mm)。底部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ、ヘラ描き斜格子文。頸部、体部上ユビオサエ、ユビナデ。体部下、底部ヘラケズリ。	焼成：良。密度：精。 底部内外面黒斑あり。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1～3.0mm	外面：5YR6/8橙。 内面：2.5YR5/6明赤褐。
431	弥生土器	ミニチュア壺	3区	SK1025	7.3	5.2	7.4	10.05	3.8		ほぼ完形	外面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部上ハケ(5条／cm)。体部下ヘラミガキ（幅2～4mm)。底部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(8条／cm)。体部上ユビナデ。体部下、底部ハケ(8条／cm)。	焼成：良。密度：良。 底部に穿孔あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.0mm	外面：10YR6/3にぶい黄橙。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
432	須恵質土器	捏鉢?	3区	SK1033							不明	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：精。 断面灰褐。 東播系（第II期第2段階か)。 口縁部内外面に自然釉付着。	石英、長石、黒色斑粒 法量：0.1～0.15mm	外面：施釉部－6yO2.4/3Sくらいブラウンみのグレイ。他－N7/0灰白。 内面：施釉部－6yO2.4/3Sくらいブラウンみのグレイ。他－2.5Y7/1灰白。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸部・胴部)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
433	瓦器	椀	3区	SK1040				(3.0)			不明	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコナデのちヘラミガキ（幅2㎜）。	焼成：良。密度：良。 断面実測。 和泉型。	石英、雲母 法量：0.1～1.6㎜	外面：2.5Y5/1黄灰。 内面：2.5Y8/1灰白。
434	瓦器	椀	5区	SK1055				(2.1)			不明	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちナデ。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ(幅1㎜)。	焼成：良。密度：精。 断面実測。	黒雲母 法量：0.1㎜	外面：N4/0灰。 内面：N4/0灰。
435	瓦器	椀	5区	SK1056				(2.4)			不明	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。	石英、雲母 法量：0.1～1.0㎜	外面：2.5Y4/1黄灰。 内面：2.5Y4/1黄灰。
436	土師質土器	鍋	3区	SK1066	31.5	28.3		(2.4)			口縁部1/14	外面：口縁部上ヨコナデ。口縁部下ハケ(4条/㎝)。 内面：口縁部上ヨコナデ。口縁部下板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～5.0㎜	外面：10YR4/2灰黄褐。 内面：10YR6/3にぶい黄橙。
437	弥生土器	甕	6区	SK1073				(4.6)	5.7		底部完形	外面：体部板ナデのちハケ(8条/㎝)。底部ナデ。 内面：ヘラケズリ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 外面煤付着。 内外面黒斑あり。	石英、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：2.5Y4/1黄灰。
440	白磁	碗	6区	SK1073	19.1			(1.9)			口縁部1/12	外面：ロクロナデのち施釉。 内面：ロクロナデのち施釉。	焼成：良。密度：緻。 反転復元。 C期Ⅳ類。		外面：5Y7/2灰白。 （素地5Y8/1灰白。） 内面：5Y7/2灰白。
441	瓦器	椀	6区	SK1077				(0.6)	(4.8)	(0.3)	全体の1/4	外面：ヨコナデ（ヘラミガキ？）、ユビナデ。 内面：ナデのちヘラミガキ（幅1.5㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅱ期か）。	石英、雲母 法量：0.1～2.8㎜	外面：5Y7/1灰白。 内面：5Y6/1灰。
442	須恵質土器	捏鉢	6区	SK1080				(3.1)			不明	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。 東播系（第Ⅱ期第2段階か。）	石英、長石、雲母 法量：0.1～1.0㎜	外面：N6/0灰。 内面：5Y6/1灰。
443	瓦器	椀	6区	SK1080	14.6			2.6			全体の1/15	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ（幅3㎜）。	焼成：良。密度：精。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期～Ⅳ期か）。	石英、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～0.5㎜	外面：2.5Y6/1黄灰。 内面：2.5Y6/1黄灰。
444	弥生土器	鉢	7区	SK1100				(13.4)			不明	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエのちヨコナデ。体部ユビオサエのちナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエ、ユビナデ。体部ヘラケズリ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～3.0㎜	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR6/6橙。
445	弥生土器	壺	7区	SK1108	(28.0)			(1.9)			口縁部1/12	外面：ヨコナデ、円形浮文、沈線3条。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 内面の一部煤付着。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～3.2㎜	外面：5YR6/8橙。 内面：5YR6/6橙。
446	弥生土器	壺	7区	SK1110				(4.45)	(5.1)		底部1/4	外面：ハケのちヘラミガキ。 内面：ヘラケズリのち板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、黒雲母 法量：0.1～3.0㎜	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR3/1黒褐。
447	弥生土器	甕	7区	SK1110	(15.0)	(12.6)		(6.8)			全体の1/6	外面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明瞭。板ナデ？ 内面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明瞭。ユビオサエのち板ナデ？	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～5.0㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
448	弥生土器	高杯	7区	SK1110	(25.6)			(3.3)			口縁部1/15	外面：口縁部上ヨコナデ。口縁部下ヘラミガキ（幅2㎜）。体部摩滅のため調整不明瞭。板ナデ（幅1㎝）。 内面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明瞭。ヘラミガキ（幅2㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、黒雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
450	弥生土器	壺	4・5区	SM1001	8.2	6.0	17.5	29.6	5.9		ほぼ完形	外面：口縁部割目。頸部、体部上ハケ(4条/㎝)のち櫛描波状文・直線文(6条/㎝)(7条/㎝)。体部中ハケ(4条/㎝)。体部下ヘラミガキ（幅4～6㎜）。底部ユビオサエのちナデ。 内面：口縁部ハケ(5条/㎝)。頸部ナデ。体部、底部不明。	焼成：良。密度：良。 体部外面の一部に煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～7.8㎜	外面：2.5YR6/6橙。 内面：2.5YR6/6橙。
451	弥生土器	鉢	6区	SM1002		4.7		14.35	5.8		ほぼ完形	外面：頸部ハケ(10条/㎝)。体部上ハケ(6条/㎝)のちヘラミガキ（幅3㎜）。体部下ヘラミガキ（幅2～4㎜）。底部不明。 内面：頸部板ナデ。体部、底部不明。	焼成：良。密度：良。 体部外面の一部と頸部内面の一部煤付着。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～5.3㎜	外面：2.5YR6/6橙。 内面：2.5YR6/6橙

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
455	弥生土器	壺	7区	SM1003	(10.3)	8.6	23.3	49.5	7.0		全体の4/5	外面：口縁部・頸部ヨコナデ。僅かにヘラミガキの痕跡あり。体部上ナデ。体部中ハケ(6条／cm)板状工具による圧痕。体部下ヘラミガキ（幅6mm）およびユビオサエ。底部ユビオサエのち板ナデかハケ工具によるナデ。 内面：口縁部板ナデのちヨコナデ。頸部～底部ユビオサエのちユビナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、長石、結晶片岩、赤褐斑粒、絹雲母 法量：0.1～11.0mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
456	弥生土器	壺	7区	SM1003	10.8	9.5	24.8	31.8	7.3		ほぼ完形	外面：口縁部ヨコナデ。頸部縦方向のハケ(5条／cm)のち所々ヘラミガキ（幅3～3.5mm)。体部上タタキのち縦方向のハケのちヘラミガキ。体部下タタキのちヘラミガキ（幅3～3.5mm)、ユビオサエのちヨコナデ、所々ヘラミガキ(幅3～3.5mm)。底部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエおよびユビナデ。体部、縦方向および斜め方向のハケ(5条／cm)のちユビオサエおよびユビナデ。底部摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 外面最大径付近に黒斑あり。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～13.5mm	外面：5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
457	弥生土器	甕	7区	SM1003	(18.2)	(16.2)		(3.4)			口縁部1/8	外面：摩滅のため不明。 内面：摩滅のため不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1～4.6mm	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
458	弥生土器	甕	7区	SM1003				(5.6)	5.8		底部完形	外面：体部摩滅のため調整不明。底部ヨコナデ。 内面：板ナデ（幅1.5cm)。	焼成：やや不良。密度：良。 一部反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1～8.0mm	外面：7.5YR5/6明褐。 内面：2.5Y4/3オリーブ褐。
460	弥生土器	壺	7区	SM1004	8.9	8.3	22.3	35.0	6.4		完形	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(5条／cm)、刺突文。体部上ハケ(5条／cm)のちヘラミガキ（幅3mm)。体部中ヘラミガキ（幅5mm)。体部下ユビオサエのちナデ。底部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部縦方向のナデ、ユビオサエ。体部ハケ。底部ヘラケズリ。	焼成：良。密度：良。 外面に黒斑あり，穿孔1ヶ所あり。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.0mm	外面：5YR7/6橙。 内面：5YR7/6橙。
461	弥生土器	壺	7区	SM1004	(9.9)			(13.9)			口縁部1/7	外面：口縁部ヨコナデ。頸部摩滅のため不明。体部摩滅のため不明瞭だが、板ナデとハケの痕跡あり。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビナデ、板ナデ、ユビオサエ。体部ユビオサエのち板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、角閃石 法量：0.1～2.0mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
462	弥生土器	甕	7区	SM1004				(9.3)	(5.6)		底部1/2	外面：体部ヘラミガキ（幅3～4mm)。底部ナデ。 内面：体部ユビナデ。底部ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 体部と底部外面の一部に煤付着。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～2.5mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：10YR4/1褐灰。
463	土師器	皿	7区	SM1004				(1.2)	(7.0)		全体の1/4	外面：体部回転ナデ。底部回転ヘラ切り？ 内面：回転ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.0mm	外面：7.5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
464	土製品	[illegible]	1区	SP1002	長さ2.1	幅2.5	高さ1.7				不明	外面：ロクロナデ、施釉。 内面：ロクロナデ、施釉。	焼成：良。密度：良。 C類付加。 玉縁状口縁部。	石英 法量：0.1mm	外面：8Y7.5/1S黄みのグレイ。 内面：8Y7.5/1S黄みのグレイ。
465	弥生土器	壺	1区	SP1016	26.0	20.0	26.0	23.0	9.2		口縁部～体部1/8 底部1/2	外面：口縁部ヨコナデのちハケ(8条／cm)、刺突文。頸部ハケ(6条／cm)のち沈線6条。体部ハケ(6条／cm)。底部摩滅のため不明。 内面：摩滅のため不明。	焼成：不良。密度：粗。 反転復元。 一部合成。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.0mm	外面：5YR5/8明赤褐。 内面：5YR6/8橙。
466	土師器	甕	1区	SP1023	(22.0)	(20.0)		(12.1)			口縁部～体部1/4	外面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部上ハケ(4条／cm)。体部下ヨコナデ。 内面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部ユビオサエ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 口縁部～体部外面の一部に煤付着。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～6.0mm	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR7/6橙。
467	弥生土器	壺	2区	SP1073				(5.7)	(7.1)		全体の1/2	外面：体部ハケ(5条／cm)。底部ユビオサエ、ユビナデ。 内面：ユビオサエ、板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～9.6mm	外面：7.5YR6/6橙。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
468	弥生土器	甕	2区	SP1096	(8.6)	5.7	18.8	32.5	6.3		全体の9/10	外面：口縁部ヨコナデのち刻目。頸部ハケ(10条/cm)のち8条の簾状直線文2条と波状文1条。体部上ハケ(10条/cm)のち8条の沈線直線文1条と波状文3条。体部下ハケ(10条/cm)のちヘラミガキ(上部幅3mm、下部幅5mm)。底面ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケのちナデ。体部上ユビオサエのち板ナデ(幅1.3cm)。体部下板ナデ(幅1.3cm)。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1〜6.0mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/6橙。
469	弥生土器	鉢	2区	SP1097	(21.1)	(18.5)		(9.8)			全体の1/3	外面：口縁部ヨコナデのち刻目。体部板ナデ。 内面：摩滅のため調整不明瞭。僅かにユビオサエ、ナデの痕跡あり。	焼成：良。密度：良 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1〜6.0mm	外面：7.5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
470	弥生土器	壺	2区	SP1120	15.0			(5.4)			口縁部完形	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエのちヘラミガキ(幅3〜4mm)。 内面：口縁部ハケ(4条/cm)のちヨコナデ。頸部ヘラミガキ(幅3〜4mm)。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 内外面黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1〜4.0mm	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
471	弥生土器	甕	2区	SP1129				3.6	11.3		全体の1/20	外面：ハケ(8条/cm)のちナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：やや不良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1〜7.0mm	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：10YR7/2にぶい黄橙。
472	弥生土器	壺	3区	SP1167				(11.2)	5.7		全体の1/3	外面：体部上ヘラミガキ？(幅5mm)。体部下ユビオサエ、ユビナデ。底部ナデ。 内面：体部板ナデ。底部ユビオサエ、ユビナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 底部外面に黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1〜6.0mm	外面：10YR7/4にぶい黄橙。 内面：10YR3/1黒褐。
473	弥生土器	甕	3区	SP1196			31.3	(35.0)	8.9		体部〜底部1/2	外面：体部上摩滅のため調整不明。体部中ハケ(4条/cm)のちヘラミガキ(幅3〜5mm)。体部下ヘラミガキ(幅3〜5mm)。底部ユビオサエのちナデ。 内面：体部上ハケ(4条/cm)。体部下板ナデ。底部ユビオサエのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 一部反転復元。 底部外面黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1〜13.0mm	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
474	弥生土器	甕	3区	SP1208				(4.1)	5.5		底部5/6	外面：体部ハケが一部残る。底部ユビオサエのちナデ。 内面：ユビオサエのちナデ。	焼成：良。密度：粗。 一部反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1〜10.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：10YR5/4にぶい黄褐。
475	弥生土器	壺	3区	SP1210	6.8	6.4	11.2	13.4	6.0		全体の3/5	外面：口縁部ナデ。頸部板ナデのちユビオサエ。体部上板ナデのちヘラミガキ(幅3〜4mm)。体部中摩滅のため調整不明。体部下ユビオサエのちナデ。底部ナデ。 内面：口縁部、頸部、体部上ユビオサエのちユビナデ。体部下、底部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 内外面黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1〜4.0mm	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
476	土師質土器	羽釜	3区	SP1262				(17.1)			不明	外面：体部ユビオサエ、ユビナデのちハケ。脚部ユビオサエ、ユビナデ。 内面：ハケ(4条/cm)、棒状工具によるナデ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。 外面煤付着。	石英、赤色斑粒、砂岩、金雲母？ 法量：0.1〜3.6mm	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/4にぶい赤褐。
477	土製品	鞴の羽口	3区	SP1262	長さ3.95	幅5.9	高さ5.5	重さ87.2g			全体の1/5	外面：ナデ。	焼成：やや不良。密度：粗。	石英、結晶片岩、絹雲母 法量：0.1〜8.0mm	外面：7.5Y3/1オリーブ黒。 内面：5YR6/6橙。
478	弥生土器	壺	4区	SP1136 SP1137		(10.1)	(26.9)	(42.5)	(8.8)		全体の2/3	外面：頸部ハケ(8条/cm)のちナデ。7条の櫛描波状文が2条、8条の直線文が1条。体部上ハケ(8条/cm)のち。体部下ハケ(8条/cm)のち6条の櫛描直線文3条と6条の波状文2条。底部摩滅のため調整不明。 内面：頸部上ハケ？のちユビオサエ、ユビナデ。頸部下、体部上ユビオサエ、ユビナデ。体部下、底部摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1〜9.0mm	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
479	須恵質土器	捏鉢	4区	SP1341				(3.3)	9.9		全体の1/2	外面：体部回転ナデのちナデ。底部板ナデ。 内面：回転ナデのちナデ。	焼成：やや不良。密度：粗。 一部反転復元。	石英、結晶片岩、緑泥片岩、黒色斑粒 法量：0.1〜6.4mm	外面：5Y7/1灰白。 内面：2.5Y7/1灰白。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
480	瓦器	椀	4区	SP1341	(13.9)			(3.9)			口縁部1/10以下	外面：口縁部ヨコナデのちヘラミガキ。体部ユビオサエのち部分的にヘラミガキ。 内面：口縁部ヨコナデのちヘラミガキ。体部ヨコナデのちヘラミガキ。	焼成：良。密度：精。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－2期）。	石英、長石、赤色斑粒 法量：0.1～1.0㎜	外面：10YR7/2にぶい黄橙。 内面：N5/0灰。
481	青磁	碗	5区	SP1422							不明	外面：ロクロナデ、施釉。 内面：ロクロナデ、施釉。	焼成：良。密度：精。 断面実測。 D期1類。		外面：10Y6/2オリーブ灰。 内面：10Y6/2オリーブ灰。 （素地：N8/0灰白）
482	土師質土器	皿	5区	SP1423	(10.4)			1.55	(8.0)		底部1/5	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、雲母 法量：0.1～3.0㎜	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。
483	瓦器	椀	6区	SP1520	14.0			3.4			全体の1/12	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヘラミガキ（幅2㎜）。 内面：ヘラミガキ（幅2㎜）。	焼成：やや不良。密度：精。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－2期）。	石英、角閃石 法量：0.1～0.7㎜	外面：5Y5/1灰。 内面：5Y5/1灰。
484	瓦器	椀	6区	SP1553	16.4			(3.7)			口縁部1/8	外面：ユビオサエのちヨコナデ。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ(幅3㎜)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期）。	石英、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：N7/0灰白。 内面：2.5Y7/1灰白。
485	土師器	皿	6区	SP1554	(8.8)			1.75	(6.6)		全体の1/2	外面：口縁部、体部回転ナデ、沈線1条。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～4.0㎜	外面：7.5YR7/3にぶい橙。 内面：7.5YR6/2灰褐。
486	瓦器	皿	6区	SP1554	8.6			1.1	7.3		全体の1/3	外面：口縁部、体部ヨコナデ。底部ナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～1.0㎜	外面：N6/0灰。 内面：N6/0灰。
487	瓦器	椀	6区	SP1554	(16.2)			(3.6)			口縁部1/7	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期）。	石英 法量：0.1㎜	外面：N5/0灰。 内面：N5/0灰。
488	瓦器	椀	6区	SP1554	(13.0)			(3.2)			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期）。	石英 法量：0.1㎜	外面：N5/0灰。 内面：N5/0灰。
489	青磁	碗	6区	SP1564	(16.1)			(5.7)			全体の1/14	外面：ロクロナデ。 内面：ロクロナデ、劃花文。	焼成：良。密度：精。 反転復元。 内外面全体に施釉。 龍泉窯系青磁（D期1－2期）。		外面：10YG6.5/3Sグレイみの黄緑。 内面：10YG6.5/3Sグレイみの黄緑。
490	丸器	椀	6区	SP1564	長さ2.95	幅1.15	高さ3.4				不明	外面：ナデのちユビオサエ。 内面：ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。	石英、黒雲母 法量：0.1㎜	外面：N5/0灰。 内面：N7/0灰白。
491	瓦器	椀	6区	SP1572	(13.8)			(2.9)			全体の1/6	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちナデ。 内面：ヘラミガキ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。 和泉型(Ⅲ－3期～Ⅳ－1期)	石英、結晶片岩、黒雲母、黒色斑粒 法量：0.1～2.2㎜	外面：5Y5/1灰。 内面：2.5Y6/1灰黄。
492	瓦器	椀	6区	SP1576	(14.8)			4.8	(4.6)	0.5	口縁部1/3	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヘラミガキ（幅2㎜）。底部ヨコナデ。貼付高台。 内面：口縁部ヨコナデ。体部、底部ヨコナデのちヘラミガキ（幅3㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部合成。 和泉型（Ⅱ－2期）。	石英、黒雲母 法量：0.1～3.8㎜	外面：N4/0灰。 内面：N3/0暗灰。
493	瓦器	椀	6区	SP1579				(0.8)	(4.8)	0.35	底部1/3	外面：体部ヨコナデ。底部ユビオサエのちナデ。貼付高台。 内面：ナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：5Y3/1オリーブ黒。 内面：5Y4/1灰。
495	土師質土器	皿	6区	SP1587	8.0			1.4	5.6		ほぼ完形	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切りのち板目圧痕。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～5.0㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
496	須恵器	坏蓋	6区	SP1594	12.6			(2.1)			口縁部1/12	外面：口縁部、体部下位回転ナデ。体部上位回転ヘラケズリ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英 法量：0.1～1.0㎜	外面：N6/0灰。 内面：N6/0灰。
497	瓦器	皿	6区	SP1594	(9.8)			1.15	(7.8)		全体の1/3	外面：口縁部、体部ヨコナデ。底部ユビオサエのちナデ。 内面：口縁部、体部ヨコナデ。底部ユビオサエのちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、黒雲母、黒色斑粒 法量：0.1～1.0㎜	外面：5Y7/1灰白。 内面：5Y6/1灰。
498	丸器	椀	6区	SP1617	14.5			(3.9)			口縁部～体部1/8	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：ヘラミガキ（幅2.5㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期）。	石英、黒雲母 法量：0.1～1.0㎜	外面：N3/0暗灰。 内面：N3/0暗灰。
499	瓦器	椀	6区	SP1627				(2.9)			不明	外面：ユビオサエのちナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。	石英、赤色斑粒、黒雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：2.5Y4/1黄灰。10YR6/4にぶい黄橙。 内面：2.5Y5/1黄灰。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸部・胴部)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
500	土師質土器	杯	6区	SP1628	13.0			3.2	8.9		全体の1/4	外面：口縁部、体部回転ナデのちナデ。底部回転糸切りのち板目圧痕のちナデ。 内面：回転ナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、雲母 法量：0.1~6.0㎜	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
501	土師質土器	羽釜	6区	SP1628	(19.4)			(1.3)			全体の1/7	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒 法量：0.1~1.2㎜	外面：10YR2/1黒。 内面：10YR2/1黒。
502	土師質土器	鍋	6区	SP1628	(30.0)	(26.3)		(6.6)			口縁部1/12	外面：口縁部、頸部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面口縁部～体部に煤付着。	石英 法量：0.1~5.8㎜	外面：5YR7/4にぶい橙。 内面：5YR7/4にぶい橙。
503	瓦器	皿	6区	SP1637	7.95			1.45	6.5		ほぼ完形	外面：口縁部、体部ヨコナデ。底部ユビオサエ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、雲母 法量：0.1~1.0㎜	外面：N4/0灰。 内面：N3/0暗灰。
504	瓦器	椀	6区	SP1637	(13.8)			(3.5)			口縁部1/7	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期か）。	石英 法量：0.1㎜	外面：N4/0灰。 内面：N4/0灰。
505	瓦器	椀	6区	SP1651				(1.4)	5.0	0.6	底部1/3	外面：底部ナデ。高台部ヨコナデ。 内面：ヘラミガキ（幅2～4㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、雲母 法量：0.1~1.0㎜	外面：5Y4/1灰。 内面：5Y6/1灰。
506	瓦器	椀	6区	SP1659				(1.45)	(5.4)	(0.6)	底部1/6	外面：体部ヨコナデ。底部ナデ。 内面：ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英 法量：0.1~1.0㎜	外面：N5/0灰。 内面：N5/0灰。
507	土師質土器	椀	6区	SP1663	15.7			5.6	5.7	0.6	全体の1/2	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部ナデ。貼付高台。 内面：口縁部、体部回転ナデ。底部ユビオサエのちナデ。	密度：良。 反転復元。 内面黒斑あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、雲母 法量：0.1~7.0㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。
508	瓦器	椀	6区	SP1666				(0.9)	5.3	(0.3)	底部完形	外面：ヨコナデ。貼付高台。 内面：ナデのちヘラミガキ（幅2㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部発泡。	石英、雲母、黒色斑粒 法量：0.1~1.4㎜	外面：N5/0灰。 内面：N5/0灰。
509	土師器	皿	6区	SP1672	8.7			1.4	7.4		全体の1/2	外面：口縁部、体部回転ナデ。沈線1条。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：口縁部、体部回転ナデ。底部ナデ。	焼成：やや不良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、雲母 法量：0.1~4.5㎜	外面：7.5YR5/6明褐。 内面：7.5YR5/6明褐。
510	土師質土器	ミニチュア土器	6区	SP1672	4.8			2.1	2.9		完形	外面：口縁部、体部ヨコナデ。底部ヘラケズリ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、赤色斑粒、雲母 法量：0.1~4.3㎜	外面：2.5Y6/2灰黄。 内面：2.5Y6/2灰黄。
511	瓦器	椀	6区	SP1675	(15.0)			(4.4)			口縁部1/9	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちユビオサエ、ヘラミガキ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－2期）。	石英 法量：0.1~2.3㎜	外面：N4/0灰。 内面：N4/0灰。
512	瓦器	椀	6区	SP1682	(16.0)			(3.4)			口縁部1/7	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヘラミガキ（幅2㎜）。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ(幅2㎜)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－2期）。	石英、長石、赤色斑粒 法量：0.1~2.0㎜	外面：N3/0暗灰。 内面：N3/0暗灰。
513	瓦器	椀	6区	SP1686	(15.7)			3.3			口縁部1/16	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヘラミガキ（幅2.5㎜）。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ（幅2.5㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－2期）。	石英、長石、雲母 法量：0.1~1.8㎜	外面：2.5Y7/1灰白。 内面：10YR5/1褐灰。
515	黒色土器	椀	6区	SP1731	(15.9)			2.4			口縁部1/20	外面：回転ナデ。摩耗のため不明瞭であるが僅かにヘラミガキ（幅1.5㎜）の痕跡あり。 内面：回転ナデのちヘラミガキ（幅2.5㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 黒色土器A類。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、雲母 法量：0.1~2.2㎜	外面：10YR6/4にぶい黄橙。 内面：2.5Y3/1黒褐。
516	土師質土器	杯	6区	SP1738				(2.4)	8.0		底部完形	外面：体部回転ナデ。底部回転ヘラ切り、板目圧痕。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。	石英、長石、赤色斑粒 法量：0.1~7.0㎜	外面：7.5YR8/4浅黄橙。 内面：7.5YR8/4浅黄橙。
517	瓦器	椀	6区	SP1739	(16.1)			(5.05)			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデのちヘラミガキ（幅1.5㎜）。体部ユビオサエのちヘラミガキ（幅2㎜）。 内面：ヨコナデのちヘラミガキ(幅2㎜)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 摩滅のため調整不明瞭。 和泉型（Ⅱ－1期～Ⅱ－2期）。	石英、長石、赤色斑粒、雲母、黒色斑粒 法量：0.1~1.5㎜	外面：5Y4/1灰。 内面：2.5Y6/1黄灰。
518	瓦器	皿	6区	SP1740	9.9			2.4	5.1		全体の7/10	外面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコナデ。底部板ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコナデのちヘラミガキ（幅1.5㎜）。底部ユビナデのちヘラミガキ（幅1.5㎜）。	焼成：良。密度：精。 和泉型	石英、長石、赤色斑粒、チャート 法量：0.1~2.5㎜	外面：N4/0灰。 内面：N5/0灰。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(胴径・鍔径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
519	瓦器	皿	6区	SP1740	14.8			(2.7)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ（幅2㎜）。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ（幅2㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。和泉型（Ⅲ－1期）。	長石、絹雲母 法量：0.1～0.2㎜	外面：N4/0灰。 内面：N7/0灰。
520	瓦器	椀	6区	SP1780				(2.3)	(5.6)	0.5	高台部1/10	外面：体部ユビオサエ。底部ヨコナデ。貼付高台。 内面：体部ヨコナデのちヘラミガキ（幅2.5㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、チャート 法量：0.1～1.5㎜	外面：N4/0灰。 内面：N4/0灰。
521	瓦器	椀	6区	SP1788	13.1			(2.6)			全体の1/10	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	長石、絹雲母 法量：0.1～0.3㎜	外面：2.5Y3/1黒褐。 内面：2.5Y4/1黄灰。
522	土師器	杯	6区	SP1817	(15.2)			3.5	(6.1)		口縁部1/5	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部ヘラ切りのちユビオサエ、ナデ。 内面：口縁部、体部回転ナデ。底部ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～4.7㎜	外面：5YR7/6橙。 内面：5YR6/6橙。
523	土師器	椀	6区	SP1817	15.2			(3.7)			全体の1/4	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ(摩滅のため調整不明瞭)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～0.5㎜	外面：5YR5/4にぶい赤褐。 内面：5YR4/1褐灰。
525	黒色土器	椀	7区	SP1869				(1.1)	(8.2)	(5.0)	高台部1/8	外面：高台部ヨコナデ。 内面：ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 黒色土器A類か。	石英、絹雲母 法量：0.1～1.0㎜	外面：2.5Y8/1灰白。 内面：5Y3/1オリーブ黒。
526	瓦器	椀	7区	SP1869	(16.8)			(5.2)			口縁部1/14	外面：口縁部ヨコナデ。体部上ナデのちヘラミガキ。体部下ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部下ヘラミガキ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅱ－3期～Ⅲ－1期）。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～2.5㎜	外面：5YR7/6橙。 内面：5Y4/1灰。
527	瓦器	皿	7区	SP1869	15.4			2.4			口縁部1/13	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラミガキ（幅3㎜）。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期）。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～3.0㎜	外面：2.5Y3/1黒褐。 内面：2.5Y3/1黒褐。
528	土師質土器	鉢	3区	SX1002				5.0	14.2		全体の1/20	外面：体部板ナデ。底部ナデ。 内面：体部板ナデ。底部ヨコナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	赤色斑粒、砂岩 法量：0.1～1.0㎜	外面：10YR8/2灰白。 内面：10YR8/2灰白。
529	土師質土器	羽釜	3区	SX1002	(28.6)			(4.2)			全体の1/5	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 内外面煤付着。	石英、長石、金雲母 法量：0.1～4.4㎜	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/6明赤褐。
530	土師質土器	羽釜	3区	SX1002				(10.4)			不明	外面：体部、脚部ユビオサエ、ユビナデ。 内面：ユビオサエ、ユビナデのちハケ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。	石英、黒色斑粒 法量：0.1～5.0㎜	外面：N6/0灰。 内面：2.5Y7/1灰白。
531	土師質土器	鍋	3区	SX1002				(6.3)			不明	外面：口縁部ヨコナデ。胴部、体部ハケ(7条／㎝)のちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。胴部、体部ハケ(5条／㎝)。	焼成：良。密度：良。	石英、結晶片岩、赤色斑粒 法量：0.1～4.0㎜	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：10YR8/4浅黄橙。
532	瓦質土器	羽釜	3区	SX1002	22.0	27.0		(4.3)			口縁部1/9	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部介添。	石英、絹雲母 法量：0.1～1.0㎜	外面：N4/0灰。 内面：N4/0灰。
540	土師器	杯	7区	SX1003	(13.4)			(3.5)	(8.15)		全体の3/4	外面：口縁部、体部ヨコナデ。底部ナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 口縁部外面の一部煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～10.5㎜	外面：5YR7/6橙。 内面：5YR7/4にぶい橙。
541	土師器	杯	7区	SX1003				(0.7)	(5.9)		底部1/3	外面：体部摩滅のため不明。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：摩滅のため不明。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～4.0㎜	外面：5YR6/8橙。 内面：5YR6/6橙。
542	土師器	皿	7区	SX1003	(8.6)			1.1	(7.6)		全体の1/2	外面：口縁部、体部ヨコナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～5.0㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR6/6橙。
543	土師質土器	鍋	7区	SX1003	33.0	27.8		10.1			口縁部1/5	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちハケ(6条／㎝)。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部板ナデ。体部摩滅のため調整不明。	焼成：やや不良。密度：粗。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1～6.0㎜	外面：7.5YR5/6明褐。 内面：7.5YR6/4にぶい橙。
544	土師質土器	羽釜	1区	第1包含層	長さ5.4	幅6.5	高さ2.15				不明	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部タタキ(3条／㎝)。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 体部外面煤付着。 播磨型（長谷川編年Ⅴ期）。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1～2.0㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR5/4にぶい赤褐。
545	白磁	皿	1区	第1包含層	(10.2)			2.15	4.45	0.6	全体の1/4	外面：ロクロナデ、施釉。削り高台、露胎。 内面：ロクロナデ、施釉。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 森田分類C類。	石英 法量：0.1㎜	外面：8Y8.5/3Sうすい黄。 内面：8Y8.5/3Sうすい黄。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸部・胴部)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
546	土製品	土錘	1区	第1包含層	長さ (3.2)		高さ1.35	孔径0.4	重さ 5.0g		全体の2/3	外面：ユビミサエ、ナデ。		石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~1.0mm	外面：10YR8/3浅黄橙。
548	弥生土器	甕	1区	第1包含層	(22.6)	(20.4)		(5.8)			全体の1/10	外面：口縁部ヨコナデのち刻目。頸部ヨコナデ。体部沈線7条。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部、体部板ナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。 外面煤付着。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~6.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：7.5YR5/4にぶい褐。
551	弥生土器	甕	2区	第1包含層	24.6			6.4			口縁部1/8	外面：口縁部ヨコナデのち刻目。頸部沈線4条。体部ハケ(6~8条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(6条/cm)。体部ユビオサエのちユビナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~6.0mm	外面：7.5YR5/4にぶい褐。 内面：5YR6/4にぶい橙。
555	土師質土器	羽釜	3区	第1包含層	(26.8)			(6.1)			口縁部1/6	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1~5.5mm	外面：10YR3/1黒褐。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
556	青磁	碗	3区	第1包含層				(3.4)			不明	外面：口縁部ロクロナデ、施釉。体部ロクロナデ、蓮弁文。 内面：ロクロナデ。	焼成：良。密度：精。 断面実測。 龍泉窯系青磁（E期Ⅰ　5b類）。		外面：10YG（きみどり）6.5/3Sグレイみの黄緑。10YG（きみどり）7.5/3Sグレイみの黄緑。 内面：10YG（きみどり）6.5/3Sグレイみの黄緑。 （胎土：2.5Y8/1灰白）。
557	青白磁	合子蓋	3区	第1包含層							不明	外面：ロクロナデ、施釉。 内面：ロクロナデ、施釉。	焼成：良。密度：精。		外面：16gB8.5/3Sうすい緑みの スカイ。 内面：16gB8.5/1S青みの白。
558	陶器	皿	3区	第1包含層			11.8	2.9		8.3	底部1/2	外面：ロクロナデ。削り出し高台、露胎。 内面：ロクロナデのち施釉。	焼成：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒 法量：0.1~1.0mm	外面：10YR8/3浅黄橙（露胎部） 内面：8.5/7Sうすいオレンジ（施釉部）
559	須恵器	壺	3区	第1包含層				(4.6)	(16.0)	0.7	底部1/8	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：精。 反転復元。	石英 法量：0.1~0.8mm	外面：N6/0灰。 内面：N7/0灰白。
563	土師質土器	羽釜	4区	第1包含層	24.8		26.8	(6.7)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヨコナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのち板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 接合痕あり。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1~4.0mm	外面：10YR7/2にぶい黄橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
564	土師質土器	鍋	4区	第1包含層				(4.8)			不明	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ、ユビナデ。 内面：体部ハケ(8条/cm)。	焼成：良。密度：良。 断面実測。 外面煤付着。	石英、長石、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~2.8mm	外面：7.5YR4/2灰褐。 内面：10YR6/4にぶい黄橙。
565	須恵質土器	杯	4区	第1包含層				(1.5)	(5.4)		底部1/2	外面：体部回転ナデ。底部回転糸切り。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 重ね焼き。	石英、赤色斑粒 法量：0.1~1.0mm	外面：2.5Y6/1黄灰。 内面：2.5Y7/2灰黄。
566	須恵器	甕	4区	第1包含層	30.2	25.0		4.4			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(4条/cm)のちナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部板ナデ。	焼成：不良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~1.0mm	外面：10YR7/2にぶい黄橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
567	瓦質土器	鍋	4区	第1包含層	(31.0)	(27.5)		(4.3)			口縁部1/10	外面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ（幅1.3cm）。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ（幅1.3cm）。	焼成：やや不良。密度：良。 反転復元。 山城型。	石英、絹雲母 法量：0.1~2.0mm	外面：N4/0灰。 内面：5Y6/1灰。
568	青磁	碗	4区	第1包含層				3.0	5.6	1.0	高台部1/3	外面：ロクロナデのち施釉。高台削り出しのち貼付け。 内面：ロクロナデのち施釉	焼成：良。密度：精。		外面：10YG7.5/3Sグレイみの黄緑。 内面：10YG7.5/3Sグレイみの黄緑。
570	土師質土器	羽釜	5区	第1包含層	(29.4)		(31.8)	(6.5)			口縁部1/12	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため不明瞭。板ナデ？	焼成：良。密度：良。 反転復元。 体部外面煤付着。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1~5.5mm	外面：5YR6/6橙。 内面：5YR7/6橙。
571	土師質土器	羽釜	5区	第1包含層	(20.0)		(22.0)	(4.9)			口縁部1/12	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 外面煤付着。	石英、赤色斑粒、絹雲母 法量：0.1~3.0mm	外面：10YR7/3にぶい黄橙。 内面：10YR7/3にぶい黄橙。
572	土師質土器	羽釜	5区	第1包含層				(4.8)			不明	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ。体部ユビオサエ、ユビナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。 外面煤付着。	石英、長石、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1~4.2mm	外面：5YR5/6明赤褐。 内面：5YR5/6明赤褐。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(頸径・胴径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
573	土師質土器	羽釜	5区	第1包含層	(26.35)	(27.65)	(29.1)	8.75			口縁部1/4	外面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため不明瞭。底部格子目タタキ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部、底部板ナデ、ユビオサエ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。 外面全体煤付着。	石英、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1～5.5㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：5YR6/6橙。
574	瓦質土器	羽釜	5区	第1包含層	(19.0)		(21.4)	(3.9)			口縁部1/18	外面：口縁部、鍔部ヨコナデ、ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、角閃石 法量：0.1～2.5㎜	外面：5Y3/1オリーブ黒。 内面：5Y3/1オリーブ黒。
575	瓦器	椀	5区	第1包含層	16.8			(3.1)			口縁部～体部1/12	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちヨコナデ。 内面：体部ヨコナデのちヘラミガキ（幅3㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 和泉型（Ⅲ－3期）。	石英、赤色斑粒 法量：0.1～1.0㎜	外面：5Y3/1オリーブ黒。（摩耗部：2.5Y7/3浅黄）。 内面：5Y3/1オリーブ黒。（摩耗部：2.5Y7/3浅黄）。
576	瓦器	椀	5区	第1包含層				(1.2)	5.2	0.45	全体の2/3	外面：底部ユビオサエ、ユビナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	焼成：やや不良。密度：良。 一部反転復元。	石英、長石、赤色斑粒 法量：0.1～1.8㎜	外面：2.5Y5/1黄灰。 内面：10YR6/2灰黄褐。
577	白磁	碗	5区	第1包含層	14.0			(1.7)			口縁部1/12	外面：ロクロナデ。施釉。 内面：ロクロナデ。施釉。	焼成：良。密度：精。 反転復元。 C群Ⅳ類。 玉縁状口縁部。	石英 法量：0.1～0.5㎜	外面：5Y7/1灰白。 内面：5Y7/1灰白。 （素地：2.5Y8/1灰白）
578	磁器	碗	5区	第1包含層				(1.43)	4.5	0.5	底部完形	外面：回転ヘラケズリ。露胎。削り出し高台。 内面：ロクロナデ。施釉。	焼成：良。密度：精。 一部反転復元。 見込み、高台部に砂目痕4ヶ所あり。	石英 法量：0.1㎜	外面：10Y7/1灰白。 内面：10YG（さみどり）6.5/3Sグレイみの黄緑。 胎土：N8/0灰白。
580	土師質土器	皿	7区	第1包含層	(9.0)			(1.6)	(7.1)		全体の1/5	外面：回転ナデ。底部回転ヘラ切りのち板ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。外面底部の板ナデは一定方向に明瞭に並んでいる。板状	石英、長石、赤色斑粒、角閃石 法量：0.1～3.0㎜	外面：10YR7/4にぶい黄橙。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。
581	土師質土器	皿	7区	第1包含層	(8.2)			(1.5)	(6.3)		全体の1/2	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転ヘラ切り。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、赤色斑粒、角閃石 法量：0.1～4.7㎜	外面：5YR6/4にぶい橙。 内面：5YR6/4にぶい橙。
582	土師質土器	皿	7区	第1包含層	(8.2)		(8.4)	(1.7)	3.0		全体の1/2	外面：回転ナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 一部合成。外面底部に板目圧痕あり。	石英、長石、赤色斑粒、角閃石 法量：0.1～0.5㎜	外面：7.5YR7/3にぶい橙。 内面：7.5YR7/6橙。
583	土師質土器	皿	7区	第1包含層	(7.9)			1.4	(6.75)		口縁部1/4	外面：回転ナデ。底部回転ヘラ切りのちナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、角閃石 法量：0.1～3.0㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：7.5YR6/6橙。
584	須恵質土器	擂鉢	7区	第1包含層							不明	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。	石英、角閃石 法量：0.1～2.0㎜	外面：N5/0灰。 内面：2.5GY6/1オリーブ灰。
585	瓦器	椀	7区	第1包含層				(1.8)	(6.55)		底部1/2	外面：ヨコナデ。 内面：ナデのちヘラミガキ（幅3㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。貼付高台の剥離痕あり。	石英、赤色斑粒、角閃石 法量：0.1～2.0㎜	外面：5Y5/3灰オリーブ。 内面：2.5GY5/1オリーブ灰。
586	瓦器	鉢	7区	第1包含層				(1.1)	(6.15)	0.5	底部1/5	外面：ヨコナデ。 内面：ナデのちヘラミガキ（幅2㎜）。	焼成：良。密度：良。 反転復元。貼付高台。	石英、長石、角閃石 法量：0.1～1.0㎜	外面：10Y5/1灰。 内面：10Y6/1灰。
587	磁器	碗	7区	第1包含層	12.5		12.8	(3.1)			全体の1/9	外面：ロクロナデのち施釉貫入あり。体部下部露胎。 内面：ロクロナデのち施釉貫入あり。	焼成：良。密度：密。 反転復元。	石英 法量：0.1～0.2㎜	外面：露胎部2.5Y8/2灰白。 内面：施釉部10YG8.5/1S黄みの白。
588	弥生土器	壺	7区	第1包含層				(3.0)	7.5		底部3/4	外面：体部磨耗のため調整不明。底部ナデ。 内面：ヘラケズリ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。磨耗のため調整不明瞭。	石英、長石、赤色斑粒、角閃石 法量：0.1～5.0㎜	外面：5YR6/6橙。 内面：5Y6/1灰。
589	弥生土器	甕	7区	第1包含層				(3.9)	8.0		底部完形	外面：ユビオサエのちハケ(11条／㎝)。底部ナデ。 内面：板ナデのちナデ。	焼成：良。密度：粗。 一部合成。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、角閃石、砂岩、チャート 法量：0.1～5.0㎜	外面：7.5YR6/6橙。 内面：10YR7/1灰白。
590	弥生土器	甕	7区	第1包含層	(26.2)			(9.0)			全体の1/10	外面：口縁部ヨコナデのち刺突文。頸部沈線3条。体部ヨコナデ、ユビオサエ。 内面：ヨコナデ。体部板ナデのちナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、角閃石、砂岩、チャート 法量：0.1～5.0㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：10YR6/2灰黄褐。
591	弥生土器	高杯	7区	第1包含層				(7.1)			脚上部のみ	外面：脚部上ハケ(9条／㎝)。脚部中ハケ(5条／㎝) およびヘラミガキ（幅2.5㎜）。 内面：脚部下に絞り痕あり。	焼成：良。密度：良。 一部反転合成。	石英、長石、赤色斑粒、角閃石 法量：0.1～4.0㎜	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：7.5YR5/6明褐。

掲載番号	分類	名称	調査区	出土遺構	法量(口径)	法量(胴径・摘径)	法量(最大径)	法量(器高)	法量(底径)	法量(高台高)	残存率	調整技法	特徴	含有物	色調
595	弥生土器	壺	1区	SD2001							ほぼ完形	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ハケ(6条/cm)、刺突文(2段)。体部上ハケ(6条/cm)。体部下ハケ(6条/cm)のちヘラミガキ(幅2mm)(幅4mm)。底部ユビオサエ、ユビナデ。 内面：口縁部ナデ。頸部ユビオサエ、ユビナデ。体部上ユビオサエ、ユビナデのち板ナデ。体部下ハケ(10条/cm)。底部ユビオサエのちハケ(10条/cm)。	焼成：良。密度：良。 反転復元。 一部合成。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、雲母 法量：0.1～12.0mm	外面：5YR6/6橙。 内面：10YR4/1褐灰。
596	土師質土器	皿	1区	SD2003	10.1			1.2	7.7		全体の1/6	外面：口縁部、体部回転ナデ。底部回転糸切り。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、雲母 法量：0.1～1.0mm	外面：10YR8/2灰白。 内面：10YR8/2灰白。
597	土師質土器	羽釜	1区	SD2003				(4.3)			不明	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエ、ユビナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。 外面煤付着。	石英、赤色斑粒、結晶片 法量：0.1～3.5mm	外面：10YR8/4浅黄橙。 内面：10YR8/4浅黄橙。
598	土師質土器	羽釜	1区	SD2003				(6.9)			不明	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部板ナデ。	焼成：良。密度：良。 外面煤付着。	石英、雲母 法量：0.1～4.6mm	外面：7.5YR5/3にぶい褐。 内面：7.5YR8/3浅黄橙。
599	土師質土器	羽釜	1区	SD2003				(4.55)			不明	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	焼成：良。密度：良。 外面の一部に煤付着。	石英、雲母 法量：0.1～1.3mm	外面：5YR7/4にぶい橙。 内面：5YR7/4にぶい橙。
600	青磁	碗	1区	SD2003				(4.1)	5.7	1.4	底部完形	外面：ロクロナデ、青磁釉。高台部露胎。 内面：ロクロナデ、青磁釉。	焼成：良。密度：良。 一部反転復元。 見込みに重ね焼痕あり。	石英、雲母 法量：0.1～1.0mm	外面：10YG7.5/3Sグレイみの黄緑。 内面：10YG7.5/3Sグレイみの黄緑。 (胎土：2.5Y8/1灰白)
601	土師質土器	皿	7区	SK2008				0.6	(6.1)		底部1/3	外面：回転ナデ。底部回転ヘラ切り。 内面：回転ナデ。底部回転ナデのちナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、長石、赤色斑粒、雲母 法量：0.1～1.8mm	外面：7.5YR6/4にぶい橙。 内面：10YR6/3にぶい黄橙。
602	弥生土器	鉢	5区	SP2017	20.1			16.6	6.9		全体の1/3	外面：口縁部ナデのち刻目。体部ハケ(6条/cm)。底部ナデ。 内面：ユビオサエのちナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。	石英、結晶片岩、赤色斑粒、雲母 法量：0.1～9.0mm	外面：10YR6/3にぶい黄橙。 内面：2.5Y6/3にぶい黄。
603	瓦器	椀	7区	SP2051				(3.1)			不明	外面：ユビオサエ。 内面：ヘラミガキ(幅約2.5mm)	焼成：良。密度：粗。 断面実測。	石英、長石、赤色斑粒 法量：0.1～2.0mm	外面：N4/0灰。 内面：N4/0灰。
604	土製品	土錘	5区	SX2001	長さ3.6	幅1.2	厚さ1.1	孔径0.25	重さ4.1g		ほぼ完形	外面：ユビオサエのちナデ。	焼成：やや不良。密度：良。	石英、長石、雲母 法量：0.1～1.0mm	外面：2.5YR5/6明赤褐。
606	土師質土器	羽釜	1区	第2包含層							不明	外面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエのちナデ。 内面：板ナデ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。	石英、赤色斑粒、雲母 法量：0.1～4.0mm	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：10YR7/4にぶい黄橙。
607	瓦器	椀	1区	第2包含層				(1.2)	(6.2)	0.7	底部1/4	外面：高台部ナデ。 内面：底部ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、雲母 法量：0.1～2.8mm	外面：2.5Y4/1黄灰。 内面：2.5Y5/1黄灰。
608	須恵質土器	捏鉢	1区	第2包含層				(2.7)			不明	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 断面実測。 重ね焼痕あり。 東播系。	石英 法量：0.1～3.0mm	外面：5Y7/1灰白。N6/0灰。 内面：5Y7/1灰白。
609	土師質土器	皿	3区	第2包含層	(8.2)			1.2	(6.2)		全体の1/6	外面：体部回転ナデ。底部回転ヘラ切り。 内面：回転ナデ。	焼成：良。密度：良。 反転復元。	石英、赤色斑粒、金雲母 法量：0.1～0.8mm	外面：7.5YR7/4にぶい橙。 内面：7.5YR7/4にぶい橙。
610	土師質土器	鍋	3区	第2包含層	(33.8)			(4.1)			不明	外面：口縁部ヨコナデ。頸部板ナデのちユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部板ナデのちナデ。	焼成：良。密度：粗。 反転復元。外面に煤付着。	石英、長石、結晶片岩、赤色斑粒、雲母 法量：0.1～2.5mm	外面：5YR4/3にぶい赤褐。 内面：5YR6/6橙。

第７表　名東遺跡　石器・石製品観察表

掲載番号	名称	調査区	遺構	法量 長さ(cm)	法量 幅(cm)	法量 厚さ(cm)	法量 重さ(g)	石材	平面形態	欠損部位	備考
21	石錐？	6区	SA1024EP 2	13.8	20.6	3.0	1210.0	結晶片岩			No.538と接合
21	石錐？	6区	SA1024EP 2	10.1	17.9	1.6	550.0	結晶片岩			No.537と接合
42	磨石	6区	SA1039EP 7	13.8	3.0	1.9	140.0	不明			
48	石錘	6区	SA1040EP 8	10.5	11.9	1.2	210.0	結晶片岩			稜辺に穿孔の痕跡２ヶ所
79	石匙	6区	SB1001	2.9	1.65	0.3	1.1	サヌカイト	凹基	完形	
94	石鏃？（未製品）	6区	SB1004	5.1	10.5	1.9	211.6	結晶片岩			
95	磨石	6区	SB1004	10.2	3.3	1.5	66.7	泥岩			
96	敲石	6区	SB1004	10.2	4.0	2.75	130.6	不明			
97	敲石	6区	SB1004	8.75	8.05	6.7	569.8	不明		完形	
98	磨石	6区	SB1004	10.6	2.3	2.15	99.5	泥岩		完形	
99	敲石	6区	SB1004	30.6	10.8	4.8	2106.3	結晶片岩			
129	打製石庖丁の破片？	6区	SB1004	(5.65)	(4.7)	(0.4)	18.2	結晶片岩			
130	敲石	6区	SB1004	15.4	6.9	2.9	628.9	緑晶片岩		完形	
131	磨石	6区	SB1004	6.6	(6.3)	3.35	164.7	結晶片岩			黒色の付着物あり
132	敲石	6区	SB1004	13.1	3.5	1.6	121.7	緑色片岩		完形	
180	石庖丁（未製品）	6区	SB1004	5.4	13.3	1.3	111.9	結晶片岩			
181	敲石	6区	SB1004	10.6	4.05	3.0	190.3	緑色片岩		完形	上部に煤付着
182	磨石	6区	SB1004	8.8	7.6	2.6	232.3	結晶片岩		完形	
183	石錘	6区	SB1004	8.5	15.7	5.35	893.8	結晶片岩		完形	
184	石錘	6区	SB1004	8.9	15.5	4.7	930.0	緑色片岩		完形	
185	石錘	6区	SB1004	9.7	16.65	4.4	1016.3	緑色片岩		完形	
186	石錘	6区	SB1004	7.9	6.25	1.5	72.0	結晶片岩		完形	
187	台石？	6区	SB1004	17.4	8.6	2.25	475.3	結晶片岩			
200	敲石	1区	SD1002	12.4	6.1	3.25	367.0	緑色片岩		完形	
206	台石	2区	SD1004	3.75	1.5	0.4	2.2	サヌカイト	有茎	完形	
215	スクレイパー	2区	SD1008	6.1	8.8	1.8	71.0	サヌカイト		完形	
224	石製円盤	3区	SD1008	5.85	6.05	0.9	59.2	結晶片岩		完形	
247	打製石庖丁	3区	SD1009	5.1	9.1	0.6	56.7	結晶片岩	平刃 緩刃	完形	
251	石製円盤	3区	SD1010	3.3	3.65	0.8	20.3	滑石		完形	丸味未調品の可能性あり
262	石鏃	3区	SD1014	3.6	1.95	0.5	3.9	サヌカイト	凸基	先端 基部	
275	石製円盤	4区	SD1017	4.9	5.0	1.25	91.7	滑石		完形	丸味未調品の可能性あり
281	石鏃？	4区	SD1018	10.5	10.4	1.05	125.2	結晶片岩			稜辺に穿孔の痕跡３ヶ所あり
316	有孔の破片？	5区	SD1023	11.1	6.1	2.4	250.0	泥岩			欠損部以外に擦痕あり
317	石錘	5区	SD1023	(9.8)	(12.2)	1.6	280.0	結晶片岩		完形	
341	石錘	5区	SD1024	8.35	9.45	1.9	250.0	結晶片岩			
342	打製石庖丁	5区	SD1024	(6.0)	(11.2)	1.3	150.0	結晶片岩	平刃 単刃		
372	石錘	6区	SD1037	3.8	2.35	0.7	5.2	サヌカイト	半茎	先端 胴部	
373	剥片	6区	SD1037	4.3	5.3	0.8	20.0	サヌカイト			
374	敲石	6区	SD1037	20.0	10.3	4.85	1317.0	砂岩		完形	
375	敲石	6区	SD1037	6.8	5.3	3.9	191.5	砂岩		完形	下部に敲打痕あり
376	磨石	6区	SD1037	(14.1)	(7.7)	(11.2)	1587.6	不明			
380	スクレイパー	7区	SD1043	3.6	7.4	0.7	15.3	サヌカイト			
384	石剣	7区	SD1044	7.9	2.8	1.1	23.8	サヌカイト		下脚	
387	打製石庖丁の破片？	4区	SE1001	6.45	4.3	0.65	21.7	結晶片岩			
388	石臼（下臼）	4区	SE1001	25.4	9.0	12.0	3840.0	花崗岩			
400	石鏃	6区	SE1002	3.5	2.2	0.35	1.4	サヌカイト	平基	完形	
401	石錘	6区	SE1002	2.9	1.25	0.35	0.95	サヌカイト	凸基	完形	
402	スクレイパー	6区	SE1002	4.2	5.2	0.8	20.0	サヌカイト			
403	スクレイパー	6区	SE1002	3.7	5.3	0.9	17.4	サヌカイト			
404	剥片	6区	SE1002	5.0	(3.4)	0.6	16.0	サヌカイト			
405	敲石	6区	SE1002	11.2	5.05	3.8	290.0	泥質片岩		完形	
406	磨石	6区	SE1002	11.0	4.4	2.2	160.0	泥岩		左側	
407	敲石	6区	SE1002	14.3	5.0	2.8	260.0	砂岩		完形	
408	磨石	6区	SE1002	6.55	6.6	4.55	240.0	砂岩		下脚	
409	石鏃	6区	SE1002	7.0	10.9	0.9	120.0	結晶片岩		完形	
410	台錘	6区	SE1002	16.9	11.2	3.5	810.0	結晶片岩		完形	
419	スクレイパー	2区	SK1005	2.6	3.9	0.7	6.6	サヌカイト			

掲載番号	名称	調査区	遺構	法量 長さ(cm)	法量 幅(cm)	法量 厚さ(cm)	法量 重さ(g)	石材	平面形態	欠損部位	備考
438	敲石 磨石	6区	SK1073	19.6	5.3	4.1	770.0	結晶片岩		完形	
439	台石の破片？	6区	SK1073	9.2	(3.6)	(4.5)	160.0	不明			
449	凹石	7区	SK1110	(16.4)	13.1	3.4	1210.0	砂岩		下側	欠損部以外に擦痕あり
452	台石	6区	SM1002	2.7	1.0	0.4	1.1	ヤスカイト	有茎	完形	
453	石皿	6区	SM1002	10.2	12.4	1.7	220.0	結晶片岩		完形	
454	打製石庖丁 (未製品)	6区	SM1002	(6.9)	(14.8)	1.5	210.0	不明	平刃 抉刃		
524	敲石	7区	SP1843	16.0	4.6	4.6	480.0	不明		完形	
535	石斧 (未製品)	3区	SX1002	29.1	11.3	6.45	3100.0	結晶片岩			
536	石斧 (未製品)	3区	SX1002	36.6	8.7	5.2	2925.0	結晶片岩			
537	台石の破片？	3区	SX1002	17.6	21.3	14.8	5640.0	砂岩			
538	凹石	3区	SX1002	7.0	7.0	6.35	431.4	砂岩		完形	
539	砥石	3区	SX1002	6.35	4.3	2.2	68.4	石英 粗面岩		上側 下側	
547	石製円盤	1区	第1包含層	7.55	7.4	1.05	111.6	結晶片岩			
549	石鏃	1区	第1包含層	(2.55)	(1.65)	0.45	1.6	ヤスカイト		先端 基部	
550	凹石	1区	第1包含層	11.7	10.9	2.4	473.0	結晶片岩		完形	
552	石錐	2区	第1包含層	3.3	1.95	0.65	3.0	ヤスカイト		完形	
560	石鏃	3区	第1包含層	(2.85)	1.95	0.4	1.9	ヤスカイト	凹基	先端	
561	石錐	3区	第1包含層	3.3	1.85	0.5	3.0	ヤスカイト		下側	
562	剥片	3区	第1包含層	3.95	8.3	0.65	18.9	ヤスカイト			
579	打製石庖丁	3区	第1包含層	7.6	10.0	0.65	130.0	結晶片岩	四刃 単刃		
592	石鏃	7区	第1包含層	(2.4)	1.2	4.5	1.15	ヤスカイト		先端	
594	石鏃	1区	SD2001	2.25	1.1	0.25	0.7	ヤスカイト	平基	完形	

第8表　名東遺跡　鉄器・金属製品観察表

掲載番号	名称	調査区	出土遺構	法量 長さ(cm)	法量 幅(cm)	法量 厚さ(cm)	法量 重さ(g)	備考
10	板状鉄製品	5区	SA1017EP13	6.6	5.3	2.5	81.1	
39	板状鉄製品	6区	SA1033EP2	(4.45)	(5.6)	(0.9)	(19.4)	
80	釘	6区	SB1001	4.4	1.0	1.0	4.1	
188	不明鉄製品	6区	SB1004	3.5	1.5	0.7	2.9	
197	釘	1区	SD1001	8.7	1.05	1.1	13.0	
201	刀子	1区	SD1003	(3.2)	1.8	1.4	6.6	
223	鋼鉄	3区	SD1008	2.5	2.5	0.1	3.5	電永通寶
243	銅銭	3区	SD1009	(2.4)	(2.4)	0.1	1.7	電永通寶
244	不明鉄製品	3区	SD1009	8.25	5.05	3.3	135.5	
245	不明鉄製品	3区	SD1009	4.2	3.1	2.55	37.1	
246	スラグ	3区	SD1009	4.25	3.7	1.6	51.3	
280	スラグ	4区	SD1018	4.8	2.5	1.9	21.3	
287	釘	4区	SD1020	2.35	0.85	0.6	1.4	
304	銅銭	5区	SD1023	(2.4)	(2.4)	0.1	1.2	元寶
318	釘	5区	SD1023	(4.2)	(1.3)	(1.0)	(6.0)	
340	銅銭	5区	SD1024	2.4	(2.4)	0.1	2.4	熙寧元寶
417	刀子	6区	SE1002	(5.4)	2.1	1.3	10.8	
459	鉄弾	7区	SM1003	3.15	0.65	0.6	9.1	
494	鉄鏃	6区	SP1580	上部(7.9) 下部(4.5)	上部4.0 下部1.3	上部1.4 下部1.2	上部11.5 下部4.6	雁股鏃第1形式第2型式　茎部の中間を欠損。
514	刀子	6区	SP1711	3.4	2.1	1.0	6.7	
533	棒状鉄製品	3区	SX1002	7.8	0.55	6.0	3.0	
534	棒状鉄製品	3区	SX1002	5.15	3.35	2.0	42.2	
553	釘	2区	第1包含層	(3.5)	(1.1)	(1.9)	(6.2)	
554	鋼鉄	2区	第1包含層	2.5	2.5	0.1	2.2	電永通寶
569	銅銭	4区	第1包含層	(2.3)	2.4	0.1	1.9	基祚通寶
595	スラグ	1区	SD2002	4.35	3.55	2.1	47.6	
605	不明鉄製品	1区	SX2001	7.9	1.35	0.15	4.8	鎌製品

写 真 図 版

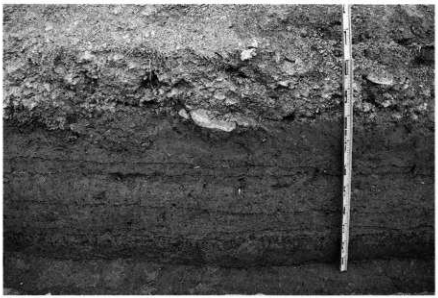
図版1

調査前風景

包含層堀削作業

1区　第1遺構面完掘状況
（南東から撮影）

図版2



1区南壁①　土層堆積状況

1区　第2遺構面完掘状況
（南西から撮影）

1区　SD2001遺物出土状況
（南西から撮影）